令和７年度

事 業 別 予 算 概 要 説 明 書

（ 安 曇 野 市 議 会 基 本 条 例 第 11 条 関 係 資 料 ）

安 曇 野 市

目　　次

施策体系 …… 3 頁

一般会計
議会事務局 …… 7
危機管理課 …… 9

総務部
総務課 …… 15
職員課 …… 19
財政課 …… 21
税務課 …… 26
収納課 …… 28
財産管理課 …… 29
契約検査課 …… 35

政策部
政策経営課 …… 38
秘書広報課 …… 48
行革デジタル推進課 …… 50
人権共生課 …… 53

市民生活部
地域づくり課 …… 56
市民課 …… 68
環境課 …… 69
ゼロカーボン推進課 …… 80
移住定住推進課 …… 81

福祉部
福祉課 …… 84
高齢者介護課 …… 91
障がい者支援課 …… 97

保健医療部
健康推進課 …… 103
健康支援課 …… 111
国保年金課 …… 118

農林部
農政課 …… 122
耕地林務課 …… 139

商工観光スポーツ部
商工労政課 …… 156
観光課 …… 165
スポーツ推進課 …… 177

都市建設部
建設整備課 …… 185
維持管理課 …… 194
都市計画課 …… 204
建築住宅課 …… 210

上下水道部
経営管理課 …… 215

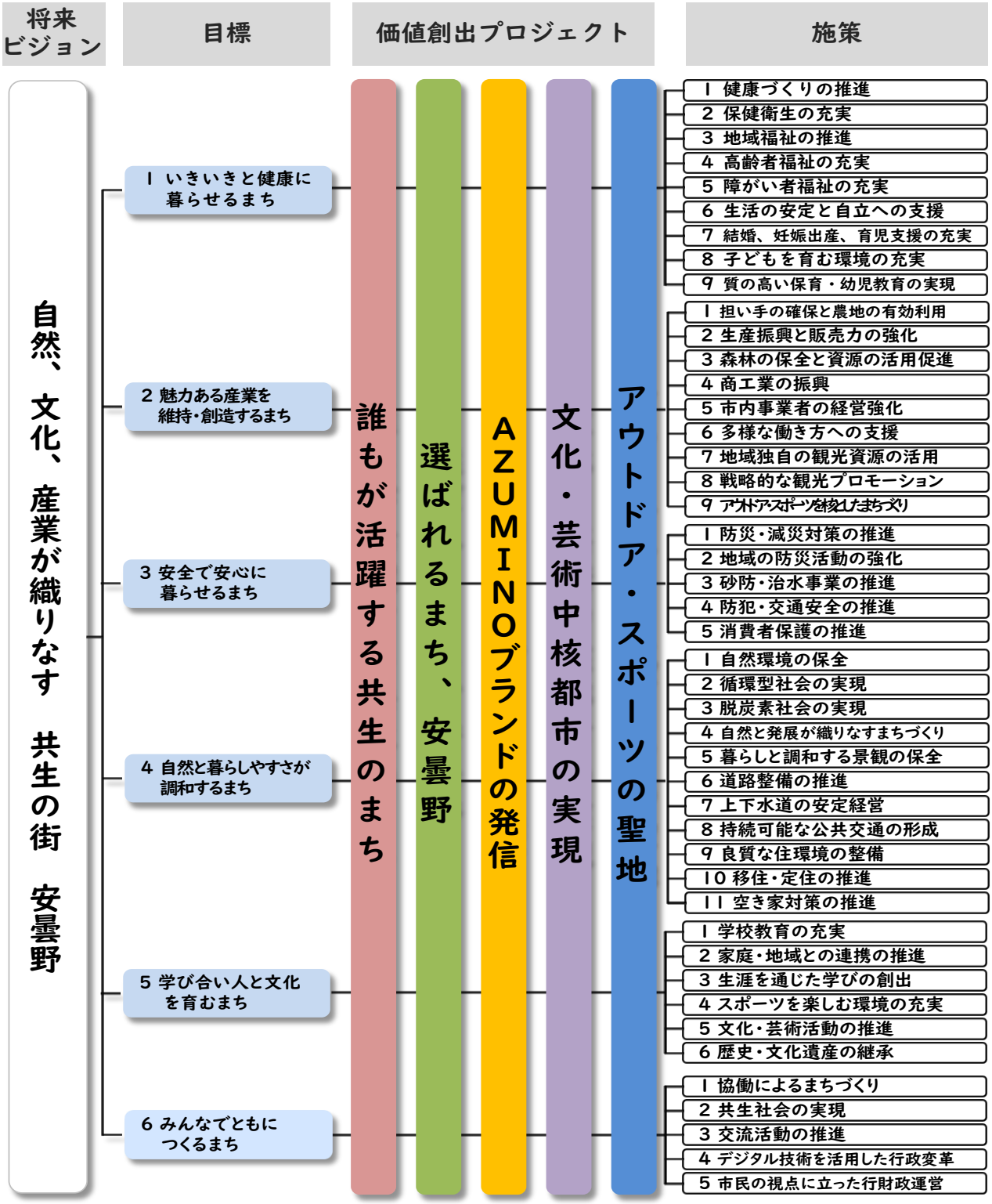
会計課 …… 218

教育部（教育委員会）
学校教育課 …… 220
学校給食課 …… 240
生涯学習課 …… 246
文化課 …… 261
子ども家庭支援課 …… 270
こども園幼稚園課 …… 282

監査委員事務局 …… 289
選挙管理委員会事務局 …… 291
農業委員会事務局 …… 296
公平委員会事務局 …… 298

特別会計
国民健康保険特別会計 …… 300
後期高齢者医療特別会計 …… 332
介護保険特別会計 …… 339
上川手山林財産区特別会計 …… 368
北の沢山林財産区特別会計 …… 372
有明山林財産区特別会計 …… 375
富士尾沢山林財産区特別会計 …… 378
穂高山林財産区特別会計 …… 381
産業団地造成事業特別会計 …… 384
有明荘特別会計 …… 386

施策の体系図


将来ビジョン
目標
価値創出プロジェクト
施策
自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
1 いきいきと健康に暮らせるまち
2 魅力ある産業を維持・創造するまち
3 安全で安心に暮らせるまち
4 自然と暮らしやすさが調和するまち
5 学び合い人と文化を育むまち
6 みんなでともにつくるまち
誰もが活躍する共生のまち
選ばれるまち、安曇野
AZUMINOブランドの発信
文化・芸術中核都市の実現
アウトドア・スポーツの聖地
1 健康づくりの推進
2 保健衛生の充実
3 地域福祉の推進
4 高齢者福祉の充実
5 障がい者福祉の充実
6 生活の安定と自立への支援
7 結婚、妊娠出産、育児支援の充実
8 子どもを育む環境の充実
9 質の高い保育・幼児教育の実現
1 担い手の確保と農地の有効利用
2 生産振興と販売力の強化
3 森林の保全と資源の活用促進
4 商工業の振興
5 市内事業者の経営強化
6 多様な働き方への支援
7 地域独自の観光資源の活用
8 戦略的な観光プロモーション
9 アウトドアスポーツを核としたまちづくり
1 防災・減災対策の推進
2 地域の防災活動の強化
3 砂防・治水事業の推進
4 防犯・交通安全の推進
5 消費者保護の推進
1 自然環境の保全
2 循環型社会の実現
3 脱炭素社会の実現
4 自然と発展が織りなすまちづくり
5 暮らしと調和する景観の保全
6 道路整備の推進
7 上下水道の安定経営
8 持続可能な公共交通の形成
9 良質な住環境の整備
10 移住・定住の推進
11 空き家対策の推進
1 学校教育の充実
2 家庭・地域との連携の推進
3 生涯を通じた学びの創出
4 スポーツを楽しむ環境の充実
5 文化・芸術活動の推進
6 歴史・文化遺産の継承
1 協働によるまちづくり
2 共生社会の実現
3 交流活動の推進
4 デジタル技術を活用した行政変革
5 市民の視点に立った行財政運営

事業別予算概要説明

一般会計

議会事務局

予算書ページ	61

コード	011401100
課・係等	議会事務局　議会事務局　庶務係

予算				総合計画		
	款	01	議会費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	議会費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	議会費		施策	共生社会の実現
	事業	**0101010**	**議会費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**261,823**	**0**	**0**	**0**	**0**	**261,823**
前年度	249,191	0	0	0	0	249,191
増減額	12,632	0	0	0	0	12,632

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・開かれた議会、市民参加を推進する民主的な議会の実現を目指した運営を推進します。
・安曇野市議会（本会議、常任委員会、特別委員会）の運営、議会基本条例に基づく議会改革の取り組み、議会広報活動等を行います。
・政策提言への取り組みを一層推進します。
【効果】
・議会報告会等を実施することにより、市民の思いや考えを把握でき、議会活動への理解を得る場ともなります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・インターネットも活用し、議会報告会・議員研修会を開催するほか、各委員会の視察研修を行い、政策提言などの議会活動の充実を図ります。
・タブレット端末・ペーパーレス会議システム・議会グループウエアを活用して議会のICT化を進めます。
・共生の街を一層推進するため、本会議のインターネット中継配信時に字幕表示を行います。
・先例の見直しやハラスメント防止に向けた取り組みを進めます。

【詳細事業内訳】
議会費 261,823千円

【一般財源増加理由】 改選に伴う議員数の増、期末手当の支給月数の引上げ等による報酬等の増、議会インターネット中継配信時の字幕表示システム使用による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	103,334	議員報酬　現員数20名　改選後22名	10	需用費	8,073	改選に伴う消耗品費他：869千円 議会だより印刷：5,386千円
02	給料	26,695	職員給料	11	役務費	375	小会議室インターネット回線使用料：80千円 講師派遣：275千円
03	職員手当等	55,010	議員期末手当：40,383千円	12	委託料	13,622	会議録調整業務：9,589千円 会議録配信業務：1,769千円
04	共済費	37,723	議員共済組合納付金：29,118千円	13	使用料及び賃借料	5,480	映像配信システム使用料：3,405千円 議会グループウェア使用料：167千円
07	報償費	380	議員研修会講師謝礼：150千円 視察等土産：190千円	17	備品購入費	33	議会図書室図書
08	旅費	7,440	議員出張・委員会視察研修旅費：5,147千円	18	負担金補助及び交付金	3,478	政務活動費：2,500千円
09	交際費	180	議長交際費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		議会費	本会議・常任委員会の会議録作成並びに会議録及び発言を字幕表示する本会議のライブ・録画配信等の議会ホームページへの掲載を通じ、市民にひらかれた議会運営を行います。	01	報酬	103,334	
					03	職員手当等	55,010	
					04	共済費	37,723	
					02	給料他	65,756	
						計	261,823	
2								
						計		

危機管理課

予算書ページ	287

コード	013001200
課・係等	危機管理監　危機管理課　消防防災係

予算				総合計画		
	款	09	消防費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	01	常備消防費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	**0109010**	**常備消防負担金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,071,598**	**0**	**0**	**0**	**2,282**	**1,069,316**
前年度	1,024,215	0	0	0	2,194	1,022,021
増減額	47,383	0	0	0	88	47,295

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	高速自動車道救急支弁金	2,282							2,282

【目的・効果】

【目的】

〇常備消防の松本広域消防局が行う消防・救急業務が、効果的かつ効率的に行われるよう必要経費（人件費、消防設備費、消防業務費、救急業務費）について、構成団体として応分の負担をします。

・長野県消防防災ヘリコプター運航協議会へ県消防防災航空隊負担金を支払います。

【効果】

〇松本広域消防局が行う消防・救急業務が的確に実行され、また、消防防災航空隊が適切に運用されることで、市民の生命、身体及び財産が守られ、安全安心で快適な暮らしが確保されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

〇松本広域連合消防事業費負担金1,066,596千円を支出します（前年度より47,217千円の増）。

〇県消防防災航空隊へ負担金として2,719千円を支出します。

〇「高速自動車国道における救急業務に関する覚書」に基づき、東日本高速道路株式会社及び中日本高速道路株式会社から安曇野市へ支払われる支弁金を、高速道路における救急業務を実施している松本広域連合へ負担金として2,283千円を支出します。

【詳細事業内訳】

常備消防負担金事業 1,071,598千円

【一般財源増加理由】 松本広域連合消防事業費負担金の増額による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,071,598	県消防防災航空隊負担金、松本広域連合消防費負担金、高速自動車道救急事業支弁金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		常備消防負担金事業	松本広域連合が行う消防・救急業務が、効率的且つ効果的に行われるよう必要経費を構成団体として応分に負担する。また、県消防防災航空隊負担金を長野県消防防災ヘリコプター運航協議会へ支払う。これにより、火災・救急・災害等への対応を迅速に行うことが出来る。	18	負担金補助及び交付金	1,071,598	
						計	1,071,598	
2								
						計		

予算書ページ	287

コード	013001200
課・係等	危機管理監　危機管理課　消防防災係

予算				総合計画		
	款	09	消防費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	02	非常備消防費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	**0109020**	**非常備消防費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**173,339**	**5,000**	**0**	**0**	**16,923**	**151,416**
前年度	214,160	1,868	0	33,900	18,783	159,609
増減額	△ 40,821	3,132	0	△ 33,900	△ 1,860	△ 8,193

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	消防団設備整備費補助金	5,000							21,923
	21	消防団員退職報償金	16,788							
	21	消防団員等公務災害補償給付金	100							
	21	消防団員福祉共済	35							

【目的・効果】

【目的】

〇火災発生時の初期消火活動、地震や風水害等の大規模災害時における警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動など消防対応力を強化します。
〇団員の確保を進め、消防力低下を防止し、持続可能な消防団活動の充実強化を図ります。

【効果】

〇火災予防、防火意識の高揚及び消防団員の装備の改善により、地域防災力の充実強化が図られます。
〇消防団活動の安全確保と災害対応能力を効果的に向上させることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

〇消防組織法第18条第1項の規定により設置する消防団の管理運営を行います。
〇消防団員の処遇改善を図るため、「非常勤消防団員の報酬等の基準」に基づき、出動、訓練その他の活動に応じた適切な報酬及び費用弁償を支給します。
〇退団時に消防団員の多年の労苦に応えるため、勤務年数及び階級に応じた退職報償金基準額に市独自の加算金を加えて支給します。
〇地域密着性、要員動員力及び即時対応力の面で優れた組織である消防団が、大規模災害時の対応や身近な災害への取り組み等、地域の安全と安心を確保するための活動を行います。
〇第4分団第1部（寺所区、踏入区）、第5分団第2部（アルプス区、徳治郎区）の可搬ポンプ積載車を更新します。（債務負担行為）
〇消防団に対するイメージアップと興味や認知度を高めるため、消防団キャラクターの啓発グッツやPR動画を作成し、若い世代に効果的に伝えることで、消防団員の確保を図ります。

【詳細事業内訳】

非常備消防運営事業 161,677千円 分団等運営補助金交付事業 11,600千円 消防団車両更新事業 62千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	34,323	消防団員、消防委員、会計年度任用職員	12	委託料	1,760	PR動画作成、操法大会会場設営、出初式分列行進警備外
03	職員手当等	578	会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	2,532	消防団システム使用料、簡易無線機電波使用料外
05	災害補償費	100	消防団員公務災害補償	17	備品購入費	5,346	消防団装備品
07	報償費	50,394	災害・訓練外出動出席謝礼、退団者報償金外	18	負担金補助及び交付金	38,081	消防団運営補助金、消防団員退職報償金掛金、防火用水年間通水負担金、準中型免許取得費用補助金
08	旅費	1,164	消防団幹部視察研修、会計年度任用職員通勤費	26	公課費	687	消防車両重量税
10	需用費	35,622	消防車両搭載用ホース、防火衣、車両・ポンプ用燃料、キャラクターグッズ作成、ポンプ等修繕外				
11	役務費	2,752	車検・点検費用外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		非常備消防運営事業	消防団員へ年額報酬及び出席謝礼等を支払う。また退団者へ退職報償金を支給する。団員被服・消防車両用消耗品等の購入や消防車両の検査・修繕を行う。消防団員が効果的かつ適切に活動する状況を整えることが出来ます。	07	報償費	50,394	
					10	需用費	35,622	
					01	報酬	34,323	
					18	負担金補助及び交付金	26,481	
						計	146,820	

予算書ページ	289

コード	013001200
課・係等	危機管理監　危機管理課　消防防災係

予算				総合計画		
	款	09	消防費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	03	消防施設費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	**0109030**	**消防施設維持整備事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**99,316**	**0**	**0**	**39,600**	**0**	**59,716**
前年度	167,062	5,486	0	100,000	0	61,576
増減額	△ 67,746	△ 5,486	0	△ 60,400	0	△ 1,860

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	防災基盤整備事業債	3,600							39,600
	22	消防団詰所統廃合事業（特例債）	36,000							
								（入湯税）	（17,009）	

【目的・効果】

【目的】

〇地域防災の中心的な役割を果たす消防団活動に対し、災害時の初動体制の強化を図るため、施設等の環境整備を行います。

〇火災発生時の水利確保のため、耐震性貯水槽及び消火栓の整備を計画的に行います。

【効果】

〇消防団の活動拠点となる詰所等の施設整備を行うことで、災害時の迅速な対応が可能となり、市民の生命や財産を保護し、被害軽減が期待できます。

〇火災をはじめ震災等の災害発生時に円滑な消火活動を行うことができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

〇消防水利（防火水槽及び消火栓）を整備し、円滑な消火活動ができる環境を整えることにより、災害発生時に市民が被る被害の減少を図ります。

〇地域防災の拠点となる消防団詰所を、消防団員の活動拠点として十分な機能を果たせるように維持管理します。

〇第11分団旧第2部詰所（新屋区管轄）、旧第3部詰所（耳塚区、橋爪区管轄）の解体します。

〇旧第6分団第1部（明科区・大足区管轄）の詰所を解体します。

〇第9分団第1部（等々力区管轄）及び第3部（等々力町区・穂高町区管轄）の統合詰所の新築工事の実施設計を行います。

【詳細事業内訳】

消防施設維持整備事業 53,464千円 消防団詰所更新・統廃合事業 44,073千円 耐震性貯水槽新設・更新事業 1,779千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	15,428	消火栓用ホース外購入、詰所外施設修繕、詰所光熱水費				
11	役務費	145	詰所建築完了検査手数料、浄化槽検査手数料				
12	委託料	9,951	旧第6分団第1部詰所・第11分団第2部・第3部詰所解体工事施工監理、第9分団統合詰所建設実施設計等				
13	使用料及び賃借料	486	詰所等消防施設用地借地料				
14	工事請負費	49,408	第11分団旧第2部・旧第3部詰所解体工事・旧第6分団第1部詰所解体工事				
17	備品購入費	990	消火栓用ホース格納箱外				
18	負担金補助及び交付金	22,908	消火栓維持管理負担金、消火栓新設等（新設5基、交換6基・撤去3基）負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		消防団詰所更新・統廃合事業	第11分団旧第2部（新屋区管轄）・旧第3部詰所（耳塚区・橋爪区管轄）及び旧第6分団第1部（明科区・大足区管轄）詰所の解体工事を行う。第9分団統合詰所建設の実施設計を行う。 地域防災の拠点となる消防団詰所の整備を行うことにより、消防団の効率的な出動体制を確立し消防力を向上させる。	14	工事請負費	36,641	
					12	委託料	7,292	
					11	役務費	140	
						計	44,073	
2	ハード		耐震性貯水槽新設・更新事業	地震等による火災発生時の消防水利確保及び住宅密集地等を優先に耐震性貯水槽の整備を計画的に行う。 耐震性貯水槽の整備を行うことにより、震災時に水道管の破損等によって消火栓が使用できなくなった場合も水利が確保できる。	12	委託料	1,584	
					14	工事請負費	195	
						計	1,779	

予算書ページ	291

コード	013001100
課・係等	危機管理監　危機管理課　危機管理担当

予算				総合計画		
	款	09	消防費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	03	消防施設費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	**0109040**	**防災無線維持管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**221,809**	**0**	**0**	**184,700**	**0**	**37,109**
前年度	46,302	0	0	0	0	46,302
増減額	175,507	0	0	184,700	0	△ 9,193

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	防災行政無線親局設備操作卓等更新事業（緊防債）	168,000							184,700
	22	県防災行政無線設備更新工事一部負担金(緊防債)	16,700							

【目的・効果】

【目的】

○防災行政無線を維持・整備し、災害時における市民等への情報伝達手段や通信手段を確保します。

○平常時においても、防災行政無線を適切に運用し、市民へ適切な情報提供を行います。

【効果】

○災害に関わる情報や避難情報を、迅速かつ正確に市民へ伝達することにより、災害による被害の軽減が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○防災行政無線設備として、移動系（統制台、中継2局）及び同報系（親局、遠隔制御装置、中継1局、子局236局、Jアラート受信装置）の保守及び維持管理を行います。

○コミュニティFM局と連携する緊急割込み放送システムの維持管理を行います。

○長野県衛星系防災行政無線設備更新工事に関する一部費用を負担します。

○同報系防災行政無線親局操作卓等の更新工事を実施します。

○災害時等の通信に用いるスマートフォン型多機能IP無線機（298台）を購入します。

【詳細事業内訳】

防災行政無線維持整備事業 39,456千円 防災行政無線設備新設・更新事業 182,353千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,847	屋外拡声局外電気料、無線設備修繕費等				
11	役務費	7,622	防災行政無線回線使用料及び通信料、緊急割込み放送通信料、多機能IP無線機通信料等				
12	委託料	17,917	防災行政無線設備・緊急割込み放送システム保守点検業務委託等				
13	使用料及び賃借料	3,740	多機能IP無線機利用料等				
14	工事請負費	145,371	同報系防災行政無線親局操作卓等更新工事、緊急割込み装置入替工事等				
17	備品購入費	27,214	多機能IP無線機購入費等				
18	負担金補助及び交付金	17,098	防災行政無線電波使用料、長野県衛星系防災行政無線設備更新負担金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		防災行政無線維持整備事業	防災行政無線及び緊急割込み放送システムの維持管理を行い、適切に運用できるようにします。	12	委託料	17,917	
					18	負担金補助及び交付金	17,098	
					10	需用費	2,847	
					11	役務費	1,594	
						計	39,456	
2	ハード		防災行政無線設備新設・更新事業	災害時の情報伝達手段を確保するため、老朽化している同報系防災行政無線親局の操作卓を更新します。 老朽化している移動系防災行政無線をスマートフォン型多機能IP無線機（298台）と切り替えます。	14	工事請負費	145,371	
					17	備品購入費	27,214	
					11	役務費	6,028	
					13	使用料及び賃借料	3,740	
						計	182,353	

予算書ページ	293

コード	013001100
課・係等	危機管理監　危機管理課　危機管理担当

予算				総合計画		
	款	09	消防費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	04	災害対策費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	**0109050**	**災害対策費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**129,682**	**0**	**0**	**0**	**10,000**	**119,682**
前年度	128,307	3,000	0	0	10,000	115,307
増減額	1,375	△ 3,000	0	0	0	4,375

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							10,000

【目的・効果】

【目的】

○市民の生命・身体・財産を侵害する事態に迅速に対応するため、危機管理体制を充実させ、計画的な備蓄の実施や、自主防災組織活動強化、市民の防災意識の高揚を図り、防災・減災に取り組みます。

【効果】

○「災害に強いまちづくり」を推進します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○避難所開設訓練及び防災講演会を開催して市民の災害対応力の向上と防災意識の高揚を図ります。
○災害対策本部設置訓練を実施し、職員の災害時の対応力の向上を図ります。
○在宅避難時に活用することができる防災用品の購入に対し補助を実施します。
○防災情報を受信するために重要な、緊急告知機能付き防災ラジオ（市防災ラジオ）の購入に対して補助金を交付します。
○自主防災組織の活動強化を図るため、「地域自主防災会議」の開催と、資機材整備及び防災訓練等に対して補助金を交付します。
○情報受信手段として重要な「メール配信システム」への登録を推進します。
○防災拠点施設である防災広場の維持管理を行います。
○備蓄計画に基づき、食料、飲料水、資機材等の備蓄を進めます。
○災害時の対応能力を向上させるため、物資集積拠点の立上・運用マニュアルを作成し、また被災者生活再建支援システムを導入します。

【詳細事業内訳】

防災啓発事業 9,011千円 防災組織支援事業 5,502千円 防災広場管理事業 1,274千円 災害対策事業 20,416千円 災害対策総務費 93,479千円

【一般財源増加理由】 新たに物資集積拠点の立上・運用マニュアルを作成し、また被災者生活再建支援システムを導入するため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,340	防災会議委員講習、会計年度任用職員報酬	11	役務費	1,688	ライブカメラ回線、職員用携帯電話使用料等
02	給料	46,579		12	委託料	6,990	物資集積拠点立上・運用マニュアル作成委託、被災者生活再建支援システム導入委託等
03	職員手当等	26,846		13	使用料及び賃借料	1,370	被災者生活再建支援システム使用料等
04	共済費	15,480		17	備品購入費	6,331	防災用備蓄品購入等
07	報償費	418	防災講演会講師謝礼等	18	負担金補助及び交付金	11,126	防災用品購入補助金、市防災ラジオ購入補助金、自主防災組織防災活動支援補助金等
08	旅費	373	友好都市担当者会議、被災地視察等				
10	需用費	10,141	災害対策備蓄品購入等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		防災啓発事業	市内全自主防災組織の参加による避難所開設訓練を実施し、また、防災用品の購入に対して補助金を交付して、災害対応力の向上と防災意識の高揚を図ります。	18	負担金補助及び交付金	5,501	
					12	委託料	2,615	
					07	報償費	400	
					10	需用費他	495	
						計	9,011	
2	ソフト		災害対策事業	災害備蓄品を計画的に購入し災害に備えます。また、物資集積拠点の立上・運用マニュアルの作成や被災者生活再建支援システムを導入することにより災害対応能力を向上させます。	10	需用費	8,952	
					17	備品購入費	6,331	
					12	委託料	3,813	
					13	使用料及び賃借料	1,320	
						計	20,416	

総務部

予算書ページ	65

コード	010101100
課・係等	総務部　総務課　総務係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102010**	**一般管理費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,056,083**	**35**	**1,675**	**0**	**55,681**	**998,692**
前年度	999,412	35	1,341	0	55,829	942,207
増減額	56,671	0	334	0	△ 148	56,485

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	自衛官募集事務委託金	35	21	税証明等郵送料申請者負担金	16				
	16	特例処理事務交付金	1,536	21	派遣職員給与費負担金	55,665				57,391
	16	住宅新築資金県補助金	139							

【目的・効果】

【目的】

特別職並びに総務部門職員の人件費などの一般管理費、平和都市宣言事業、固定資産評価審査委員会事務及び顧問弁護士等に係る経費を計上しています。

【効果】

・市役所の郵便物の収受及び発送を一括して管理し、各種割引料金の適用により経費が削減できます。
・平和行政の推進に向け、広島平和記念式典へ市内中学生を派遣することで、若い世代の平和意識の高揚が図られます。
・弁護士より専門的見地から指導、助言を受けることで法的な問題を適正かつ早期に解決することができます。
・正確な議案等の作成に努め、円滑な議会運営に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・郵便物の一括管理、庁舎間メール便の集配を実施します。
・固定資産評価審査委員会を開催します。
・平和都市宣言事業を実施します。
・顧問弁護士を選任し、行政運営上の法的問題等の早期解決を図ります。
・定例会及び臨時議会の議案・予算書等を作成します。

【詳細事業内訳】

平和都市宣言事業 4,085千円 一般管理費 1,049,741千円 固定資産評価審査委員会事務 57千円 顧問弁護士及び訴訟等委託事務 2,200千円

【一般財源増加理由】 職員等給与手当の増額、郵便料の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	85	固定資産評価審査委員会委員報酬（3人） 57千円、広島平和記念式典参加事業救護看護師報酬 28千円	11	役務費	95,039	郵便料等 94,910千円、広告料 102千円、広島平和記念式典参加者保険料 27千円
02	給料	520,152	特別職、一般職	12	委託料	9,010	メール便運航業務 3,558千円、広島平和記念式典参加委託事業 3,252千円、顧問弁護士委託事業 2,200千円
03	職員手当等	265,221	特別職諸手当、職員諸手当	13	使用料及び賃借料	150	戦後80年平和事業映画上映用DVD賃借料 150千円
04	共済費	164,808	職員共済組合納付金、特別職共済組合負担金	18	負担金補助及び交付金	102	暴力追放県民センター賛助会費 50千円、満蒙開拓平和記念館会費 50千円、平和首長会議納付金 2千円
07	報償費	573	記念切手シート 495千円、平和学習会講師謝礼 50千円、県人会記念品 19千円、視察お土産 9千円				
08	旅費	478	広島平和記念式典参加事業旅費 360千円、職員出張旅費 118千円				
10	需用費	465	消耗品費 335千円、広島平和記念式典参加体験文集印刷 99千円、食糧費 31千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		平和都市宣言事業	中学生による広島平和記念式典参加事業を松本大学との連携により実施します。戦後80年平和事業として、知覧特攻平和会館出張講話や上映会を開催し、平和に関する意識を高めるための取組を推進します。	12	委託料	3,252	
					08	旅費	360	
					10	需用費	166	
					13	使用料及び賃借料他	307	
						計	4,085	
2								
						計		

予算書ページ	67

コード	010101100
課・係等	総務部　総務課　総務係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102015**	**寄附採納事務**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**453,395**	**0**	**0**	**0**	**304,577**	**148,818**
前年度	443,670	0	0	0	304,385	139,285
増減額	9,725	0	0	0	192	9,533

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ふるさと寄附基金利子	4,577							
	18	ふるさと寄附金	300,000							304,577

【目的・効果】

【目的】

・ふるさと納税制度の趣旨に則り「メイドイン安曇野」にこだわった特産品や製造品をお礼の品として提供します。

・地域産業の振興に向けて魅力的な特産品、製造品、サービスをお礼の品として取り揃えるとともに、事業の資金調達等を図るために賛同を得られる寄附の募集テーマを設け、広く全国からふるさと寄附を募ります。

・前年度に寄附をいただいた方との繋がりを大切にするため、お礼状とともにお礼の品一覧を掲載したパンフレットをお送りします。

【効果】

・寄附された方が指定する募集テーマに沿った事業の特定財源として活用することで、一般財源の支出を抑制できます。

・お礼の品として地場産品を提供することで、地域産業の振興と雇用促進に寄与することができます。

・魅力ある返礼品を媒体にして、安曇野市を全国にPRできます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地場産業の特産品、製造品、各種サービスをお礼として取り揃え、安曇野産にこだわった魅力ある返礼品の発掘・拡充を図っていきます。

・クレジット決済や寄附サイトを活用することで、事務処理の効率化と寄附する方の利便性が図られます（クレジット決済手数料、ふるさと寄附募集受付サイト使用料）。

・寄附金は全て「ふるさと寄附基金」に積み立てます。

【詳細事業内訳】

寄附採納事務 453,395千円

【一般財源増加理由】 寄附件数増加に伴う送料（報償費）の増額、広告費の増額、寄附サイト増加に伴う使用料の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,127	パートタイム会計年度任用職員報酬	24	積立金	304,578	ふるさと寄附基金積立金 300,000千円、ふるさと寄附基金利子 4,578千円
03	職員手当等	809	パートタイム会計年度任用職員諸手当				
07	報償費	92,000	ふるさと寄附返礼品				
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
11	役務費	8,376	クレジット決済手数料 5,307千円、広告料 2,915千円、電子感謝券代行業務 154千円				
12	委託料	4,216	ふるさと寄附募集パンフレット、活動報告チラシ印刷、RPP広告運用				
13	使用料及び賃借料	41,238	サイト使用料 41,238千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	83

コード	010101200
課・係等	総務部　総務課　法務係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	02	文書広報費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102190**	**文書管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**3,764**	**0**	**0**	**0**	**1,168**	**2,596**
前年度	3,584	0	0	0	1,168	2,416
増減額	180	0	0	0	0	180

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	コピー等サービス料	400							1,168
	21	豊科書庫電気料	768							

【目的・効果】

【目的】

・ファイリングシステムを活用し、情報公開制度の基礎となる公文書等の適正管理に努め、業務の効率化を図ります。

・書庫（外書庫含む）に保管している公文書（現用文書）等の保存、廃棄、貸出や返却を適正に管理します。

【効果】

・ファイリングシステムの活用により、組織として効率的な文書管理が行えます。

・文書の収受、起案、決裁、保存、廃棄までの一連の文書管理サイクルを確立することで、適正な文書の保管と不要となる文書の削減が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・外書庫（豊科書庫、穂高会館内書庫）の維持管理及び書庫内の公文書等を適正に管理します。

・公文書等の収受、保存期間別の分類と保管、廃棄、歴史的な重要文書への移管といった文書管理のサイクルをマネジメントします。

【詳細事業内訳】

文書管理事務 592千円 ファイリングシステム事務 1,616千円 書庫管理 1,556千円

【一般財源増加理由】 廃棄文書運搬委託に係る単価及びファイリングシステム用品単価の増加によるもの。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,135	ファイリングシステム用品、書庫修繕・電気料、消耗品				
12	委託料	1,629	廃棄文書運搬、ファイリングシステム維持管理支援、外部書庫管理				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	83

コード	010101200
課・係等	総務部　総務課　法務係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	02	文書広報費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102195**	**法務管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,157**	**0**	**0**	**0**	**200**	**4,957**
前年度	4,950	0	0	0	100	4,850
増減額	207	0	0	0	100	107

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	コピー等サービス料	200							200

【目的・効果】

【目的】
・例規総合管理システム等の維持管理に係る法務管理事務、情報公開・個人情報開示請求事務、行政不服審査事務に係る経費を計上しています。
・市が保有する公文書を積極的に公表することで、情報公開制度の総合的な推進を図り、市政への市民参加を促します。
・市が保有する個人情報を適正に管理するとともにプライバシー権等の個人の権利利益の保護を図ります。
・市の処分又は不作為についての不服審査請求に基づき、行政判断の妥当性をチェックします。

【効果】
・例規総合管理システム等を効果的に活用することで、所管する業務の法令根拠等の知識を深めるとともに、職員自身の立案能力等の向上が図られます。
・公平、公正な市政運営を担保するとともに、市政に対する市民の理解と信頼を深めることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・例規総合管理システム及び例規集データベースの維持管理を行います。
・地方自治関係実例判例集等の追録を行います。
・情報公開制度及び個人情報保護制度の適切な運用を推進します。
・情報公開・個人情報保護審査会又は行政不服審査会を開催します。

【詳細事業内訳】

法務管理事務 4,741千円 情報公開・個人情報開示請求事務 223千円 行政不服審査事務 193千円

【一般財源増加理由】 職員研修の内容見直しに伴う委託料の増加によるもの。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	202	情報公開・個人情報保護審査会委員報酬、行政不服審査会委員報酬	18	負担金補助及び交付金	133	職員研修負担金
07	報償費	180	情報公開・個人情報保護審査会答申書作成謝礼、行政不服審査会答申書作成謝礼				
08	旅費	119	職員研修、情報公開・個人情報保護審査会委員費用弁償、行政不服審査会委員費用弁償				
10	需用費	317	消耗品（法規関係図書・追録・目隠しテープ）				
11	役務費	27	官報閲覧				
12	委託料	2,588	例規総合管理システム、例規集データベース運用保守、職員研修等				
13	使用料及び賃借料	1,591	判例体系等検索システム利用料、コンシェルジュデスク利用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	67

コード	010102100
課・係等	総務部　職員課　職員担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102030**	**職員管理**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**962,887**	**0**	**0**	**0**	**6,075**	**956,812**
前年度	877,404	0	0	0	7,485	869,919
増減額	85,483	0	0	0	△ 1,410	86,893

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	職員健康診断共済組合補助	114	21	一体的実施事業委託金	500				
	21	団体定期保険事務費外	201							6,075
	21	共済組合研修会助成	100							
	21	職員駐車場利用料	5,160							

【目的・効果】

【目的】・市民から信頼され、質の高い行政サービスが提供できる職員の育成を図ります。・職員としての誇りと使命感を持って働くことのできる人事制度を構築していくことで、適正な人事管理に努めます。

【効果】・効率かつ柔軟な人員配置により、能力を最大限生かした適正な人事管理を図ることができます。・人事評価及び職員研修を実施することにより、職員の意識改革、職務遂行能力の向上とともに、組織力の強化・拡充を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・公務員定年引上げを踏まえ、適正な職員数を確保するための職員採用計画を策定します。・階層別に研修を実施し、職層ごとに求められるスキルの向上とともに、全体の組織力強化を図ります。・女性職員の活躍推進に向け、必要な研修を実施するとともに、男性の育休取得を推進します。・ハラスメント防止等に関する要綱に基づき、ハラスメント防止研修を実施します。・障がい者雇用に関する理解を深めるための研修を行い、雇用促進に繋げます。・通信教育費助成制度の活用により、自主的な学びへの支援を行います。・健康面で安心して働くことのできる職場環境を提供するため、健康診断・メンタルヘルス事業等を実施します。・ストレスチェックの集団分析を行い、職場環境の改善に繋げます。・人事評価結果を昇給・昇格、勤勉手当の成績率へ処遇反映させつつ、人材育成・人事配置など人事管理の基礎資料として活用します。・複線型昇任制度において、キャリア選択できる係長昇任試験を実施していくとともに、専任職の設置に向けた調査、検討を進めていきます。

【詳細事業内訳】

職員採用事業 3,418千円 職員管理総務費 946,073千円 職員勤務管理事業 725千円 人事評価による人事管理事業 884千円 職員駐車場管理運営事業 11,787千円

【一般財源増加理由】職員採用テストセンター試験委託料の増、児童手当対象年齢拡大による増、会計年度任用職員社会保険料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	17,806	産業医報酬、会計年度任用職員報酬	12	委託料	27,045	職員採用試験、職員研修、職員健康診断、タイムレコーダー保守、職員駐車場管理
03	職員手当等	149,536	時間外勤務手当、児童手当、会計年度任用職員期末勤勉手当	13	使用料及び賃借料	10,457	職員駐車場借地料
04	共済費	352,843	社会保険料、公務災害負担金	15	原材料費	42	職員駐車場整備資材
07	報償費	531	面接官謝礼、退職者記念品、視察土産	17	備品購入費	47	携帯電話
08	旅費	15,212	職員研修旅費、派遣職員日額旅費、会計年度任用職員通勤費	18	負担金補助及び交付金	386,815	職員研修負担金、退職手当負担金、職員互助会負担金、職員自主研修助成金
10	需用費	1,597	事務用品、職員作業服等、退職者記念写真印刷				
11	役務費	956	就職支援サイト手数料、携帯電話料、退職者賞状筆耕料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		職員採用事業	職員採用試験において、少子化による人材確保の困難さや、近隣自治体における試験日程の分散化による採用予定者の辞退等の増加などにより、採用試験方法の見直しが必要となっており、全国各地の試験会場の中から、受験者の希望する会場・日程で試験を実施するテストセンター方式試験の導入を実施する。	12	委託料	2,532	
					11	役務費	825	
					07	報償費	61	
						計	3,418	
2								
						計		

予算書ページ	71

コード	010102100
課・係等	総務部　職員課　職員担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	01	一般管理費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	**0102047**	**災害派遣事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**3,228**	**0**	**0**	**0**	**0**	**3,228**
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	3,228	0	0	0	0	3,228

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災地からの派遣依頼に基づき職員を派遣します。
【効果】
石川県輪島市への職員の中長期派遣により、被災地支援を行います。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
普通旅費：輪島市への中長期派遣職員の帰庁報告に係る車賃を支出します。
特別旅費：輪島市への中長期派遣職員の日額旅費・移転料等を支出します。

【詳細事業内訳】
災害派遣事業 3,228千円

【一般財源増加理由】 災害発生による皆増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	3,228	普通旅費、特別旅費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	災害派遣事業	被災地への派遣職員に普通旅費（車賃）、特別旅費（日額旅費等）を支出します。	08	旅費	3,228	
						計	3,228	
2								
						計		

予算書ページ	87

コード	010103100
課・係等	総務部　財政課　財政担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	03	財政管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102230**	**財政管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**2,732**	**0**	**0**	**0**	**0**	**2,732**
前年度	2,252	0	0	0	0	2,252
増減額	480	0	0	0	0	480

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・普通交付税の交付を受けるため、基礎数値を把握・報告します。
・特別交付税の交付を受けるため、特殊財政事情の内容、予算額を報告します。
・前年度決算に基づき、地方財政状況調査表を作成します。
・地方財政状況調査結果により、財政健全化比率を算出します。
・地方公会計(財務書類)の取り組みによる財政分析を行います。

【効果】

適正で健全な計画性のある財政運営につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・財政計画に基づく健全財政の堅持に努めるものです。

【詳細事業内訳】

財政管理費 2,732千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	18	財務業務研修等				
10	需用費	124	参考図書等				
12	委託料	2,590	公会計システム保守、財務書類等作成支援				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	87

コード	010103100
課・係等	総務部　財政課　財政担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	03	財政管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102250**	**基金積立金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**29,828**	**0**	**0**	**0**	**29,824**	**4**
前年度	27,180	0	0	0	27,176	4
増減額	2,648	0	0	0	2,648	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	財政調整基金利子	9,943							29,824
	17	減債基金利子	5,731							
	17	公共施設整備基金利子	9,928							
	17	地域振興基金利子	4,222							

【目的・効果】

【目的】

・条例の定めにより、資金の積み立てを行います。

【効果】

・市の健全な財政運営に資するものです。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・財政調整基金条例の定めにより、R6年度決算剰余金からR7年度に繰り越す歳出予算の財源に充てるべき金額（継続費の支出財源として遞次繰り越した金額を含む。）を控除した額の2分の1を下らない額を財政調整基金に積み立てます。

・財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金及び地域振興基金の4基金の運用で生じた利子を、当該基金へ積み立てます。

【詳細事業内訳】

財政4基金積立金 29,828千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	29,828	基金利子（財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金、地域振興基金）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	383

コード	010103100
課・係等	総務部　財政課　財政担当

予算				総合計画		
	款	12	公債費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	公債費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	元金		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0112010**	**長期借入金償還元金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,792,288**	**0**	**0**	**1,394,400**	**1,000,000**	**3,397,888**
前年度	7,302,958	0	0	2,808,000	900,000	3,594,958
増減額	△ 1,510,670	0	0	△ 1,413,600	100,000	△ 197,070

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	減債基金繰入金	1,000,000							
	22	借換債（臨時財政対策債）	800,000							2,394,400
	22	借換債（総務債・旧合併特例事業債）	247,000							
	22	借換債（教育債・旧合併特例事業債）	347,400							

【目的・効果】

【目的】

・地方債の元金を償還します。

【効果】

・計画的に償還を進め、地方債現在高いの縮減を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・R6年度までに借り入れた地方債に対して元金を償還します。

① R5年度までの借入分の償還元金　5,121,610千円

② R6年度元金償還見込額　670,678千円

・R7年度償還元金　①+②　5,792,288千円

＊上記の内、1,394,400千円は借換分（臨時財政対策債800,000千円・合併特例債594,400千円）

【詳細事業内訳】

長期借入金償還元金 5,792,288千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	5,792,288	地方債償還元金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	383

コード	010103100
課・係等	総務部　財政課　財政担当

予算				総合計画		
	款	12	公債費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	公債費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	02	利子		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0112020**	**長期借入金償還利子**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**139,318**	**0**	**0**	**0**	**0**	**139,318**
前年度	109,647	0	0	0	0	109,647
増減額	29,671	0	0	0	0	29,671

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・地方債の利子を償還します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・R6年度までに借り入れた地方債に対し利子を償還します。

【詳細事業内訳】
長期借入金償還利子 137,818千円
一時借入金利子 1,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	139,318	地方債償還利子、一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	385

コード	010103100
課・係等	総務部　財政課　財政担当

予算				総合計画		
	款	13	予備費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	予備費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	予備費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0114010**	**予備費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**50,000**	**0**	**0**	**0**	**0**	**50,000**
前年度	50,000	0	0	0	0	50,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地方自治法第217条の規定により予備費を計上します。

【効果】

・当初予期しなかった想定外の支出が生じた場合及び歳出予算計上額に不足が生じた場合、予備費を充てることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・予備費として50,000千円を計上します。

【詳細事業内訳】

予備費 50,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	50,000	財源が不足した歳出科目への充用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	111

コード	010104100
課・係等	総務部　税務課　諸税係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	徴税費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	税務総務費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102460**	**税務総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**400,037**	**0**	**118,000**	**0**	**1**	**282,036**
前年度	397,060	0	115,000	0	1	282,059
増減額	2,977	0	3,000	0	0	△ 23

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	県民税徴収事務委託金	118,000							118,001
	21	その他税務関係雑入	1							

【目的・効果】

【目的】

税の公平・公正・適正な賦課及び捕捉率の向上に努めます。

広報活動の充実等により納税意識の向上を図り、安定した財政基盤の確保に努めます。

【効果】

安定した財政基盤を確保します。

適正な課税客体の捕捉による不公平感を是正します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【【事業概要】

●公平・公正・適正な賦課と捕捉率の向上に努めます。

①未申告者の解消に努めます。

②庁内各種内部資料、国・県資料による課税の是認、否認を行います。

●納税意識の高揚（関心の増加）を図ります。

①租税教育、中高生の税に関する作文・ポスターの募集及び表彰の実施します。

②広報紙・ホームページ・新聞・デジタルサイネージ等を活用した税務広報を行います。

③口座振替、電子申告、電子納税の推進を行います。

④特別徴収事業所の推進を行います。

【詳細事業内訳】

市民税賦課等総務費 400,037千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,773	会計年度任用職員報酬	11	役務費	1,810	軽自動車税環境性能割徴収取扱費、税のPR用広告料、申告会場電話機能変更手数料
02	給料	154,575	一般職（職員課）	12	委託料	39,647	市税納税通知書等印刷及びシステム保守業務、課税原票管理システム保守業務、税制改正に伴うシステム改修等
03	職員手当等	75,167	一般職扶養手当・期末勤勉手当等、会計年度任用職員期末手当(職員課)	13	使用料及び賃借料	10,822	地方電子申告支援サービス利用料、地方税共通納税サービス利用料、課税原票管理システム等
04	共済費	48,640	職員共済組合納付金（職員課）	18	負担金補助及び交付金	7,779	地方税共同機構負担金、松本地区税務協議会負担金、日本経営協会研修参加料等
07	報償費	608	租税教育推進協議会主催「税に関する作文・ポスター」応募者及び入賞者記念品	22	償還金、利子及び割引料	51,000	市税過年度分還付金及び還付加算金
08	旅費	309	日本経営協会研修会旅費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	3,907	事務用品、入湯税啓発用品、軽自ナンバープレート、参考図書・追録代、申告関係印刷製本代等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	113

コード	010104300・010104400
課・係等	総務部　税務課　家屋担当・土地係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	徴税費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	02	賦課徴収費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102470**	**資産税費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**68,353**	**0**	**0**	**0**	**60**	**68,293**
前年度	45,369	0	0	0	60	45,369
増減額	22,984	0	0	0	0	22,924

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	固定資産土地精通者謝金	60							60

【目的・効果】

【目的】

市町村税体系において基幹的かつ納税者にとって身近な税である固定資産税の公平・公正・適正な課税に努めます。

【効果】

・安定した財政基盤を確保します。

・市民への「受益と負担」の関係における、負担についての不公平感を是正します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・R9基準年度評価替えに向け、地方税法、固定資産評価基準に基づき、不動産鑑定士による標準宅地(402地点を予定）の不動産鑑定評価を行います。

（予算額28,544,010円）

・令和9基準年度評価替えに向け、家屋評価の適正化、効率化を目的とした情報収集、基礎資料づくりを行います。

・国税資料等の閲覧を行い、新規納税義務者の捕捉を行います。

【詳細事業内訳】

土地の鑑定評価及び評価体系集約化事業 36,773千円 課税客体調査事業 7,931千円　基幹系システムセンター代行業務 11,598千円 資産税総務費 12,051千円

【一般財源増加理由】 3年毎に行う、評価替え(令和9基準年度)に係る固定資産標準宅地鑑定評価等業務

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,522	固定資産評価員報酬、会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	235	研修負担金等
03	職員手当等	2,425	職員手当等				
08	旅費	615	事務研修旅費				
10	需用費	1,296	消耗品、印刷製本費等				
11	役務費	26	車検手数料等				
12	委託料	56,727	土地鑑定評価業務、資産税支援システム更新業務、納税通知書作成業務				
13	使用料及び賃借料	507	帳票電子化機器借上料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		土地の鑑定評価及び評価体系集約化事業	地方税法及び、固定資産評価基準に基づく土地価格鑑定評価、土地評価業務のシステム化を行うことで、固定資産税における土地評価を適正に行うことができます。	12	委託料	36,773	
						計	36,773	
2	ソフト		課税客体調査事業	航空写真や確認用リストの作成、成果物のシステムへの反映を行うことで、固定資産税における土地・家屋の評価を適正に行うことができます。	12	委託料	7,931	
						計	7,931	

予算書ページ	113

コード	010105100
課・係等	総務部　収納課　管理係・整理担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	徴税費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	02	賦課徴収費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102480**	**収納費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**64,837**	**0**	**40,000**	**0**	**201**	**24,636**
前年度	62,673	0	40,000	0	1,701	20,972
増減額	2,164	0	0	0	△ 1,500	3,664

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	督促手数料	200							40,201
	16	県民税徴収事務委託金	40,000							
	21	その他税務関係雑入	1							

【目的・効果】

【目的】

・公平な税負担と市債権の適正な管理により、市税等を計画的に収納するとともに自主財源を確保し、安定した財政基盤を確立します。

・納税者が市税等を納めやすい環境を整備し、自主納付の推進と収納率の向上を目指します。

【効果】

・自主財源となる市税収入と税負担の公平性を確保するとともに適正かつ円滑な納税義務の履行により市税累積滞納額の縮減と自主納付の促進を図ります。

・口座振替の推進、コンビニ・スマホ収納等の納税手段の充実により、納税しやすい環境の整備・充実と収納事務の効率化を図ります。

・地方税統一QRコードを活用した電子納付により、納税者等の利便性を高めるとともに、業務の効率化、省力化を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

・納税者の納付の利便性と安全性の向上が図れる口座振替納税を推進し、収納業務の簡素化・効率化と納期内納付の促進を図ります。

・納付書に印刷されたQRコードを読み取ることでスマートフォン決済アプリ等によるキャッシュレス納付ができる「地方税の電子申告システム(eLTAX：エルタックス)」の利用を広く促進し、納税手段の充実と収納事務のデジタル化を推進します。

・納税コールセンター業務委託により納税者が電話を受け易い休日や開庁時間外にも自主納付を勧奨し、納期内納付を呼びかけます。

・期限内納付が困難な納税者や滞納している税金を一括して納付することが困難な方に対して納税相談を実施し、分割納付等、納税者の実情に即した納付計画を提案します。

・十分な担税力があるにもかかわらず納付や相談、催告に応じていただけない場合は、法令に基づき実態調査や財産調査を実施します。

・高額滞納や不動産公売を要する滞納など、市の定常業務では事務量や収納経費が増大する徴収困難案件は、連携する長野県地方税滞納整理機構に事務を移管して引継ぎます。

【詳細事業内訳】

収納総務費 59,293千円、納税コールセンター業務委託事業 5,544千円

【一般財源増加理由】 人件費の増及びシステム標準化対応、コンビニ収納手数料の改定に伴う増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	9,622	滞納整理顧問1人・会計年度任用職員4人	13	使用料及び賃借料	554	官報閲覧システム、預金照会システム、駐車料金等
03	職員手当等	3,487	会計年度任用職員の期末手当、勤勉手当	18	負担金補助及び交付金	10,300	納税貯蓄組合負担金、長野県地方税滞納整理機構負担金、地方税共通納税システム収納委託手数料負担金等
07	報償費	156	収納員自動車借上げ謝礼	26	公課費	16	自動車重量税
08	旅費	641	日本経営協会等職員研修・県外臨戸等旅費				
10	需用費	5,201	事務用品、督促状・催告書・口座振替依頼書・手書き納付書等印刷、封筒作成、公用車修繕・燃料費				
11	役務費	24,243	携帯電話料、口座振替収納他金融機関手数料、コンビニ収納取扱手数料、相続財産管理人予納金、公用車点検・自賠責保険				
12	委託料	10,617	督促状センター代行、県外滞納者居住実態調査、不動産鑑定、収納システム改修、納税コールセンター業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		納税コールセンター業務委託事業	納税コールセンターから初期未納者に対して架電を行い自主納付を促すことで、新規滞納者を増やさない取り組みを推進します。（令和5年度自主納付額　40,859千円）	12	委託料	5,544	
						計	5,544	
2								
						計		

予算書ページ	71

コード	010106100
課・係等	総務部　財産管理課　財産マネジメント担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102020**	**本庁舎管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**261,860**	**0**	**0**	**0**	**3,420**	**258,440**
前年度	251,640	0	0	0	3,420	248,220
増減額	10,220	0	0	0	0	10,220

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	電報電話料（本庁舎）	1	21	その他雑入（本庁舎）	3,268				
	21	資源ごみ売却代（本庁舎）	30							3,420
	21	自動販売機設置電気料（本庁舎）	120							
	21	公衆電話料（本庁舎）	1							

【目的・効果】

【目的】

・本庁舎施設の維持管理について、総合的かつ効果的・効率的・経済的に適正管理することで、庁舎機能の安全性、利便性を向上させます。また、設備の法定・定期点検から修繕等に繋げることにより長寿命化を図ります。

【効果】

・専門的な視点から施設・設備管理を行うことで、施設の長寿命化や維持管理コストの低減が図れます。これにより、庁舎利用者の安全と利便性が確保でき、住民サービスの向上に繋げられます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・総合管理の委託内容は、施設常駐管理、設備管理、警備宿日直業務、清掃業務、総合受付案内業務、電話交換業務、郵便物等受発送業務、植栽管理業務、除雪業務です。

・本庁舎で使用する複合機、印刷機、コピー用紙等の必要経費の維持管理と光熱水費、通信費の支出事務を行います。

・市有施設のNHKテレビ受信料、危険物取扱者、防火管理者、危険物安全協会に係わる事務を行います。

【詳細事業内訳】

本庁舎管理費 261,860千円

【一般財源増加理由】 コピー用紙、冷暖房にかかる灯油代や電気料金の高騰、賃金・物価上昇による総合管理業務委託料の増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,390	パートタイム会計年度任用職員報酬	17	備品購入費	1,173	事務用チェア・デスク・ワゴン・ロッカー
03	職員手当等	1,049	パートタイム会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	259	松本広域危険物安全協会負担金、防火管理者協議会負担金
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	97,442	コピー用紙、インク等消耗品、冷暖房用灯油、電気料、施設修繕				
11	役務費	9,589	電話料、危険物取扱者受験料				
12	委託料	125,370	本庁舎総合管理業務委託、印刷機保守、本庁舎設備機器点検				
13	使用料及び賃借料	23,537	コピー機、印刷機借上料、テレビ受信料、借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		本庁舎管理費	庁舎の総合管理業務を委託することで、住民サービスと施設の長寿命化を図ります。 また、施設・設備の計画的な修繕を行います。	12	委託料	125,370	
					10	需用費	97,442	
					13	使用料及び賃借料	23,537	
					11	役務費外	15,511	
						計	261,860	
2								
						計		

予算書ページ	71

コード	010106100
課・係等	総務部　財産管理課　財産マネジメント担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102080**	**公用車管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**46,087**	**0**	**0**	**2,900**	**10,001**	**33,186**
前年度	33,988	0	0	0	1	33,987
増減額	12,099	0	0	2,900	10,000	△ 801

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	10,000							
	21	公有自動車損害共済金	1							12,901
	22	電動車導入事業（脱炭素化債）	2,900							

【目的・効果】

【目的・効果】

・共用車両を一元管理することにより、効率的な利用と運用を図ります。

・20年経過の車両または走行距離15万キロ以上の車両は修繕費等の費用が嵩むことから経費削減のため、環境性能の高い車両へ順次更新を行います。（HV車、EV車）

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・共用車両の維持管理、燃料、車検、法定点検等の一元管理を行います。

・市の所有する全ての公用車の任意保険の加入を行い、事務手続き、事故処理について一元管理により行います。但し、企業会計及び貸出車両の経費は除きます。

・有料道路使用料（ETC）の一元管理を行います。但し、企業会計、国保・介護保険特別会計及び貸出車両の経費は除きます。

【詳細事業内訳】

公用車管理費 46,087千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	12,349	公用車タイヤ代、燃料費、車両修繕費				
11	役務費	19,806	車検、点検手数料、安曇野ナンバー更新				
13	使用料及び賃借料	8,393	リース車両借上料、高速道路等使用料				
17	備品購入費	4,906	EV車、軽トラック購入				
18	負担金補助及び交付金	48	安全運転管理者協会負担金				
26	公課費	585	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	公用車管理費	1　公用車について、令和7年5月から交付される安曇野ナンバーへ更新します。 2　中型バス1台をリース契約により更新します。	11	役務費	19,806	
					10	需用費	12,349	
					13	使用料及び賃借料	8,393	
					17	備品購入費他	5,539	
						計	46,087	
2								
						計		

予算書ページ	73

コード	010106100
課・係等	総務部　財産管理課　財産マネジメント担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102083**	**AED維持管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**6,686**	**0**	**0**	**0**	**0**	**6,686**
前年度	19,583	0	0	0	0	19,583
増減額	△ 12,897	0	0	0	0	△ 12,897

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
・突然の心停止に対して救命処置を行えるようにするため、AED（自動体外式除細動器）を市有施設に設置します。
・使用期限を迎えたAED本体の更新、バッテリー及びパッドの交換を行うとともに、使用されたバッテリー及びパッドの補充を行い適切な状態を維持管理します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・本体更新（8年ごと） 13台
・バッテリー交換（4年ごと） 21台
・パッド交換（2年ごと） 51台（102セット）
・使用見込み 3回分

【詳細事業内訳】
AED維持管理費 6,686千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,682	バッテリー及びパッドの交換、使用分の補充				
17	備品購入費	4,004	本体更新				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		AED維持管理費	市有施設にAEDを設置し適切に維持管理することで、突然の心停止に対して救命処置を行うことができます。	17	備品購入費	4,004	
					10	需用費	2,682	
						計	6,686	
2								
						計		

予算書ページ	89

コード	010106100・010106200
課・係等	総務部　財産管理課　財産マネジメント担当・施設経営担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	05	財産管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102270**	**財産管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**49,100**	**0**	**0**	**0**	**1**	**49,099**
前年度	50,776	0	0	0	1	50,775
増減額	△ 1,676	0	0	0	0	△ 1,676

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	建物総合損害共済金	1							1

【目的・効果】
〇財産マネジメント担当
・低未利用地及び不要となった財産を処分することで、維持管理経費の低減を図るとともに自主財源を確保します。
〇施設経営担当
【目的】
施設を所管する事業担当課とともに設計段階から事業完了まで一元的に携わり技術提供することで、適正なコスト管理と良好な施設運営を支援します。
【効果】
長寿命化に憂慮した技術提案や、設備機能の最適化により維持管理コストの低減を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
〇財産マネジメント担当
・市有財産を適切に管理し、不要となった財産（土地・建物・物品）は一般競争入札により処分します。
・固定資産税台帳の整備を継続して行います。
・市有施設の建物災害共済保険及び総合賠償補償保険の事務を行います。
〇施設経営担当
・施設の利用目的に応じた安全性や機能性を確保するとともに、ライフサイクルコストの低減や温室効果ガスの削減を図り、市民が利用し易い公共建築を実現します。

【詳細事業内訳】
市有財産管理費 43,272千円、公共建築物のコスト・品質・施工管理 5,828千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	400	設計士等謝礼	18	負担金補助及び交付金	494	研修会受講料・参加料及び負担金
08	旅費	419	研修会（公有財産管理、積算・設計・監理研修等）				
10	需用費	663	公有財産修繕、参考書籍、事務用品外				
11	役務費	16,640	市有物件災害共済、総合賠償補償外				
12	委託料	30,139	固定資産台帳等データ異動更新、エネルギーサービスプロバイダー、アスベスト調査及び設計外				
13	使用料及び賃借料	180	刊行物掲載・積算システム利用料外				
14	工事請負費	165	有線柱撤去				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		市有財産管理費	低未利用地及び不要となった財産を処分することで、維持管理経費の低減及び自主財源の確保を図ります。	12	委託料	26,179	
					11	役務費	16,640	
					10	需用費	220	
					14	工事請負費他	233	
						計	43,272	
2	ソフト		公共建築物のコスト・品質・施工管理	市発注の建築関係工事を統一した積算基準に基づき設計するとともに、有資格者が設計からしゅん工まで関与することで、良質な品質が確保されます。	12	委託料	3,960	
					18	負担金補助及び交付金	457	
					10	需用費	443	
					07	報償費他	968	
						計	5,828	

予算書ページ	91

コード	010106100
課・係等	総務部　財産管理課　財産マネジメント担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102090**	**公共施設管理方針調整事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**161**	**0**	**0**	**0**	**0**	**161**
前年度	101	0	0	0	0	101
増減額	60	0	0	0	0	60

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
・多様化する住民ニーズに対し、より効果的かつ効率的に公の施設を管理運営するため、民間事業者などの能力を活用し、サービスの向上と経費の節減を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・指定管理者制度の導入調整、公の施設指定管理者審査委員会を開催します。
・指定管理者の業務を評価及び検証するモニタリング評価を実施します。
・令和7年度選定施設　24施設

【詳細事業内訳】
公共施設管理方針調整事業 161千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	161	委員報酬4回				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		公共施設管理方針調整事業	公の施設への指定管理者制度導入調整、審査委員会の開催、指定管理者の業務状況の評価・検証を行うことで、多様化する住民ニーズに効果的・効率的に対応しサービスの向上と経費の削減を図ります。	01	報酬	161	
						計	161	
2								
						計		

予算書ページ	91

コード	010106100
課・係等	総務部　財産管理課　財産マネジメント担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102340**	**土地開発基金費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**424**	**0**	**0**	**0**	**371**	**53**
前年度	409	0	0	0	356	53
増減額	15	0	0	0	15	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	土地開発基金利子	371							371

【目的・効果】
・土地開発基金の財産管理・運営を行い、最終的に基金の整理を行います。
・土地開発基金の運営により、市事業の円滑な展開が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・土地開発基金で先行取得した土地の整理を行います。

【詳細事業内訳】
土地開発基金費 424千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	52	賦課金				
27	繰出金	372	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		土地開発基金費	土地開発基金で先行取得した土地について、市による買戻し手続きを行い、基金の健全な運用を図ります。	27	繰出金	372	
					18	負担金補助及び交付金	52	
						計	424	
2						計		

予算書ページ	73

コード	010107100
課・係等	総務部　契約検査課　検査係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102180**	**検査管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**285**	**0**	**0**	**0**	**0**	**285**
前年度	266	0	0	0	0	266
増減額	19	0	0	0	0	19

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・建設工事をはじめとする契約の適正な完了を確認するための検査を行います。
・施工者の技術力の向上に資するため、300万円以上の工事を対象に成績評定を行い、優良工事について表彰します。
【効果】
・契約の適正な完了を確認することで、健全な自治体経営の推進と施工者の技術力の向上を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・規定契約額以上の工事、業務委託及び物品購入について、契約書、仕様書その他関係書類に基づき契約の完了確認の検査を行います。

【詳細事業内訳】
検査管理費 285千円

【一般財源増加理由】 優良建設工事表彰件数の増加を見込みます。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	36	優良建設工事表彰用品				
08	旅費	59	検査実務研修会				
10	需用費	47	優良建設工事表彰用品、参考図書、長靴ほか				
11	役務費	70	表彰状筆耕料				
18	負担金補助及び交付金	73	検査実務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	89

コード	010107200
課・係等	総務部　契約検査課　契約係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	05	財産管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102260**	**契約管理費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,541**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,541**
前年度	5,114	0	0	0	0	5,114
増減額	△ 3,573	0	0	0	0	△ 3,573

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・競争性、透明性、公平性が確保された契約事務を執行します。
【効果】
・予算の効率的執行を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・一般競争入札を基本とした入札契約の執行をします。
・落札業者データの公表を行います。
・四半期ごとの発注予定の公表を行います。
・業務委託等における一般競争入札について、要領等の手続きに従い実施します。

【詳細事業内訳】
契約管理費 1,541千円

【一般財源増加理由】 入札参加資格審査共同受付に係る県負担金及びシステム改修費用の減

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	377	入札参加資格審査・契約事務補助業務				
08	旅費	71	契約実務研修会、通勤手当				
10	需用費	89	契約図書追録、入札時使用封筒等事務用品				
13	使用料及び賃借料	64	入札情報システム等使用料				
18	負担金補助及び交付金	940	入札参加資格審査システム県負担金、契約実務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

政策部

予算書ページ	91

コード	010201100
課・係等	政策部　政策経営課　企画担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102320**	**企画総務費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**68,235**	**0**	**14**	**0**	**20,491**	**47,730**
前年度	46,955	0	1,617	2,600	4,075	38,663
増減額	21,280	0	△ 1,603	△ 2,600	16,416	9,067

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	土地利用規制対策交付金	14							20,505
	19	地域振興基金繰入金	20,000							
	21	安曇野ナンバー導入経費負担金	467							
	21	地域おこし協力隊員用住居借上料（隊員自己負担分）	24							

【目的・効果】

【目的】

○　総合計画・行政評価・実施計画：市民福祉の向上を目指し、最小の経費で最大の効果をあげるため、計画的な行政運営を推進します。
○　臼井吉見の小説「安曇野」による地域振興及び安曇野ナンバー導入の推進を通し、地域振興やシビックプライドの醸成を目指します。
○　市過疎地域持続的発展計画に基づき、明科地域の過疎対策事業を進めます。
○　市の未来に向けた新たな出発点として、市制施行20周年記念事業と実施する。

【効果】

○　計画行政の推進により効率的・効果的な行政運営が可能となります。
○　経営的視点にたった行財政運営の推進が図れます。
○　地域振興、シビックプライドの醸成、地域活性化に繋がります。
○　市の自然、文化、歴史等をアピールすることにより、市民の皆様が愛着や誇りを持ち、幸せに暮らし続けることへの意識共有などに繋げます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

○　事務事業評価、施策評価、市民意識調査の検証結果をもとに重点的に取り組むべき施策や改善すべき課題を明確にし、実施計画に反映します。また、第2次総合計画・後期基本計画の進捗評価を実施します。
　・事務事業評価、施策評価、行政評価の実施
　・市民意識調査の実施
　・第3次安曇野市総合計画（R10～）の策定準備
○　地域振興関連
　・臼井吉見の小説「安曇野」の大河ドラマ化を目指すなど、同小説を通じた地域振興を推進
　・安曇野ナンバー導入式典の開催
　・過疎対策事業の推進（市過疎地域持続的発展計画の進捗管理、明科地域活性化を任務とする地域おこし協力隊2名を配置）
○市民提案補助金の実施
　・市民が実施する事業として、市制施行20周年を記念して、新規及び拡大して実施する部分対し補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

総合計画等策定事業 175千円　広域行政推進事業 18,439千円 企画総務費 7,455千円 小説「安曇野」による地域振興事業 3,116千円 過疎対策推進事業 12,702千円 SDGs推進事業 3,564千円 市制施行20周年記念事業（企画担当分） 20,150千円　安曇野ナンバー推進事業 2,634千円

【一般財源増加理由】「SDGs推進事業」の増、安曇野ナンバー推進事業広告費の増、地域おこし協力隊募集支援等経費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,355	総合計画審議会委員175、地域おこし協力隊5,180	13	使用料及び賃借料	1,506	地域おこし協力隊住宅借上料1,494、駐車場使用料12
03	職員手当等	1,987	地域おこし協力隊手当	18	負担金補助及び交付金	30,103	松本広域連合負担金18,428、市制施行20周年市民提案事業補助金10,000、地域おこし協力隊員補助金など1,675
07	報償費	4,740	SDGs推進アドバイザー謝礼1,200、地域おこし協力隊講師謝礼1,848、安曇野ナンバー推進協議会委員謝礼等1,692				
08	旅費	1,681	地域おこし協力隊731、先進自治体視察等950				
10	需用費	1,213	消耗品費など				
11	役務費	2,424	安曇野ナンバー広告等				
12	委託料	19,226	小説「安曇野」紹介動画2,200、市民意識調査支援業務2,600、市制施行20周年番組等招致委託9,900、地域おこし協力隊募集支援等4,526				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		安曇野ナンバー推進事業（安曇野ナンバー交付式典）	令和7年5月（国が示す予定）より、安曇野ナンバーが交付される予定です。この歴史的な交付を記念して式典を開催します。交付開始により、地域振興や観光振興に繋げるべく、地域のブランドイメージ向上に寄与していきます。	12	委託料	764	
						計	764	
						計		

予算書ページ	93

コード	010201100
課・係等	政策部　政策経営課　企画担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	企画費		施策	持続可能な公共交通の形成
	事業	**0102330**	**公共交通事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**175,307**	**0**	**0**	**0**	**0**	**175,307**
前年度	173,420	13,232	0	0	0	160,188
増減額	1,887	△ 13,232	0	0	0	15,119

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
市民等の移動手段を確保します。
【効果】
1　特に車の運転ができない方の日常的な移動手段が確保されます。
2　高齢者の外出機会が増えることで、健康増進に寄与できます。
3　移動により地域間交流の活性化を促すことで、市域全体の活性化が期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
1　デマンド、定時定路線の運行を行います。デマンドについては、AI型予約システムを駆使したなか、スマートフォンアプリ「のる一と」の利用を促進します。また、休日運行も併せて実施することで、より便利で利用し易い公共交通を目指します。
2　地域公共交通協議会の開催（予算、決算、安曇野市地域公共公共交通計画で定める数値目標の検証、山岳（三股線）バス実証運行など）
3　大糸線利用促進輸送強化期成同盟会、中央東線高速化促進広域期成同盟会、篠ノ井線松本地域活性化協議会の事業と連携し、鉄道の利用促進を図ります。

【詳細事業内訳】
公共交通事業 173,220千円　公共交通連携事業 2,087千円

【一般財源増加理由】 山岳バスの実証運行による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	10	視察土産代				
08	旅費	302	期成同盟会旅費				
10	需用費	38	デマンド事務用品				
13	使用料及び賃借料	9,693	田沢駅構内使用料30、デマンド交通管理システム賃貸借料9,663				
17	備品購入費	490	運行車両用携帯電話（7台）				
18	負担金補助及び交付金	164,774	安曇野市地域公共交通協議会負担金（運行委託、運行管理等）162,999、鉄道期成同盟会負担金等1,775				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		公共交通事業	登山者（観光者）ニーズに応えるため、三股登山口バスの実証運行を実施します。このことで、市民のみならず、来訪者への利用促進を目指し、より便利な公共交通の実現を目指します。	18	負担金補助及び交付金	2,268	
						計	2,268	
						計		

予算書ページ	107

コード	010201100
課・係等	政策部　政策経営課　企画担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	11	諸費		施策	交流活動の推進
	事業	**0102430**	**国内友好交流事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**8,042**	**0**	**0**	**0**	**1,100**	**6,942**
前年度	7,679	0	0	0	1,196	6,483
増減額	363	0	0	0	△ 96	459

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	交流事業参加負担金	1,100							1,100

【目的・効果】
【目的】
互いの特性を生かしながら友好都市との連携・交流を深め、市民や企業・地域などの主体による多様な交流の展開を図り、文化交流と人材育成を推進します。
【効果】
友好都市で開催されるイベントへの参加や市民交流などを通じて安曇野市の魅力を発信することにより、”友好都市・安曇野市”を各都市住民へ周知するとともに、交流人口の拡大につなげることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
政策経営課では、友好提携を結んでいる各都市との市民交流事業や協議会業務、連絡調整を行います。
【友好都市（6自治体）】 東京都武蔵野市／東京都江戸川区／埼玉県三郷市／奈良県三郷町／神奈川県真鶴町／千葉県東金市
【友好交流都市（1自治体）】 福岡市東区
【主な事業】
・安曇野市制施行20周年記念事業に伴う友好都市懇談会
・福岡市東区との市民交流事業（博多どんたく港まつりへの参加）
・江戸川区との交流囲碁対局
・武蔵野市交流市町村協議会（サミット）への参加
・三郷・安曇野友好都市交流推進協議会業務及び住民ふれあい事業の実施
・市民団体同士の交流に対する補助金の交付や、市内開催イベントを通じた交流

【詳細事業内訳】
国内友好交流事業 8,042千円

【一般財源増加理由】 安曇野市制施行20周年記念事業に伴う友好都市懇談会の開催など

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	329	交流時土産代				
08	旅費	350	交流事業参加旅費				
10	需用費	521	消耗品費71／食糧費450				
11	役務費	39	事業参加者保険料				
12	委託料	5,673	福岡市東区との市民交流事業2,888／市制施行20周年記念友好都市懇談会2,581／車両運行218				
13	使用料及び賃借料	19	駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	1,111	武蔵野市交流市町村協議会負担金206／三郷・安曇野友好都市交流推進協議会負担金250／交流実施団体補助金655				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	109

コード	010201100
課・係等	政策部　政策経営課　企画担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	11	諸費		施策	交流活動の推進
	事業	**0102440**	**国際友好交流事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**375**	**0**	**0**	**0**	**341**	**34**
前年度	11,299	0	0	0	5,389	5,910
増減額	△ 10,924	0	0	0	△ 5,048	△ 5,876

特定財源の内訳

款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
17	青少年交流事業支援基金利子	12							341
17	国際交流基金利子	29							
19	国際交流基金繰入金	300							

【目的・効果】
【目的】
1　広い視野と国際感覚を身に付けた人材を育成します。
【効果】
国際姉妹都市であるオーストリア共和国チロル州クラムザッハとの交流事業を通じて
1　安曇野市及び日本文化を広く発信できます。
2　姉妹都市の文化や人々に触れた市民の活動により、多様な文化や価値観を市民に伝えることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【その他】
市内で活動している交流団体の事業に対する補助金交付等を通じて、民間の国際交流事業の促進を図り、国際化を担う市民の育成に努めます。

【詳細事業内訳】
国際友好交流事業 375千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	11	JICA派遣者記念品				
10	需用費	11	消耗品費				
18	負担金補助及び交付金	310	県日中友好協会賛助金10／国際交流団体補助金（安曇野クラムザッハ友好会300）				
24	積立金	43	基金利子（青少年交流事業支援基金13／国際交流基金30）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	123

コード	010201200
課・係等	政策部　政策経営課　統計係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	統計調査総務費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102570**	**統計調査総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**111**	**0**	**41**	**0**	**0**	**70**
前年度	127	0	32	0	0	95
増減額	△ 16	0	9	0	0	△ 25

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	統計調査員確保対策事業委託金	41							41

【目的・効果】

【目的】
・各種施策に役立てることを目的として、安曇野市の統計資料の作成及びホームページへの掲載等を行います。
・市内小中学校の統計教育推進のため『統計グラフコンクール用模造紙』の各校配布を行います。
・国が行う各種統計調査の実施にあたり、統計調査員を円滑に県へ推薦するため、登録調査員の確保を行います。

【効果】
・市の人口・経済など市勢の現況やその推移を明らかにした統計資料を公表します。これらの調査結果は、行政等の各種計画策定に活用されます。
・調査員の確保対策事業を行うことにより、円滑・正確な統計調査を推進します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】
・安曇野市の統計資料の作成及びホームページへの掲載等を充実します。
・統計調査員確保対策事業分は10割補助

【詳細事業内訳】
統計調査総務費 111千円

【一般財源増加理由】 消耗品の購入品目等増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	70	「2024　安曇野市の統計」製本用紙				
11	役務費	38	「統計調査員のしおり」郵送料				
13	使用料及び賃借料	3	統計調査員配布資料コピー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		統計調査総務費	「安曇野市の統計」資料の作成を行い、行政等の各種計画策定に活用します。また、市内小中学校の統計教育推進に役立つよう、資料の充実・情報提供等をすすめます。国が行う各種統計調査の実施にあたり、登録調査員を確保することで統計調査員を円滑に県へ推薦します。	10	需用費	70	
					11	役務費	38	
						計	108	
2								
						計		

予算書ページ	123

コード	010201200
課・係等	政策部　政策経営課　統計係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102580**	**学校基本調査費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**18**	**0**	**18**	**0**	**0**	**0**
前年度	18	0	18	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	学校基本調査委託金	18							18

【目的・効果】
【目的】
・学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に行われます。

【効果】
・学校教育全般にわたる諸施策策定上の基礎資料として活用されます。また、地方交付税の算定の基礎としても活用されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・本調査の実施にあたって、調査関係資料の配布、調査票内容の点検等を行います。

【調査の概要】
・所管省庁：文部科学省
・調査周期：毎年
・調査対象：市内の小学校(10校)、中学校(7校)、幼稚園(1園)、認定こども園(1園)と安曇野市教育委員会
・調査方法：教育委員会を通じて協力依頼及び調査票配布(調査はすべてインターネット回答による。)
・調査期日：令和7年5月1日現在

【詳細事業内訳】
学校基本調査費 18千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	13	市内幼小中学校等資料配布消耗品				
13	使用料	5	市内幼小中学校等配布資料コピー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		学校基本調査	学校に関する基本的事項を調査することにより、学校教育全般にわたる諸施策策定上の基礎資料として利用します。また、地方交付税の算定の基礎として活用されます。	10	需用費	13	
					13	使用料	5	
						計	18	
2						計		

予算書ページ	125

コード	010201200
課・係等	政策部　政策経営課　統計係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102600**	**農林業センサス**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**53**	**0**	**53**	**0**	**0**	**0**
前年度	12,111	0	12,111	0	0	0
増減額	△ 12,058	0	△ 12,058	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	農林業センサス委託金	53							53

【目的・効果】

【目的】

・我が国の農林業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、農山村の実態を総合的に把握し、農林行政の企画・立案等のための基礎資料を作成、提供することを目的に実施します。

【効果】

・地方交付税法に基づく普通交付税算定の際の、農業行政費及び林野行政費の算出などに利用されます。

・食料・農業・農村基本法に基づく食料・農業・農村基本計画及び、森林・林業基本法に基づく森林・林業基本計画の策定の際の基礎資料として利用されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・令和6年度実施した本調査終了後の事務に関する事業です。

【詳細事業内訳】

農林業センサス 53千円

【一般財源増加理由】 前年度未実施のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
8	旅費	4	調査実施事後報告会出席旅費				
10	需用費	10	調査書類等点検・梱包作業事務用品				
11	役務費	36	調査員・指導員連絡用後納郵便料				
13	使用料及び賃借料	3	調査実施事後報告会出席有料道路使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		農林業センサス	本調査終了後（令和7年3月）、事後報告会の職員出席、また、調査票・不用物品等を県へ提出します。	10	需用費	10	
					11	役務費	36	
						計	46	
2								
						計		

予算書ページ	125

コード	010201200
課・係等	政策部　政策経営課　統計係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102700**	**国勢調査費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**44,616**	**0**	**44,616**	**0**	**0**	**0**
前年度	497	0	497	0	0	0
増減額	44,119	0	44,119	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	国勢調査委託金	44,616							44,616

【目的・効果】

【目的】

・国の最も重要な基幹統計の一つで、国内の人口及び世帯の実態を把握し、各種行政施策やその他の基礎資料を得ることを目的として実施します。令和7年度に本調査を実施します。

【効果】

・衆議院の小選挙区の画定や、地方交付税の交付額の配分、都市計画の策定、過疎地域の要件などに利用されます。

・少子高齢化の将来予測、地域の人口の将来見通し、住みよい街づくりのための計画策定、防災計画の策定などに利用されます。

・国勢調査区は、各種基幹統計調査等の調査区として利用(日本の将来推計人口、地域別の人口推計、国民経済計算の統計、労働力統計、家計統計など)されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・昨年度は調査区設定を行い、令和7年度は本調査を実施するため予算増となります。

【事務の概要】

・所管省庁：総務省

・事業周期：5年周期

・事業対象：安曇野市全域（677調査区）

・調査方法：指導員・調査員説明会の出席、調査員による調査区（世帯）の確認、調査票・オンライン回答関係書類の配布、説明、回収を行います。

・調査基準日：令和7年10月1日現在

【詳細事業内訳】

国勢調査費 44,616千円

【一般財源増加理由】 前年度未実施のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	37,458	指導員・調査員･ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	788	ﾌﾙｶﾗｰ複合機ﾚﾝﾀﾙ・ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽﾁｬｰｼﾞ料
3	職員手当等	1,644	職員時間外勤務手当				
7	報償費	80	調査協力者記念品				
8	旅費	429	指導員・調査員･ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ会計年度任用職員交通費				
10	需用費	595	調査用事務用品、打合せ会お茶代				
11	役務費	727	指導員・調査員電話料、調査票回収後納郵便料				
12	委託料	2,895	調査用地図作成、調査用品保管・発送業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		令和7年国勢調査	国の最も重要な基幹統計調査（5年周期）です。市内677調査区、指導員70人・調査員459人（予定）にて本調査を実施します。これにより、国内の人口・世帯の実態を把握し小地域集計も可能となり、市における各種計画・施策等の基礎資料として活用・データ更新が可能となります。	1	報酬	37,458	
					3	職員手当	1,644	
					12	委託料	2,895	
					13	使用料及び賃借料	788	
						計	42,785	
2	ソフト				10			
					11			
					12			
					13			
						計		

予算書ページ	125

コード	010201200
課・係等	政策部　政策経営課　統計係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102720**	**経済センサス**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**324**	**0**	**324**	**0**	**0**	**0**
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	324	0	324	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	経済センサス－活動調査準備委託金	324							324

【目的・効果】

【目的】

・我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得ることを目的としています。

【効果】

・地方消費税の清算の基礎資料に利用されます。

・国民経済計算（GDPなど）、産業関連表の推計や中小企業振興など各種補助金を交付するための基礎資料に利用されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

・経済センサスをはじめ、事業所又は企業を対象とする各種統計調査実施にあたり、修正が必要となった場合は「調査区台帳」を変更しています。

・令和8年経済センサス－活動調査の円滑な調査実施を図るため調査員確保、調査用品の事前準備（購入）を行います。

【詳細事業内訳】

経済センサス 324千円 経済センサス（調査区管理） 0千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	168	パートタイム会計年度任用職員報酬				
3	職員手当等	36	職員時間外勤務手当				
7	報償費	3	調査協力事業所報償費				
8	旅費	6	パートタイム会計年度任用職員旅費				
10	需用費	96	調査事務用品				
11	役務費	10	調査員等協力依頼後納郵便料				
13	使用料及び賃借料	5	コピー機使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		令和8年経済センサス－活動調査準備	来年度、市内93調査区、指導員4人・調査員48人にて本調査を実施予定です。これにより、国内の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を把握し、市における各種計画・施策等の基礎資料としても活用が可能となります。今年度はその準備（調査区確認等）を実施します。	1	報酬	168	
					3	職員手当等	36	
					10	需用費	96	
						計	300	
2								
						計		

予算書ページ	277

コード	010201100
課・係等	政策部　政策経営課　企画担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	公園事業費		施策	アウトドア・スポーツを核としたまちづくり
	事業	**0110459**	**東部アウトドア拠点整備事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**139,221**	**0**	**0**	**114,000**	**0**	**25,221**
前年度	58,909	2,750	0	22,300	0	33,859
増減額	80,312	△ 2,750	0	91,700	0	△ 8,638

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	過疎対策推進事業（過疎債）	114,000							114,000

【目的・効果】
【目的】
過疎指定を受けた明科地域を、地域のアウトドア資源を活用し活性化するための拠点を整備します。
【効果】
・地域のアウトドアの魅力を市内外へ発信できる
・地元住民が地域に愛着と誇りを持つきっかけとなる
・拠点を活用した教育、人材育成

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
令和5年度に策定した「安曇野市東部アウトドア拠点整備基本構想」に基づき、龍門渕公園及びあやめ公園に拠点を整備します。
併せて、前川カヌーコースを上級レベルに対応したコースとするための改修を行います。
令和7年度はカヌーコース整備工事に着手するほか、前年度に引続き拠点施設に係る基本設計や調査を実施します。
また、整備後の拠点を継続的・安定的に運営していくため、外部人材（地域力創造アドバイザー）を活用し、拠点の管理運営体制の検討や機運醸成に取組みます。
合わせて、拠点を通じた継続的な賑わい創出に向け、地域と連携したイベント等を実施します。
【令和7年度に実施する主な業務】
・拠点施設（センターハウス）及び公園エリアの基本設計
・前川カヌーコース改修に係る設計、工事
・公園内の老朽化橋梁の補修に係る設計
・地域と連携した賑わい創出に向けた取組み
・国、県と連携したかわまちづくりの推進

【詳細事業内訳】
東部アウトドア拠点整備事業 139,221千円

【一般財源増加理由】 拠点整備着手のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	5,167	かわまちづくり協議会委員・地域力創造アドバイザー謝礼5,150／視察先土産17				
08	旅費	154	先進地視察旅費				
12	委託料	88,294	機運醸成イベント・バス運行6,841／基本構想推進支援5,500／地質調査6,325／拠点基本設計・カヌーコース実施設計38,808／橋梁設計30,820				
13	使用料及び賃借料	6	視察時駐車場代				
14	工事請負費	40,000	前川カヌーコース整備工事				
18	負担金補助及び交付金	5,600	地域活性化起業人招聘負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	73

コード	010202100
課・係等	政策部　秘書広報課　秘書広報担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	**0102060**	**秘書・渉外**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**25,024**	**0**	**0**	**0**	**18,000**	**7,024**
前年度	6,242	0	0	0	0	6,242
増減額	18,782	0	0	0	18,000	782

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	18,000							18,000

【目的・効果】
【目的】
・市長及び副市長の交際、並びに渉外に関する事業を適正に執行し、開かれた市政を進めます。
【効果】
・交際費を中心に、透明性ある行政の推進が図れます。
・各市長会や友好都市との交流をはじめ各種関係機関の会議により得られた情報を市の施策に生かせます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・市長日程・交際費を市ホームページで公開し、開かれた市政を進めます。
・市制施行20周年記念式典を開催し、一体感の醸成をさらに高め未来に向けた新たなスタートをします。また、式典内で市功労表彰を行い、地方自治の振興など多大な功績を残された功労者の方を顕彰します。
・県市長会、北信越市長会を通じて県・国等に対して政策要望を行います。

【詳細事業内訳】
秘書・渉外事務 6,582千円　市制施行20周年記念式典実施事業 18,442千円

【一般財源増加理由】 市制施行20周年記念式典開催費、記念動画作成費、市長・副市長任期満了に伴う経費の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,973	市功労表彰者、式典参加者記念品等	18	負担金補助及び交付金	1,788	全国市長会外負担金・市長会議出席負担金
08	旅費	2,345	市長・副市長・職員旅費等				
09	交際費	1,092	市長・副市長交際費960千円、電報料132千円				
10	需用費	931	事務消耗品費141千円、会食外賄70千円、名刺等印刷費478千円、記念式典費用242千円				
11	役務費	1,849	通信運搬費80千円、手数料10千円、表彰状筆耕料175千円、新聞広告1,584千円				
12	委託料	14,766	記念式典の会場設営等運営費、記念動画制作費				
13	使用料及び賃借料	280	市長・副市長タクシー料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	85

コード	010202100
課・係等	政策部　秘書広報課　秘書広報担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	02	文書広報費		施策	協働によるまちづくり
	事業	**0102210**	**広報費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**69,892**	**0**	**0**	**0**	**7,726**	**62,166**
前年度	64,672	0	0	0	2,726	61,946
増減額	5,220	0	0	0	5,000	220

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	広告料収入	2,726							
	19	地域振興基金繰入金	5,000							7,726

【目的・効果】
【目的】
・広報紙やホームページ、コミュニティーFMなどの広報媒体を活用し、市民に迅速かつ分かりやすい市政情報を提供します。
【効果】
・市の施策、事業等に関わる情報を市民に知ってもらうことができます。
・市政への関心、参画意識が高まります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【広報制度の充実】
○分かりやすく読みやすい「広報あづみの」を作成し、全世帯を対象に配布します。
　発行部数38,800部、発行日：原則毎月第3水曜日、総発行数：年12回
○市制施行20周年を記念し、広報あづみの市制施行20周年記念号を作成、式典及び市内全戸へ配布します。
○市ホームページを運営し、市政情報を広く発信していきます。
○お問い合わせフォーム等から市民の意見を集め、広聴の充実に努めます。
○「飛耳長目」を開催し、市民等から意見・提案などを聴く機会を設け、広聴の充実に努めます。
【情報提供の充実】
○コミュニティーFM, SNS（YouTube、X：旧ツイッター）、デジタルサイネージなどを活用し、行政情報を発信していきます。
【自主財源の確保】
○広報紙とホームページに有料広告を掲載し、自主財源の確保に努めます。

【詳細事業内訳】
広報広聴総務費 477千円 広報広聴事業 54,317千円 インターネット広報事業 7,178千円 広報ラジオ番組放送事業 7,920千円

【一般財源増加理由】 広報発行に伴う印刷代及び配布に伴う委託料の増額、広報紙内製化に伴う費用など

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	98	日本広報協会主催研修会の参加旅費				
10	需用費	25,657	広報あづみの印刷代（広報紙、市制施行20周年記念号）、消耗品、物品修繕費				
11	役務費	924	手話通訳費用（記者会見、手話ニュース）、広告料（県外プレスリリース費用）				
12	委託料	38,791	広報等配布委託料、ホームページ保守委託料、コミュニティFM市政情報放送委託料　ほか				
13	使用料及び賃借料	4,200	ホームページシステムリース料、動画編集システムリース料、フォント使用料　ほか				
17	備品購入費	80	動画配信用備品				
18	負担金補助及び交付金	142	日本広報協会年会費、研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		広報広聴事業	・市内全世帯を対象に、行政情報や地域づくりの情報をわかりやすく広報紙等に掲載します。 ・市制施行20周年記念号を作成し、式典及び市内全戸に配布します。	12	委託料	27,714	
					10	需用費	25,420	
					13	使用料及び賃借料	919	
					11	役務費	264	
						計	54,317	
2	ソフト		インターネット広報事業	・オンラインの即時性や利便性を生かし、行政情報や市の魅力を市内外に発信します。またYouTubeやX（旧ツイッター）などのSNSの充実を図り、ホームページとの連携を強化します。	13	使用料及び賃借料	3,281	
					12	委託料	3,157	
					11	役務費	660	
					17	備品購入費	80	
						計	7,178	

予算書ページ	95

コード	010203100
課・係等	政策部　行革デジタル推進課　行革デジタル推進担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102310**	**行政改革**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**100**	**0**	**0**	**0**	**0**	**100**
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・有識者会議の委員等に対し、業務中や通勤時の災害を補償するため、災害補償保険制度に加入します。
【効果】
・保険に加入し補償することにより、安心して業務を行うことができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・有識者会議委員等に対する災害補償保険に加入します。

【詳細事業内訳】
組織経営 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	100	有識者会議委員等に対する災害補償保険料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		組織経営	【事業内容】 ・有識者会議委員等に対し災害補償保険へ加入します。 【効果】 ・市からの委託業務を安心して実施できます。	11	役務費	100	
						計	100	
2								
						計		

予算書ページ	101

コード	010203200
課・係等	政策部　行革デジタル推進課　情報システム係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	07	情報施策費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	**0102370**	**電算管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**560,336**	**146,752**	**0**	**0**	**874**	**412,710**
前年度	336,284	0	0	0	874	335,410
増減額	224,052	146,752	0	0	0	77,300

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル基盤改革支援補助金	142,623							147,626
	15	自治体中間サーバプラットフォーム更改事業補助金	4,129							
	21	財務会計処理実費徴収	874							

【目的・効果】

【目的】

情報通信技術を活用し市民生活の利便性向上及び行政事務の効率化を図るとともに、行政情報システムの適正な管理・運用を通じて行政サービスの継続性を確保します。

【効果】

情報システム及び機器のセキュリティを確保することにより、市民の個人情報を不正漏えいから守ります。

ICTの進展に合わせ行政情報システムを適正に管理・運用することにより各種証明書発行、窓口相談の支援等市民サービスを向上させ、継続性を確保します。

ながの電子申請システム、公衆無線LAN等の整備により、市民生活における利便性の向上と安心・安全に暮らせる街づくりを推進します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

ネットワーク及びシステム動作状況の監視、システム操作支援を行い、障害発生時には、障害現象・範囲等の切り分け、保守会社との連絡・調整・復旧に迅速に対応するほか、庁内への周知等を行います。

県セキュリティクラウドの更新に伴いセキュリティ対策が向上した上での運用管理を行います。

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（令和3年法律第40号）」に基づき、標準化対象となる20業務システム及び関連システム、業務端末、プリンタについて令和7年12月の本稼働に向けて更新作業を行います。

LGWAN機器、住民基本台帳ネットワーク機器について、国が定めた標準期間内での更新を行います。

【詳細事業内訳】

電算システム管理運営事業 560,336千円

【一般財源増加理由】 基幹系システムの標準化対応及びLGWAN機器、住民基本台帳ネットワーク機器の更新に伴い、物件費・人件費高騰に伴い賃貸借料の増加及び平行稼働による経費重複により増額となります。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	133	J-LIS情報化フェア等県外研修旅費				
10	需用費	13,584	プリンタートナー、事務用品、基幹系システム業務用紙印刷、PC等修繕費				
11	役務費	26,640	出先施設等ﾈｯﾄﾜｰｸ通信費、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾚｽ会議ｼｽﾃﾑ・公衆無線LAN用通信費、リース物件撤去廃棄手数料				
12	委託料	202,796	内部情報系、基幹系システム等のソフトウェア保守及び機器保守				
13	使用料及び賃借料	294,674	ネットワーク機器、サーバ、パソコン、プリンター等借上、ネットワーク回線、各システム使用料				
18	負担金補助及び交付金	22,509	長野県SC、自治体中間サーバ　情報ブロードウェイ長野等負担金、電子申請システム負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	103

コード	010203100
課・係等	政策部　行革デジタル推進課　行革デジタル推進担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	07	情報施策費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	**0102380**	**地域・行政情報化推進事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**14,163**	**0**	**0**	**0**	**10,000**	**4,163**
前年度	16,981	880	0	0	10,000	6,101
増減額	△ 2,818	△ 880	0	0	0	△ 1,938

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							10,000

【目的・効果】
【目的】
・DXを推進し、市民生活の利便性向上および行政事務の効率化を図ります。
【効果】
・オンライン申請の促進やノンコア業務等の外部委託を行うことにより、市民生活の利便性向上、行政運営の簡素化・効率化に繋がります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・スマート自治体推進アドバイザー等と連携し、業務効率化のための業務プロセスの改善を行います。
・業務プロセスの見える化を実現するため、業務フローの作成や見直し等をサポートします。
・オンライン申請手続きが可能となる仕組みやシステムを研究し関係課に提案します。
・ノンコア業務を外部に委託し、業務効率化を図ります。

【詳細事業内訳】
DX推進事業 14,163千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,480	スマート自治体推進アドバイザー謝礼				
08	旅費	196	スマート自治体推進アドバイザー交通費				
12	委託料	7,088	定型・スポット的業務委託料他				
13	使用料及び賃借料	5,399	ガバメイツピット使用料他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		DX推進事業	【事業内容】 ・DXを推進し、市民生活の利便性向上および行政事務の効率化を図ります。 【効果】 ・DXを進めることにより、市民生活の利便性向上、行政運営の簡素化・効率化に繋がります。	12	委託料	7,088	
					13	使用料及び賃借料	5,399	
					07	報償費	1,480	
					08	旅費	196	
						計	14,163	
2								
						計		

予算書ページ	105

コード	010204100
課・係等	政策部　人権共生課　人権共生係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	10	人権啓発費		施策	共生社会の実現
	事業	**0102410**	**人権啓発費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**18,235**	**3,494**	**0**	**0**	**4,367**	**10,374**
前年度	19,729	4,430	907	0	577	13,815
増減額	△ 1,494	△ 936	△ 907	0	3,790	△ 3,441

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	厚生住宅使用料	84	19	地域振興基金繰入金	2,000				
	14	厚生住宅使用料滞納繰越分	1	21	自治総合センター助成金	1,900				
	15	外国人受入環境整備交付金	3,494							7,861
	19	国際交流基金繰入金	382							

【目的・効果】

【目的】

・学校、地域、職場などのあらゆる場や機会における周知・啓発活動を通して、人権意識の高揚を図り、誰もが輝ける共生社会の実現を目指します。

【効果】

・啓発・広報活動により、市民の人権に対する正しい知識と理解を深めることができます。

・年齢、性別等、国籍や文化、障がいの有無といった個々の違いを越え、お互いを認め合い、共に助け合う意識を醸成することができます。

・市民団体や関係団体等と協働・連携して啓発や相談活動を行うことで、人権問題をより身近で重要なこととして捉えることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・「安曇野市多様性を尊重し合う共生社会づくり計画」（令和5年度～9年度）に基づいて施策を進めます。

・父親学級や管理職研修等を開催して、男性の育児休暇取得と家事・育児への参加を促進します。

・増加する外国籍市民の困りごとに対応するために相談窓口を運営します。

・タブレット端末を使用した多言語と手話の映像通訳サービスを活用しつつ、職員に対する研修の実施等を通じて、市役所のユニバーサルデザインを進めます。

・共生社会づくり広報紙「きらり」の発行やパネル展示、出前講座の開催など通じて、共生社会づくりに関する情報の周知を行うとともに、関連団体等との共催または補助等により人権啓発活動や共生社会づくりを推進します。

・法務局、人権擁護委員による「人権特設相談所」の開設を支援し、市民が人権に関して相談できる機会を設けます。

・警察、支援団体と共に「犯罪被害者支援事業」を推進します。「ホンデリング」活動を通じて周知、地域に支援の輪を広げます。

・教育委員会や関連団体と連携し「人権のつどい」を開催し、人権を考える機会とします。

・「再犯防止支援事業」を法務局、更生施設、保護司会等と共に推進します。

【詳細事業内訳】

人権啓発費 18,235千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,940	パートタイム会計年度職員報酬、審議会委員報酬	13	使用料及び賃借料	1,604	窓口用多言語通訳アプリ、HPやさしい日本語変換システム使用料他
03	職員手当等	1,180	パートタイム会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	1,972	負担金(松本人権擁護委員協議会等)、補助金(多文化共生支援団体等)、交付金(安曇野市保護司会等)
07	報償費	1,221	講師謝礼、記念品等	19	扶助費	935	犯罪被害者等支援金及び日常生活支援金
08	旅費	128	職員旅費、会計年度任用職員費用弁償(通勤費)他				
10	需用費	1,527	人権啓発用品消耗品費、パンフレット等印刷費他				
11	役務費	547	窓口用端末通信費、広告費、保険料他				
12	委託料	5,181	広報紙作成、各種啓発物品作成、イベント設営等の業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	人権啓発費	「共生社会づくりフォーラム」「あづみの国際DAY」「わんぱく広場ふれあいまつり」をひとつのイベントとして開催することで、関係者の間に新たな連携を生み出す。	12	委託料	2,524	
					07	報償費	400	
					10	需用費	100	
						計	3,024	
2								
						計		

予算書ページ	109

コード	010204100
課・係等	政策部　人権共生課　人権共生係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	12	人権同和推進費		施策	共生社会の実現
	事業	**0103225**	**住宅新築資金貸付事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**110**	**0**	**110**	**0**	**0**	**0**
前年度	1,176	0	1,053	0	0	123
増減額	△ 1,066	0	△ 943	0	0	△ 123

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	住宅新築資金県補助金	110							110

【目的・効果】
【目的】
・適切な債権管理と徴収業務により住宅新築資金等貸付事業の債権回収を進めます。
【効果】
・債務者に定期的に返済を促すことで返済に対する意識を高め、償還率の向上に繋がります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・納入通知書、催告書等を発送します。
・個別ファイルにより、返済経過、折衝記録の管理を行います。
・債権回収が不可能な事案について、民法、市債権管理条例に照らし、事案別の対応方法の検討を行います。

【詳細事業内訳】
住宅新築資金貸付事業 110千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	92	事務担当者研修会、県外債権回収業務等				
10	需用費	4	事務用品他				
18	負担金補助及び交付金	14	償還事務担当者研修会参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

市民生活部

予算書ページ	75

コード	010401100
課・係等	市民生活部　地域づくり課　まちづくり推進担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	**0102095**	**豊科地域事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**3,931**	**0**	**0**	**0**	**0**	**3,931**
前年度	4,008	0	0	0	0	4,008
増減額	△ 77	0	0	0	0	△ 77

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・豊科地域各区の支援及び団体等との協働による地域づくりを推進します。
【効果】
・区と連携を図ることにより、住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成、強化につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
・あづみ野祭り実行委員会に補助金を交付するとともに実行委員会の運営を支援します。
・豊科町さよなら記念事業として埋設されたタイムカプセル（20年後）を掘り起こします。

【詳細事業内訳】
豊科地域づくり事業 3,931千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	322	豊科地域区長会出席謝礼				
08	旅費	6	豊科地域区長会視察研修帯同				
10	需用費	64	事務用品				
12	委託料	339	文書仕分配達、区長会視察研修バス運転業務、豊科町さよなら記念事業タイムカプセル掘削業務				
18	負担金補助及び交付金	3,200	あづみ野祭り補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		豊科地域づくり事業	・豊科地域各区との連携により、区と行政が協働で取り組む地域づくりを支援し、地域課題を自ら解決できる仕組みづくりを推進します。 ・「あづみ野祭り」へ補助を行い、地域の絆を深め賑わいを創り出します。 ・豊科町さよなら記念事業として埋設されたタイムカプセル（20年後）を掘り起こします。	18	負担金補助及び交付金	3,200	
					12	委託料	339	
					07	報償費	322	
					10	需用費他	70	
						計	3,931	
2								
						計		

予算書ページ	75

コード	010401300
課・係等	市民生活部　地域づくり課　穂高地域担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	**0102110**	**穂高支所費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**28,265**	**1,622**	**0**	**0**	**97**	**26,546**
前年度	28,060	280	0	0	77	27,703
増減額	205	1,342	0	0	20	△ 1,157

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	1,622							
	21	穂高支所雑入	95							1,719
	21	コピーサービス料等	2							

【目的・効果】

【目的】
・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
・市民と行政との協働による地域づくりを推進します。
・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。

【効果】
・支所機能の充実により、利便性の高い窓口サービスを効率的に提供します。
・区と連携を図ることにより、住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
・地域活動及び災害時の拠点として安全安心な環境整備を進めます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
・地域活性化のため、地域イベント事業に対して運営支援と補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】
穂高支所等施設管理運営事業 25,367千円 穂高地域づくり事業 2,898千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	8,433	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	2,586	印刷機・コピー機借上料、あづみのテレビ受信料、駐車場用地借地料
03	職員手当等	3,233	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	2,500	穂高納涼祭補助金
07	報償費	322	地域区長会出席謝礼	26	公課費	18	公用車車検重量税
08	旅費	216	会計年度任用職員通勤費、地域区長会視察同行旅費				
10	需用費	5,743	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費				
11	役務費	780	電話料、法定点検、保険料、マット・モップ交換手数料				
12	委託料	4,434	庁舎管理（警備、設備保守、清掃、剪定除草、廃棄物処理、除雪他）及びバス運行業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		穂高地域づくり事業	・穂高地域区長会との連携により、区と行政が協働で取り組む地域づくりを支援し、地域課題を自ら解決できる仕組みづくりを推進します。 ・「穂高納涼祭」への補助を行い、公民館をはじめ商工会と連携し地域住民の交流と活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	2,500	
					07	報償費	322	
					10	需用費	35	
					12	委託料	35	
						計	2,892	
2								
						計		

予算書ページ	77

コード	010401400
課・係等	市民生活部　地域づくり課　三郷地域担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102130	三郷支所費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,560	1,081	0	0	120	26,359
前年度	29,346	280	0	0	120	28,946
増減額	△ 1,786	801	0	0	0	△ 2,587

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	1,081							
	21	三郷支所雑入	120							1,201

【目的・効果】

【目的】
・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
・市民と行政との協働による地域づくりを推進します。
・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。

【効果】
・支所機能の充実により、利便性の高い窓口サービスを効率的に提供します。
・区と連携を図ることにより、住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
・地域活動及び災害時の拠点として安全安心な環境整備を進めます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
・地域活性化のため、地域イベント事業に対して運営支援と補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】
三郷支所等施設管理運営事業25,323千円 三郷地域づくり事業 2,237千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,854	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	4,249	印刷機・コピー機借上料、庁舎用地借地料、除雪用ホイールローダ借上料
03	職員手当等	809	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	2,000	ふるさと夏祭り補助金
07	報償費	196	地域区長会出席謝礼	26	公課費	26	公用車車検重量税
08	旅費	140	会計年度任用職員通勤費、地域区長会視察同行旅費				
10	需用費	9,796	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費				
11	役務費	824	電話料、公用車法定点検、保険料、マット・モップ交換手数料				
12	委託料	6,666	庁舎管理（警備、清掃、剪定除草、設備保守、廃棄物処理、除雪他）委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		三郷地域づくり事業	・三郷地域区長会との連携により、区と行政が協働で取り組む地域づくりを支援し、地域課題を自ら解決できる仕組みづくりを推進します。 ・「ふるさと夏祭り」への補助を行い,地域住民の交流と地域振興を図ります。	18	負担金補助及び交付金	2,000	
					07	報償費	196	
					12	委託料	35	
					08	旅費	6	
						計	2,237	
2								
						計		

予算書ページ	79

コード	010401500
課・係等	市民生活部　地域づくり課　堀金地域担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102150	堀金支所費			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	31,427	811	0	0	806	29,810
前年度	43,919	280	0	0	553	43,086
増減額	△ 12,492	531	0	0	253	△ 13,276

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	811							
	21	堀金支所雑入	806							1,617

【目的・効果】

【目的】
・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
・市民と行政との協働による地域づくりを推進します。
・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。

【効果】
・支所機能の充実により、利便性の高い窓口サービスを効率的に提供します。
・区との連携により住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
・地域活動及び災害時の拠点として安全安心な環境整備を進めます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
・地域活性化のため、地域イベント事業に対して運営支援と補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】

堀金支所等施設管理運営事業 30,098千円 堀金地域づくり事業 1,329千円

【一般財源増加理由】 キュービクル入替工事完了による減

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,109	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	3,032	印刷機・コピー機借上料、庁舎用地借地料外
03	職員手当等	809	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	1,152	まちづくりイベント事業補助金
07	報償費	126	地域区長会出席謝礼	26	公課費	27	公用車重量税
08	旅費	57	会計年度任用職員通勤費、区長会研修同行旅費				
10	需用費	12,545	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費外				
11	役務費	1,084	電話料、公用車車検・点検、マット・モップ交換手数料、公用車自賠責保険料				
12	委託料	10,486	庁舎管理（警備、清掃、設備保守点外）、シルバー人材センター委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		堀金地域づくり事業	・堀金地域区長会との連携により、区と行政が協働で取り組む地域づくりを支援し、地域課題を自ら解決できる仕組みづくりを推進します。 ・「常念フェスティバル」への補助を行い、地域住民の交流と地域振興を図ります。	18	負担金補助及び交付金	1,152	
					07	報償費	126	
					12	委託料	45	
					08	旅費	6	
						計	1,329	
2								
						計		

予算書ページ	81

コード	010401600
課・係等	市民生活部　地域づくり課　明科地域担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	**0102170**	**明科支所費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**22,571**	**811**	**0**	**2,000**	**45**	**19,715**
前年度	18,510	280	0	1,700	44	16,486
増減額	4,061	531	0	300	1	3,229

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード交付事務費補助金	811							
	21	明科支所雑入	45							2,856
	22	明科地域づくり事業（過疎債）	2,000							

【目的・効果】

【目的】
・施設を適正に維持管理し利用者に安全で利便性の高い行政サービスを提供します。
・市民と行政との協働による地域づくりを推進します。
・地域の拠点である施設の長寿命化を図ります。

【効果】
・支所機能の充実により、利便性の高い窓口サービスを効率的に提供します。
・区と連携を図ることにより、住みよいまちづくりと地域コミュニティの形成・強化につながります。
・地域活動及び災害時の拠点として安全安心な環境整備を進めます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地域活動の拠点となる施設の長寿命化を図るため計画的な維持管理を行います。
・区と行政が連携し、円滑な区の運営と地域課題の解決に向けた支援を行います。
・地域活性化のため、地域イベント事業に対して運営支援と補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】
明科支所等施設管理運営事業 20,337千円 明科地域づくり事業 2,234千円

【一般財源増加理由】 庁舎等の修繕箇所が多いことによる施設修繕費の増額及び事務室複合機更新による備品購入費の増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,109	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	313	コピー機使用料、あづみ野テレビ受信料、庁舎案内看板用地借地料
03	職員手当等	809	会計年度任用職員諸手当	17	備品購入費	1,713	事務室フルカラー複合機購入費
07	報償費	196	地域区長会出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	2,000	安曇野明科あやめまつり補助金
08	旅費	92	会計年度任用職員通勤費、地域区長会視察同行旅費	26	公課費	7	公用車重量税
10	需用費	8,341	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費他				
11	役務費	519	電話料、公用車車検・法定点検、マット・モップ交換手数料、公用車自賠責保険料				
12	委託料	6,472	庁舎管理（警備、設備保守、清掃、剪定除草、廃棄物処理、除雪他）及びバス運行業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		明科地域づくり事業	明科地域区長会と連携し、地域の共通する課題の解決と活性化に向けた仕組みづくりを推進します。 地域の活性化を図るため「安曇野明科あやめまつり」へ補助を行い,水郷明科の魅力を発信し交流促進と賑わいを創出します。	18	負担金補助及び交付金	2,000	
					07	報償費	196	
					12	委託料	32	
					08	旅費	6	
						計	2,234	
2								
						計		

予算書ページ	87

コード	010401200
課・係等	市民生活部　地域づくり課　生活安全係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	02	文書広報費		施策	消費者保護の推進
	事業	**0102220**	**市民相談事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**904**	**0**	**0**	**0**	**0**	**904**
前年度	904	0	0	0	0	904
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・各種法律の専門家による相談の機会を設け、多様化、複雑化する市民が抱える問題の解消を図ります。

【効果】

・専門的な相談の機会を設けることにより、市民が抱える問題の解決や悩み解消が可能となります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・弁護士派遣業務委託契約による無料法律相談会を定期開催します。
・司法書士会、行政書士会による相談会を定期開催します。
・総務大臣から委嘱された行政相談委員の活動に対する協力及び心配ごと相談事業と連携した行政相談委員による相談会を開催します。

【詳細事業内訳】

市民相談事業 904千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	872	法律相談担当弁護士派遣業務委託				
13	使用料及び賃借料	2	駐車場料金(行政相談委員ブロック会議)				
18	負担金補助及び交付金	30	長野行政相談委員協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		市民相談事業	弁護士や司法書士等による無料法律相談会を定期開催し、市民が抱える問題の解決や悩み解消を図ります。	12	委託料	872	
					13	使用料及び賃借料	2	
					18	負担金補助及び交付金	30	
						計	904	
2								
						計		

予算書ページ	95

コード	010401100
課・係等	市民生活部　地域づくり課　まちづくり推進担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	06	企画費		施策	協働によるまちづくり
	事業	**0102350**	**協働のまちづくり推進事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**8,532**	**0**	**0**	**0**	**3,460**	**5,072**
前年度	6,224	0	0	0	1,900	4,324
増減額	2,308	0	0	0	1,560	748

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	3,460							3,460

【目的・効果】

【目的】

活力に満ちたまち、安全・安心で心豊かに幸せに暮らせるまちづくりの実現を図るため、協働によるまちづくりを推進します。

【効果】

自治の基盤となる市民主体のまちづくりが推進されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

「安曇野市つながりひろがる協働推進計画」に基づく施策に取り組み、「つながりひろげ一緒につくろうわたしたちのまち」を推進します。

（主な事業）
- ・市民活動サポートセンター事業の実施（市民活動情報の収集・発信、市民活動フェスタ、市民活動セミナー、交流事業等の実施など）
- ・市民活動サポートセンターの新たな拠点整備に関する検討
- ・アルプス花街道事業の実施
- ・つながりひろがる地域づくり事業補助金の交付
- ・安曇野市つながりひろがる協働推進委員会の設置・運営

（市政施行20周年記念事業）
- ・光城山1000人SAKURAプロジェクト記念事業
- ・協働のまちづくり講演会

【詳細事業内訳】

協働のまちづくり推進事業 8,532千円

【一般財源増加理由】 市政施行20周年記念事業の実施に伴う増、つながりひろがる地域づくり事業補助金活用団体数の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	701	市民活動セミナー講師謝礼、SAKURAプロジェクト記念品、協働推進委員会出席謝礼　他				
08	旅費	6	協働推進委員会視察帯同				
10	需用費	269	事務用品、SAKURAプロジェクト消耗品、市民活動サポートセンター消耗品、SAKURAプロジェクト記念冊子印刷製本費　他				
11	役務費	844	協働のまちづくり講演会講演料、SAKURAプロジェクト保険料　他				
12	委託料	3,252	SAKURAプロジェクト光城山桜生育管理等委託料、アルプス花街道委託料　他				
18	負担金補助及び交付金	3,460	つながりひろがる地域づくり事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		協働のまちづくり推進事業	「安曇野市つながりひろがる協働推進計画」に基づき　多様な主体が協働する仕組みづくり、誰もが活躍できるまちづくりに取り組み、活力あるまちづくりを推進します。	18	負担金補助及び交付金	3,460	
					12	委託料	3,252	
					11	役務費	844	
					07	報償費他	976	
						計	8,532	
2								
						計		

予算書ページ	97

コード	010401100
課・係等	市民生活部　地域づくり課　まちづくり推進担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	06	企画費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102355	区等地域力向上事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	124,385	0	0	0	120,388	3,997
前年度	123,661	0	0	0	119,401	4,260
増減額	724	0	0	0	987	△ 263

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	その他証明手数料	1							120,388
	19	地域振興基金繰入金	101,387							
	21	コミュニティ助成事業助成金（一般・地域防災）	19,000							

【目的・効果】

【目的】

各区等の地域力向上の支援し、地域課題を自ら解決できる仕組みを構築します。

【効果】

豊かな地域と安全・安心で心豊かに幸せに暮らせる市民生活の実現が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

安曇野市区長会と連携し、地域が抱える課題の解決に取り組みます。また、コミュニティの活性化を図るため、自治会活動保険加入に対する補助金や、コミュニティ助成事業、地区集会施設建設等補助金を交付します。

（主な事業）

・区等交付金、コミュニティ助成事業補助金などの交付
・安曇野市区長会運営支援（部制度構築支援、区加入促進、理事会及び専門部会運営、事務局のあり方検討など）
・「区マニュアル」「コミュニティ・マニュアル」等の普及啓発
・区長とのデジタル活用による情報共有システムの構築

【詳細事業内訳】

区等地域力向上事業 124,385千円

【一般財源増加理由】 部制度導入区の増加及び住基世帯、区加入世帯の増加見込み等による交付金の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	483	まちづくり推進会議出席謝礼、市区長会理事会出席謝礼				
08	旅費	6	市区長会視察研修帯同				
10	需用費	608	事務用品、市区長会賄				
11	役務費	17	市区長会傷害保険料				
12	委託料	35	市区長会視察研修バス運転業務委託				
13	使用料及び賃借料	110	オクレンジャー安否確認サービスシステム使用料				
18	負担金補助及び交付金	123,126	区等交付金、自治会活動保険補助金、コミュニティ助成事業、地区集会施設建設等補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		区等地域力向上事業	各区の地域力向上の支援と区の円滑な事業推進のための相談受付、市区長会の企画・事業運営のためのサポートを行います。すべての市民が安曇野市に住んでよかったと思える地域づくり（地域コミュニティの形成と絆づくり）に取り組みます。	07	報償費	483	
					10	需用費他	666	
					13	使用料及び賃借料	110	
					18	負担金補助及び交付金	123,126	
						計	124,385	
2								
						計		

予算書ページ	103

コード	010401200
課・係等	市民生活部　地域づくり課　生活安全係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	08	交通安全対策費		施策	防犯・交通安全の推進
	事業	**0102390**	**交通安全対策費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**14,860**	**0**	**0**	**0**	**14,000**	**860**
前年度	15,273	0	500	0	10,000	4,773
増減額	△ 413	0	△ 500	0	4,000	△ 3,913

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	14,000							14,000

【目的・効果】

【目的】

・交通安全対策を推進し、ライフステージに応じた段階的かつ体系的な交通安全教育、啓発等を通じて、交通安全思想の普及徹底を図るためのものです。

【効果】

・市民の交通安全意識が向上することにより、交通事故の総量抑制を図り、交通事故のない安全な地域社会の実現を図ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・子どもから高齢者までライフステージに応じた交通安全教室を開催します。
・関係機関・団体、区等と連携した高齢者宅家庭訪問、街頭啓発活動等を実施します。
・運転免許証の自主返納に対する支援（デマンド交通乗車回数券の交付）を実施します。
・自転車利用者のヘルメット購入費用に対する支援を行います。

【詳細事業内訳】

交通安全対策推進事業 14,860千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	879	交通安全推進協議会委員出席謝礼、交通指導員謝礼	26	公課費	9	公用車重量税
08	旅費	60	交通安全教育指導者研修会旅費				
10	需用費	1,832	交通安全啓発物品、交通指導員制服(経年劣化、破損取換え対応分）等				
11	役務費	81	公用車車検・法定点検手数料、交通指導員活動保険料等				
12	委託料	3,179	各種交通安全教室運転業務委託				
13	使用料及び賃借料	2,244	交通安全教室会場使用料、デマンド交通乗車回数券購入				
18	負担金補助及び交付金	6,576	安曇野交通安全協会負担金、研修受講料、自転車用ヘルメット購入費支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		交通安全教室の開催	子どもから高齢者まで、ライフステージに応じた段階的かつ体系的な交通安全教室を開催することで、交通安全思想の普及徹底を図ります。	7	報償費	700
					12	委託料	3,069
					13	使用料及び賃借料	300
					10	需用費	1,311
						計	5,380
2	ソフト		自転車用ヘルメット購入費支援事業	自転車利用者のヘルメット着用義務化に伴い、自転車を利用する市民に対してヘルメット購入代金を補助し、着用率の向上を図ります。	18	負担金補助及び交付金	2,250
						計	2,250

予算書ページ	105

コード	010401200
課・係等	市民生活部　地域づくり課　生活安全係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	09	防犯対策費		施策	防犯・交通安全の推進
	事業	**0102400**	**防犯対策費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**33,533**	**0**	**0**	**0**	**176**	**33,357**
前年度	32,880	0	0	0	176	32,704
増減額	653	0	0	0	0	653

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	地区防犯灯新設分担金	176							176

【目的・効果】

【目的】

・生活道路における防犯灯を計画的に整備することで、夜間における犯罪や交通事故が起きにくい環境を確立するためのものです。

・関係機関・団体、区等との連携を強化した防犯運動及び啓発活動を実施し、地域社会における犯罪に対する抵抗力の向上、防犯意識の高揚を図るためのものです。

【効果】

・地域社会における自主防犯の意識を高めることにより、犯罪のない安全で安心な社会の実現を図ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地区要望に応じた防犯灯の新設及び故障した防犯灯の修繕を行います。

・経年劣化、老朽化した独立柱防犯灯の建替、撤去、及び移設を行います。

・安曇野防犯協会連合会をはじめとする関係機関・団体、区等と連携した防犯啓発活動を行います。

・高齢者を対象とした電話でお金(特殊)詐欺、悪質商法等の被害防止のための特殊詐欺等被害防止対策機器の設置に対する補助を行います。

【詳細事業内訳】

防犯対策推進事業 2,627千円 防犯灯管理運営費 30,906千円

【一般財源増加理由】 防犯灯に対する各工事費や啓発物品の価格高騰

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	23,090	防犯灯施設修繕、防犯灯電気料、防犯啓発物品				
11	役務費	440	防犯灯移設手数料				
14	工事請負費	7,503	防犯灯新設・移設、老朽化独立柱の建替・撤去				
18	負担金補助及び交付金	2,500	安曇野防犯協会連合会負担金、特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		防犯対策推進事業	関係機関・団体と連携した防犯対策や電話でお金詐欺（特殊詐欺）対策として、被害防止対策機器の設置に対する補助金を交付することで、地域社会における犯罪に対する抵抗力の向上及び防犯意識の高揚を図るとともに、各種犯罪に対する被害防止を図ります。	18	負担金補助及び交付金	2,500	
					10	需用費	127	
						計	2,627	
2	ハード		防犯灯管理運営費	地区要望に応じて計画的に防犯灯を整備し、維持管理することで、夜間における犯罪抑止及び交通事故防止を図ります。	10	需用費	22,963	
					14	工事請負費	7,503	
					11	役務費	440	
						計	30,906	

予算書ページ	197

コード	010401600
課・係等	市民生活部　地域づくり課　明科地域担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	07	飲料水供給費		施策	上下水道の安定経営
	事業	**0104190**	**飲料水供給費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**3,241**	**0**	**0**	**0**	**117**	**3,124**
前年度	4,499	0	0	0	126	4,373
増減額	△ 1,258	0	0	0	△ 9	△ 1,249

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	飲料水供給施設使用料	117							117

【目的・効果】

【目的】

・明科南陸郷区内の山間集落（金井沢地区）において、市民の健康と生活環境を確保するため、安曇野市明科飲料水供給施設を適正に管理することにより、生活のための飲料水を安定供給します。

【効果】

・安定した水質を確保し、安全安心な飲料水が提供できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・飲料水供給施設の維持管理業務（水質検査、巡視点検、運転管理調整業務等）を上下水道部上水道課に委託して実施します。

・浄水ろ過膜設備の洗浄及び施設点検業務を専門業者に委託します。

・各受益世帯（7世帯）の水道使用量を検針し、使用料を徴収します。

【詳細事業内訳】

飲料水供給施設管理運営事業 3,241千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	371	交換用水道メーター器、飲料水供給施設修繕費、電気料				
11	役務費	99	遠隔監視テレメーター通信料、水道メーター器交換手数料、水道料口座振替手数料				
12	委託料	2,771	飲料水供給施設維持管理業務委託料、ろ過膜洗浄及び施設点検業務委託料、清掃業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	257

コード	010401200
課・係等	市民生活部　地域づくり課　生活安全係

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	04	消費者行政対策費		施策	消費者保護の推進
	事業	**0107180**	**消費者行政対策費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**9,384**	**0**	**80**	**0**	**0**	**9,304**
前年度	8,059	0	34	0	0	8,025
増減額	1,325	0	46	0	0	1,279

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	地方消費者行政活性化事業	80							80

【目的・効果】

【目的】

・資格を有する消費生活相談員の雇用により相談体制を充実させ、市民が相談をしやすい環境を確保するためのものです。

・悪質、巧妙化する消費者問題に対する適切な対応及び改正の頻度が高い関係法令に関する知識の習熟のため、各種研修会に参加し知識の向上を図るためのものです。

・悪質商法等の被害防止のための出前講座、啓発活動等を通じて消費者教育を実施することにより、消費者被害を防止し、消費者の安全・安心を確保するためのものです。

【効果】

・消費者問題に関して相談のしやすい体制を確立することにより、消費者被害の防止及び被害の回復・救済を図ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・消費生活センターにおいて消費生活相談員が消費生活に関する相談を受理します。

・消費者問題に関する出前講座を開催します。

・高齢者宅へ家庭訪問を実施し消費者トラブルの注意喚起をします。

・中学生や新成人への消費者トラブル防止の啓発活動をします。

【詳細事業内訳】

消費者行政対策事業 9,384千円

【一般財源増加理由】 消費生活相談システム改修に伴う必要経費や消費生活相談員報酬等人件費の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,387	消費生活相談員報酬				
03	職員手当等	2,066	消費生活相談員期末・勤勉手当				
08	旅費	169	研修旅費、消費生活相談員通勤費				
10	需用費	938	消費者教育啓発物品、参考図書追録等				
13	使用料及び賃借料	116	消費生活センター端末保守パック等				
17	備品購入費	667	消費生活センター備品購入費				
18	負担金補助及び交付金	41	研修会受講料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		消費者行政対策事業	消費生活相談員による相談対応や出前講座等を行うことで、市民が悪質商法や詐欺被害に遭わない安全・安心な消費生活社会の実現を図ります。	01	報酬	5,387	
					03	職員手当等	2,066	
					10	需用費	938	
					17	備品購入費	667	
						計	9,058	
2								
						計		

予算書ページ	115

コード	010402100
課・係等	市民生活部　市民課　市民担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	戸籍住民基本台帳費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	戸籍住民基本台帳費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	**0102490**	**戸籍住民基本台帳管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**231,498**	**62,421**	**85**	**0**	**38,573**	**130,419**
前年度	209,927	34,283	85	0	41,547	134,012
増減額	21,571	28,138	0	0	△ 2,974	△ 3,593

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	戸籍住民基本台帳手数料	38,305	15	個人番号カード交付事務費補助金	27,539				
	14	キオスク端末利用手数料	268	15	法改正等に伴うシステム改修整備費補助金	13,164				101,079
	15	中長期在留者住居地届出等事務委託金	400	16	人口動態調査委託金	85				
	15	デジタル基盤改革支援補助金	21,318							

【目的・効果】

【目的】

行政事務の基礎となる戸籍及び住民基本台帳の整備と管理並びにマイナンバーカードの普及促進を図ります。

【効果】

行政事務の効率化を図るとともに、窓口来訪者の待ち時間削減等利便性を向上させ、良好な市民サービスを提供します。また、法律改正に適切かつ迅速な対応を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

システム標準化や戸籍・住民票の氏名への振り仮名の法制化に伴うシステム改修、戸籍振り仮名届出受付など法改正対応を行います。

市民の利便性向上を図るため、行政サービスのオンライン化や行政DX推進の基盤となるマイナンバーカードの普及促進を引き続き行うとともに、証明書コンビニ交付サービスの拡大によりマイナンバーカードの利活用を進めます。

戸籍総合システム、証明書コンビニ交付システム等のシステム保守を行い、システムを正常な状態で維持することで、常に良好な市民サービスを提供します。

窓口対応にあたっては、心づかいや配慮を大切にします。

【詳細事業内訳】

戸籍総合システム管理業務 49,457千円 証明書コンビニ交付事業 14,440千円 市民総務費 143,708千円 マイナンバーカード交付促進事業 23,893千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	20,555	会計年度任用職員報酬	12	委託料	35,150	コンビニ交付保守委託、法改正システム改修
02	給料	70,505	正規職員給与	13	使用料及び賃借料	22,809	戸籍・コンビニ交付システム賃借料、戸籍クラウド等使用料、申請補助用タブレット賃借料等
03	職員手当等	41,856	正規職員・会計年度任用職員諸手当等	18	負担金補助及び交付金	2,757	証明書コンビニ交付運営負担金等
04	共済費	22,122	正規職員共済組合費				
08	旅費	789	法改正に係る研修会等旅費				
10	需用費	3,723	戸籍住民基本台帳関係図書購入費・印刷製本費等				
11	役務費	11,232	証明書キャッシュレス手数料、マイナンバー郵送料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		市民総務費	戸籍振り仮名届出受付業務に対応する体制を整え、円滑に窓口業務を行い住民サービスの向上を図ります。	02	給料	70,505	
					03	職員手当等	35,746	
					04	共済費	22,122	
					01	報酬等	15,335	
						計	143,708	
2	ソフト		マイナンバーカード交付促進事業	健康保険証とマイナンバーカードの一体化が進み、マイナンバーカードが一定程度普及しましたが、まだ保有していない方で交付を希望する方への申請環境を整えて普及率向上を図ります。 既に交付を受けた方が更新時期を迎えており、来客数が増加しているので、受け入れ態勢を整えます。	01	報酬	12,649	
					03	職員手当等	6,110	
					11	役務費	2,608	
					13	使用料及び賃借料等	2,526	
						計	23,893	

予算書ページ	97

コード	010403100
課・係等	市民生活部　環境課　環境政策担当

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	企画費		施策	自然環境の保全
	事業	**0102360**	**水資源対策事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**30,497**	**0**	**0**	**0**	**0**	**30,497**
前年度	30,771	0	0	0	0	30,771
増減額	△ 274	0	0	0	0	△ 274

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・水環境基本計画（ﾏｽﾀｰﾌﾟﾗﾝ）・水環境行動計画（ｱｸｼｮﾝﾌﾟﾗﾝ）に基づき、地下水の保全、涵養及び適正利用を図り、市民共有の財産である地下水を次世代に引き継ぎます。

【効果】

・安曇野市の水資源の保全・強化と適正な活用を促すことで、持続可能な水環境の形成を図り、豊かで魅力ある地域を創出します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地下水水位を定期的に観測します。（地下水位観測調査13箇所、湧水量調査2箇所）

・地下水の長期的な減少傾向を食い止めるため、「水を貯める・育てる（保全・涵養）」施策として、人為的涵養施策（麦あと湛水等）を実施します。

・限りある地下水を適正に活用するため、「水を上手に使う（適正利用）」施策として、住宅用雨水貯留施設の設置者に対して補助金を交付するほか、節水パンフレットを作成します。

・「水を清らかなまま維持する」施策として、地下水水質検査（28箇所、年2回）、地下水硝酸性窒素水質検査（3個所、年2回）を実施します。

・地下水を安曇野の大切な資源として伝え、「水を大切に誇りに思える」施策を進めるため、新たにPR媒体を制作するなど、安曇野の水を守り・育み・発信するネットワーク「あづみの水結」活動の充実化を図ります。

・令和8年度、第2次安曇野市水環境基本計画策定に向けて、審議会におけて第1次計画の成果と評価を取りまとめ、第2次計画の施策骨子案を検討します。

・アルプス地下水保全対策協議会において、水位の一斉調査を行い、広域的な水環境保全の推進につなげます。

【詳細事業内訳】

水資源対策事業 30,497千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,069	地下水採取審査委員・水環境審議会委員・会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	10	堀金地下水観測井の借地料
03	職員手当等	617	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	18,070	人為的涵養施策補助金、雨水貯留施設設置補助金、全国名水サミット参加負担金
07	報償費	391	イベント講師・学識者謝礼、視察時の土産代				
08	旅費	550	関係省庁打ち合わせ・全国名水サミット（秦野市）の旅費、水環境審議会学識委員の費用弁償、会計任用職員の通勤費				
10	需用費	44	節水パンフレット				
11	役務費	7	水めぐりイベント傷害保険代				
12	委託料	8,739	地下水位観測調査委託、地下水流動解析委託、水めぐりイベント運転代行、あづみの水結PR媒体制作				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	あづみの水結登録制度	・安曇野市の水環境を守り・育て・活用する取り組みの輪を広げるため、「あづみの水結」への人材登録を促すします。 ・安曇野市の水資源の希少性や魅力をPRする媒体を制作し、あづみの水結の活動の充実化を図ります。	12	委託料	1,597	
						計	30,497	
2	ソフト	○	アルプス地域地下水保全対策協議会による一斉測水	・アルプス地域地下水保全対策協議会の事業として、松本盆地70箇所の観測井戸の地下水位を一斉に調査します。 ・この調査により、流域全体の地下水位の現状を把握し、保全のための施策につなげます。	18	負担金補助及び交付金	874	
						計	874	

予算書ページ	187

コード	010403200
課・係等	市民生活部　環境課　環境保全担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	04	霊園管理費		施策	良質な住環境の整備
	事業	**0104140**	**霊園管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**36,150**	**0**	**0**	**0**	**36,149**	**1**
前年度	24,595	0	0	0	24,594	1
増減額	11,555	0	0	0	11,555	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	霊園管理料	10,409	17	霊園基金利子	259				
	13	霊園管理料滞納繰越分	184	19	霊園基金繰入金	13,000				
	14	霊園使用料	12,285							36,149
	14	霊園事務手数料	12							

【目的・効果】

【目的】

・市内10箇所の市営霊園及び合葬墓の施設管理と必要な施設整備を行います。

【効果】

・霊園施設及び合葬墓の適切な維持管理を図ることで、利用者の利便性が向上するとともに周辺環境の保全に寄与することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市営霊園（市内10箇所、3,786区画）及び合葬墓の維持管理を実施します。

・市営霊園、合葬墓の使用許可申請の受付と埋蔵等の手続きを行います。

・令和8年度に計画している市営霊園敷地内への合葬墓の建築に向けて実施設計を行います。

【詳細事業内訳】

霊園管理費 34,166千円 合葬墓造成事業 1,984千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	4,042	除草剤・清掃用具等の消耗品、施設・物品修繕、光熱水費				
11	役務費	492	し尿汲み取り、浄化槽法定点検手数料等				
12	委託料	16,042	霊園清掃業務、合葬墓の清掃・埋蔵業務、支障木伐採業務、合葬墓建築工事実施設計業務等				
13	使用料及び賃借料	308	墓地管理システム使用料				
14	工事請負費	5,863	フェンス更新工事、四阿等塗装工事				
22	償還金、利子及び割引料	1,100	霊園聖地の使用料還付金				
24	積立金	8,303	霊園施設整備基金積立金及び利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	合葬墓造成事業	承継者がいない方や遺骨があっても埋蔵場所のない方でも安心して使用できる2基目の合葬墓の建築を計画しています。令和7年度は実施設計を行います。合葬墓を提供することにより墓じまいへの対応、家族墓の無縁化を防ぐことが期待できます。	12	委託料	1,961	
					11	役務費	23	
						計	1,984	
2						計		

予算書ページ	189

コード	010403100
課・係等	市民生活部　環境課　環境政策担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	自然環境の保全
	事業	**0104150**	**環境基本計画推進事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**11,489**	**0**	**0**	**0**	**5,332**	**6,157**
前年度	12,405	0	0	0	331	12,074
増減額	△ 916	0	0	0	5,001	△ 5,917

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	5,000							
	19	ちくに生きものみらい基金繰入金	282							
	21	その他刊行物頒布代	50							5,332

【目的・効果】

【目的】

第2次環境基本計画の施策の展開により、豊かで美しい自然環境を守り、快適な生活環境を次代につなぎます。

【効果】

市民一人ひとりが、安曇野に住むことに誇りを持ち、安曇野らしい景観や環境を守ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・環境基本計画に基づく施策の推進により、市の望ましい環境像の実現を目指します。
・市制施行20周年記念事業として環境フェアの拡充と特別講演を開催し、市民の環境意識の向上を図ります。
・自然環境保全について市民への普及啓発のため、自然観察会（年3回）を開催します。
・安曇野市版レッドデータブックを活用し、市民に生物多様性への理解を深めるための取組みをします。

【詳細事業内訳】

環境基本計画推進事業 11,489千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	350	環境審議会委員報酬				
07	報償費	286	自然観察会、生物多様性アドバイザー謝礼				
08	旅費	157	自然保護有識者、環境審議会委員費用弁償				
10	需用費	184	環境フェア消耗品、環境学習プログラムチラシ印刷				
11	役務費	2	イベント保険料				
12	委託料	10,505	環境フェア、自然観察会				
18	負担金補助及び交付金	5	高山植物等保護対策協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		環境基本推進事業	・安曇野環境フェア、自然観察会などを開催し、市民の環境意識向上の啓発を図ります。	12	委託料	10,505	
					10	需用費他	191	
						計	10,696	
2	ソフト		安曇野市版レッドデータブック活用事業	・令和6年度に完成した安曇野市版レッドデータブック改訂版を市民へ周知するとともに、公共事業に係る現地調査等において活用することで希少種や生態系の保全に寄与します。	07	報償費他	793	
						計	793	

予算書ページ	189

コード	010403200
課・係等	市民生活部　環境課　環境保全担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	良質な住環境の整備
	事業	**0104160**	**環境衛生総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**284,036**	**0**	**0**	**0**	**3,801**	**280,235**
前年度	248,847	0	0	0	4,003	244,844
増減額	35,189	0	0	0	△ 202	35,391

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	霊園管理料	8							3,801
	14	狂犬病予防注射済票交付手数料	2,532							
	14	犬の登録手数料	1,261							

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の豊かな自然環境を活かした快適な生活環境を維持するため、市民生活に身近な環境施策を実施します。

【効果】

・身近な生活環境の保全や整備により、安曇野らしい、自然と暮らしやすさが調和したまちづくりに寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・広域豊科葬祭センターを利用した市民の火葬料無料化と、管外施設を利用した市民への扶助を行います。
・安曇野松筑広域環境施設組合 広域豊科葬祭センター施設運営費等の負担をします。
・犬の登録と狂犬病予防注射を実施し、鑑札及び注射済票を交付します。
・地域猫の不妊・去勢手術費用に対して補助金を交付します。
・豊科駅前公衆便所、新田公衆便所の管理を行います。
・令和8年度に計画している豊科駅前公衆便所の改修工事に向けて実施設計を行います。

【詳細事業内訳】

環境衛生総務費 268,788千円 狂犬病予防・動物愛護事業 3,305千円 公衆便所管理事業 3,228千円 火葬料負担事業 8,715千円

【一般財源増加理由】・安曇野松筑広域環境施設組合の負担金が増加、豊科駅前公衆便所改修工事の設計のため増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	108,198	職員給料	18	負担金補助及び交付金	72,889	広域環境施設組合負担金、地域猫の不妊・去勢手術補助
03	職員手当等	53,114	職員手当	19	扶助費	210	火葬料扶助費
04	共済費	34,170	職員共済費	26	公課費	16	公用車重量税
10	需用費	1,184	アメシロ防除薬剤等、狂犬病予防注射済票等、公衆便所の光熱水費等、物品・施設修繕費等				
11	役務費	362	公用車の車検手数料、アメシロ動噴器の点検手数料、ハチの巣駆除手数料、保護犬の治療代				
12	委託料	5,388	犬の登録管理等業務、保護犬搬送業務、公衆便所清掃業務、豊科駅前公衆便所改修工事設計業務				
13	使用料及び賃借料	8,505	広域豊科葬祭センター火葬料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	公衆便所管理事業	豊科駅前公衆便所で和式便器から洋式便器、温水洗浄便座への交換、手洗い場の自動水栓化などの改修工事を計画しています。令和7年度は実施設計を行います。機能や快適性の向上が図られることで利用者に気持ちよく利用いただけます。	12	委託料	2,826	
					10	需用費	402	
						計	3,228	
2								
						計		

予算書ページ	191

コード	010403200
課・係等	市民生活部　環境課　環境保全担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	良質な住環境の整備
	事業	**0104170**	**合併浄化槽補助事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**18,766**	**4,384**	**4,384**	**0**	**0**	**9,998**
前年度	18,766	4,384	4,384	0	0	9,998
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	浄化槽設置整備補助金	4,384							
	16	浄化槽設置整備補助金	4,384							8,768

【目的・効果】

【目的】

・下水道処理区域外の水洗化を図るため、合併処理浄化槽の設置を推進し、生活環境の向上を目指します。

【効果】

・生活環境の向上及び公共用水域の水質改善に繋げます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・下水道処理区域外に建築される住宅に対し、合併浄化槽を設置する際、設置者に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

合併浄化槽補助事業 18,766千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	18,766	住宅用合併処理浄化槽設置補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	195

コード	010403200
課・係等	市民生活部　環境課　環境保全担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	公害対策費		施策	良質な住環境の整備
	事業	**0104180**	**公害対策費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**10,827**	**0**	**0**	**0**	**0**	**10,827**
前年度	8,155	0	0	0	0	8,155
増減額	2,672	0	0	0	0	2,672

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・水質、大気、騒音等に係る環境調査により、市民の健康を保護するうえで維持されることが望ましい環境基準を達成します。

【効果】

・各種検査、測定を実施することで公害監視体制の強化を図り、公害のない健康で快適な市民生活の保持を目指します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・自動車騒音等の各種環境調査定期測定を実施します。
　大気中窒素酸化物測定3箇所、自動車交通騒音測定8箇所、河川水質検査1回（26箇所）、自動車騒音常時監視及び面的評価3路線

・悪臭防止法に基づく臭気指数規制に係る臭気指数調査を行います。
　三郷地域畜産臭気測定6畜産業者、苦情に係る臭気指数調査を実施します。

【詳細事業内訳】

公害対策費 7,861千円 臭気対策費 2,966千円

【一般財源増加理由】 オオキンケイギク（特定外来生物）駆除事業による増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,742	畜産臭気モニター及び公害監視員の謝礼				
10	需用費	349	公害対策に係る消耗品				
11	役務費	478	騒音苦情処理に伴う検査、落下細菌検査等手数料、公害監視員傷害・賠償責任保険料				
12	委託料	8,155	環境調査定期測定等の業務				
17	備品購入費	103	音響校正器購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	公害対策費	繁殖力が強く、在来の植物を駆逐してしまう恐れのあるオオキンケイギクが梓川左岸で繁茂しています。この群落を駆除することで、河川下流域や市街地への分布拡大を防止します。	12	委託料	5,631	
					07	報償費	1,430	
					11	役務費	422	
					10	需用費他	378	
						計	7,861	
2								
						計		

予算書ページ	199

コード	010403300
課・係等	市民生活部　環境課　資源循環推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	清掃総務費		施策	循環型社会の実現
	事業	**0104210**	**清掃費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**742,327**	**0**	**0**	**0**	**106,480**	**635,847**
前年度	751,478	0	0	0	111,373	640,105
増減額	△ 9,151	0	0	0	△ 4,893	△ 4,258

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	一般廃棄物許可申請等手数料	40							
	14	可燃ごみ処理手数料	99,900							106,480
	14	動物死骸処理手数料	1,540							
	21	資源売却代	5,000							

【目的・効果】

・市民から排出されるごみ・資源物の適正な収集及び処理を行うとともに、不法投棄された廃棄物の早期発見・回収に努め、清潔で快適な生活環境を確保します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地域ごとに環境部長会議を開催し、ごみの出し方や不法投棄対策等への共通理解を深めます。
・市内一斉清掃を実施します。
・指定集積場所施設の設置又は改修にかかる経費の一部を補助します。
・不法投棄防止の取組及び早期回収を行います。
・可燃ごみ、不燃ごみ、資源物の収集運搬業務を委託します。
・穂高広域施設組合の運営について応分の負担をします。

【詳細事業内訳】

廃棄物対策総務費 11,824千円 不法投棄対策事業 6,585千円 廃棄物収集運搬事業 373,882千円 穂高広域施設組合事業 350,036千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,109	パートタイム会計年度任用職員報酬	14	工事請負費	193	不法投棄防止看板設置工事
03	職員手当等	809	パートタイム会計年度任用職員諸手当	17	備品購入費	4,165	軽トラダンプ2台、集積所管理用カメラ2台購入費
07	報償費	2,678	不法投棄監視連絡員謝礼、環境部長会議謝礼	18	負担金補助及び交付金	351,907	穂高広域施設組合負担金、指定集積場所補助金
08	旅費	379	資源物処理状況現地検査、パートタイム会計年度任用職員通勤費、廃棄物処理施設技術管理者講習	26	公課費	22	公用車重量税
10	需用費	1,994	市内一斉清掃用ごみ袋、不法投棄防止看板、不法投棄監視連絡員作業用品				
11	役務費	425	公用車車検手数料・保険料、不法投棄家電リサイクル料金				
12	委託料	377,646	可燃ごみ・不燃ごみ・資源物収集運搬、中間処理、不法投棄等ごみ処理、犬・猫死体回収、動物死骸処理、灰運搬処分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		廃棄物収集運搬事業	①市民が指定集積場所に排出する可燃ごみ・不燃ごみを収集し、穂高クリーンセンター等へ搬入する業務を業者へ委託します。 ②市民が分別排出した資源物の収集運搬・中間処理・保管を業者へ委託し、資源物のリサイクルを行います。なお、資源物の売却益の一部を財源として充当します。	12	委託料	373,882	
						計	373,882	
2								
						計		

予算書ページ	201

コード	010403300
課・係等	市民生活部　環境課　資源循環推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	じんかい処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	**0104220**	**ごみ減量化再利用対策事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**20,656**	**0**	**0**	**0**	**0**	**20,656**
前年度	28,615	0	0	0	3,733	24,882
増減額	△ 7,959	0	0	0	△ 3,733	△ 4,226

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・市民の分別意識の向上を図り、排出されるごみの分別・資源化を進めます。また、ごみの減量化・資源化を推進することによる行政経費の軽減及び資源化再利用による環境負荷の軽減を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・家庭や事業所における生ごみ減量化に向け、生ごみ処理機器等購入費補助金を交付し、ごみの出し方の手引き・広報紙・ホームページ等により周知を行います。
・「ごみ・資源物収集カレンダー（令和8年度版）」を作成し、全戸に配布します。
・安曇野市公式LINEアプリを活用し、ごみの分別や出し方について案内を行います。
・ごみ減量化・資源化を図るため、穂高広域施設組合において行う小学生の施設見学に合わせ、市の担当者が安曇野市のごみの現状やごみを減らすための工夫について説明します。
・市民から排出されるせん定枝をチップ化し、市民に無償で提供する「緑のリサイクル事業」を継続して実施します。
・可燃ごみ証紙の管理事務を行います。
・2歳未満の乳幼児を養育する世帯に、もえるごみ専用指定袋の交付を行います。

【詳細事業内訳】

ごみ減量化再利用対策事業 20,656千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	5,495	啓発用品等購入、ごみ・資源物収集カレンダー印刷				
11	役務費	9,487	可燃ごみ証紙売りさばき手数料、ごみ専用フリーダイヤル電話料、ごみカレンダー翻訳料				
12	委託料	1,494	せん定木破砕業務、廃食用油回収業務、不用食器運搬業務				
18	負担金補助及び交付金	4,180	生ごみ処理機器等購入費補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		ごみ減量化再利用対策事業	①ごみ・資源物収集カレンダーの発行、市公式LINEアプリ等により、市民から排出されるごみの分別徹底を図り、ごみの減量化・資源化を推進します。 ②小学生が実施する穂高クリーンセンターの施設見学に合わせ、ごみの減量等について職員が説明する環境学習会を実施します。	11	役務費	9,487	
					10	需用費	5,495	
					18	負担金補助及び交付金	4,180	
					10	委託料	1,494	
						計	20,656	
2								
						計		

予算書ページ	203

コード	010403300
課・係等	市民生活部　環境課　資源循環推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	じんかい処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	**0104230**	**最終処分場施設管理事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**8,536**	**0**	**0**	**0**	**0**	**8,536**
前年度	10,102	0	0	0	0	10,102
増減額	△ 1,566	0	0	0	0	△ 1,566

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
・廃棄物処理施設及びその周辺環境の保全に努めます。
・家庭から排出されるブロック、コンクリート、瓦、タイル等の不燃物の適正な処理を推進します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・小岩岳不燃物処理場において、家庭から排出されるブロック・コンクリート・瓦・タイル・壁土等を埋立て処分するとともに、処理場の適切な維持管理を行います。
・三郷一般廃棄物最終処分場の放流水等検査、小岩岳不燃物処理場等の地下水検査を行います。

【詳細事業内訳】
最終処分場施設管理事業 8,536千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,308	施設修繕費、光熱水費				
11	役務費	48	電話料				
12	委託料	7,112	施設管理・周辺環境整備業務、水質検査、小岩岳不燃物処理場整地業務				
13	使用料及び賃借料	2	監視井戸借地料				
15	原材料費	66	小岩岳不燃物処理場覆土用土砂購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	203

コード	010403300
課・係等	市民生活部　環境課　資源循環推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	じんかい処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	**0104240**	**リサイクルセンター管理運営事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**17,447**	**0**	**0**	**0**	**8,012**	**9,435**
前年度	15,676	0	0	0	3,007	12,669
増減額	1,771	0	0	0	5,005	△ 3,234

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	木くず受入処理手数料	1,056							7,825
	21	資源売却代	6,427							
	21	リサイクルセンター再生品販売代	342							

【目的・効果】

・3施設（豊科・穂高・明科）のリサイクルセンターの管理・運営を行い、資源物回収の拠点として廃棄物の資源化の促進を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・3施設に受入指導員を配置し、適正な分別方法の周知と管理運営を行います。
・緑のリサイクルでは受入れできないせん定木や木製の家具等を有料で受け入れ、処理を業者に委託します。
・家庭で不要となった自転車を3施設で回収し、再利用が可能な自転車については修理し、リサイクル自転車として抽選による販売を行います。
・3施設において事業所から排出される資源物（新聞紙、段ボール、雑誌・雑紙）の受入を行います。

【詳細事業内訳】

リサイクルセンター管理運営事業 17,447千円

【一般財源増加理由】 製品プラスチック回収用コンテナ購入による増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,375	受入指導員・リサイクル工房指導員謝礼				
10	需用費	1,572	自転車修理用部品他、光熱水費、施設修繕費				
11	役務費	269	電話料、トラックスケール検査料、受入指導員保険料				
12	委託料	12,339	資源物受入指導業務、木くず受入業務、木くず運搬・破砕処理業務				
17	備品購入費	1,892	コンテナ購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		リサイクルセンター管理運営事業	ごみ減量化・資源化推進のため、利用者への適正な分別指導を行います。また、混雑時には場内の整理・案内等を行い、利用者が安全にできるよう円滑な施設運営を行います。	12	委託料	12,339	
					17	備品購入費	1,892	
					10	需用費	1,572	
					11	報償費他	1,644	
						計	17,447	
2								
						計		

予算書ページ	203

コード	010403300
課・係等	市民生活部　環境課　資源循環推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	03	雑排水処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	**0104260**	**雑排水処理事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**24,819**	**0**	**0**	**0**	**30**	**24,789**
前年度	25,419	0	0	0	31	25,388
増減額	△ 600	0	0	0	△ 1	△ 599

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高生活雑排水浄化処理場水道使用料	30							30

【目的・効果】
・家庭雑排水沈殿槽の清掃を奨励し、市内全域から収集された生活雑排水汚泥の受入、処理を行い河川等の汚濁防止に努めます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・家庭雑排水沈殿槽の定期的な清掃を奨励するため、汚泥収集運搬業務を許可業者に委託します。
・安曇野市生活雑排水浄化処理場の施設の管理・運営業務を委託し、定期的に貯留槽の清掃を行うなど適正な管理運営を行います。
・穂高柏原生活雑排水浄化処理場の設備・機器等の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】
生活雑排水処理施設管理事業 24,819千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	6,344	光熱水費、施設修繕費				
11	役務費	50	電話料				
12	委託料	18,290	貯留槽等清掃業務、施設管理業務、機器点検業務、汚泥汲取り及び処理業務				
17	備品購入費	40	刈払機購入費				
18	負担金補助及び交付金	95	放流水水質検査負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		生活雑排水処理施設管理事業	生活雑排水浄化処理場及び穂高柏原生活雑排水浄化処理場の施設管理を行い、汚泥汲取り等の業務を業者へ委託します。	12	委託料	18,290	
					10	需用費	6,344	
					18	負担金補助及び交付金	95	
					11	役務費他	90	
						計	24,819	
2								
						計		

予算書ページ	195

コード	010410100
課・係等	市民生活部　ゼロカーボン推進課　ゼロカーボン推進係

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	脱炭素社会の実現
	事業	**0104155**	**ゼロカーボン推進事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**259,916**	**231,672**	**0**	**0**	**20,000**	**8,244**
前年度	194,065	171,931	0	0	15,000	7,134
増減額	65,851	59,741	0	0	5,000	1,110

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	231,672							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	20,000							251,672

【目的・効果】

【目的】

地球規模の環境問題の周知、太陽光など再生可能エネルギーの推奨、事務事業から排出する温室効果ガスの削減などに向けた取組みを強化し、2050年までにゼロカーボンを実現します。

【効果】

屋根置きなど自家消費型の太陽光発電導入による地域共生・地域裨益型再エネの推進、また、市民の地球温暖化に対する意識の啓発が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野ゼロカーボンシティ宣言、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）に基づき、ゼロカーボン達成に向けて取組みます。
　・地域新電力による地域循環共生圏の実現に向けて取組みます（広域連携・松本平ゼロカーボン・コンソーシアムでの活動など）。
・地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、PPA事業などを推進します。
・小水力発電設備の導入促進をします。
・住宅用太陽光発電システム設置などの補助による再生可能エネルギー活用の推進をします。
・省エネのため、緑のカーテンの普及啓発をします。

【詳細事業内訳】

地域脱炭素化推進事業 231,672千円 地球温暖化対策事業 28,244千円

【一般財源増加理由】 地球温暖化対策設備設置補助において、市内のCO2排出量の約3割を占める運輸部門の削減に向け、EVへの補助制度を創設したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	375	緑のカーテン本庁舎設置管理謝礼、地球温暖化対策啓発記念品				
08	旅費	93	先行地域視察研修				
10	需用費	239	緑のカーテン、地球温暖化対策啓発消耗品費				
12	委託料	176	環境関連法規対応サポート事業				
18	負担金補助及び交付金	259,033	脱炭素化推進事業補助金、地球温暖化対策設備設置補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		地域脱炭素化推進事業	地域資源活用による脱炭素化推進事業として、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、屋根置きなど自家消費型の太陽光発電、地域共生・地域裨益型再エネの立地事業などを推進し、ゼロカーボン実現に向けて取組みを強化します。	18	負担金補助及び交付金	231,672	
						計	231,672	
2	ソフト		地球温暖化対策事業	住宅用地球温暖化対策設備設置事業として、太陽光発電システム・蓄電池・V2H・電気自動車・太陽熱利用システム設置に対する補助をし、再生可能エネルギーの導入促進を強化します。緑のカーテン事業も展開を広めます。	18	負担金補助及び交付金	27,361	
					10	需用費他	883	
						計	28,244	

予算書ページ	99

コード	010404100
課・係等	市民生活部　移住定住推進課　移住定住推進係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	企画費		施策	移住・定住の推進
	事業	**0102322**	**移住定住推進事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**91,084**	**20,414**	**29,700**	**0**	**90**	**40,880**
前年度	63,163	19,828	14,750	0	17,105	11,480
増減額	27,921	586	14,950	0	△ 17,015	29,400

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域少子化対策重点推進交付金	20,414							50,204
	16	UIJターン就業移住事業	29,700							
	21	結婚応援イベント参加者負担金	90							

【目的・効果】

【目的】

○移住定住推進事業

・人口の社会増を目標に、安曇野市の魅力を市内外に戦略的に発信するとともに、移住相談体制を充実させ、移住・定住を推進します。

○結婚応援事業

・対象となる新婚世帯のスタートアップ支援と結婚希望者の婚活支援を行い、少子化対策及び若年世代の定住促進につなげます。

【効果】

・移住推進や結婚応援による人口増加を図ることで、活力ある持続可能なまちづくりが推進できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○移住定住推進事業

・移住ポータルサイトのリニューアルを行い、移住希望者に向けた情報提供及び魅力の訴求を強化します。

・子育て世代や若者層をメインターゲットにした移住推進のプロモーションを実施します。

・安曇野市で暮らす魅力を広く伝えるイベントを東京都で関係課・団体と連携して開催します。

・移住フェアへの出展に加え、移住セミナー及び相談会をオンラインや都市部（東京都・愛知県・大阪府）で実施します。

・UIJターン就業・創業移住支援事業により、対象者（東京圏、愛知県、大阪府からの移住者で、移住後に要件に合う就労をする者）に支援金を交付します。

○結婚応援事業

・結婚新生活支援事業により、対象の新婚世帯（前年の夫婦合計所得500万円未満・婚姻日時点で夫婦共に39歳以下等）に住宅賃借料、住宅取得費用等の補助を行います。

・長野県が運営する「ながの結婚マッチングシステム」を活用した結婚相談所の運営や結婚応援イベントを開催します。

【詳細事業内訳】

移住定住推進事業 60,437千円　結婚応援事業 30,647千円

【一般財源増加理由】 UIJターン就業・創業移住支援事業補助金の申請増加及び移住ポータルサイトのリニューアルのため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	259	セミナー及び相談会等の協力員謝礼、安曇野暮らし支援協議会委員の出席謝礼等				
08	旅費	1,213	移住フェアへの出展、移住セミナー及び相談会等の開催に伴う旅費及び協力員への費用弁償				
10	需用費	1,011	おためし住宅の光熱水費、管理用の消耗品、移住セミナー等の事務用品等				
11	役務費	691	移住大使の出演料、広告料、タブレット通信費等				
12	委託料	7,983	結婚相談所運営、移住ポータルサイトの改修、おためし住宅管理、安曇野PR事業等				
13	使用料及び賃借料	897	移住セミナー会場使用料、駐車場使用料、HPサーバー使用料等				
18	負担金補助及び交付金	79,030	結婚新生活支援事業補助金、UIJターン就業・創業移住支援事業補助金、移住フェア等への出展負担金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		結婚応援事業（結婚支援事業）	・内容：広域での出会いの機会創出を目的に長野県が運営する結婚マッチングシステム「NAGANO ai MATCH」を活用した結婚相談所を開設し、システム利用のサポートや結婚相談を行います。 ・効果：出会い、結婚を望む市民への支援を図ります。	12	委託料	1,413	
						計	1,413	
2	ソフト		移住定住推進事業（ホームページ改修事業）	・内容：安曇野市の移住情報を掲載したポータルサイト「安曇野市へ移住！」を改修し、掲載情報の見直しや拡充と合わせてサイトデザインのリニューアルを行います。 ・効果：移住希望者への情報提供と魅力訴求の強化を図ります。	12	委託料	1,452	
						計	1,452	

予算書ページ	191

コード	010404200
課・係等	市民生活部　移住定住推進課　空家活用係

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	空き家対策の推進
	事業	**0104185**	**空家等対策事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**77,386**	**17,327**	**0**	**0**	**15,001**	**45,058**
前年度	54,771	8,900	0	0	15,013	30,858
増減額	22,615	8,427	0	0	△ 12	14,200

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	空き家対策総合支援事業補助金	17,327							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	15,000							32,328
	21	財産管理人選任予納金返還金	1							

【目的・効果】

【目的】
・第2次空家等対策計画及び改正空家特措法に基づき、予防・管理・利活用等総合的な取組を官民連携のもと推進します。
・空家等発生の予防啓発、管理助言、指導を強化し住環境を保全します。
・空家対策補助金の活用を促し、空き家バンクへの登録や利活用、特定空家等解体後の土地利用を促進します。
・管理不全空家への指導、勧告及び特定空家への認定を進め行政措置指導により、影響のある空家の早期解消を図ります。
・地域おこし協力隊員による空家の掘り起こし、交流人口・関係人口を創出し、移住定住を促進します。

【効果】
・空家等発生の抑制及び環境保全により地域住民の不安解消が図られ苦情等相談件数が減少します。
・活用ニーズを反映した空家対策補助金により空家の流通や特定空家の解消、移住定住が促進されます。
・空家管理活用支援法人指定による官民連携が促進され、多様なマッチング機会と空家の利活用が図られます。
・管理不全空家への早期対応により、特定空家認定が抑制され環境保全と宅地の再利用が促進されます。
・地域おこし協力隊の活動により、空家を起点に明科地域の賑わいが創出され、地域活性化が期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・官民連携の空家相談会を通年で開催するとともに、首都圏域での所有者・活用希望者向けの空家セミナーを実施します。
・空家戸数の精度を高めることで効果的な対策につなげるため、現地実態調査を行います。
・自発的な解消を促すため、管理不全空家への指導強化と特定空家への認定を進めます。
・危険な空家等について、財産管理人制度など適した方法による解消を推進します。
・管理活用支援法人の指定で官民連携による体制を構築し、ワンストップ相談機能の充実を図ります。
・地域おこし協力隊員による明科地域を主体とした空家の掘り起こしやイベントにより関係人口を創出し移住促進を図ります。
・空家に付随した農地の荒廃を防止するため、農地付き空家の利用を促進します。

【詳細事業内訳】
空家等対策事業 77,386千円

【一般財源増加理由】 空家対策補助金の事業メニュー拡充及び空家戸数実態調査業務の実施によるため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,913	会計年度任用職員（地域おこし協力隊1名・空家等対策の事務1名）	13	使用料及び賃借料	1,145	地域おこし協力隊住居補助、住宅地図ライセンス、地域おこし協力隊民間活動支援、動画編集ソフト使用料
03	職員手当等	1,802	会計年度任用職員（地域おこし協力隊1名・空家等対策の事務1名）	18	負担金補助及び交付金	52,161	受講料、まちあるきイベント負担金、【補助】空家等対策、特定空家等解体、移住推進空家改修、空き家バンク活用促進支援、地域活性化促進
07	報償費	606	講師謝礼（空き家バンク研修会 、首都圏セミナー、DIY講習 、空家等対策協議会 、特定空家認定調査 、見学会、AIRイベント）				
08	旅費	678	空家制度制研修、特定空家所有者交渉、地域おこし協力隊研修費用弁償、首都圏空家セミナー費用弁償、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	165	事務用品（参考図書、消耗品、地域おこし協力隊イベント用品）				
11	役務費	2,076	タブレット通信料、緊急スズメバチ駆除、財産管理人選任予納金、地域おこし協力隊（宅建士受験手数料）				
12	委託料	13,840	空家台帳GISデータ更新、司法書士調査支援、固定資産税納付書同封チラシ、空家活用事例動画、まち歩きバス運行、空家現地実態調査業務、地域おこし協力隊イベント				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	空家等対策事業（空家現地実態調査）	【内容】空家戸数（R5.12月末：979戸）とR5住宅土地統計調査推計値（3,150戸）に大きな乖離が見られることから、精度の高い空家戸数を把握するため実態調査を行います。【効果】調査結果を基に意向調査を行うことで所有者等の関心を高め、空家の発生予防や適正管理、早期利活用等の促進につなげることができます。また、ニーズを的確に捉えることで補助の制度設計や具体的な事業計画の立案、空き家台帳の整備に活かすことができます。	12	委託料	11,649	
						計	11,649	
2								
						計		

福祉部

予算書ページ	139

コード	010502100
課・係等	福祉部　福祉課　福祉政策担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	地域福祉の推進
	事業	**0103010**	**社会福祉総務費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**432,988**	**0**	**14,451**	**0**	**603**	**417,934**
前年度	402,825	0	14,269	0	589	387,967
増減額	30,163	0	182	0	14	29,967

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	医療的ケア児等の個別避難計画作成支援補助金	135	17	福祉基金利子	521				
	16	民生委員活動委託金	13,062	21	社会福祉雑入	82				15,054
	16	民生委員協議会委託金	1,207							
	16	民生委員推薦会委託金	47							

【目的・効果】

【目的】

・民生委員・児童委員活動、災害時避難行動要支援者名簿の作成と提供といった法令の定めに従い、市民生活を守るための事業を実施します。
・地域福祉の推進、心配ごと相談等、市民の日常的な課題や問題に対応する事業を実施します。
・戦没者追悼式を開催し、戦争で尊い命を失った先人のことを後世に伝えていく事業を実施します。

【効果】

・市民の安全や安心が確保され、生活しやすい安曇野を形成し、市民が地域における「福祉」を身近なものと実感できるようになる効果があります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・第４期地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和6年度～令和10年度）の推進を図り、計画に係る事業・取組の実施状況を把握し進捗を確認します。
・民生児童委員、行政相談委員等を相談員とした心配ごと相談を社協へ委託して開催します。
・ボランティア団体の活動の場である「豊科ささえあいセンター」の指定管理者である市社会福祉協議会と連携し、ボランティア活動の促進を図ります。（2年目／指定管理期間：令和6年度～令和10年度）
・災害時避難行動要支援者に対し名簿提供同意を勧め、同意書の受付及びシステム登録の後、関係機関へ名簿を提供します。
・避難行動要支援者の支援体制の充実を図るため、個別避難計画の策定手法の検討を深めるとともに、随時策定を開始します。
・市社会福祉協議会、民生児童委員協議会の各種活動や事業を支援するため補助金等を交付し、地域共生社会の実現を図ります。
・戦没者追悼式を開催することにより、平和への希求を高めます。
・第十二回戦没者特別弔慰金事務を実施します。

【詳細事業内訳】

民生児童委員協議会運営 36,257千円 地域福祉計画推進策定事業 105千円 ささえあいセンター指定管理業務 5,765千円 社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会補助事業 100,000千円 心配ごと相談事業 798千円 災害時避難行動要支援者名簿作成事業 60千円 戦没者追悼式 1,837千円 社会福祉総務費 288,166千円

【一般財源増加理由】 職員給与費等の増、戦没者追悼式開催による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,201	民生委員推薦会委員報酬、会計年度任用職員報酬（2人）、短期任用職員報酬（1人）	11	役務費	8	白布クリーニング代
02	給料	146,985	一般職	12	委託料	8,929	ささえあいセンター指定管理料、心配ごと相談、戦没者追悼式、被爆ピアノコンサート、視察研修等バス運行委託他
03	職員手当等	74,681	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	124	有料駐車場使用料
04	共済費	48,688	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	126,820	地区民児協補助金・交付金、社協地域福祉推進事業補助金、全国・県民児協負担金他
07	報償費	19,603	福祉委員報償費、地域福祉計画推進・策定委員報償、看護師報償、個別避難計画作成謝礼	24	積立金	522	福祉基金積立金利子
08	旅費	677	社会福祉主事資格認定講座参加旅費、個別避難計画策定業務先進自治体視察旅費、社会福祉士養成実習指導者研修旅費				
10	需用費	750	ささえあいセンター施設修繕費、事務用品、封筒印刷代他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		民生児童委員協議会運営	民生児童委員は、市民の身近な相談相手であり、市民と行政や関係機関とのつなぎ役として活動しています。市民が安心して暮らせる環境づくりを目指し、地域福祉推進の担い手となっています。	07	報償費	19,342	
					18	負担金補助及び交付金	16,915	
						計	36,257	
2	ソフト		戦没者追悼式	市遺族会と協力し、戦没者追悼式を開催します。同時に、戦後80年平和事業の一環として、被爆ピアノのコンサートを行います。式典を開催することにより、戦争で犠牲となった祖先の御霊を慰霊し、後世へ戦争の史実を伝えます。	07	報償費	21	
					10	需用費	11	
					12	委託料	1,805	
						計	1,837	

予算書ページ	141

コード	010502100
課・係等	福祉部　福祉課　福祉政策担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	地域福祉の推進
	事業	**0103020**	**福祉医療費給付事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**757,702**	**64,001**	**273,409**	**0**	**9,962**	**410,330**
前年度	714,280	0	293,108	0	10,760	410,412
増減額	43,422	64,001	△ 19,699	0	△ 798	△ 82

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）	64,001	21	福祉医療費　市単独返還金	1				
	16	福祉医療給付事業補助金	273,409							
	21	福祉医療費貸付金元金収入	9,960							347,372
	21	福祉医療費　県補助返還金	1					（地方消費税交付金）	（104,000）	

【目的・効果】

【目的】

・児童、障がい者、母子・父子家庭に医療費を給付します。

・受給者証の交付を受けている方で、医療費の支払いが困難な方（前年度の住民税非課税世帯）に、資金貸付事業を実施します。

【効果】

・子育て世帯、障がい児・者、ひとり親世帯の経済的負担を軽減することにより、早期受診につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・福祉医療受給資格者の保険診療（調剤を含む）に係る自己負担金について助成します。

・受給資格者が支払った自己負担金から、1レセプトごと、500円の負担金を控除した額を受給資格者に支給します。（自動給付：継続）

・受給資格者（出生から18歳到達年の年度末まで）が窓口負担する保険診療分1レセプトあたり500円を廃止し、市から全額医療機関へ支払います。（現物給付：継続）

・福祉医療受給資格者で医療機関等での一時的な支払いが困難な受給資格者に対し、医療費窓口負担分を貸し付けます。

・令和6年4月診療分より県の補助対象となる児童の資格要件が「小学校3年生まで」から「中学校3年生まで」に拡大されました。

【詳細事業内訳】

福祉医療費給付事業 747,742千円 福祉医療費貸付事業 9,960千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	137	受給者証カバー購入、受給者証用封筒印刷代				
11	役務費	37,748	医療機関事務手数料				
12	委託料	438	受給者証更新業務委託				
19	扶助費	709,419	福祉医療費給付金				
20	貸付金	9,960	福祉医療費資金貸付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		福祉医療費給付事業	自己負担分の医療費を助成することにより、対象者の医療費負担が軽減され、早期に適切な受診が促進され、福祉の増進へとつながります。令和7年度からは、子どもの窓口負担を無料化します。	19	扶助費	709,419	
					11	役務費	37,748	
					12	委託料	438	
					10	需用費	137	
						計	747,742	
2	ソフト		福祉医療費貸付事業	医療機関での支払いが困難な受給者を支援する制度で、対象者の受診控えを防ぎます。	20	貸付金	9,960	
						計	9,960	

予算書ページ	141

コード	010502200
課・係等	福祉部　福祉課　生活支援担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	**0103125**	**生活困窮者自立支援事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**39,729**	**23,300**	**0**	**0**	**4,500**	**11,929**
前年度	37,881	23,028	0	0	3,060	11,793
増減額	1,848	272	0	0	1,440	136

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	生活困窮者自立相談支援事業負担金	10,842	15	家計改善支援事業補助金	2,847				
	15	生活困窮者住居確保給付金負担金	2,970	15	一時生活支援事業補助金	673				
	15	子ども学習支援事業補助金	5,160	19	福祉基金繰入金	4,500				27,800
	15	就労準備支援事業補助金	808							

【目的・効果】

【目的】

・生活困窮者自立支援法に基づき、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある者に対し、自立を支援します。

【効果】

・個別に具体的な支援プランを作成することで、提供するサービス（事業）が明確になり自立支援につなげることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・自立相談支援機関（委託）による、相談支援、支援調整会議開催、支援プランの作成を行い、サービスの提供を行います。
・離職者等に対し、住居確保給付金の支給を行い求職活動を支援します。
・子どもに対する学習支援・生活支援事業を行い、居場所の確保、進学、就労の支援や、保護者等へ養育等の適切なサポートを行います。
・就労準備支援事業では、一般就労が困難な者に対し、必要な訓練を日常生活自立、社会生活自立段階から実施し一般就労に結び付けます。
（県と市の共同事業）
・家計に問題を抱える生活困窮者に対しアセスメントを行い、状況を「見える化」し、再生のための個別プランを作成して家計管理意識を引き出します。
・住居のない生活困窮者に対し、一定期間宿泊施設及び食事の供与等を実施し、次の支援へつなげます。
・子どもの居場所（子ども食堂等）を開設、運営する団体に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

生活困窮者自立相談支援事業 14,456千円 住居確保給付金事業 3,960千円 子ども学習支援事業 10,320千円 就労準備支援事業 1,212千円 家計改善支援事業 4,271千円 一時生活支援事業 1,010千円 子どもの居場所づくり支援事業 4,500千円

【一般財源増加理由】 家計改善支援事業の相談体制強化に係る委託料の増、子どもの居場所づくり支援事業の実施団体増加見込みによる補助金増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	29,047	生活困窮者自立相談支援事業、子どもの学習・生活支援事業、家計改善支援事業				
18	負担金補助及び交付金	5,712	就労準備支援事業（県との共同実施）負担金、子どもの居場所づくり支援事業補助金				
19	扶助費	4,970	生活困窮者住居確保給付金、一時生活支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		生活困窮者自立相談支援事業	自立相談支援機関（まいさぽ安曇野）に委託し、対象者の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施することで、生活困窮からの早期脱却を図ります。	12	委託料	14,456	
						計	14,456	
2	ソフト		子どもの居場所づくり支援事業	子どもの貧困対策として、子ども食堂等の開設や運営を行う団体に補助金を交付し、子どもが安心して過ごせる居場所を確保します。	18	負担金補助及び交付金	4,500	
						計	4,500	

予算書ページ	167

コード	010502200
課・係等	福祉部　福祉課　生活支援担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	生活保護費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	生活保護総務費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	**0103510**	**生活保護総務費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**688,555**	**460,385**	**5,000**	**0**	**6,091**	**217,079**
前年度	697,310	461,109	3,000	0	5,691	227,510
増減額	△ 8,755	△ 724	2,000	0	400	△ 10,431

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	生活保護費国庫負担金	457,591	19	福祉基金繰入金	900	21	返還金過年度	240	
	15	被保護者就労支援事業負担金	2,422	21	生活保護支援貸付金元金収入	480	21	徴収金過年度 他	1,051	
	15	生活保護適正実施推進事業補助金	372	21	返還金	420				471,476
	16	生活保護費県負担金	5,000	21	徴収金	3,000		（地方消費税交付金）	（41,000）	

【目的・効果】

【目的】

・要保護者の生活維持と自立支援を図るため、生活扶助、医療扶助等を給付します。

【効果】

・保護費の支給により、最低生活を保障します。

・生活環境を整え就労等へつなげることで、社会的に自立した生活を目指せるように支援します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・生活保護受給者に対し、生活保護費（扶助費）を支給します。（生活保護費給付事業）

・安定した仕事に就くことにより、生活保護を必要としなくなった世帯に対し、保護廃止後に給付金を支給します。（就労自立給付金）

・高等学校等を卒業し、子どもの自立助長することを目的に進学又は就職する際に給付金を支給します。（進学・就職準備給付金）

・行旅者に対し帰来先までの交通費と食料を供与します。（行旅者対策事業）

・生活保護申請者に対し保護費受給開始までの間の生活費を貸し付けます。（生活保護支援資金貸付事業）

・レセプト点検により、適正な医療扶助費の支給に努めます。（生活保護適正実施推進事業）

・生活保護受給者に対して健診受診勧奨、保健指導等を行い、健康推進課と連携して受診率の向上を図ります。（被保護者健康管理支援事業）

・生活保護世帯の属する子どもが学習塾や習い事に通うための月謝代等を補助します。（生活保護世帯学習支援事業）

【詳細事業内訳】

生活保護費給付事業 613,432千円 行旅者対策事業 50千円 生活保護支援資金貸付事業 480千円 生活保護適正実施推進事業 497千円 生活保護世帯学習支援事業 900千円 生活保護総務費 73,196千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,657	パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	1,126	携帯電話料、審査支払手数料、公用車点検手数料、自賠責保険
02	給料	29,533	一般職給料	12	委託料	4,573	介護認定調査、介護審査判定、レセプト点検、生保システム保守、訪問支援システム保守、システムサーバ保守
03	職員手当等	17,270	職員諸手当、パートタイム会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	2,933	訪問支援システム借上料、レセプト管理システム使用料、手帳電子版使用料
04	共済費	9,340	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	42	医療扶助のオンライン資格確認運営負担金
07	報償費	558	嘱託医謝礼（2名）	19	扶助費	614,382	生活保護扶助費、行旅者対策費、生活保護世帯学習支援
08	旅費	546	パートタイム会計年度任用職員通勤費、管外扶養調査旅費、職員研修旅費	20	貸付金	480	生活保護支援資金貸付金
10	需用費	1,108	消耗品、公用車燃料費、公用車修繕	26	公課費	7	自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		生活保護費給付事業	要保護者に対し、生活維持と自立支援を図るため、適正な生活扶助、医療扶助等を給付します。保護費の支給により、最低限度の生活維持が可能となります。	19	扶助費	613,432	
						計	613,432	
2						計		

予算書ページ	171

コード	010502200
課・係等	福祉部　福祉課　生活支援担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	生活保護費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	社会就労センター費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	**0103520**	**社会就労センター管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**77,688**	**40,500**	**0**	**0**	**1,144**	**36,044**
前年度	81,951	40,500	0	0	4,308	37,143
増減額	△ 4,263	0	0	0	△ 3,164	△ 1,099

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料（就労センター）	4	21	社会就労センター自販機電気料	24				
	15	生活保護費国庫負担金	40,500							
	19	福祉基金繰入金	456							41,644
	21	障害者就労支援センター電気料	660							

【目的・効果】

【目的】

・社会就労センター管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行います。

【効果】

・民間のノウハウを取り込むことで、管理経費の削減や、利用者への就労支援の向上が期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・社会就労センターの管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行うため指定管理者へ管理運営に関する業務を委託します。（指定管理5年目）
・就労または技能習得のための機会等を提供します。
・各企業から1年を通じて安定的な仕事を確保します。
・利用者の確保と一般就労への支援を行います。

【詳細事業内訳】

社会就労センター管理費 77,688千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	757	施設修繕費				
11	役務費	30	自賠責保険料				
12	委託料	74,408	指定管理委託料				
17	備品購入費	2,458	公用車購入				
26	公課費	35	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		社会就労センター管理費	社会就労センターの管理運営を指定管理者に委託します。民間のノウハウを活かし、事業の効率化、安定化と利用者へのきめ細やかな就労支援を行います。	12	委託料	74,408	
					17	備品購入費	2,458	
					10	需用費他	822	
						計	77,688	
2								
						計		

予算書ページ	171

コード	010502200
課・係等	福祉部　福祉課　生活支援担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	生活保護費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	社会就労センター費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	**0103530**	**社会就労センター施設改修事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**171,691**	**0**	**0**	**144,600**	**10,000**	**17,091**
前年度	10,900	0	0	7,500	0	3,400
増減額	160,791	0	0	137,100	10,000	13,691

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	福祉基金繰入金	10,000							
	22	社会就労センター改修事業（公適債）	144,600							154,600

【目的・効果】

【目的】

・公共施設長寿命化計画に基づき大規模改修を実施します。

【効果】

・適切な維持保全の実施により、安全・安心な施設環境が整い、利用者の利便性向上につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・穂高社会就労センターの大規模改修工事を実施します。

・三郷社会就労センターの大規模改修（令和8年度実施予定）に係るアスベスト調査業務及び設計業務を委託します。

【詳細事業内訳】

穂高社会就労センター改修事業 163,513千円 三郷社会就労センター改修事業 8,178千円

【一般財源増加理由】 公共施設長寿命化計画に基づく事業増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	13,803	アスベスト調査、設計監理業務				
13	使用料及び賃借料	8,178	作業場賃料、レンタル料				
14	工事請負費	149,710	大規模改修工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		穂高社会就労センター改修事業	公共施設長寿命化計画に基づき大規模改修工事を実施します。施設の維持保全を図ることで、利用者の利便性向上につながります。	14	工事請負費	149,710	
					13	使用料及び賃借料	8,178	
					12	委託料	5,625	
						計	163,513	
2	ハード	○	三郷社会就労センター改修事業	公共施設長寿命化計画に基づき大規模改修工事を実施します。施設の維持保全を図ることで、利用者の利便性向上につながります。【令和7年度：設計　令和8年度：改修工事】	12	委託料	8,178	
						計	8,178	

予算書ページ	171

コード	010502100
課・係等	福祉部　福祉課　福祉政策担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	災害救助費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	災害救助費		施策	地域福祉の推進
	事業	**0103570**	**災害救助費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**500**	**0**	**0**	**0**	**0**	**500**
前年度	500	0	0	0	0	500
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・自己の居住の用に供する家屋における火災のり災者に対し、見舞金及び弔慰金を支給します。

【効果】

・見舞金等を支給することでり災者の福祉、生活安定の向上に寄与することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・火災により死亡した者に対する弔慰金　100千円

・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね70パーセント以上に達した場合の見舞金　50千円

・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね20パーセント以上に達した場合の見舞金　30千円

【詳細事業内訳】

災害弔慰金等支給事業 500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
19	扶助費	500	り災者に対する見舞金及び弔慰金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		災害弔慰金等支給事業	自己の居住の用に供する家屋における火災のり災者に対し、見舞金及び弔慰金を支給します。見舞金等を支給することでり災者の福祉、生活安定の向上に寄与します。	19	扶助費	500	
						計	500	
2								
						計		

予算書ページ	145

コード	010503100
課・係等	福祉部　高齢者介護課　長寿福祉係

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**0103130**	**老人福祉総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**239,685**	**0**	**909**	**0**	**10,000**	**228,776**
前年度	237,205	0	973	0	10,000	226,232
増減額	2,480	0	△ 64	0	0	2,544

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	シニアクラブ活動助成事業補助金	909							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							10,909

【目的・効果】

【目的】

・連携が必要な各団体への支援や高齢者の社会参加への促進で、生きがいをもって活き活きと暮らす高齢者を増やし、フレイル予防につなげます。

【効果】

・各団体の運営の安定化により、高齢者に提供されるサービスの向上が見込まれ、生きがいづくり・健康づくり及び高齢者福祉の増進につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・シルバー人材センター、シニアクラブ連合会へ補助金を交付します。
・市社会福祉協議会が運営する豊科老人福祉センターへ運営補助金を交付します。
・養護老人ホームを運営する一部事務組合へ負担金を支出します。
・老（朗）人大学を委託方式により開催します。
・70歳以上の高齢者に対し、入浴料金割引券12枚を交付します。
・市内在住の低所得の高齢者に対し補聴器購入費の一部を補助します。
・一定の要件を満たす在宅で介護を行う介護者に対し、年額50,000円の介護慰労金を支給します。
・市内男女最高齢者、100歳、88歳の高齢者に対し、祝品等を贈呈します。

【詳細事業内訳】

老人福祉総務費 166,305千円 福祉有償運送運営協議会事務 49千円 老人大学委託事業 3,110千円 シルバー人材センター運営助成事業 11,260千円 シニアクラブ連合会育成事業 2,855千円 老人福祉センター運営補助事業 13,945千円 地域グループ支援事業 100千円 入浴料金割引券交付事業 10,552千円 補聴器購入助成事業 1,500千円 介護慰労金支給事業 25,500千円 高齢者祝賀事業 4,509千円

【一般財源増加理由】 給与改定に伴う人件費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	689	パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	26	祝状筆耕料
02	給料	86,280	一般職	12	委託料	3,365	老（朗）人大学委託料、入浴料金割引券封入封緘作業委託料
03	職員手当等	41,199	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	160	穂高墓地公園合葬墓使用料
04	共済費	26,517	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	40,077	一部事務組合、シルバー人材センター、シニアクラブ連合会、老人福祉センター運営補助、補聴器補助
07	報償費	130	地区敬老会御祝い、福祉有償運送運営協議会委員出席謝礼	19	扶助費	40,334	入浴料金割引券交付事業、介護慰労金、高齢者敬老祝品
08	旅費	62	研修会旅費、費用弁償				
10	需用費	846	事務用品、参考図書、封筒印刷代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		入浴料金割引券交付事業	70歳以上の市内在住者に市内の入浴施設で使用できる1枚200円の割引券を申請者に12枚交付し、外出の機会を促します。	19	扶助費	10,152	
					12	委託料	255	
					10	需用費	145	
						計	10,552	
2	ソフト	○	補聴器購入助成事業	市内在住の低所得の高齢者に対し補聴器購入費の一部を補助し、聴力低下により心身の衰え（フレイル）を引き起こさないように支援します。	18	負担金補助及び交付金	1,500	
						計	1,500	

予算書ページ	147

コード	010503100
課・係等	福祉部　高齢者介護課　長寿福祉係

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**0103140**	**在宅福祉事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**17,533**	**0**	**955**	**0**	**1,719**	**14,859**
前年度	19,431	0	955	0	2,214	16,262
増減額	△ 1,898	0	0	0	△ 495	△ 1,403

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金	945	21	生活管理短期宿泊利用料	165				
	16	緊急宿泊支援事業補助金	10	21	生活管理短期宿泊利用料滞納繰越分	1				
	21	緊急通報システム利用料	1,344	21	軽度生活援助利用料	207				2,674
	21	緊急通報システム利用料滞納繰越分	1	21	軽度生活援助利用料滞納繰越分	1				

【目的・効果】

【目的】

・各種サービスを利用して高齢者が在宅で安心して生活できるように支援します。

【効果】

・在宅高齢者の状態の維持とフレイル予防につなげ、施設に頼らない在宅生活が期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・緊急通報サービス、軽度生活援助サービスにより、高齢者の在宅生活を支援します。
・高齢者の生きがいづくり、健康づくりに寄与する事業を実施する団体に対して補助金を交付します。
・所得、介護認定等の一定の要件を満たし、段差解消等の住宅改良工事を実施した場合に費用の一部を補助します。
・在宅で生活している要介護3以上の認定を受けている高齢者に対して500円分のタクシー券を年間最大30枚交付します。
・生活習慣等により社会適応が困難な高齢者に対して養護老人ホームへの宿泊を通して生活に必要な支援を実施します。

【詳細事業内訳】

軽度生活援助サービス事業 933千円 緊急通報サービス事業 6,981千円 高齢者の生きがいと健康づくり事業 3,470千円 高齢者にやさしい住宅改良促進事業 1,890千円 緊急宿泊支援事業 20千円 訪問理美容サービス事業 490千円 高齢者外出支援事業 3,205千円 生活管理短期宿泊事業 544千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	55	封筒等印刷代				
12	委託料	7,914	緊急通報サービス、軽度生活援助サービス事業				
18	負担金補助及び交付金	5,360	高齢者の生きがいと健康づくり事業補助金、高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金				
19	扶助費	4,204	緊急宿泊支援、訪問理美容、高齢者外出支援、生活管理短期宿泊事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		緊急通報サービス事業	ひとり暮らしの高齢者などが安心して暮らせるよう、緊急通報装置を設置し、緊急時の状況確認と必要な援助を行います。	12	委託料	6,981	
						計	6,981	
2	ソフト		高齢者の生きがいと健康づくり事業	敬老会など高齢者のための事業や軽スポーツ大会など、高齢者が主体的に活動できる事業を実施する地区公民館などの団体を支援し、生きがいづくりを支援します。	18	負担金補助及び交付金	3,470	
						計	3,470	

予算書ページ	149

コード	010503100
課・係等	福祉部　高齢者介護課　長寿福祉係

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**0103150**	**老人福祉施設入所措置事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**101,214**	**0**	**0**	**0**	**18,371**	**82,843**
前年度	98,914	0	0	0	18,870	80,044
増減額	2,300	0	0	0	△ 499	2,799

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	老人入所措置費個人負担金	18,370							
	13	老人入所措置費個人負担金滞納繰越分	1							18,371
								(地方消費税交付金)	(23,000)	

【目的・効果】

【目的】

・環境上及び経済的な理由から在宅生活が困難な高齢者を施設に入所措置し、養護するとともに、自立した日常生活を営めるよう援助します。

【効果】

・施設入所により施設内での自立した生活や社会活動に参加するための支援が受けられます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・入所に際して、入所判定委員会を開催します。

・養護が必要な高齢者に対して養護老人ホームへの入所措置を行います。また、利用者及び扶養義務者から所得に応じた負担金を徴収します。

【詳細事業内訳】

老人福祉施設入所措置事業 101,214千円

【一般財源増加理由】 措置費改定(職員処遇改善)に伴う増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	27	養護老人ホーム入所判定委員会出席謝礼				
19	扶助費	101,187	養護老人ホーム措置費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		老人福祉施設入所措置事業	環境上及び経済的な理由から在宅生活が困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置し、自立した日常生活を営めるよう援助します。	19	扶助費	101,187	
					07	報償費	27	
						計	101,214	
2								
						計		

予算書ページ	149

コード	010503100
課・係等	福祉部　高齢者介護課　長寿福祉係

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**0103160**	**老人福祉施設管理事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**349,085**	**0**	**0**	**178,600**	**18,022**	**152,463**
前年度	254,392	0	0	151,000	24,590	78,802
増減額	94,693	0	0	27,600	△ 6,568	73,661

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	豊科ふれあいホール使用料	72	21	総合福祉センター管理費等徴収金	11,923				196,622
	14	総合福祉センター使用料	1	22	福祉センター事業（特例債）	165,700				
	21	高齢者福祉施設自販機電気料	36	22	福祉センター事業（公適債）	12,900				
	21	デイサービスセンター指定管理者納付金	5,990							

【目的・効果】

【目的】

・高齢者の健康と福祉の増進、要介護者の在宅生活を支援するため、市の各種施設を管理運営します。

【効果】

・高齢者が住み慣れた地域で安心して生活でき、通いの場等、拠点となる場所を提供することで健康と福祉の増進が図られ、健康長寿とフレイル予防が期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・穂高地域福祉センター、三郷福祉センター(三郷屋内ゲートボール場を含む)を指定管理者制度により管理運営します。
・介護保険施設であるデイサービスセンター4施設(穂高、三郷、堀金、明科)を指定管理者制度により管理運営します。
・令和6年度に引き続き、穂高地域福祉センター改修工事を行います。（R8.1月完了予定）
・堀金総合福祉センター改修工事の設計を行います。（R8改修予定）

【詳細事業内訳】

老人福祉施設等管理事業 99,119千円 穂高地域福祉センター改修事業 227,915千円 堀金福祉センター改修事業 22,051千円

【一般財源増加理由】 穂高地域福祉センター改修工事（2年目）、堀金総合福祉センター改修工事設計（R8改修予定）

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	40,112	各施設光熱費、小破修繕、施設管理消耗品				
11	役務費	163	玄関マット交換、ふれあいホールピアノ調律、明科福祉センター汚泥汲取り手数料				
12	委託料	80,385	各施設設備等管理委託、指定管理料、堀金福祉センター改修工事アスベスト調査・設計委託料				
13	使用料及び賃借料	3,292	三郷福祉センター借地料				
14	工事請負費	218,474	穂高地域福祉センター大規模改修				
17	備品購入費	6,655	堀金デイサービスセンターオーブン・消毒保管庫、明科デイサービスセンター冷凍冷蔵庫・食器洗浄機・UV殺菌庫				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理協会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		穂高地域福祉センター改修事業	穂高地域福祉センターの屋根、外壁、内部の改修及び機械設備等の更新により建物の長寿命化を図るため、改修を行います。	14	工事請負費	218,460	
					12	委託料	9,455	
						計	227,915	
2						計		

予算書ページ	151

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**0103180**	**介護保険対策費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,508,417**	**38,313**	**36,290**	**0**	**0**	**1,433,814**
前年度	1,453,865	38,234	19,717	0	0	1,395,914
増減額	54,552	79	16,573	0	0	37,900

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	低所得者保険料軽減国庫負担金	38,312	16	介護保険事業費補助金	645				
	15	低所得者保険料軽減国庫負担金過年度分	1	16	長野県地域医療介護総合確保基金事業補助金	16,488				
	16	低所得者保険料軽減県負担金	19,156							74,603
	16	低所得者保険料軽減県負担金過年度分	1					（地方消費税交付金）	（399,000）	

【目的・効果】

【目的】

・介護保険特別会計へ地域支援事業・介護給付費の市負担分を繰出す他、保険料軽減負担金及び事務費を繰出し、介護保険事業の円滑な運営を図ります。

・介護保険特別会計以外の介護保険に関する事業を実施し介護保険事業の円滑な運営を図ります。

【効果】

・介護保険事業が円滑に運営されます。

・社会福祉法人への軽減補助を実施し、介護保険事業所等の充実が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・第9期介護保険事業計画に基づき事業実施します。

・介護保険事業費補助金（社会福祉法人等による生計困難者に対する利用者負担額軽減措置事業）社会福祉法人が利用者負担の1/4を軽減し、法人軽減額の一部に対して、国・県・市が補助します。

・長野県地域医療介護総合確保基金事業を活用し、令和7年度に希望があった事業所へICT導入について支援します。

【詳細事業内訳】

介護保険総務費（特別会計によらないもの） 14,598千円 介護保険施設整備等補助事務 16,488千円 介護保険特別会計繰出金 1,476,471千円　介護保険事業費補助金 860千円

【一般財源増加理由】 介護保険施設整備等補助金の皆増、第9期介護保険事業計画の計画値による介護保険特別会計繰出金の増加によるもの

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	8,784	本庁窓口会計年度任用職員、介護保険事務等4名				
03	職員手当等	3,233	会計年度任用職員期末・勤勉手当				
08	旅費	321	会計年度任用職員通勤費				
18	負担金補助及び交付金	19,608	松塩筑木曽老人福祉施設組合運営費負担金、介護施設介護ロボット・ICT導入支援等				
27	繰出金	1,476,471	介護保険（給付費・地域支援事業費）市負担繰出金、保険料軽減繰出金、事務費繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	151

コード	010503100
課・係等	福祉部　高齢者介護課　長寿福祉係

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**0103190**	**成年後見制度活用促進事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**9,710**	**0**	**0**	**0**	**0**	**9,710**
前年度	9,420	0	0	0	0	9,420
増減額	290	0	0	0	0	290

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・成年後見制度の利用及び権利擁護を支援するセンターを設置し、成年後見制度支援体制の構築を図り、高齢者の権利擁護を目的とします。

【効果】

・判断力が低下し自己決定が困難な高齢者が成年後見制度を利用することにより高齢者の権利が守られ、安定した生活を送ることが出来ます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・成年後見制度の利用の促進に関する法律等により設置する中核機関の運営等の業務を2市5村の委託により実施します。

・制度に関する相談、啓発、法人後見の活用等が促進され、市民の権利擁護の推進を図ることができます。

【詳細事業内訳】

成年後見制度活用促進事業 9,710千円

【一般財源増加理由】 委託額の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	9,710	成年後見支援センター委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	131

コード	010501100
課・係等	福祉部　障がい者支援課　障がい福祉担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	**0103040**	**障がい者支援センター費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**237,493**	**3,932**	**3,552**	**112,400**	**1,510**	**116,099**
前年度	82,245	3,521	3,346	9,400	1,510	64,468
増減額	155,248	411	206	103,000	0	51,631

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域生活支援事業補助金	3,932	21	障害者就労支援センター指定管理者納付金	1,000				
	16	地域福祉総合助成金	1,586	22	障がい者支援センター改修事業（公適債）	112,400				
	16	地域生活支援事業補助金	1,966							121,394
	21	障害者活動支援センター指定管理者納付金	510							

【目的・効果】

【目的】

・障害者活動支援センター：食事や入浴、排泄等の介護や日常生活上の支援、生産活動等の機会を提供します。
・就労継続支援B型事業所：就労や生産活動の機会を提供すると共に、一般就労への移行に向けた必要な支援・指導等を行います。
・地域活動支援センター：社会交流の促進や創作活動の場を提供することで、障がい者等の地域生活支援の促進を図ります。

【効果】

・障がい者、障がい児のニーズに即した適切なサービスが提供できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内の7施設について、指定管理を委託します。
（障害者活動支援センター、豊科たんぽぽ、穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、堀金かえでの家、明科ふきぼこの家、ひめこぶしの家）
・地域活動支援センター4施設の指定管理料を支払います。
（穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、明科ふきぼこの家、ひめこぶしの家）
・大きな修繕については、指定管理の受託者と協議しながら修繕を行います。
・障害者活動支援センター長寿命化対策として、設計監理委託及び改修工事を行うとともに代替施設の設計監理委託及び改修工事を行います。

【詳細事業内訳】

障がい者支援センター運営事業 71,556千円 障がい者支援センター改修事業 165,937千円

【一般財源増加理由】 指定管理委託料の増額、障害者活動支援センター長寿命化工事の実施、障害者活動支援センター介護用ベッド購入

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	400	施設修繕費				
12	委託料	75,895	指定管理委託料、障害者活動支援センター長寿命化工事に伴う設計管理委託料、代替施設工事監理業務委託料				
14	工事請負費	160,537	障害者活動支援センター長寿命化工事、代替施設工事				
17	備品購入費	661	障害者活動支援センター介護用ベッド費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		障害者支援センター改修事業	老朽化が進む障害者活動支援センターの長寿命化に向け、令和6年度のアスベスト調査を終え、令和7年度に代替施設の設計・工事と障害者活動支援センターの設計・工事を行います。 改修により施設利用者が快適に、かつ安全にサービスが受けられるようになります。	12	委託料	5,400	
					14	工事請負費	160,537	
						計	165,937	
2								
						計		

予算書ページ	131

コード	010501200
課・係等	福祉部　障がい者支援課　支援給付担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103050	障がい者支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,448,087	1,217,019	608,367	0	1	622,700
前年度	2,325,010	1,154,100	581,850	0	1	589,059
増減額	123,077	62,919	26,517	0	0	33,641

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	自立支援給付費負担金	941,892	16	自立支援給付費負担金	470,946				
	15	自立支援医療負担金	19,500	16	障害児入所給付費等負担金	127,671				
	15	障害児入所給付費等負担金	255,342	16	自立支援医療負担金	9,750				1,825,387
	15	自立支援給付支払システム改修補助金	285	21	高額障害福祉サービス等給付費返還金	1		（地方消費税交付金）	（171,000）	

【目的・効果】

【目的】

・障害者総合支援法、児童福祉法に基づき、障がい者、障がい児が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。

【効果】

・障がい者、障がい児の自立した日常生活及び社会生活に寄与しています。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業内容】

・自立支援医療給付（更生、育成、療養介護）
・自立支援給付（障害福祉サービス等[介護給付費、訓練等給付費、障害者相談支援給付費、特定障害者特別給付費、やむを得ない事由による措置費]、補装具費、高額障害福祉サービス費）
・障害児通所給付費（児童発達支援、放課後等デイサービス費、保育所等訪問支援、訪問型児童発達支援、障害児相談支援給付費）
・支援区分認定等事務（認定調査員賃金、消耗品、医師意見書、認定調査委託料、支援区分認定審査会負担金）
・利用者の意向を踏まえ、総合的、継続的なサービスを提供しています。

【費用負担】

・給付基準額に対し、国：1/2、県：1/4、市：1/4

【詳細事業内訳】

自立支援給付事業 1,928,430千円 障害児通所支援給付事業 510,684千円 障害支援区分認定等事務 8,973千円

【一般財源増加理由】 障害福祉サービス等の利用者及び利用量の増加による費用の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,350	障害認定区分認定調査員 報酬	13	使用料及び賃借料	951	障害福祉サービス請求内容チェックソフト借上料
03	職員手当等	902	パートタイム会計年度任用職員 諸手当	18	負担金補助及び交付金	2,973	支援区分認定調査審査会負担金
07	報償費	60	育成医療審査に係る医師謝礼	19	扶助費	2,433,468	自立支援医療給付費、自立支援給付費、障害児通所支援給付費
08	旅費	24	パートタイム会計年度任用職員 通勤費				
10	需用費	131	受給者証等発行事務用品				
11	役務費	5,307	国保連等審査支払手数料、認定調査医師意見書作成費用				
12	委託料	1,921	認定調査委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		自立支援給付事業	障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。障がい者の自立した日常生活及び社会生活に寄与しています。	19	扶助費	1,922,784	
					11	役務費	3,932	
					13	使用料及び賃借料	951	
					12	委託料他	763	
						計	1,928,430	
2	ソフト		障害児通所支援給付事業	児童福祉法に基づき、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。障がい児の療育及び家族支援に寄与しています。	19	扶助費	510,684	
						計	510,684	

予算書ページ	133

コード	010501200
課・係等	福祉部　障がい者支援課　支援給付担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	**0103070**	**地域生活支援事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**71,711**	**20,390**	**9,414**	**0**	**0**	**41,907**
前年度	65,061	18,615	9,338	0	0	37,108
増減額	6,650	1,775	76	0	0	4,799

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域生活支援事業補助金	18,768	16	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業補助金	30				
	15	医療的ケア児等総合支援事業（国）	1,622							29,804
	16	地域生活支援事業補助金	9,384							

【目的・効果】

【目的】

・障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障がい者及び障がい児が個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう柔軟な事業を計画的に実施し、障がい者の福祉の増進を図ります。

【効果】

・障がいの有無に関わらず、市民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことができる地域社会を実現します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【費用負担】

・国の定める基準額に対して、国：1/2、県：1/4、市：1/4

【主な事業内容】

・市町村必須事業（10事業）

①理解促進研修・啓発事業、②自発的活動支援事業、③相談支援事業、④成年後見制度利用支援事業、⑤成年後見制度法人後見支援事業
⑥意思疎通支援事業、⑦7日常生活用具給付事業、⑧手話奉仕員養成研修事業、⑨移動支援事業、⑩地域活動支援センター機能強化事業

・他任意事業（4事業）

①訪問入浴サービス事業、②日中一時支援事業、③社会参加支援事業、④地域生活支援拠点等・ネットワーク運営推進事業

【詳細事業内訳】

地域生活支援事業 66,518千円　障がい者相談支援事業 5,193千円

【一般財源増加理由】 地域生活支援事業の基準額（前年度0.63→当該年度0.6）の減額のため。医療的ケア児コーディネーター採用による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,529	パートタイム会計年度任用職員報酬	12	委託料	34,311	成年後見制度法人後見支援事業、地域生活支援拠点等整備事業、移動支援、日中一時支援、訪問入浴
03	職員手当等	631	パートタイム会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	885	UDトークシステム使用料
07	報償費	1,079	理解促進研修事業講師謝礼、手話奉仕員養成講座講師謝礼	18	負担金補助及び交付金	2,799	遠隔手話通訳システム利用負担金、研修参加負担金、障がい者スポーツ大会負担金、自発的活動支援事業補助金、社会参加支援事業補助金
08	旅費	159	県外研修会旅費、パートタイム会計年度任用職員通勤費	19	扶助費	26,057	成年後見制度利用扶助費、日常生活用具給付・住宅改修費
10	需用費	217	手話奉仕員養成講座事務用品、相談支援事業事務用品				
11	役務費	3,044	手話通訳者等派遣事業筆耕翻訳速記料、障がい者相談支援事業電話料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		地域生活支援事業	理解促進研修・啓発事業では市民向けの研修会の開催や障がい者週間の周知、広報誌等を活用した障がい理解の啓発に努め、共存社会の実現を推進します。自発的活動支援事業では市内の福祉団体への支援を通してピアサポート活動を推進します。	12	委託料	33,045	
					19	扶助費	26,057	
					18	負担金補助及び交付金	2,699	
					11	役務費他	4,717	
						計	66,518	
2	ソフト		障がい者相談支援事業	市直営となった総合相談および基幹相談支援センターに新たに医ケア児コーディネーターを配置します。障がい者等からの相談に応じ、必要な情報提供や助言、障がい福祉サービスの利用支援等必要な支援を行い、総合的、専門的な相談支援を実施します。	01	報酬	2,529	
					12	委託料	1,266	
					03	職員手当等	631	
					07	報償費他	767	
						計	5,193	

予算書ページ	135

コード	010501200
課・係等	福祉部　障がい者支援課　支援給付担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	**0103080**	**精神障がい者居宅生活支援事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**7,061**	**0**	**0**	**0**	**0**	**7,061**
前年度	6,532	0	0	0	0	6,532
増減額	529	0	0	0	0	529

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・精神障害者が地域で安心して暮らせるよう地域の保健・医療・福祉関係者等による協議の場を通して課題を共有し、相談支援を含めた包括的な支援体制を整え、自立と社会参加を促し地域移行を推進します。

【効果】

・精神障害者が地域社会の一員として安心して自分らしい生活を送ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・「精神障害者社会復帰施設等連絡会」を開催し課題の整理や支援者の資質向上のため学習会を実施し、包括的な支援体制を推進します。

・相談体制として、保健師等の専門職が初期相談を対応し、適切な支援につなげます。

・「家族教室」等を開催し、精神障がい者を持つ家族同士が交流し、また障がいを持つ人への関わり方を学ぶことで家族を支援します。

【詳細事業内訳】

精神障がい者等相談支援事業 7,061千円

【一般財源増加理由】 会計年度職員の報酬・職員手当が増額になるため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,889	パートタイム会計年度任用職員　報酬				
03	職員手当等	1,875	パートタイム会計年度任用職員　諸手当				
07	報償費	96	家族教室等講師謝礼				
08	旅費	191	パートタイム会計年度任用職員　通勤費				
18	負担金補助及び交付金	10	精神保健福祉業務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		精神障がい者等相談支援事業	保健師等の専門職が家族も含めた精神障がい者の初期相談に対応し、必要な福祉サービスや関係機関と連携して早期に適切な支援につなげ、自立と社会参加を促し地域移行を推進します。	01	報酬	4,889	
					03	職員手当等	1,875	
					08	旅費	191	
					07	報償費他	106	
						計	7,061	
2								
						計		

予算書ページ	135

コード	010501100
課・係等	福祉部　障がい者支援課　障がい福祉担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	**0103090**	**障がい者福祉総務費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**149,003**	**41,786**	**4,266**	**0**	**0**	**102,951**
前年度	151,304	42,865	4,195	0	8,581	95,663
増減額	△ 2,301	△ 1,079	71	0	△ 8,581	7,288

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	特別障害者手当負担金	41,786							
	16	地域福祉総合助成金	3,332							
	16	特別児童扶養手当事務委託金	934							46,052

【目的・効果】

【目的等】

・障がいの有無に関わらず誰もが生きがいを持って生活できる社会の実現に向け、利用者個々の要望に対応した補助事業及び扶助を実施します。

【効果】

・生きがいを持って充実した生活を送ることへの一助となります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・障がい者福祉関係団体へ補助金を交付します。
（市社会福祉協議会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、聴覚障害者協会、あったカフェ運営協議会ほか）
・児童発達支援事業所等へ補助金を交付します。
・障がい者を対象とした各種支援事業を実施します。
（外出支援、透析患者通院支援、自動車改造助成、タイムケア、住宅等整備、軽度・中等度の難聴児対象の補聴器購入、介護用品購入助成ほか）
・障がい者や家族介護者への各種手当・見舞金を給付します。
（特別障害者・障害児福祉手当、重度心身障害児・者福祉金、重度障害者家族介護慰労金ほか）

【詳細事業内訳】

児童発達支援等事業運営補助 9,404千円 身体障害者会館運営事業 578千円 特別児童扶養手当事務 1,132千円　地域福祉総合助成事業 7,816千円 障害者福祉団体活動補助 994千円 障害者社会参加促進事業補助 950千円 特別障害者・障害児福祉手当事業 55,715千円 在宅福祉給付事業 53,407千円 外出・通院支援事業 9,017千円 障がい福祉総務費 9,990千円

【一般財源増加理由】 各種支援事業の利用者・受給対象者の増による扶助費等の増加。障害者計画調査・集計業務委託料の計上。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,925	会計年度任用職員報酬（特別児童扶養手当事務、窓口事務者）	18	負担金補助及び交付金	17,131	児童発達支援事業運営補助、障害者住宅等整備事業補助、通所通園補助、障害者福祉団体活動補助ほか
03	職員手当等	809	会計年度任用職員期末手当	19	扶助費	120,412	特定疾患見舞金、重度心身障害児・者福祉金、家族介護用品購入助成、重度障害者家族介護慰労金、外出支援タクシー券、透析患者通院支援ほか
07	報償費	551	特別障害者手当審査謝礼、障害福祉運営委員会出席謝礼、自立支援協議会出席謝礼				
08	旅費	107	会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,771	特別児童扶養手当事務消耗品、災害用バンダナ、各種助成券等印刷製本費ほか				
11	役務費	570	特別児童扶養手当通知等郵送料、障害者計画アンケート調査通知等郵送代				
12	委託料	4,727	豊科身体障害者会館指定管理委託料、障害者計画調査・集計業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		児童発達支援等事業運営補助	児童発達支援事業所の事業開始当初の施設整備や必要な職員の人件費の補助、医療的ケアが必要な障がい児を受け入れる事業所へ看護師配置の補助を行います。児童発達支援が必要な児童への療育サービスの提供体制を拡充し、市内事業所の確保を図ります。	18	負担金補助及び交付金	9,404	
						計	9,404	
2								
						計		

保健医療部

予算書ページ	173

コード	010701100
課・係等	保健医療部　健康推進課　健康推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	保健衛生の充実
	事業	**0104010**	**保健衛生総務費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**345,289**	**0**	**0**	**0**	**5,800**	**339,489**
前年度	350,626	0	0	0	5,800	344,826
増減額	△ 5,337	0	0	0	0	△ 5,337

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	一体的実施事業委託金	5,800							5,800

【目的・効果】
【目的】
○休日、夜間の地域医療の体制を充実させます。
○松本地域における出産子育て安心ネットワークを維持します。
○災害時医療救護所等医療体制の整備を進めます。
【効果】
○地域医療、救急医療の体制整備を進めることができます。
○少子化対策の一環となります。
○災害時医療体制の整備を進めることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○在宅（休日）当番医制事業を安曇野市医師会へ委託します。
○在宅（休日）歯科当番医制事業を安曇野市歯科医師会へ委託します。
○病院群輪番制病院運営事業について、負担金を支払います。
○松本地域出産子育て安心ﾈｯﾄﾜｰｸ事業について、同協議会へ負担金を支払います。
○災害時医療救護活動にかかわる事業を実施します。

【詳細事業内訳】
保健医療救護事業 470千円 保健衛生総務費 344,819千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	6,979	パートタイム会計年度任用職員報酬（3人分）	11	役務費	244	休日・夜間診療等医師賠償保険
2	給料	143,343	一般職	12	委託料	7,073	安定ヨウ素剤管理委託・在宅当番医委託
3	職員手当	69,785	職員諸手当・会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	72,539	病院群輪番制負担金・公的病院等運営助成補助金・松本地域出産子育て安心ネットワーク協議会負担金等
4	共済費	44,654	職員共済組合				
7	報償費	98	新型ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ医療検討委員会・医療救護活動ﾏﾆｭｱﾙ検証委員会出席謝礼				
8	旅費	221	パートタイム会計年度任用職員通勤費（3人分）				
10	需用費	353	医療救護所備蓄品及び事務用品等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	173

コード	010701100
課・係等	保健医療部　健康推進課　健康推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104078	がん患者アピアランスケア支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,200	0	600	0	0	600
前年度	1,200	0	600	0	0	600
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	がん患者へのアピアランスケア助成事業補助金	600							600

【目的・効果】
【目的】
○がん治療によって生じた外見の変化を補完するための補整具の購入費用を助成します。
【効果】
○がん治療に伴う外見の変化に起因する心理的苦痛が緩和されるとともに、がん患者の社会参加が促進されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○がん治療によって生じた外見の変化を補完するための補整具の購入費用の助成申請を受け、申請内容を審査し、購入費用を助成します（上限20,000円）。

【詳細事業内訳】
がん患者アピアランスケア支援事業 1,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	補整具の購入費用助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1						計		
2						計		

予算書ページ	173

コード	010701100
課・係等	保健医療部　健康推進課　健康推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	保健衛生の充実
	事業	**0104080**	**骨髄バンクドナー助成事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**600**	**0**	**300**	**0**	**0**	**300**
前年度	300	0	150	0	0	150
増減額	300	0	150	0	0	150

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	骨髄バンクドナー助成事業県補助金	300							300

【目的・効果】
【目的】
・骨髄ドナーの負担を軽減し、必要とする方が骨髄等の移植を受けられるようにします。
【効果】
・骨髄ドナー登録者の増加及び骨髄ドナーが提供しやすい環境が整います。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【対象者】
　〇市内に住所があって、骨髄バンク事業において骨髄等の提供を完了したドナー
　〇ドナーが勤務している事業所
【助成方法】
　〇ドナーに対する助成：入院・通院・面談1日あたり2万円（10日間を上限）
　〇ドナーが勤務する事業所に対する助成：入院・通院・面談1日あたり1万円（10日間を上限）

【詳細事業内訳】
骨髄バンクドナー助成事業 600千円

【一般財源増加理由】 前年度実績による増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	600	骨髄バンクドナー助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	181

コード	010701100
課・係等	保健医療部　健康推進課　健康推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	予防費		施策	保健衛生の充実
	事業	0104060	予防接種事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	644,907	1,066	1,743	0	237,360	404,738
前年度	459,025	5,849	887	0	72,000	380,289
増減額	185,882	△ 4,783	856	0	165,360	24,449

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	予防接種健康被害給付費負担金	1,066	19	ふるさと寄附基金繰入金	78,000				
	16	造血細胞移植後のワクチン再接種費用助成事業県補助金	208	21	新型コロナウイルス定期接種ワクチン助成金	159,360				
	16	予防接種事故対策事業補助金	35							240,169
	16	子ども・子育て応援市町村交付金	1,500					（地方消費税交付金）	（110,000）	

【目的・効果】

【目的】

○予防接種は、多くの人を感染症から守ることを目的としています。

【効果】

○予防接種の実施により、対象疾病の感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延防止につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○予防接種法で規定されている定期の予防接種を実施できるように接種券等の送付を行います。

○近年変更が相次ぐ予防接種が混乱なく実施できるよう、対象者や医療機関への周知を行います。

○個別予防接種として、医療機関との委託契約を締結し実施します。

A類（個人負担なし）：二種混合（DT）、麻しん風しん（MR）、日本脳炎、BCG、Hib、小児用肺炎球菌、4種混合、水痘、子宮頸がん、B型肝炎、ロタウイルス

B類（個人負担あり）：高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、新型コロナウイルス、帯状疱疹ワクチン

○HPVワクチンのキャッチアップ接種の経過措置が1年延長となり、R4～R6年度までに1回接種した者に引続き予防接種を実施します。

○令和7年度から帯状疱疹ワクチンが新たに予防接種法で規定されている定期予防接種（B類疾病）に位置付けられ当該年度より予防接種を実施します。

○（任意予防接種）小児・妊婦へのインフルエンザワクチン接種、また、おたふくかぜ、帯状疱疹ワクチン接種に対して費用の支援を実施します。ただし、帯状疱疹ワクチンは定期予防接種の対象外の者を対象とします。

【詳細事業内訳】

予防接種事業 622,964千円 任意予防接種支援事業 21,943千円

【一般財源増加理由】 HPVキャッチアップ接種の経過措置の1年延長及び令和7年度帯状疱疹ワクチン定期接種化に伴い、予防接種委託料・予診票等印刷業務委託・通知の発送等に係る費用が増額します。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	511	予防接種封入封緘作業等会計年度任用職員報酬	19	扶助費	5,443	県外・市外での予防接種費用扶助
08	旅費	30	予防接種従事者研修会、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,776	予診票兼接種券、通知用封筒　外				
11	役務費	2,475	安曇野市医師会手数料				
12	委託料	632,874	予防接種医務委託料				
13	使用料及び賃借料	333	予防接種予診票裁断機・紙折り機リース料				
18	負担金補助及び交付金	465	造血細胞移植後ワクチン再接種費用助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		HPVキャッチアップ接種	積極的な接種勧奨を控えていたキャッチアップ接種対象者（H9年度からH19年度生まれ）に対して令和7年度も経過措置が1年延長されました。予防接種を勧奨し、子宮頸がんの予防につなげます。	12	委託料（医務委託料）	29,533	
					19	扶助費	1,772	
					10	需用費	24	
						計	31,329	
2	ソフト	○	帯状疱疹ワクチン接種	令和7年度より新たに予防接種法の定期接種（B類疾病）に位置付けられた帯状疱疹ワクチンについて、予防接種を実施することで、自己の発症・重症化を防ぎ医療費の削減につなげます。	12	委託料（医務委託料）	51,948	
					12	委託料（印刷業務）	300	
					19	扶助費	259	
					10	需用費他	236	
						計	52,743	

予算書ページ	183

コード	010701100
課・係等	保健医療部　健康推進課　健康推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	**0104130**	**未熟児養育医療事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**10,005**	**4,501**	**2,250**	**0**	**1,000**	**2,254**
前年度	6,005	2,501	1,250	0	1,000	1,254
増減額	4,000	2,000	1,000	0	0	1,000

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	養育医療国庫補助金（前年度精算分）	1							
	15	養育医療国庫補助金	4,500							7,751
	16	養育医療県補助金	2,250							
	21	未熟児養育医療費徴収金	1,000							

【目的・効果】
【目的】
○未熟児の養育に係る医療費を市が負担します。
【効果】
○未熟児の養育のために保護者の経済的負担を軽減します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○おおむね出生児体重が2000g以下で、医師が入院による養育が必要であると認めた乳児の医療費の負担を行い、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

【詳細事業内訳】
未熟児養育医療事業 10,005千円

【一般財源増加理由】 前年度実績による増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	5	事務手数料				
19	扶助費	10,000	未熟児養育医療給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	183

コード	010701100
課・係等	保健医療部　健康推進課　健康推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	**0104131**	**母子・子育て支援事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**178,149**	**74,929**	**5,495**	**0**	**90,000**	**7,725**
前年度	168,580	53,121	11,715	0	80,000	23,744
増減額	9,569	21,808	△ 6,220	0	10,000	△ 16,019

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	子ども子育て支援交付金	10,655	15	妊婦のための支援給付費国庫補助金	225	16	妊婦のための支援給付費県補助金	112	
	15	母子保健衛生費国庫補助金	5,716	16	子ども子育て支援交付金	4,505	19	ふるさと寄附基金繰入金	90,000	
	15	出産・子育て応援交付金事業国庫補助金	3,333	16	子ども・子育て応援市町村交付金	45				170,424
	15	妊婦のための支援給付国庫交付金	55,000	16	出産・子育て応援交付金事業県補助金	833				

【目的・効果】

【目的】

○妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない相談支援と経済的支援を一体的に行うことにより、安心して妊娠、出産、子育てができるようにします。

○医療機関で妊娠期から乳児期において妊婦・乳児一般健康診査、産婦健康診査・1か月児健康診査を行い、その費用助成することにより安心して対象者が受診でき、母児の継続的な健康管理につながります。

【効果】

○妊娠の早期から子育て期にわたり相談支援を受けることと、妊婦のための支援給付金による経済的支援により、安心して妊娠、出産、子育てを行うことができます。

○妊娠期から乳児期の疾病等を早期発見し、早期治療につなげます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○相談窓口の専任の相談員として、保健師(会計年度任用職員)を1名配置。こども家庭センター母子保健機能して、妊娠・出産・育児に関する各種相談に応じ、必要に応じて地域の保健医療又は福祉に関する機関との連絡調整を行います。

○母体の健康管理や子どもが健やかに成長できるように、健診、検査費用の助成を行います。令和7年度から新たに1か月児健診の健診料の助成を行います。

○助産師や保健師が、妊娠中・出産後に面談や家庭訪問等行い、妊娠期から子育て期までの伴走型相談支援を実施します。また面談実施後に、経済的支援として妊婦のための支援給付金を給付します。

○妊娠期から出産時のことや産後の生活がイメージでできるように両親学級を開始します。

○出産後の育児不安等により産後の支援を希望する産婦に産後ケア事業を実施します。母乳相談等助成事業は利用期間の延長（1歳未満→1歳6か月）を行い、相談体制の拡充を行います。

【詳細事業内訳】

母子・子育て支援事業 117,699千円 出産・子育て応援給付金事業 60,450千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,779	会計年度任用職員報酬費（こども家庭センター母子保健機能：母子・子育て相談窓口保健師）	17	備品購入費	209	妊婦・乳児一般健康診査、伴走型相談支援面談、産後ケア等委託料
03	職員手当等	1,030	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	6,790	県外妊婦一般健康診査、産婦健康診査の助成、聴覚検査費、1か月児健康診査の助成
07	報償費	2,234	両親学級・母乳・育児相談保健師等労務謝礼・打合せ会議費	19	扶助費	60,000	妊婦のための支援給付金、出産・子育て応援給付金
08	旅費	24	会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,309	母子手帳等事務用品、妊婦・乳児一般健康診査等受診券印刷、訪問指導用消耗品等				
11	役務費	802	給付金通知、アンケート郵送費、妊婦・乳児一般健康診査等事務手数料				
12	委託料	102,972	妊婦・乳児一般健康診査、伴走型相談支援面談、産後ケア等委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	両親学級	妊娠期から出産時のことや産後の生活がイメージできるように両院学級を開催します。産後の育児不安の軽減につながり、安心して出産・子育てができるように支援します。	17	備品購入費	209	
					7	報償費	137	
					10	需用費	30	
						計	376	
2	ソフト	○	1か月児健康診査	身体発育の状況、栄養状態の確認、育児相談等を医療機関等へ委託し実施します。保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、母児の健康管理ができます。	12	委託料	3,425	
					18	負担金補助及び交付金	200	
					11	役務費	13	
					10	需用費	11	
						計	3,649	

予算書ページ	185

コード	010701100
課・係等	保健医療部　健康推進課　健康推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	**0104133**	**不妊・不育症治療費助成事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**19,200**	**0**	**0**	**0**	**19,000**	**200**
前年度	25,600	0	0	0	20,000	5,600
増減額	△ 6,400	0	0	0	△ 1,000	△ 5,400

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	19,000							19,000

【目的・効果】
【目的】
○不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の一部を補助することにより、経済的負担軽減と少子化対策を行います。
【効果】
○経済的負担軽減と少子化対策につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、自己負担分治療費の3分の2で上限30万円の助成を行います。

【詳細事業内訳】
不妊・不育症治療費助成事業 19,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	19,200	不妊・不育症治療助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	197

コード	010701100
課・係等	保健医療部　健康推進課　健康推進担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	08	診療所費		施策	保健衛生の充実
	事業	**0104200**	**夜間急病センター運営費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**23,755**	**0**	**1,388**	**0**	**6,116**	**16,251**
前年度	24,368	0	1,449	0	10,176	12,743
増減額	△ 613	0	△ 61	0	△ 4,060	3,508

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	夜間急病センター診療手数料	6,090							
	14	夜間急病センターその他手数料	26							
	16	小児初期救急医療体制整備補助金	1,388							7,504

【目的・効果】
【目的】
○地域医療体制充実のために、夜間における1次医療体制を担います。
【効果】
○夜間の急病患者や家族の安心と2次救急医療の負担軽減ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○安曇野市医師会館内にセンターを設置。安曇野市医師会医師により夜間の診療を行います。

【詳細事業内訳】
夜間急病センター運営事業 23,755千円

【一般財源増加理由】 前年度、日平均受診者数の実績により、歳入診療手数料減のため一般財源の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	18,005	医師・看護師・事務員報酬				
7	報償費	63	安曇野市夜間急病センター運営委員出席謝礼				
8	旅費	206	看護師・事務員通勤費				
10	需用費	2,313	事務用品・医薬材料費等				
11	役務費	524	通信費・クリーニング代				
12	委託料	1,002	医療事務・医療廃棄物処理等				
13	使用料及び賃借料	1,642	医師会館等借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	175

コード	010702100
課・係等	保健医療部　健康支援課　健康支援担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	**0104015**	**予防総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**69,713**	**12,595**	**0**	**0**	**3,100**	**54,018**
前年度	57,461	4,235	0	0	3,100	50,126
増減額	12,252	8,360	0	0	0	3,892

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル基盤改革支援補助金	12,595							
	21	一体的実施事業委託金	3,000							15,695
	21	その他衛生費雑入	100							

【目的・効果】

【目的】

○健康づくり推進協議会（歯科口腔保健部会）等を開催し、所管計画の推進を図ります。
○実務にあたる専門職員の雇用と職員の資質向上を図ります。
○健康管理システムを活用し、効果的に保健事業を実施します。

【効果】

○「健康づくり計画（第3次）」に沿った保健事業を推進し、市民の健康寿命の延伸を目指します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○有識者会議（健康づくり推進協議会・歯科口腔保健部会）等を開催し、所管計画の進捗管理を行います。
○保健師・管理栄養士等の専門職員（会計年度任用職員）を雇用し、市民の健康づくりを支援します。
○健康管理システムのリース及び保守・改修等の業務委託を行います。

【詳細事業内訳】

予防総務費 69,713千円

【一般財源増加理由】 パートタイム会計年度任用職員報酬、諸手当の単価改定に伴う増額　609千円。 健康管理システム保守業務、健康管理システム標準化対応に伴う委託料の増額　12,377千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	31,235	会計年度任用職員報酬（保健師・管理栄養士・歯科衛生士外）	18	負担金補助及び交付金	215	研修会負担金、管内保健師研修協議会負担金
03	職員手当等	11,822	会計年度任用職員諸手当（期末・勤勉手当）				
07	報償費	154	有識者会議出席謝礼（健康づくり推進協議会・専門部会）				
08	旅費	1,029	職員旅費（講習会等）・会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,828	関係図書購入費、印刷製本費（健診こよみ、保健事業報告、各種検診申込票）				
12	委託料	20,664	健康管理システム保守業務、標準化対応移行業務				
13	使用料及び賃借料	1,766	健康管理システム機器リース料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	175

コード	010702100
課・係等	保健医療部　健康支援課　健康支援担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	**0104025**	**穂高健康支援センター管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**28,770**	**0**	**0**	**0**	**954**	**27,816**
前年度	43,398	0	0	0	954	42,444
増減額	△ 14,628	0	0	0	0	△ 14,628

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料（保健センター分）	4							
	21	保健センター自販機電気料	20							954
	21	穂高健康支援センター外部団体光熱水費	930							

【目的・効果】

【目的】

○市の保健事業を実施する基幹センターとしての機能を維持、管理します。

○公用車を適正に管理し、訪問等を安全に行います。

【効果】

○母子及び成人健診（検診）や健康相談等を通年実施する保健センターを安心して利用できることで市民の健康増進につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○施設の保守点検及び通常の管理業務を徹底し、不具合箇所等は速やかに対応します。（施設の改修工事も実施するので重複箇所のないよう留意）

○公用車を買替（1台）含め、適正に管理します。

【詳細事業内訳】

穂高健康支援センター管理事業 28,770千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	15,139	消耗品費（事務、施設管理費）燃料費、施設修繕費、光熱水費、公用車修繕	26	公課費	51	自動車重量税
11	役務費	2,162	電話料、車検点検整備手数料、公用車自賠責保険料				
12	委託料	6,180	管理委託料（定期清掃、フロア清掃、警備業務等）除雪業務				
13	使用料及び賃借料	1,618	コピー機器借上料・使用料				
14	工事請負費	129	電話機移設工事				
17	備品購入費	3,487	施設管理用備品、公用車買替（1台）				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	177

コード	010702100
課・係等	保健医療部　健康支援課　健康支援担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104027	穂高健康支援センター改修事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	338,786	0	0	321,800	0	16,986
前年度	4,919	0	0	4,600	0	319
増減額	333,867	0	0	317,200	0	16,667

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	穂高健康支援センター改修事業（特例債）	321,800							321,800

【目的・効果】
【目的】
○公共施設再配置計画及び公共施設長寿命化計画に基づき、令和7年度改修工事を実施します。
【効果】
○施設の部分改修により市民の保健事業を実施する基幹センターとして機能維持を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○施設の不具合箇所を中心に内部・外部の改修、寿命の短い設備・機器類の更新工事を実施します。保健事業は通年実施予定です。

【詳細事業内訳】
穂高健康支援センター改修事業 338,786千円

【一般財源増加理由】 施設の改修工事のため、設計管理委託料・改修工事費の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	10,766	改修工事　管理業務委託料				
14	工事請負費	328,020	工事請負費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		穂高健康支援センター改修事業	公共施設再配置計画、公共施設長寿命化計画に基づき、施設の不具合箇所を中心に大規模改修を実施し、市の基幹センターとして機能を維持し、市民の健康増進のために施設を活用します。令和7年度の工事期間中も職員は常駐し、十分に配慮しながら保健事業は通年実施します。	14	工事請負費	328,020	
					12	委託料	10,766	
						計	338,786	
2								
						計		

予算書ページ	177

コード	010702100
課・係等	保健医療部　健康支援課　健康支援担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	**0104030**	**地域保健センター管理費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**4,026**	**0**	**0**	**0**	**12**	**4,014**
前年度	3,123	0	0	0	12	3,111
増減額	903	0	0	0	0	903

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	保健センター使用料	12							12

【目的・効果】
【目的】
○各地域保健センター（豊科・三郷・堀金・明科）で保健事業等が円滑に行えるよう施設の維持管理をを行います。
【効果】
○各地域で保健事業を実施することで、市民の利便性を図り、健康増進を推進します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○各施設及び設備の保守点検業務を実施し、不具合箇所は早期に対応します。

【詳細事業内訳】
地域保健センター管理費 4,026千円

【一般財源増加理由】 施設修繕費（豊科ふれあいホール自動ドア修繕　383千円、三郷保健センター事業再開に伴う清掃業務等　379千円、施設用備品　228千円）

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	978	施設管理用品、燃料費、施設修繕費				
11	役務費	427	電話料、クリーニング代				
12	委託料	2,203	管理委託料（各センター清掃、警備、自動ドア保守点検料等）				
13	使用料及び賃借料	190	コピー機器借上料・使用料				
17	備品購入費	228	施設用備品（スクリーン、車椅子等）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	177

コード	010702100
課・係等	保健医療部　健康支援課　健康支援担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	**0104070**	**成人検診事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**81,368**	**151**	**0**	**0**	**4,815**	**76,402**
前年度	85,095	159	0	0	5,275	79,661
増減額	△ 3,727	△ 8	0	0	△ 460	△ 3,259

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	がん検診推進事業補助金	151							4,966
	19	国民健康保険特別会計繰入金	375							
	21	成人検診徴収金	4,440							

【目的・効果】
【目的】
○がん検診を実施し、がんの早期発見・早期治療に繋げます。
○結核検診を実施し、結核の早期発見・早期治療に繋げます。
【効果】
○がんの早期発見・治療により、がん死亡率が低下します。
○結核の早期発見・治療により、結核の蔓延が防止できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
○がん検診(胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・肺がん）及び結核検診を実施します。
○検診対象者への受診勧奨及び要精密検査未受診者への受診勧奨を実施します。

【詳細事業内訳】
成人検診事業 81,368千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	88	パートタイム会計年度任用職員（検診補助職員）報酬				
07	報償費	399	看護師等謝礼、検診体制検討会議出席謝礼				
08	旅費	25	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	684	医薬材料費、女性がん検診案内通知・無料クーポン用紙・検診通知用封筒・受診勧奨ハガキ等印刷				
11	役務費	158	女性がん検診無料クーポン・精密検査未受診者再勧奨通知郵便料				
12	委託料	79,984	受診券作成・検診通知等封入業務委託、がん検診委託、結核検診委託				
18	負担金補助及び交付金	30	女性がん検診無料クーポン対象者の受診費用扶助（契約医療機関以外で受診した場合）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	179

コード	010702100
課・係等	保健医療部　健康支援課　健康支援担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	**0104075**	**健康増進事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**21,447**	**696**	**4,468**	**0**	**8,797**	**7,486**
前年度	18,317	329	4,084	0	5,188	8,716
増減額	3,130	367	384	0	3,609	△ 1,230

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域自殺対策強化事業補助金	77	21	一体的実施事業委託金	7,262				13,961
	15	医療施設運営費等補助金	619	21	健康診査徴収金	275				
	16	保健事業補助金	4,468							
	19	国民健康保険特別会計繰入金	1,260							

【目的・効果】

【目的】

○健康診査等を実施し、健診結果に基づく保健指導及び健康教育を行い、生活習慣病の発症予防・重症化予防に取り組み、健康増進を図ります。
○高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、生涯を通じた重症化予防（フレイル・認知症・骨折予防等含む）で、健康寿命延伸と社会保障費の安定を図ります。
○自殺対策の推進、こころの健康づくりに取り組みます。

【効果】

○一人ひとりの健診結果に基づく保健指導により、生活習慣病の発症リスクと個人にあった生活改善の方法を知ることができます。
○生活改善により、生活習慣病の発症予防・重症化予防ができ、健康寿命延伸が図られます。
○自殺予防への関心を持ち、ゲートキーパーとしての役割を実践することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○生活習慣病の発症・重症化予防のため、個々の健診結果に基づいた保健指導を実施します。
○健康増進法に基づく事業
　健康相談　健康教育　保健指導　訪問指導　健康増進法対象者（医療保険未加入者対象）健康診査　肝炎ウイルス検診　骨粗しょう症健診　成人歯科健診等を実施します。
○若年者健診を実施します。
○高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
　・健診データ、国保データベースシステムに基づき地域の健康課題の分析を行い、対象者把握、事業の企画調整を実施します。
　・高齢者への個別保健指導（生活習慣病等の重症化予防、低栄養防止等）を実施します。
　・通いの場等での健康教育・相談、関係機関との連携強化を図ります。
○こころの健康づくり及び自殺対策を支える人材育成のための研修会を開催します。

【詳細事業内訳】

健康増進事業 21,447千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,179	健診事務補助及び一体的実施事業会計年度任用職員報酬				
07	報償費	1,993	医師、歯科医師、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士、運動指導士等謝礼				
08	旅費	295	健診事務補助及び一体的実施事業会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,161	健康教育・保健指導等消耗品、健診帳票・通知発送用封筒等印刷製本費				
11	役務費	1,683	健診受診勧奨通知・健診結果等通信運搬費				
12	委託料	10,680	健診受診券等作成及び封入、健診結果データ管理料、保健事業等分析事業事務委託、各種健診医務委託				
13	使用料及び賃借料	456	一体的実施事業軽自動車借上料、保健指導用教材使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	187

コード	010702100
課・係等	保健医療部　健康支援課　健康支援担当

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	**0104090**	**母子保健事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**15,733**	**2,091**	**0**	**0**	**0**	**13,642**
前年度	15,246	1,755	0	0	0	13,491
増減額	487	336	0	0	0	151

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	医療施設運営費等補助金	1,961							
	15	母子保健衛生費国庫補助金	130							2,091

【目的・効果】

【目的】

すべての子どもの健やかな成長・発達と、保護者が子育てに不安や悩みを感じた時に対処できる力の習得を目指します。また、健診等を通じて病気や障がい等を早期に発見し個別の状況に応じた支援等に繋げます。

【効果】

○乳幼児期における病気や障がい等を早期発見することで、早期に医療や福祉サービス等の必要な支援に繋がります。
○保護者が健康的な生活習慣に必要な知識を獲得することで、将来にわたった生活習慣病予防等に繋がります。
○保護者が子どもの月齢に応じた発育発達や、栄養、歯科口腔保健等を理解することで、安心して育児ができるようになります。
○育児の不安や困り感を軽減することで、虐待等の予防に繋がります。また、各事業や相談支援を通じて虐待の早期発見が行えます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○支援を必要とする家庭が増加しているため、こども家庭センターと連携し妊娠期から相談・訪問等を行い、妊産婦・乳幼児への切れ目ない支援を行います。
○乳幼児健診や相談、教室等を実施し、発育・発達や生活リズム、栄養や歯科口腔等に対する保健指導を行います。
○子どもや保護者に対し、必要に応じて個別相談や訪問、専門医による診察、発達を促すための教室等に繋げ、個別の状況に応じた支援を行います。
○保護者の社会的問題や心の問題、虐待等については、関係機関と連携し対応します。
○こども園や小中学校において、フッ化物洗口を実施します。
○医療機関において妊婦歯科健診を実施します。

【詳細事業内訳】

母子保健事業 15,733千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	10,927	医師、歯科医師、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等の専門職労務謝礼				
10	需用費	2,723	乳幼児健診等必要物品・医薬材料費購入、健診帳票・通知用封筒印刷等				
12	委託料	1,874	フッ化ナトリウム水溶液配達業務、フッ化物洗口調剤業務、妊婦歯科健診の委託料				
17	備品購入費	209	沐浴等指導用人形購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	143

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	**0103120**	**国保会計繰出金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**553,766**	**82,412**	**248,206**	**0**	**0**	**223,148**
前年度	593,359	84,767	260,428	0	0	248,164
増減額	△ 39,593	△ 2,355	△ 12,222	0	0	△ 25,016

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	保険基盤安定負担金	82,412							330,618
	16	保険基盤安定負担金	248,206							

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業を実施するにあたり、法令等で定められた額を国保特別会計に繰り出します。
【効果】
・国民健康保険事業で必要とする費用を繰り出すことにより、国保加入者の負担を軽減できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・国民健康保険事業実施による経費についての繰出しを随時行います。

【詳細事業内訳】
国保会計繰出金 553,766千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
27	繰出金	553,766	国保特別会計への繰出金（内訳：保険基盤安定事業、未就学児均等割保険税負担金、産前産後税免除、出産育児一時金、財政安定化支援事業、事務費、保健事業費、特定健診				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1			国保会計繰出金		27	繰出金	553,766	
						計	553,766	
2								
						計	0	

予算書ページ	153

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	健康づくりの推進
	事業	**0103200**	**後期高齢者医療事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,632,083**	**0**	**242,337**	**0**	**32,319**	**1,357,427**
前年度	1,567,196	0	239,748	0	26,690	1,300,758
増減額	64,887	0	2,589	0	5,629	56,669

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	242,337							
	21	後期高齢者健康診査事業補助金	31,230							274,656
	21	市町村特別対策広報等事業補助金	1,089							
								（地方消費税交付金）	（372,000）	

【目的・効果】

【目的】

・後期高齢者医療保健事業実施計画に基づき、被保険者に健康診査等事業を行い、保健指導を必要とする者を抽出します。

・後期高齢者医療保険を運営している長野県後期高齢者医療広域連合へ法令に基づく市負担金を支払います。また、後期高齢者医療特別会計への繰出しを行います。

【効果】

・健康診査等事業と保健指導により、身体機能の保持や生活習慣病等の重症化予防が図られ、介護予防および健康寿命の延伸に繋がります。

・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、制度も安定的に維持されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内契約医療機関において健康診査を実施します。

・人間ドック等受診者に対し、助成金を交付します。

・医療給付費負担金は、長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支出をします。

・繰出金　①保険基盤安定繰出金　②事務費繰出金　を繰出計画に基づき後期高齢者医療保険特別会計へ繰出します。

・増額理由は、被保険者数等の増加により、後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金等が増加したためです。

【詳細事業内訳】

後期高齢者医療事業 1,569,154千円 後期高齢者健康診査事業 62,929千円

【一般財源増加理由】 被保険者数等の増加に伴う、後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金等の増加です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	27	人間ドック等助成券用紙				
12	委託料	62,002	個別健診通知作成・健診データ管理事務委託、個別健診・人間ドック医務委託				
18	負担金補助及び交付金	1,190,461	後期高齢者医療広域連合医療給付費負担金・精密健康診断補助金				
27	繰出金	379,593	後期高齢者医療保険基盤安定操出金、広域連合事務費操出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	153

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	国民年金事務費		施策	健康づくりの推進
	事業	**0103210**	**国民年金事務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**80,140**	**20,500**	**0**	**0**	**0**	**59,640**
前年度	66,266	19,427	0	0	0	46,839
増減額	13,874	1,073	0	0	0	12,801

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国民年金事務委託金	20,500							20,500

【目的・効果】
【目的】
・地方自治法および国民年金法に基づく法定受託事務について、関係機関と連携して実施します。
【効果】
・住民に身近な行政窓口において申請受付や相談等を行うことで、国民年金被保険者の利便性が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・国民年金資格(取得・喪失等)変更の届出を受理します。
・免除・納付猶予等の制度案内および届出を受理します。
・給付請求および未支給年金請求の届出を受理します。
・口座振替の推進等制度に関する広報、各種相談に対応します。
・受付した届出書等を日本年金機構へ提出し、問い合わせに対応します。
・増額理由は職員給料・諸手当等の増加によるものです。

【詳細事業内訳】
国民年金事務費 80,140千円

【一般財源増加理由】 職員給料・諸手当等の増加です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	44,633	一般職員給料				
03	職員手当等	21,278	一般職員手当				
04	共済費	13,915	職員共済組合納付金				
10	需用費	3	消耗品（R7版 担当者用ハンドブック）				
13	使用料及び賃借料	311	窓口用コピー機使用料および借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

農林部

予算書ページ	211

コード	010801100
課・係等	農林部　農政課　農業政策担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106030**	**農業総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**161,347**	**0**	**0**	**0**	**4,000**	**157,347**
前年度	153,168	0	2,208	0	0	150,960
増減額	8,179	0	△ 2,208	0	4,000	6,387

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	4,000							4,000

【目的・効果】
【目的】
・農政課に所属する職員の人件費と事務的経費を計上しています。
・第3次農業農村振興基本計画の施策展開により、田園風景と共生する農と暮らしを次世代へつなげていきます。
【効果】
・市民や多様な人が関わることで、安曇野らしい田園風景を守り育て、農業の振興を図ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・農業振興事業の事務的経費（人件費、報償費、需用費、公用車管理経費など）です。
・当市の農業政策ビジョンを示す第3次農業農村振興基本計画に設定した重点プロジェクトとして、販路拡大、地産地消、関係人口拡大事業を実施します。
・令和9年度からの第4次計画策定に向け、農業者アンケートを実施します。

【詳細事業内訳】
農業総務費 146,680千円 農業・農村計画事業 14,667千円

【一般財源増加理由】 第4次農業農村振興基本計画策定のための農業者アンケート実施。農業総合パンフレットの制作。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	78,980	一般職	12	委託料	12,351	農業農村振興計画重点プロジェクト推進・第4次計画策定基礎調査
03	職員手当等	39,329	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	29	視察駐車場使用料
04	共済費	24,773	職員共済組合納付金	26	公課費	6	公用車車検重量税
07	報償費	471	農業農村振興計画推進委員会出席謝礼・事業協力者謝礼・視察土産				
08	旅費	2,363	販促イベント参加、重点プロジェクト視察職員旅費				
10	需用費	2,936	事務消耗品・事業食材費・参考図書・公用車（消耗品・燃料・修繕）				
11	役務費	109	公用車車検・イベント出店テント保険料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		農業・農村計画事業	新たな販路拡大と地産地消の推進を図る重点プロジェクト等に取り組むことで、農業者の所得向上・安曇野ブランドの知名度向上を図る。	12	委託料	12,100	
					10	需用費	2,138	
					07	報償費	386	
					08	旅費他	43	
						計	14,667	
2								
						計		

予算書ページ	211

コード	010801100
課・係等	農林部　農政課　農業政策担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106040**	**農業振興地域整備促進費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**4,952**	**0**	**0**	**0**	**7**	**4,945**
前年度	528	0	0	0	7	521
増減額	4,424	0	0	0	0	4,424

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	農振関係証明手数料	7							7

【目的・効果】
【目的】
・農業振興地域の整備に関する法律（農振法）及び市農業振興地域整備計画に基づく計画変更を行うものです。
【効果】
・適正に計画変更することで優良農地を保全することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・農振法に基づく農振整備計画の変更手続き（年2回）を行います。
・市農業振興地域整備促進協議会を開催、運営します。
・令和7年度から農業振興地域の整備に関する法律に規定されている基礎調査と農業振興地域整備計画、農用地利用計画の変更を予定しているため、その委託費を計上したことにより事業費が増加しています。

【詳細事業内訳】
農業振興地域整備促進事業 4,952千円

【一般財源増加理由】 農業振興地域整備計画見直し業務委託費計上による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	476	農業振興地域整備促進協議会委員報酬（34名）				
10	需用費	65	事務用品・会議賄				
12	委託料	4,411	農業振興地域整備計画見直し業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		農業振興地域整備促進事業	優良農地を保全するため、農業振興地域の整備に関する法律（農振法）・市農業振興地域整備計画に基づき計画変更を行います。	12	委託料	4,411	
					01	報酬	476	
					10	需用費	65	
						計	4,952	
2								
						計		

予算書ページ	215

コード	010801200
課・係等	農林部　農政課　生産振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	農業振興費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106060**	**農業生産振興費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**10,298**	**0**	**2,925**	**0**	**0**	**7,373**
前年度	9,824	0	2,424	0	0	7,400
増減額	474	0	501	0	0	△ 27

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	環境保全型農業直接払交付金	2,925							2,925

【目的・効果】

【目的】

・市農業再生協議会に交付金を交付し、農業農村振興に向けた新技術などの検証事業を、JA等の農業関係者と協力しながら実施します。検証結果は、年度末に事業実績報告書を作成するなど、生産者に向けて情報を提供します。

・環境にやさしい農業技術方法を発信します。

【効果】

・農業技術の課題克服やコスト低減、環境に配慮した農業技術方法を発信することで、農家所得の向上や環境に配慮した農業を実践します。

・担い手への集約やコスト低減技術の導入等により生産コストを低減する。また、品質向上や高付加価値化等により販売額の向上を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市農業再生協議会（農家・市・JA・県農業農村支援センター・NOSAI・市農業委員会で組織）では、農業技術向上検証事業等により所得の向上や農業農村振興に繋がる取り組みを実施します。

・環境保全型農業の推進では、国の事業を活用し、有機農業及び緑肥使用等による化学肥料・化学合成農薬使用を低減する営農活動に対し、市からも対象農家へ補助金を交付し支援を図ります。

・生産コスト削減や高収益な作付け体系への転換を図る取り組みを行う農業者等の発掘を行い支援を図ります。

【詳細事業内訳】

農業生産振興事業（市再生協事業） 5,614千円 環境保全型農業推進支援事業 3,901千円 農業生産振興総務費 783千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	650	CSF対策等消耗品、防除等啓発チラシ印刷費等				
11	役務費	39	ニオイセンサー定期点検料				
12	委託料	54	視察 運転代行				
18	負担金補助及び交付金	9,555	農業再生協議会負担金、環境保全型農業直接支払交付金、畜産環境技術研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		農業生産振興事業（市再生協事業）	米穀類生産振興事業1,042千円、果樹生産振興事業75千円、そ菜生産振興事業660千円、花卉生産振興事業80千円、畜産振興事業2,127千円	18	負担金補助及び交付金	5,614	
						計	5,614	
2	ソフト		環境保全型農業推進支援事業	農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料・農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な営農活動を支援します。	18	負担金補助及び交付金	3,901	
						計	3,901	

予算書ページ	215

コード	010801200
課・係等	農林部　農政課　生産振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	農業振興費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	**0106070**	**水田農業振興事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**15,916**	**0**	**15,916**	**0**	**0**	**0**
前年度	16,683	0	16,683	0	0	0
増減額	△ 767	0	△ 767	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	経営所得安定対策等推進事業費補助金	15,916							15,916

【目的・効果】
【目的】
・経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金事業を円滑に推進します。

【効果】
・需要に見合った米の適正生産及び経営所得安定対策等推進事業の円滑化を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【主な事業】
・経営所得安定対策等推進事業の事務費等として、県交付金は全額市農業再生協議会へ交付します。

【詳細事業内訳】
経営所得安定対策等推進事業 15,916千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	15,916	経営所得安定対策等推進事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		経営所得安定対策等推進事業	市農業再生協議会が実施している経営所得安定対策等推進事業を推進することにより、農業経営の安定化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	15,916	
						計	15,916	
2						計		

予算書ページ	215

コード	010801200
課・係等	農林部　農政課　生産振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	農業振興費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106080	畑作園芸振興事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	75,895	0	325	0	60,000	15,570
前年度	76,999	0	225	0	50,000	26,774
増減額	△ 1,104	0	100	0	10,000	△ 11,204

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	農作物等災害緊急対策事業補助金	325							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	60,000							60,325

【目的・効果】

【目的】
・転作作物の推進に併せ、市の地味・気候に適し、作業効率、採算面を考慮した作物の産地化を目指し生産振興を図ります。
・果樹生産では、共済加入農家及び収入保険加入農家掛金の1/3を支援し、共済制度・収入保険加入促進を図ります。
・そ菜価格安定共助制度（各JA策定）への負担金により、農家が安心してそ菜を生産できる環境を整えます。
・市の主要農産物である果樹の新植と、土地利用型作物で米に代わる作物として生産を振興する玉ねぎについて、助成を行い面積拡大を図ります。

【効果】
・安曇野市の主要農産物であるりんごを中心とした果樹の生産拡大や、気象災害等への備えとして共済及び収入保険加入を推進し、農家の経営安定を図ります。
・機械化一貫体系で栽培可能な玉ねぎを振興し、労力の軽減と農家所得の向上を図ります。
・国が食料・農業・農村基本計画において位置付けている飼料用米等の生産拡大を図り、水田のフル活用を推進します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【主な事業】
・経営所得安定対策の実績を基に、3品目に対して補助金（15,000円/10a）を交付します。併せて、生産面積の拡大を促すため20a以上の作付者に対し3,000円～9,000円/10aの傾斜加算を行います。
・新植による果樹の栽培面積拡大に際し、果樹棚及び苗代の1/3補助及び、未収益期間の支援として年50,000円/10aを4年間補助します。
・気象災害等への備えとして収入保険掛金の1/3補助（上限50,000円）、果樹共済掛金1/3を補助し、農家の経営安定を図ります。
・機械化一貫体系による玉ねぎ栽培の拡大を図るため、機械化用苗代の1/3、作業機械の購入費の1/3を補助します。

【詳細事業内訳】

市農業振興作物等推進事業 66,304千円 果樹生産農家支援事業 9,591千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	588	緑の食料システム戦略（学校給食への有機米等提供における米の買取り）				
12	委託料	319	緑の食料システム戦略（学校給食への有機米等提供における精米委託）				
18	負担金補助及び交付金	74,988	そ菜価格安定共助会負担金、農業振興作物等推進事業（担い手支援対策事業、生産振興作物支援事業、玉ねぎ機械化体系支援、収入保険加入促進対策）、果樹共済補助、果樹新植支援、農作物等災害経営支援利子助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		市農業振興作物等推進事業	玉ねぎ等の市重点作物及び麦・大豆・そば・飼料用米の作付けに対して支援を実施し、産地化に向けた取組を推進します。	18	負担金補助及び交付金	65,397	
					10	需用費	588	
					12	委託料	319	
						計	66,304	
2	ソフト		果樹生産農家支援事業	果樹栽培面積の拡大と産地を維持するため、果樹共済や果樹棚新設等への助成を行い、生産者の経営安定化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	9,591	
						計	9,591	

予算書ページ	217

コード	010801100
課・係等	農林部　農政課　農業政策担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	04	消費拡大対策費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	**0106100**	**消費拡大対策事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**26,312**	**5,775**	**0**	**0**	**0**	**20,537**
前年度	25,038	4,400	4,024	0	0	16,614
増減額	1,274	1,375	△ 4,024	0	0	3,923

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	第2世代交付金（地方創生　ソフト事業）	5,775							5,775

【目的・効果】
【目的】
・消費者に向けたPR販売・情報発信を通じ、安曇野産農産物の販売促進を図ります。
【効果】
・安曇野産農産物の消費拡大に伴う、地域農業振興の活性化に繋がります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・農産物の消費拡大を推進するにあたり、あずさマルシェや友好都市イベントへの出展、友好都市のアンテナショップや民間イベント施設の活用を通じたPR販売を実施します。新たに上高地あずさ珈琲と連携したイベントを実施し、関西圏での販路拡大を目指します。
・各種PRイベントで安曇野市産農産物および地域の魅力を発信し、AZUMINOブランドの構築を図ります。
・農産物の売り上げ向上のため、安曇野市農産物等販路拡大推進補助金を活用した県外マルシェおよび通販サイトへの出店を支援します。
・海外で開催される物産イベントへの参加や現地小売店と連携したフェアの開催を通じ、農産物PRと販路拡大を目指すほか、インバウンドモニターツアーを実施し海外からの誘客増加を図ります。
・海外での販路開拓を目指す農業者等の支援を行うため、海外物産展等出店補助事業の推進を図ります。

【詳細事業内訳】
農産物等販路拡大事業 26,312千円

【一般財源増加理由】 海外プロモーション事業において、シンガポールの現地事業者等を安曇野市に招聘しモニターツアーを実施するための増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	75	友好都市等への土産				
08	旅費	57	イベント協力農家旅費				
10	需用費	348	イベント食材提供、消耗品				
11	役務費	4	イベント什器保険				
12	委託料	21,411	産直センター運営業務、あずさマルシェ各種業務委託、海外プロモーション事業業務委託、関西圏イベント業務委託				
13	使用料及び賃借料	912	特急あずさ借上げ、イベント什器等借上げ、イベント駐車場使用料、ご当地ほりにしライセンス				
18	負担金補助及び交付金	3,505	マルシェ等出店補助、再生協（販売促進事業）交付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		農産物等販路拡大事業	友好都市イベントの出展、首都圏や関西圏でのマルシェ開催、海外でのPRイベント等を実施することで安曇野市産農産物等のPRと消費拡大に向けた取組みを推進します。食の感謝祭への参加等を通して地元産農産物PRとともに地産地消の推進を図ります。県外マルシェや通販サイトへの出店補助をすることで生産者の販路拡大を推進します。	12	委託料	21,411	
					18	負担金補助及び交付金	3,505	
					13	使用料及び賃借料	912	
					10	需用費他	484	
						計	26,312	
2								
						計		

予算書ページ	217

コード	010801100
課・係等	農林部　農政課　農業政策担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	04	消費拡大対策費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	**0106110**	**直売加工施設運営事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**24,026**	**0**	**0**	**0**	**8,151**	**15,875**
前年度	26,810	0	0	0	7,827	18,983
増減額	△ 2,784	0	0	0	324	△ 3,108

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金産地形成促進施設基金利子	14	21	三郷産地形成促進施設利用料	890				8,151
	19	堀金産地形成促進施設基金繰入金	2,787	21	豊科南部地区産地形成施設使用料	180				
	21	堀金産地形成施設利用料	2,340	21	穂高農業活性化施設利用料	1,400				
	21	三郷畜産活性化施設利用料	210	21	明科農産物加工交流施設利用料	330				

【目的・効果】

【目的】

・市内の直売加工施設に係る指定管理委託を行い、計画的な施設の維持管理・改修を行うことにより、地域活性化の拠点とします。

【効果】

・市内の直売加工施設の利用率が向上し、地域交流並びに地産地消の推進が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内各直売加工施設の指定管理委託、借地料支払い。

・計画的な施設修繕及び備品購入

豊科農産物加工交流センター：換気扇修繕

穂高農業活性化施設加工所：床張り替え

堀金物産センター：床修繕、高圧ケーブル交換

堀金物産加工処理施設：エアコン設置

【詳細事業内訳】

農産物直売所・加工所等運営事業 24,026千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	4,253	豊科農産物加工交流センター（換気扇修繕）、穂高農業活性化施設加工所（床張り替え）、堀金物産センター（床修繕、高圧ケーブル交換）				
12	委託料	11,524	指定管理料、消防設備点検委託料				
13	使用料及び賃借料	5,102	借地料				
17	備品購入費	792	堀金物産加工処理施設（エアコン設置）				
24	積立金	2,355	基金積立金（堀金物産センター）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		農産物直売所・加工所等運営事業	直売加工施設の指定管理委託、施設修繕、物品修繕、備品購入を実施します。地域活性化の拠点として利用される施設の整備を行い、地域農業の振興・地産地消の推進を図ります。	12	委託料	11,524	
					13	使用料及び賃借料	5,102	
					10	需用費等	5,045	
					24	積立金	2,355	
						計	24,026	
2								
						計		

予算書ページ	219

コード	010801300
課・係等	農林部　農政課　農村振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106115**	**市民農園事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**959**	**0**	**0**	**0**	**358**	**601**
前年度	468	0	0	0	358	110
増減額	491	0	0	0	0	491

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市民農園利用料	358							358

【目的・効果】
【目的】
市民農園を利用することにより、農業への関心を高めると共に、生きがいづくりとして農業に親しむことができます。
【効果】
市民の農のある暮らし及び農村での交流を促進させます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
市民農園（市内9か所）の管理、運営をします。
その他、JAあづみ所有の市民農園を含めた農園の利用促進のための情報発信をします。

【詳細事業内訳】
市民農園事業 959千円

【一般財源増加理由】 市民農園内の草捨て場の草等の撤去・処分費用の増額のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	45	市民農園管理用消耗品費、管理用草刈機燃料				
12	委託料	527	除草作業業務委託、草等の撤去・処分費				
13	使用料及び賃借料	382	農地借地料				
18	負担金補助及び交付金	5	土地改良区負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		市民農園事業	市民農園を適切に管理運営することにより、市民の農ある暮らし及び農村での交流を促進させます。	12	委託料	527	
					13	使用料及び賃借料	382	
					10	需用費	45	
					18	負担金補助及び交付金	5	
						計	959	
2								
						計		

予算書ページ	219

コード	010801100
課・係等	農林部　農政課　農業政策担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	**0106120**	**農村都市交流促進事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**9,523**	**0**	**0**	**0**	**100**	**9,423**
前年度	10,710	0	0	0	100	10,610
増減額	△ 1,187	0	0	0	0	△ 1,187

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	小倉多目的研修集会施設使用料	100							100

【目的・効果】

【目的】
・農村都市交流（農家民宿事業）を推進することにより、市民や観光客が農のある暮らしを享受するとともに農村での交流促進を図ります。
・農村都市交流施設で市民や農家が集い交流が促進され、地域コミュニティーが醸成されます。

【効果】
・都市部からの中高生等を受け入れることで、農村都市交流が生まれ、併せて安曇野の魅力を発信することができます。
・効果的で適正な施設管理を行うことで、都市農村交流、地域住民の交流を図ることができます。
・訪日教育旅行等を受け入れることにより、国外での安曇野PRにもつながる効果が期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・農家民宿連絡協議会と民間事業者が連携した事業にするための連絡調整
・新規受入農家を確保するため、農家民宿開業に係る費用の補助
・三郷やすらぎ空間施設の管理（H18建築、木造平屋建、指定管理者：(株)かまくらや）
　施設修繕：高圧ケーブル修繕
・小倉多目的研修集会施設の管理（S57建築、鉄骨2階建、市直営管理）

【詳細事業内訳】
三郷やすらぎ空間運営事業 4,898千円 小倉多目的研修施設管理事業 1,916千円 農家民宿推進事業 2,709千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	70	農家民宿講演会講師謝礼	22	償還金、利子及び割引料	5	施設使用料還付金
08	旅費	16	農家民宿先進地視察研修等旅費				
10	需用費	2,809	三郷やすらぎ空間（高圧ケーブル修繕）、小倉多目的研修集会施設（光熱水費、消耗品）				
11	役務費	44	電話料				
12	委託料	1,691	施設管理委託料、指定管理委託料、車両運行業務委託料				
13	使用料及び賃借料	2,330	借地料				
18	負担金補助及び交付金	2,558	農家民宿連絡協議会負担金、農家民宿開業助成事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		小倉多目的研修施設管理事業	災害時の避難所に指定されているため、必要な修繕を行い、維持管理していく。	10	需用費	1,134	
					12	委託料	733	
					11	役務費	44	
					22	償還金、利子及び割引料	5	
						計	1,916	
2	ソフト		農家民宿推進事業	安曇野市農家民宿連絡協議会による農家民宿事業の推進。農家・学校・旅行会社等との連絡調整、新規受け入れ農家の確保、新たな農業体験メニューの発掘、滞在型観光への事業展開に向けた事業を実施します。	18	負担金補助及び交付金	2,558	
					07	報償費	70	
					12	委託料	65	
					08	旅費	16	
						計	2,709	

予算書ページ	223

コード	010801300
課・係等	農林部　農政課　農村振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106160**	**担い手支援事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**45,250**	**0**	**28,717**	**0**	**0**	**16,533**
前年度	48,745	0	30,374	0	0	18,371
増減額	△ 3,495	0	△ 1,657	0	0	△ 1,838

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	農業経営基盤強化資金利子助成事業補助金	17							
	16	農地利用集積事業補助金	1,150							
	16	経営体育成支援事業補助金	27,550							28,717

【目的・効果】

【目的】

・農用地の集積・集約、農用地の保全・維持、担い手の確保、農業用施設の整備、農業の機械化などを推進します。

・農村・農業の活性化を図ります。

【効果】

担い手の確保、効率的な農業の実施、担い手の所得や経営力の拡大などにより、農業・農用地・農村の維持と活性化が進みます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

1制度資金給付事業

農業制度資金の利子補給金を交付します。 ①農業経営基盤強化資金利子補給金　②農業近代化資金利子補給金

2担い手・集落支援事業

①担い手が整備する農業機械・施設に対し、国及び市それぞれの制度を活用した補助金または交付金を交付します（集落営農組織機械等整備支援事業（市）、地域計画推進担い手支援事業（市）、集落営農活性化事業（国）、経営体支援事業(国）等）

②集落営農組織育成支援（市）（経営面積、活動内容、ブロックローテーション取組により補助金を交付します。）

③機構集積協力金（国）（農地中間管理機構を活用して農用地の集約・集積を進める地域に協力金を交付します。）

④地域農業の将来の在り方や農用地の集約・集積の方針をまとめた「地域計画」の推進及び進捗管理を進めます。

3安曇野市農業再生協議会集落支援事業

市再生協議会の集落支援事業（後継者対策事業、女性農業者支援事業、荒廃農地対策事業等）に対して交付金を交付します。

【詳細事業内訳】

制度資金給付事業 87千円　担い手・集落支援事業 44,113千円 市農業再生協議会集落支援事業 1,050千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	98	安曇野市地域計画検討会の出席謝礼				
10	需用費	1,009	消耗品費（野鼠駆除剤）				
12	委託料	616	地域計画の目標地図見直しに伴う委託費用				
18	負担金補助及び交付金	43,527	担い手・集落営農組織への農業用機械の補助金、市農業再生協議会交付金（農村集落支援事業）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		担い手・集落支援事業	地域計画の推進により担い手確保、農用地の集約・集積など効率的な活用、担い手の所得向上を図ることができます。 担い手・集落支援営農組織に対する農業用機械等購入費用の補助により経営の安定化・効率化が実現できます。	18	負担金補助及び交付金	42,390	
					10	需用費	1,009	
					12	委託料	616	
					07	報償費	98	
						計	44,113	
2	ソフト		市農業再生協議会集落支援事業	安曇野市農業再生協議会に交付金を交付し、農業後継者対策、荒廃農地対策、女性農業者支援を図り、農業の活性化を進みます。	18	負担金補助及び交付金	1,050	
						計	1,050	

予算書ページ	223

コード	010801300
課・係等	農林部　農政課　農村振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106170**	**後継者育成事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**48,606**	**0**	**30,150**	**0**	**1,540**	**16,916**
前年度	51,134	0	33,000	0	1,540	16,594
増減額	△ 2,528	0	△ 2,850	0	0	322

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	新規就農者住宅使用料	540							31,690
	16	農業次世代投資資金（経営開始型）	30,150							
	21	経営継承発展等支援事業補助金	1,000							

【目的・効果】
【目的】
新規就農者や農業後継者の確保・育成を図ります。
【効果】
農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農用地・農村機能が維持されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
①新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間を、国及び市の給付金制度により支援し、次世代を担う農業者を確保・育成します。（農業次世代人材投資資金・新規就農者経営開始資金（国）、新規就農者経営発展補助金（国）、親元就農支援金（市）、親元就農機械施設等補助金（市）、新規就農者住居費支援金（市）、就農希望者研修費助成（市）、経営継承・発展等支援事業（国））
②新規就農者住宅の維持管理を行います。
③就農相談会などにて後継者確保を図ります。
④就農支援相談員（営農企画員）を配置し、就農希望者や新規就農者の相談に対応します。

【詳細事業内訳】
後継者育成事業 48,606千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,141	営農企画員（2名）の報酬				
03	職員手当等	1,588	営農企画員（2名）の期末手当				
07	報償費	28	新規就農者育成サポート農家への謝礼				
08	旅費	124	職員旅費（就農相談会等）、費用弁償（営農企画員通勤費等）				
10	需用費	230	新規就農者住宅修繕費、消耗品費				
18	負担金補助及び交付金	42,495	農業次世代人材投資資金・新規就農者経営開始資金、新規就農者経営発展補助金、親元就農支援金、経営継承・発展等支援事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		後継者育成事業	各種支援策により農業の次世代の担い手や後継者を確保・育成し、市の基幹産業である農業振興、農用地の適正利用及び農村機能の維持を図ることができます。	18	負担金補助及び交付金	42,495	
					01	報酬	4,141	
					03	職員手当等	1,588	
					10	需用費	230	
						計	48,454	
2								
						計		

予算書ページ	225

コード	010801100
課・係等	農林部　農政課　農業政策担当・農村振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106175**	**職農教育推進事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**621**	**0**	**0**	**0**	**0**	**621**
前年度	621	0	0	0	0	621
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・農業を魅力ある職業と捉える「職農教育」を推進し、農業後継者の確保・育成を推進します。
・農業者育成のために活動する団体を支援します。
【効果】
・農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。
・農業高校等との連携事業で、就農に資する実習を経験することにより、将来の就農者の増加と定着が見込まれます。
・農業初心者に学習の場を与え、農ある暮らしの充実が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【主な事業】
・南安曇農業高校との連携事業。
　安曇野産農産物を活用したオリジナル商品開発プロジェクト
　ワサビ苗の生産技術支援
・農業塾等就農者育成組織活動助成事業
　生産技術等の指導を通し農業者育成のために活動する団体に補助金を交付

【詳細事業内訳】
南農高校連携事業 221千円 農業塾等助成事業 400千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	221	技術開発消耗品、商品開発試作消耗品（南農高校連携事業）				
18	負担金補助及び交付金	400	農業塾等農業者育成活動支援事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		南農高校連携事業	安曇野市と南安曇農業高校との連携協定に基づく事業。生徒の研究や商品開発試作に必要な資材等を提供し支援することで、農業に対する意識高揚と実践的能力を養います。将来的な生徒の農業関連分野への就職を支援・促進することで、安曇野市の農業・農村の振興が図られます。	10	需用費	221	
						計	221	
2	ソフト		農業塾等助成事業	生産技術等の指導を通し農業者育成のために活動する団体に補助金を交付することで、市民の農ある暮らしの充実が図られるとともに、農業の担い手が確保されることにより農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。	18	負担金補助及び交付金	400	
						計	400	

予算書ページ	225

コード	010801300
課・係等	農林部　農政課　農村振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106180**	**荒廃農地対策事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,200**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,200**
前年度	1,200	0	0	0	0	1,200
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
市内の荒廃農地の解消に向けた取組みを促進し、荒廃農地面積の減少を図ります。

【効果】
荒廃農地が減少することで、農用地と景観の保全を含んだ多面的機能の維持・確保が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【事業概要】
農業委員会と連携し「荒廃農地解消事業補助金」を活用して荒廃農地の再生作業を行う個人および団体を支援することで、優良農地を保全します。

【詳細事業内訳】
荒廃農地解消事業 1,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	荒廃農地解消事業補助金（市単）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		荒廃農地解消事業	荒廃農地解消事業補助金を活用して荒廃農地の再生作業を行う個人及び団体を支援することで、農用地の多面的機能の維持・保全が図られます。	18	負担金補助及び交付金	1,200	
						計	1,200	
2								
						計		

予算書ページ	225

コード	010801300
課・係等	農林部　農政課　農村振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106190**	**中山間地域等支援事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**16,050**	**0**	**9,505**	**0**	**0**	**6,545**
前年度	16,050	0	9,510	0	0	6,540
増減額	0	0	△ 5	0	0	5

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	中山間地域等直接支払交付金	9,500							
	16	中山間地域等直接支払推進交付金	5							9,505

【目的・効果】

【目的】

農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地の維持・保全を図ります。

【効果】

中山間地域の農地が保全されるとともに、農業・農村の持つ多面的な機能が確保されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

①中山間地域等直接支払交付金（国庫）

国の中山間地域等直接支払交付金制度（国・県・市が負担）を活用し、農業生産条件の不利農地で生産活動に取組む協定集落を支援します。（協定集落：8集落）

②安曇野市中山間地域農業直接支払交付金（市単）

市単独補助制度を活用して、国の制度の対象とならない同様の協定集落を支援します。（協定集落：4集落）

【詳細事業内訳】

中山間地域直払事業 16,050千円

【一般財源増加理由】 国交付金（推進費）の減少に伴い、一般財源が増加したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	25	消耗品費、公用車燃料費				
18	負担金補助及び交付金	16,025	中山間地域等直接支払事業（国庫）、中山間地域農業直接支払事業（市単）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		中山間地域直払事業	農業生産条件の不利農用地で生産活動に取組む中山間地域の集落に対し、交付金（国庫・市単）を交付することで、中山間地の農地が保全されるとともに、農業・農村の持つ多面的な機能が確保されます。	18	負担金補助及び交付金	16,025	
					10	需用費	25	
					07	報償費	0	
					12	委託料	0	
						計	16,050	
2								
						計		

予算書ページ	225

コード	010801200
課・係等	農林部　農政課　生産振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	07	畜産業費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	**0106210**	**畜産振興事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,718**	**2,700**	**0**	**0**	**55**	**2,963**
前年度	16,108	0	0	0	55	16,053
増減額	△ 10,390	2,700	0	0	0	△ 13,090

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）	2,700							
	21	家畜防疫事業収入	55							2,755

【目的・効果】

【目的】

・畜産が起因となっている環境問題（悪臭等）に対し、悪臭防止法の規制に沿えるよう悪臭低減等の対策を行い、畜産農家に対する経営継続の支援を行います。

・三郷堆肥センター閉鎖により、搬入農家が行う堆肥舎等の整備に対し支援を行います。

・近年の社会情勢により飼料価格高騰の影響を受け経営が圧迫している畜産農家への経営継続支援を行います。

【効果】

・畜産農家周辺に住む市民の安心・安全な住環境づくりを図ります。

・畜産農家の経営安定化を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・悪臭問題が懸案となっている地域の市民を交えた協議会を開催するとともに、協議会内に専門部会を設置し、更なる悪臭対策の実現を図ります。

・農業共済に常駐している獣医師の人件費等の一部を中信地域の19市町村で負担し、家畜疾病への対応を図ります。

・悪臭防止法への対応として、畜産農家が購入する悪臭低減資材等に対して補助金を交付し、悪臭対策への取り組みを推進するとともに、畜産農家の悪臭問題に対する意識の高揚を図っていきます。

・各種の疾病に対する防疫措置を図るため、畜産農家自らが購入する消毒液や消石灰に対して補助を行います。併せて、周辺環境にも影響を与えるハエ等の害虫に対する駆除剤の購入に対しても補助を実施します。

・三郷堆肥センターの閉鎖に伴う、堆肥舎の整備に対する補助を実施します。併せて、畜産農家の堆肥舎等の運営に必要な機械導入に要する経費に対する補助を実施します。

【詳細事業内訳】

畜産農家支援事業 5,718千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	353	畜産悪臭対策協議会出席謝礼、畜産悪臭対策協議会専門部会有識者謝礼				
08	旅費	110	悪臭対策協議会専門部会有識者旅費				
18	負担金補助及び交付金	5,255	家畜診療所負担金、畜産公害防止事業、家畜伝染病防止事業、配合飼料価格高騰支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		畜産農家支援事業	三郷堆肥センター閉鎖に伴い、畜産農家が建設する堆肥舎等の整備に対して補助（2分の1）、堆肥舎等の運営にあたり必要な機械導入に要する経費に対して補助（3分の1）を行うことで畜産農家の継続と有機農業や循環型農業の推進を図ります。	18	負担金補助及び交付金	5,255	
						計	5,255	
2								
						計		

予算書ページ	227

コード	010801200
課・係等	農林部　農政課　生産振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	07	畜産業費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	**0106220**	**三郷堆肥センター運営事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**358,352**	**0**	**0**	**338,100**	**0**	**20,252**
前年度	360,025	0	0	260,600	0	99,425
増減額	△ 1,673	0	0	77,500	0	△ 79,173

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	三郷堆肥センター解体事業（特例債）	338,100							338,100

【目的・効果】
【目的】
・三郷堆肥センター閉鎖後の施設の解体工事及び設計監理委託業務を行います。
・施設の解体工事完了までの借地料の支払いと地権者への返還に係る敷地境界復元の委託業務を行います。
【効果】
・解体に係る事務事業委託、設計監理委託・工事等を実施し、適正な業務の推進に努めます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・三郷堆肥センター閉鎖後の解体工事及び設計監理委託業務等を適正に進める。
・三郷堆肥センター解体工事完了までの借地料の支払い及び敷地境界復元委託業務を適正に進める。

【詳細事業内訳】
三郷堆肥センター運営事業 1,810千円 三郷堆肥センター解体事業 356,542千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	9,170	三郷堆肥センター本体・水分調整施設解体工事監理業務委託料、敷地境界復元業務委託				
13	使用料及び賃借料	1,800	三郷堆肥センター借地料				
14	工事請負費	347,372	三郷堆肥センター本体・水分調整施設解体工事				
18	負担金補助及び交付金	10	三郷堆肥センター 水分調整施設 土地改良区賦課金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		三郷堆肥センター運営事業	三郷堆肥センター解体工事完了までの借地料を支払い、跡地を地権者に返還する。	13	使用料及び賃借料	1,800	
					18	負担金補助及び交付金	10	
						計	1,810	
2	ハード		三郷堆肥センター解体事業	三郷堆肥センター及び水分調整施設の解体工事、監理業務を行います。	14	工事請負費	347,372	
					12	委託料	9,170	
						計	356,542	

予算書ページ	239

コード	010801200
課・係等	農林部　農政課　生産振興担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	水産業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	水産業振興費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	**0106360**	**水産業振興事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**185**	**0**	**0**	**0**	**0**	**185**
前年度	185	0	0	0	0	185
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・第5種共同漁業権（内水面において営む漁業）の対象魚種の増殖を図ります。
【効果】
・漁業法による水産動植物の繁殖保護のため、長野県内水面業場管理組合が定めた増殖指示量（稚魚650kg：5g/1匹）の確保を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・犀川漁業協同組合が取組む、漁業法による水産資源拡大事業に対し補助金を交付します。

【詳細事業内訳】
水産資源拡大補助事業 185千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	185	水産資源拡大補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		水産資源拡大補助事業	犀川漁業協同組合が取り組む漁業法による水産資源拡大事業に対して補助金を交付し、長野県内水面漁場管理委員会が定めた増殖指示量の確保を図ります。	18	負担金補助及び交付金	185	
						計	185	
2								
						計		

予算書ページ	213

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**0106050**	**有害鳥獣駆除対策**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**61,057**	**0**	**4,470**	**0**	**0**	**56,587**
前年度	52,476	0	2,366	0	0	50,110
増減額	8,581	0	2,104	0	0	6,477

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	野生鳥獣総合管理対策事業補助金	4,470							4,470

【目的・効果】

【目的】

野生鳥獣がもたらす農林水産業への被害の軽減及び人身被害の防止を図ります。

【効果】

・野生動物の出没低減により、住民が安心して生活をすることができます。
・安定した農林水産業を営むことができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野市猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託し、鳥獣被害対策実施隊が中心となり捕獲を実施します。
・林縁部に緩衝帯を整備し、周辺部からの視界を良くすることにより、野生獣が出没しにくい環境にします。
・公道等での野生小動物の死体回収を業者に委託します。
・新規銃猟者確保のため、免許取得経費に補助します。
・侵入防止策及び防止装置等への資材・装置購入への支援を行います。
・西山山麓地域のニホンザル対策として実施しているモンキードック事業への支援を行います。
・GPS等を活用したニホンザルの動態調査、追払いを実施隊を活用し推進します。
・ニホンザル追払い等に活用するGPS発信機更新のための装着業務を委託します。
・イノシシの捕獲補助を新規補助事業として実施します。

【詳細事業内訳】

有害鳥獣駆除対策事業 61,057千円

【一般財源増加理由】 ・ニホンザル追払い等に活用するGPS発信機更新のための装着業務費が増額となるため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	17,745	ニホンザル追払い等実施隊員報酬	15	原材料費	917	防護柵原材料
07	報償費	620	有害鳥獣対策会議委員出席謝礼、ニホンザル止め刺し謝礼	17	備品購入費	338	野性鳥獣追払い用備品
10	需用費	1,117	捕獲防除用消耗品	18	負担金補助及び交付金	9,688	有害鳥獣捕獲者支援補助他
11	役務費	2,828	実施隊員保険料、センサーカメラ通信費				
12	委託料	25,876	有害鳥獣捕獲業務、ニホンザル発信機装着業務他				
13	使用料及び賃借料	1,096	アニマルマップ使用料、捕獲檻設置借地料				
14	工事請負費	832	カラス檻解体設置工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		有害鳥獣駆除対策事業	ニホンザルにGPSを装着し動態調査を行います。GPSの動態調査を活用し、有害鳥獣駆除及び実施隊にてニホンザルの追払いを行うことにより、効果的な追払い及び被害防止が図れます。	12	委託料	25,876	
					01	報酬	17,745	
					18	負担金補助及び交付金	9,688	
					10	需用費他	7,748	
						計	61,057	
2								
						計		

予算書ページ	227

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**0106230**	**林業振興事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**116,235**	**0**	**1,125**	**19,600**	**1,417**	**94,093**
前年度	72,326	0	1,125	0	1,760	69,441
増減額	43,909	0	0	19,600	△ 343	24,652

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	行政財産目的外使用料（旧山林組合関係）	15	17	旧穂高町外1ケ町一ノ沢山林組合に関する基金利子	182				1,391
	16	信州産ペレット消費拡大事業補助金	1,125	17	旧穂高町外1ケ町淺川山林組合に関する基金利子	11				
	17	市有土地貸付収入（旧山林組合関係）	51							
	17	分収造林事業基金利子	7							

【目的・効果】

【目的】

森林の多面的機能の維持をしながら健全な森林づくりを図ります。

【効果】

森林の保健保養的利用やさとぷろ。等を通じ、市民がさまざまな形で森林にふれあう機会を設けることにより、国土の保全、水源かん養や地球温暖化の防止等の森林がもつ多面的機能の重要性について、周知、普及を図ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・里山再生計画を推進するため、計画に掲げている具体的な4つのプロジェクトにより実施します。
・ペレットストーブ導入者に設備費用の一部を補助します。
・緑の募金の交付金を受けて、市内の公共施設（公民館・学校等）に緑化木の苗木を頒布し緑化の推進を図ります。

【詳細事業内訳】

林業振興総務事業 105,375千円 里山再生計画推進事業 10,860千円

【一般財源増加理由】 地域おこし協力隊（2名）、会計年度任用職員（1名）を採用するための報酬や諸手当等を計上したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,105	地域おこし協力隊　2名 会計年度任用職員報酬　1名	11	役務費	96	ペレットストーブ点検手数料、森林保全巡視員保険
02	給料	39,893	一般職給料	12	委託料	3,505	バス運転委託、長峰山展望台塗装改修工事設計・監理業務委託
03	職員手当等	21,270	職員諸手当、会計年度任用職員諸手当、地域おこし協力隊諸手当	13	使用料及び賃借料	1,080	地域おこし協力隊住居借上げ料
04	共済費	12,839	職員共済組合共済費	14	工事請負費	17,952	長峰山展望台塗装改修工事
07	報償費	1,187	労務謝礼金	15	原材料費	182	緑化木他
08	旅費	269	職員旅費、地域おこし協力隊費用弁償	18	負担金補助及び交付金	13,191	各協議会負担金及び賦課金、ペレットストーブ導入補助
10	需用費	395	参考図書、消耗品、重機外燃料費、物品修繕費	24	積立金	271	一ノ沢及び浅川山林組合に関する基金積立金

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	林業振興総務事業	長峰山展望台は平成25年4月に木造公共施設整備事業で建築した。展望台の全てが木材でできているため、長期的に寿命を保たせるためには5年に1度程度の塗装が望まれています。	02	給料	39,893	
					03	職員手当等	21,270	
					14	工事請負費	17,952	
					04	共済費	12,839	
						計	91,954	
2								
						計		

予算書ページ	231

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**0106240**	**松くい虫被害対策事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**145,309**	**0**	**69,916**	**0**	**0**	**75,393**
前年度	146,154	0	75,168	0	0	70,986
増減額	△ 845	0	△ 5,252	0	0	4,407

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林健全化推進事業補助金	69,916							69,916

【目的・効果】

【目的】

松くい虫による被害の拡大を防止し、森林資源の保護育成や健全な森林機能の保全を図ります。

【効果】

・自然環境の保全や地域の里山の再生を図ります。
・災害に強い森林としての減災効果を高めます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施します。
・守るべき松林における、予防対策の薬剤散布及び樹幹注入を実施します。
・庭園松等の所有者や管理者が実施する防除対策について、使用薬剤購入費や伐倒処理経費への補助を行います。
・被害木の有効活用を図ります。
・樹幹注入薬剤の更新時期となり、計画に沿って樹幹注入業務を委託します。

【詳細事業内訳】

松くい虫防除対策事業 145,309千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	175	松くい虫被害対策協議会出席謝礼				
08	旅費	31	防除講習会旅費				
10	需用費	63	予防対策消耗品				
12	委託料	121,866	松枯損木伐倒処理業務委託他				
14	工事請負費	495	貯木場整備工事				
15	原材料費	623	樹幹注入薬剤他				
18	負担金補助及び交付金	22,056	市単補助（樹幹注入、伐倒駆除）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		松くい虫防除対策事業	個人宅の庭木の松や地域の神社林等の管理者及び所有者が実施する樹幹注入による予防対策費や、松枯損木の処理経費に対して補助金を交付します。森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施し、松枯れの被害拡大を防止します。	12	委託料	121,866	
					18	負担金補助及び交付金	22,056	
					15	原材料費	623	
					14	工事請負費他	764	
						計	145,309	
2								
						計		

予算書ページ	231

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**0106250**	**市有林の造成及び管理**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**18,793**	**0**	**2,285**	**0**	**3,970**	**12,538**
前年度	20,545	0	1,246	0	5,500	13,799
増減額	△ 1,752	0	1,039	0	△ 1,530	△ 1,261

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林造成事業費補助金	2,285							
	17	市有林木材売払収入	2,870							6,255
	21	森林の里親促進事業支援金	1,100							

【目的・効果】

【目的・効果】

安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき造林事業を計画的に行い、健全な森林づくりを図ります。また、学有林活動の支援により体験的森林施業など、多くの人がさまざまな方法で森林に触れ合う機会を設け、森林の持つ公益的機能の重要性について普及を図ります。

【効果】

森林整備により健全な森林を育成することで、森林の持つ多面的機能が発揮され、土砂災害防止、水源かん養、地球温暖化防止、木材等の林産物の活用等を図ることが出来ます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき、市有林の造林事業を行います。
・市有林の施業指針に基づいた森林整備を実施します。
・森林（もり）の里親促進事業により企業と協働した森林整備の推進を図ります。…富士電機メータ㈱、ゴールドパック㈱
・学有林活動を支援します。…堀金中学校、穂高西中学校

【詳細事業内訳】

市有林森林整備事業 18,793千円

【一般財源増加理由】 間伐を行う積み上げを行ったことによる減

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	9,685	森林の里親事業、市有林管理事業（下刈）、Jクレジット申請				
12	委託料	9,108	市有林間伐等整備事業（カラマツ間伐）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		市有林森林整備事業	市有林の整備としてカラマツ（2.5ha）の間伐を行い、伐採した木材を搬出します。搬出した木材は製材等の加工を行い公共施設等へ積極的な利用を推進していきます。残った木材については、松本広域森林組合に隣接している中信木材センターに運び入れ、市売りにて販売します。	11	役務費	9,685	
					12	委託料	9,108	
						計	18,793	
2								
						計		

予算書ページ	231

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**0106260**	**間伐対策事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**21,459**	**0**	**6,010**	**0**	**0**	**15,449**
前年度	33,265	0	13,265	0	0	20,000
増減額	△ 11,806	0	△ 7,255	0	0	△ 4,551

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林整備支援事業補助金	6,010							6,010

【目的・効果】

【目的】

林業事業体が行う森林の整備（森林の造成）は費用の負担が大きいため、嵩上げ補助を行い森林整備の促進を図り、健全な森林・林業を確保します。

【効果】

嵩上げ補助により森林整備（森林造成）が促進され、森林の公益的機能である土砂災害の防止、水源かん養、地球温暖化防止等といった機能をより高め、市民の安全安心な暮らしに寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・林業事業体が行う森林整備事業の計画作成や造林事業に対して補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

森林造成事業（補助） 21,459千円

【一般財源増加理由】 国・県が補助を行う事業費が減額となったことによるもの

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	21,459	森林造成事業嵩上げ補助（2割補助）、森林の病害虫被害対策補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		森林造成事業（補助）	林業事業体が行う森林整備は費用の負担が大きいため、国・県で補助（7割）を行っています。市としては2割の補助を行い森林整備の促進を図り、健全な森林づくりを進めていきます。	18	負担金補助及び交付金	21,459	
						計	21,459	
2								
						計		

予算書ページ	231

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**0106265**	**森林環境譲与税事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**50,813**	**0**	**0**	**0**	**19,498**	**31,315**
前年度	36,905	0	0	0	8,409	28,496
増減額	13,908	0	0	0	11,089	2,819

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	森林環境譲与税	0							
	17	森林環境譲与税基金利子	139							
	19	森林環境譲与税基金繰入金	19,359							19,498

【目的・効果】

【目的】

民有林のうち、現に経営管理が行われていない森林について、森林環境譲与税を財源として市が森林所有者の委託を受けて経営管理することや、意欲と能力のある林業経営体に再委託することで林業経営の効率化と森林の管理の適正化を図ります。これにより、森林整備が促進します。併せて森林の持つ多面的機能の発揮、温室効果ガスの削減や水源涵養、土砂災害防止の効果が図られます。

【効果】

間伐手遅れ林の解消や伐採後の再造林が促進され、森林の持つ多面的公益機能も発揮され、水源涵養や土砂災害等のリスクが低減し、市民の安全、安心に寄与します。

森林経営が可能であるにもかかわらず、経営管理されずに放置されていた森林が経済ベースで活用され、地域経済の活性化に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・森林経営管理制度の運用により、経営管理されていない森林所有者に対し説明会を開催し、制度説明を行った上で森林の経営管理についての意向調査を行います。この調査から、自らの経営管理が難しい場合は市が森林所有者からの委託を受け経営管理することや、意欲と能力のある林業経営体に再委託することで林業経営の効率化と森林管理の適正化を図ります。

【詳細事業内訳】

森林経営管理等整備事業 50,813千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員（1名）を採用するための報酬や諸手当等を計上したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,651	会計年度任用職員賃金				
03	職員手当等	596	会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	51	会計年度職員通勤手当				
12	委託料	8,347	林地台帳整備業務、森林経営管理業務				
15	原材料費	622	作業道等整備材料費				
18	負担金補助及び交付金	10,390	林業事業体経営基盤強化支援事業補助金等				
24	積立金	29,156	森林環境譲与税基金積立金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		森林経営管理等整備事業	森林経営管理制度を運用し、個人有林の間伐業務（7.22ha）を行い森林整備の促進を図ります。これにより人工林の森林整備が加速していくこととなります。	24	積立金	29,156	
					18	負担金補助及び交付金	10,390	
					12	委託料	8,347	
					01	報酬	1,651	
						計	49,544	
2								
						計		

予算書ページ	234

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**0106270**	**林道重点整備・維持管理事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**114,413**	**0**	**10,253**	**60,600**	**0**	**43,560**
前年度	49,188	0	10,369	0	0	38,819
増減額	65,225	0	△ 116	60,600	0	4,741

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	公共補助林道事業補助金	10,154							
	16	地すべり防止施設等管理サポート事業	99							
	22	林道長峰線改良事業（過疎債）	60,600							70,853

【目的・効果】

【目的】

林道の草刈や路面整備等の維持管理を行い、安全な通行を確保します。交通量の多い観光道路としても利用される幹線林道において、大規模な落石や倒木からの被害を未然に防ぐため、危険箇所の重点的な整備を行い林道の安全性を確保します。

【効果】

林道及び作業道の危険箇所整備、土砂排除、倒木除去、維持整備等を適切に行うことにより、森林整備関係者のみならず観光来訪者や登山者が安全で安心して林道を通行することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・既存林道51路線について、草刈り、排水施設維持、土砂排除、倒木除去等の維持管理を行います。林道烏川線の改良工事を行います。

・林道長峰線において、今後5年間で40か所程度の部分拡幅工事を行います。

【詳細事業内訳】

林道重点整備・維持管理事業 53,757千円 林道長峰線改良事業 60,656千円

【一般財源増加理由】 冬期間の落石や倒木、豪雨等による被害が増加しており、整備費の増が見込まれるため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	261	維持用品の購入費用				
12	委託料	23,494	林道草刈り等の管理委託料及び工事の設計委託料				
14	工事請負費	90,152	林道改良工事及び維持補修工事				
15	原材料費	506	林道補修用舗装合材等購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		林道重点整備・維持管理事業	補助事業を活用し、烏川線の改良工事を実施します。土砂崩落等の危険個所の改善や草刈り、路面整備の維持管理を行い、利用者が安心して安全に通行することができます。	14	工事請負費	43,910	
					12	委託料	9,080	
					15	原材料費	506	
					10	需用費	261	
						計	53,757	
2	ハード	○	林道長峰線改良事業	過疎債を活用し、長峰線の部分拡幅工事を実施します。林道の起点から天平の森までの間において、5年間で40か所程度の部分拡幅工事を行うことにより、大型車と普通自動車のすれ違いができるようになり、東山観光に寄与します。	14	工事請負費	46,242	
					12	委託料	14,414	
						計	60,656	

予算書ページ	235

コード	010802100
課・係等	農林部　耕地林務課　耕地担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106280**	**耕地総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**82,987**	**0**	**5,688**	**0**	**1,170**	**76,129**
前年度	184,923	0	5,280	96,100	1,170	82,373
増減額	△ 101,936	0	408	△ 96,100	0	△ 6,244

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	農村環境改善センター維持管理分担金	1,050							6,858
	16	国営造成施設管理体制整備促進事業補助金	5,436							
	16	地滑り防止施設管理委託金	252							
	21	高瀬川左岸水利運営調整費	120							

【目的・効果】

【目的】耕地事業全般にわたる経常的経費及び各種団体への負担金支出や附属施設に係る維持改修業務を行います。

【効果】耕地事業の推進が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・耕地林務課職務的経費（職員給料、公用車管理等）
・土地改良区に係る用排水施設維持管理負担金支出
・三郷農村環境改善センターに係る指定管理料、土地借地料、施設・物品修繕費等

【詳細事業内訳】

農業用水路維持管理負担金（国営造成） 9,060千円 三郷農村環境改善センター施設管理事業 11,094千円 耕地総務費 62,833千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	26,909	一般職	13	使用料及び賃借料	3,068	三郷農村環境改善センター借地料、携帯電話リース料、公用車リース料
03	職員手当等	13,992	職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	19,156	国営造成施設管理負担金、土地改良区施設維持管理負担金
04	共済費	8,662	職員共済組合納付金	26	公課費	60	公用車重量税
08	旅費	115	職員旅費				
10	需用費	1,601	事務用消耗品、公用車燃料費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	600	公用車車検点検手数料、三郷資材センターホイストクレーン点検料				
12	委託料	8,824	三郷農村環境改善センター指定管理料、地すべり地区巡視委託料、農業用水路詰まり作業委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	237

コード	010802100
課・係等	農林部　耕地林務課　耕地担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106290	土地改良施設維持管理適正化事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	302	0	0	0	0	302
前年度	302	0	0	0	0	302
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

土地改良施設維持管理適正化事業により、農業用排水路の健全化工事を行います。

【効果】

健全化工事を行うことで、土地改良施設の長寿命化が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○補助事業

・梓川土地改良区水利施設改修負担金　302千円

【詳細事業内訳】

農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化) 302千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	302	梓川土地改良区の事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化)	土地改良区・水利組合と連携して計画的に水路改修工事を進めていくことで、農業用水利施設の長寿命化が図れます。	18	負担金補助及び交付金	302	
						計	302	
2						計		

予算書ページ	237

コード	010802100
課・係等	農林部　耕地林務課　耕地担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106300**	**国営土地改良事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**15,367**	**0**	**0**	**0**	**0**	**15,367**
前年度	15,422	0	0	0	0	15,422
増減額	△ 55	0	0	0	0	△ 55

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

国営及び県営広域排水事業により造成された施設の維持管理を行います。

【効果】

施設の管理体制が整備されるとともに、適切な維持管理が行われています。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野・松本行政事務組合負担金を支出します。

・広域排水路沈砂池の土砂排除を行います。

【詳細事業内訳】

国営広域排水事業負担金 15,367千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
14	工事請負費	1,040	広域排水路沈砂池土砂排除工事				
18	負担金補助及び交付金	14,327	一部事務組合負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		国営広域排水事業負担金	国営事業により整備された排水施設等を安曇野・松本行政事務組合が維持管理を行うことで、集中豪雨等による洪水に対して被害の防止が図れます。	18	負担金補助及び交付金	14,327	
					14	工事請負費	1,040	
						計	15,367	
2								
						計		

予算書ページ	237

コード	010802100
課・係等	農林部　耕地林務課　耕地担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106310**	**市単土地改良事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**53,475**	**0**	**0**	**0**	**77**	**53,398**
前年度	48,384	0	0	0	73	48,311
増減額	5,091	0	0	0	4	5,087

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ふるさと・水と土保全基金利子	77							77

【目的・効果】
【目的】
市単事業により農業用排水路の小規模な補修、更新を行います。
【効果】
水路改修工事等を行うことにより、農家の維持管理費の削減や農業生産性の向上が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・農業用排水路等に係る小規模工事を実施します。
・水路管理者へ農業用排水路の漏水補修材を支給します。
・水路管理者が行う水路改修工事等に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】
農業施設維持工事（市単） 53,475千円

【一般財源増加理由】 個人の土地に敷設された水路の移設に伴う設計委託料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	168	事務用消耗品				
11	役務費	17	CAD年間保守手数料				
12	委託料	10,335	用排水路管理委託料、用排水路ごみ処理業務委託料、設計監理委託料				
13	使用料及び賃借料	857	積算システム使用料、重機借上げ料				
14	工事請負費	32,000	市内用排水路維持工事費				
15	原材料費	1,698	水路・農道補修用資材費				
18	負担金補助及び交付金	8,400	水路改修工事等補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		農業施設維持工事（市単）	個別施設計画及び区要望等により、緊急度の高い農業用排水路の補修・更新を行うことで、施設の長寿命化が図れます。	14	工事請負費	32,000	
					12	委託料	10,335	
					18	負担金補助及び交付金	8,400	
					15	原材料費他	2,740	
						計	53,475	
2								
						計		

予算書ページ	237

コード	010802100
課・係等	農林部　耕地林務課　耕地担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106320**	**県営土地改良事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**18,625**	**0**	**0**	**16,600**	**0**	**2,025**
前年度	9,495	0	0	8,500	0	995
増減額	9,130	0	0	8,100	0	1,030

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	県営かんがい排水事業（公共事業等債）	16,600							16,600

【目的・効果】
【目的】
県営事業により水利施設整備が行われるため、建設負担金を支出します。
【効果】
県営事業の実施により、農業生産基盤の強化が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県営事業による農業基盤整備に市から建設負担金を支出し、事業を推進しています。
【事業概要】
・県営土地改良事業　中信平左岸地区
　負担割合　国50%、県27.5%、土地改良区11.25%、市11.25%（松本市1.59% 安曇野市9.66%）
・県営土地改良事業　須砂渡地区
　負担割合　国50%、県29%、土地改良区10.5%、市10.5%
・県営土地改良事業　安曇野有明地区
　負担割合　国50%、県36%、土地改良区3.5%、市10.5%

　令和7年度負担金　18,536千円

【詳細事業内訳】
県営土地改良負担金 18,625千円

【一般財源増加理由】 安曇野有明地区の新規事業化に伴う負担金の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	18,625	事業割賦課金、事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		県営土地改良負担金	長野県が事業主体となる比較的規模の大きな土地改良施設の改修事業に対して、国、県、受益者負担分を除いた市の負担金を県に支払います。事業が推進することで、農業生産基盤の強化が図れます。	18	負担金補助及び交付金	18,625	
						計	18,625	
2								
						計		

予算書ページ	239

コード	010802100
課・係等	農林部　耕地林務課　耕地担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106330**	**団体営土地改良事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**37,601**	**0**	**16,512**	**0**	**0**	**21,089**
前年度	33,448	0	7,040	0	0	26,408
増減額	4,153	0	9,472	0	0	△ 5,319

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	団体営土地改良事業補助金	16,512							16,512

【目的・効果】

【目的】

団体営事業（交付金）により農業用排水路の改修工事を行います。

【効果】

計画的な水路改修工事により、農家の維持管理費負担の削減や農業生産性の向上が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○農業水路等長寿命化・防災減災事業　三郷及木地区
事業費　11,800千円
排水路工　L=230m
負担割合　国50%、県14%、市36%

○農業水路等長寿命化・防災減災事業　安曇野地区
事業費　17,737千円
カメラ、水位計設置　N=4箇所
負担割合　国50%、県14%、市36%

○土地改良区負担金
負担割合　国50%、県14%、市18%、土地改良区18%

【詳細事業内訳】

農業用排水路工事・農道舗装工事（団体営） 37,601千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	38	事務用消耗品				
12	委託料	990	測量設計業務委託料				
14	工事請負費	25,900	排水路改修工事費、カメラ、水位計設置工事費				
18	負担金補助及び交付金	10,673	事業割賦課金、土地改良区等事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	農業用排水路工事・農道舗装工事（団体営）	国営、県営事業で整備された排水路へ流入させる排水ゲートにカメラと水位計を設置することにより、ゲリラ豪雨等突発的な大雨への対応や夜間の迅速な対応が可能となります。	18	負担金補助及び交付金	10,673	
					14	工事請負費	25,900	
					12	委託料	990	
					10	需用費	38	
						計	37,601	
2								
						計		

予算書ページ	239

コード	010802100
課・係等	農林部　耕地林務課　耕地担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106340**	**多面的機能支払交付金事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**290,185**	**0**	**217,144**	**0**	**0**	**73,041**
前年度	298,528	0	223,711	0	0	74,817
増減額	△ 8,343	0	△ 6,567	0	0	△ 1,776

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	多面的機能支払推進交付金	217,144							217,144

【目的・効果】

【目的】

農村地域の高齢化、人口減少等により、農村環境の保全や共同活動等に支障が生じつつあるため、地域の活動組織が行う水路清掃、農道補修の作業等に対して支援します。

【効果】

国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の農業の持つ多面的機能の発揮に資するほか、コミュニティが活性化します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

共同作業による農業用水路清掃・農地・農道等の草刈りや農業用水路等の長寿命化に取組む54組織の支援を行います。また、広域化した活動組織の事務の効率化や負担軽減を進めます。

負担割合　国50%、県25%、市25%

【詳細事業内訳】

農地保全活動交付金（多面的機能支払）290,185千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	54	事務用消耗品				
12	委託料	605	GIS更新業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	289,526	活動組織支援補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		農地保全活動交付金（多面的機能支払）	農地や農業用水などの農業基盤と農村環境の保全及び質的向上を図るため、地域住民等が主体となる活動組織に補助金を交付します。組織の活動により、農地や水路等が保全され、農業用施設の維持補修・更新工事を行うことで、施設の長寿命化が図れます。	18	負担金補助及び交付金	289,526	
					12	委託料	605	
					10	需用費	54	
						計	290,185	
2								
						計		

予算書ページ	239

コード	010802100
課・係等	農林部　耕地林務課　耕地担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106350**	**経営体育成基盤整備事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**15,993**	**0**	**0**	**7,000**	**7,875**	**1,118**
前年度	129,760	0	106,167	0	450	23,143
増減額	△ 113,767	0	△ 106,167	7,000	7,425	△ 22,025

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	土地改良事業地元分担金	7,875							
	22	県営ほ場整備事業	7,000							14,875

【目的・効果】

【目的】

県営ほ場整備事業で区画整理を実施し、営農の効率化と省力化を図ります。

【効果】

ほ場整備事業により農地の規模拡大が図られ、地域に必要な担い手を確保することが期待されます。また、多品目の農作物の作付けが可能となり、農家の収益が向上することが期待されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

令和7年度　経営体育成基盤整備事業　久保田塚原地区

〇負担金事業

・事業費　15,795千円

建設負担金　15,750千円　（事業費　90,000,000円×負担率17.5%）

事業割負担金　45千円　（長土連事業割　県営事業　45,000円）

【詳細事業内訳】

ほ場整備負担金（経営体育成基盤整備）15,993千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	198	事務用消耗品				
18	負担金補助及び交付金	15,795	県営事業負担金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	381

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	11	災害復旧費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	農林水産施設災害復旧費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業施設災害復旧		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**0111020**	**林道災害復旧事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,507**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,507**
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	1,507	0	0	0	0	1,507

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

災害復旧整備を行い林道の安全性を確保する。

【効果】

災害個所を早急に改修することにより、森林整備関係者のみならず観光来訪者や登山者が林道を安全に通行することができる。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

林道一の沢線の災害復旧工事を行う。

【詳細事業内訳】

林道災害復旧事業 1,507千円

【一般財源増加理由】 補助対象外の災害復旧工事を実施するため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
14	工事請負費	1,507	被災箇所に埋設されている配水管の撤去及び再敷設工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	林道災害復旧事業	被災箇所に埋設されている配水管が災害復旧工事の際に支障となるため、災害復旧工事に合わせて撤去及び際敷設を行うことにより、工事が速やかに実施できます。	14	工事請負費	1,507	
						計	1,507	
2								
						計		

商工観光スポーツ部

予算書ページ	207

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部　商工労政課　商工労政担当

予算				総合計画		
	款	05	労働費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	労働費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	労働諸費		施策	多様な働き方への支援
	事業	**0105010**	**勤労者福祉事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**57,050**	**0**	**0**	**0**	**50,000**	**7,050**
前年度	57,050	0	0	0	50,000	7,050
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	勤労者資金元金	50,000							50,000

【目的・効果】
【目的】
・安心して働ける環境をつくるために、市内中小企業事業所の勤労者の福利厚生事業や共済事業を推進します。
【効果】
・働きやすい環境整備や福利厚生の向上により生産性の向上につなげます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・安曇野市勤労者互助会による当該団体の福利厚生事業活動を支援します。
・勤労者の生活の安定を図り福祉の向上に資するため、勤労者資金融資あっせん（協調融資）や、勤労者住宅建設資金の融資に対する利子補給を行います。

【詳細事業内訳】
安曇野市勤労者互助会運営事業 4,250千円 勤労者支援事業 52,800千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	7,050	安曇野市勤労者互助会負担金、福利厚生事業補助金、勤労者住宅建設利子補助金				
20	貸付金	50,000	ろうきんへの預託金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		安曇野市勤労者互助会運営事業	安曇野市勤労者互助会の事業を支援することで、市内に事業所を有する中小事業者及び従業員の環境整備や福利厚生の向上による生産性の向上につなげます。	18	負担金補助及び交付金	4,250
						計	4,250
2	ソフト		勤労者支援事業	住宅取得費用の利子補給、生活資金のあっせん及び勤労者福祉事業への補助を行うことで、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図り、安心して持続的に働ける環境をつくります。	20	貸付金	50,000
					18	負担金補助及び交付金	2,800
						計	52,800

予算書ページ	207

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部　商工労政課　商工労政担当

予算				総合計画		
	款	05	労働費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	労働費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	労働諸費		施策	多様な働き方への支援
	事業	**0105020**	**労働雇用対策事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**4,784**	**0**	**0**	**0**	**0**	**4,784**
前年度	4,349	0	0	0	0	4,349
増減額	435	0	0	0	0	435

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・地域内の求職情報を提供し、雇用促進を図るとともに、労働関係に起因する各種相談体制を整え、安心して働ける環境整備に努めます。
【効果】
・就労の機会を提供することで、就職率アップにつながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・松本公共職業安定所と共同で市内を中心とした求職者の相談業務を「ふるさとハローワーク」で行います。
・職場定着セミナー、労働相談会を開催します。

【詳細事業内訳】
雇用対策事業 134千円 ふるさとハローワーク管理事業 4,650千円

【一般財源増加理由】 安曇野庁舎使用料、委託料の増加による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,958	ふるさとハローワーク会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	808	長野県安曇野庁舎共益費
03	職員手当等	751	ふるさとハローワーク会計年度任用職員手当				
08	旅費	51	ふるさとハローワーク会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	32	ふるさとハローワーク施設管理用品				
11	役務費	322	ふるさとハローワーク電話料				
12	委託料	367	ふるさとハローワークコピー機保守点検委託料、労働相談会委託料、産業事情視察バス運転業務委託料				
13	使用料及び賃借料	495	長野県安曇野庁舎使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	241

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部　商工労政課　商工労政担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	商工総務費		施策	商工業の振興
	事業	**0107010**	**商工総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**320,577**	**0**	**0**	**0**	**0**	**320,577**
前年度	274,328	0	0	0	0	274,328
増減額	46,249	0	0	0	0	46,249

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】
・地域経済の基幹をなす中小企業の経営基盤強化を図ります。
・市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
・事業承継等持続可能な事業展開に向け、商工会・金融機関等と協力し支援体制を整えます。

【効果】
・中小・小規模事業者の経営の安定につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・安曇野市商工会経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
・地域の活性化を担うイベントに対しその費用の一部を負担します。
・市内中小事業者の販路拡大支援など経営基盤強化に向けた安曇野市商工会の取り組みを支援します。
・市制20周年記念事業として技能者褒賞を実施します。

【詳細事業内訳】
商工総務費 256,730千円 経営改善普及事業 18,447千円 地域総合振興事業 45,400千円

【一般財源増加理由】 事業推進のための、給料、職員手当、共済費及び報償費の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,151	商工業振興審議会委員報酬、商工事業事務補助会計年度任用職員報酬	11	役務費	297	商工業広報費用他
02	給料	136,547	一般職	18	負担金補助及び交付金	64,651	経営改善普及事業補助金、地域総合振興事業補助金、各種団体負担金
03	職員手当等	71,285	職員諸手当				
04	共済費	44,545	職員共済組合納付金				
07	報償費	315	技能褒賞記念品等				
08	旅費	392	職員旅費、会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	394	経済動向資料購入費他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		経営改善普及事業	安曇野市商工会の経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援することで、小規模事業者の経営の安定を図ります。	18	負担金補助及び交付金	18,447	
						計	18,447	
2	ソフト		地域総合振興事業	市内事業者が取り組む地域の活性化を担う事業費の一部を補助することで、地域経済の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	45,400	
						計	45,400	

予算書ページ	241

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部　商工労政課　商工労政担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	商工総務費		施策	商工業の振興
	事業	**0107020**	**JR・高速乗合バス利用対策事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**27,165**	**0**	**0**	**0**	**4,524**	**22,641**
前年度	18,252	0	0	0	3,951	14,301
増減額	8,913	0	0	0	573	8,340

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	市営駐車場使用料	2,484							4,524
	21	JR乗車券類等発売業務	2,040							

【目的・効果】

【目的】

・市民の交通手段の利便性の向上を図るため、市内JR無人駅での乗車券類等の発売業務や駐車場・駐輪場等の維持管理を行います。

【効果】

・利用者の利便性の向上と、駅周辺や高速乗合バス駐車場周辺の環境美化につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・JR無人駅での乗車券類等発売業務、JR駅の駐輪場等の管理を行います。

・安曇野インターチェンジ東駐車場等の管理を行います。

【詳細事業内訳】

駅関連施設管理事業 23,571千円 市営駐車場管理業務 3,594千円

【一般財源増加理由】 一日市場駅前トイレ改修工事費の増加のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,195	簡易委託駅等光熱水費、安曇野インターチェンジ東駐車場消耗品、施設修繕費等				
11	役務費	448	簡易委託駅電話料、安曇野インターチェンジ東駐車場警備回線通信料				
12	委託料	19,681	簡易委託駅乗車券類発売業務委託料、駅駐輪場管理委託料、安曇野IC東駐車場等管理委託料他				
13	使用料及び賃借料	682	JR営業線駅前駐輪場用地借地料				
14	工事請負費	5,159	一日市場駅前トイレ改修工事費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	243

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部　商工労政課　商工労政担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	商工業の振興
	事業	**0107030**	**商業振興事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**22,276**	**0**	**0**	**0**	**76**	**22,200**
前年度	13,495	0	0	0	76	13,419
増減額	8,781	0	0	0	0	8,781

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	産業会館使用料	1							
	21	産業会館光熱水費	75							76

【目的・効果】
【目的】
・市内商業系事業者の経営基盤を安定させ、経済活動の活性化を図ります。
【効果】
・既存商店街の活力を促し、経済活動を活発化させます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・商店街等が管理する街路灯の維持費用を助成します。
・空き店舗等改修事業によりリノベーション費用を助成します。
・安曇野市明科産業会館の維持管理を行います。
・販路拡大展示会出展費用の補助を行います。
・ワーケーション受入環境整備費用の補助を行います。
・空き店舗等活用促進事業により賃借料を助成します。
・商業系省エネ・ゼロカーボン推進事業により市内店舗等の建物附属設備更新費用を助成します。
・市内で新規に創業する中小企業者等の創業に関する費用を助成します。

【詳細事業内訳】
商業関連施設管理事業 976千円 商業事業者支援事業 21,300千円

【一般財源増加理由】 空き店舗等活用促進事業、商業系省エネ・ゼロカーボン推進事業及び創業支援事業補助金の新設のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	658	明科産業会館維持管理用消耗品・光熱水費・修繕費				
12	委託料	314	明科産業会館管理委託料				
18	負担金補助及び交付金	21,304	街路灯維持管理事業、空き店舗等改修事業、販路拡大展示会出展事業、ワーケーション受入環境整備事業他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	243

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部　商工労政課　商工労政担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	商工業の振興
	事業	**0107050**	**工業振興事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**219,884**	**3,500**	**0**	**0**	**56,000**	**160,384**
前年度	172,226	0	0	0	50,000	122,226
増減額	47,658	3,500	0	0	6,000	38,158

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）	3,500							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	56,000							59,500

【目的・効果】

【目的】

・製造業事業者の支援を継続的に実施し、「安曇野市ものづくり振興ビジョン」に掲げる基本目標にそった経営基盤の強化を図ります。
・企業ニーズに応じた助成制度の見直し検討や周知を図り、市内企業の業績向上、雇用促進を図るとともに企業誘致を推進します。
・中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。

【効果】

・企業を支援することで、雇用の確保や地域経済の活性化と自主財源の確保につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野市内の製造業等企業への情報提供、産品拡販、個別企業の課題解決等の支援業務を実施することで、企業の成長と雇用の安定を図ります。
・工場用地取得、工場等設置、生産設備取得、空き工場等の賃借料一部補助などの助成制度による企業支援を行います。

【詳細事業内訳】

企業サポート事業（工業系） 10,216千円 企業助成事業 202,734千円 産業団地特別会計繰出金（その他） 2,242千円 工業振興総務費 4,692千円

【一般財源増加理由】 企業等支援補助金の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	53	産業用地事業者選定に関する検討委員会報酬				
07	報償費	433	講師謝礼等				
08	旅費	637	工業振興協議会費用弁償、職員旅費等				
10	需用費	20	事務用品				
12	委託料	13,884	中小企業等サポート事業、北穂高産業団地企業誘致支援業務委託他				
18	負担金補助及び交付金	202,615	安曇野工業会負担金、工業系企業支援補助金他				
27	繰出金	2,242	産業団地特別会計繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		企業サポート事業（工業系）	「中小企業等サポート事業」を実施し、市内製造業の企業経営を支援します。企業利益の創出により、企業の留保、雇用の維持や新たな雇用の創出を図り、移住希望者の就職先の拡大や市税収入の増加につなげます。	12	委託料	10,000	
					07	報償費	183	
					08	旅費	33	
						計	10,216	
2	ソフト		企業助成事業	市商工業助成制度工業系の利用促進を行い、企業誘致の推進・市内企業の業績向上を図ります。また、中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。	18	負担金補助及び交付金	202,475	
					07	報償費	250	
					08	旅費	9	
						計	202,734	

予算書ページ	245

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部　商工労政課　商工労政担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	市内事業者の経営強化
	事業	**0107060**	**市制度資金貸付事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,575,091**	**0**	**0**	**0**	**1,524,584**	**50,507**
前年度	1,747,199	0	0	0	1,726,340	20,859
増減額	△ 172,108	0	0	0	△ 201,756	29,648

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市制度資金元金	1,500,000							1,524,584
	21	制度資金保証料補給金返還金	24,584							

【目的・効果】

【目的】

・市内企業等の経営の安定化を図るため、市内金融機関に資金を預託し、中小企業の運転・設備等の資金の貸し付けを行います。

・融資に伴う信用保証料や利子の一部について助成することで、企業経営を支援します。

【効果】

・市内中小企業の経営の安定と生産性の向上につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内金融機関（八十二銀行、長野銀行、松本信用金庫、長野県信用組合）に斡旋資金を預託し、市内企業の運転・設備に必要な資金の貸し付けを行います。

・貸付に際し発生する保証料の一部を補給するとともに、貸付利率の1%（1%に満たない場合はその率）に相当する額を補給します。

【詳細事業内訳】

制度資金貸付事業 1,575,091千円

【一般財源増加理由】 市制度資金元金の減少による一般財源の増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	54,935	制度資金保証料補給金、制度資金利子補給金				
20	貸付金	1,500,000	制度資金預託金				
22	償還金、利子及び割引料	20,156	国庫返納				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	245

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部　商工労政課　商工労政担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	市内事業者の経営強化
	事業	**0107070**	**産業連携推進事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**17,935**	**4,328**	**0**	**0**	**0**	**13,607**
前年度	7,672	0	0	0	0	7,672
増減額	10,263	4,328	0	0	0	5,935

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	第2世代交付金（地方創生　ソフト事業）	4,328							4,328

【目的・効果】

【目的】

・地域資源（市内産の農林水産物）を最大限活用した、事業者連携により地域ビジネスとして安曇野ブランドの構築を図ります。

【効果】

・市内企業の経営基盤強化、販売力向上につながります。

・異業種との連携による商品開発や販路拡大、新たなサービスの形成などにより、付加価値の高い「ブランド」が発信され、併せて地域活性化につなげます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・産業支援コーディネート業務により、伴走型の支援事業を行い、市内企業の経営課題解決、事業者間連携のマッチング、食品等のブランド力向上を図ります。

・国内の販路拡大だけでなく、事業者の意欲的な海外販路拡大に対し、企業収益の向上と新取引先の開拓に向けて支援します。

・農商工関係者の連携による地域資源活用型連携推進事業を推進するため、事業の申請により新たな産業の具現化を図ります。

・市内事業者のWebマーケティング強化及び経営を支援します。

・市内に移住・創業を検討している者に対して、移住・創業に向けた支援を行います。

・学生を対象に市内企業への就職を促すため、オープンファクトリー事業を実施します。

【詳細事業内訳】

地域資源活用型連携推進事業 2,539千円 企業サポート事業（経営支援・事業者間連携支援） 15,396千円

【一般財源増加理由】 企業経営支援委託料の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	30	地域資源活用型連携推進事業検討委員謝礼				
08	旅費	116	地域資源活用型連携推進事業検討委員費用弁償、普通旅費				
12	委託料	15,289	企業経営支援事業業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	2,500	地域資源活用型連携推進事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		企業サポート事業（経営支援・事業者間連携支援）	伴走型の産業支援コーディネート業務を通じ、経営課題解決や異業種連携推進、販路・流通・マーケット戦略、農産物や加工食品を生かした地域ブランド育成などを支援し、市内企業の経営基盤を強化します。	12	委託料	15,289	
					08	旅費	107	
						計	15,396	
2								
						計		

予算書ページ	247

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部　商工労政課　商工労政担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	多様な働き方への支援
	事業	**0107130**	**しごと創出事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**20,605**	**6,855**	**0**	**0**	**0**	**13,750**
前年度	18,828	7,000	0	0	0	11,828
増減額	1,777	△ 145	0	0	0	1,922

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	第2世代交付金（地方創生　ソフト事業）	6,855							6,855

【目的・効果】

【目的】
・特定創業支援事業である創業実現セミナーにより地域内の創業者・創業希望者の支援を行います。
・デジタル人材育成などの能力開発などに取り組み、新たな働き方の創造を推進します。
・リゾートテレワークの推進による新たな企業誘致を行います。

【効果】
・創業や新たな働き方による市内での新たな産業（しごと）を創出し、就労人口の拡大を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・特定創業支援事業を実施する者（安曇野市商工会）との共催により、創業実現セミナーを開催します。
・デジタル人材育成のため各種セミナーの開催、ビジネスマッチングを実施します。
・長野県の信州リゾートテレワーク事業やおためし立地チャレンジナガノ事業等を活用し、サテライトオフィスの誘致を行い、新しい産業を創出します。
・サテライトオフィス誘致戦略書に基づき、サテライトオフィスの誘致を図ります。
・リモートワーカー育成と市内企業にリモートワーカーを活用してもらう取組を進めます。
・企業が従業員の奨学金返還を負担する場合の費用を助成します。
・市内企業から市内リモートワーカーに業務を委託した際の費用を助成します。

【詳細事業内訳】
しごと創出事業 20,605千円

【一般財源増加理由】 中小企業奨学金返還支援補助金、リモートワーカー活用事業補助金の新設のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,389	テレワークセンター事務用品、光熱水費、小破修繕				
11	役務費	106	テレワークセンター通話料金				
12	委託料	14,675	テレワークセンター警備委託、リモートワーク支援事業委託、地域資源活用ビジネス創生事業委託他				
14	工事請負費	135	テレワークセンター機器撤去工事				
18	負担金補助及び交付金	4,300	創業実現セミナー、中小企業奨学金返還支援事業、リモートワーカー活用事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		しごと創出事業	デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、デジタル人材育成及びリゾートテレワークの推進による新たな企業誘致を行います。	12	委託料	14,675	
					18	負担金補助及び交付金	4,300	
					10	需用費	1,389	
					14	工事請負費	135	
						計	20,499	
2								
						計		

予算書ページ	221

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光施設担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	**0106130**	**安曇野の里運営事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**30,642**	**0**	**0**	**0**	**9,447**	**21,195**
前年度	36,310	0	0	0	10,801	25,509
増減額	△ 5,668	0	0	0	△ 1,354	△ 4,314

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	安曇野の里基金利子	1							
	19	安曇野の里基金繰入金	4,046							9,447
	21	安曇野の里施設利用料	5,400							

【目的・効果】
【目的】
・安曇野の里自然活用村施設の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。
【効果】
・施設の適正な維持管理を図ることができます。
・市内外の学童や市民に農業に親しむ機会を提供することができます。
・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】
・ビレッジ安曇野（S62・H5建築、鉄筋コンクリート、一部鉄骨造）、あづみ野ガラス工房（S60建築、鉄骨平屋建）、あづみ野第2ガラス工房（H4建築、鉄骨2階建）、プラザ安曇野（S63建築、木造2階建）、名水百選井戸、わさび田広場
・指定管理者：(一社)豊科開発公社（ビレッジ安曇野、あづみ野ガラス工房、あづみ野第2ガラス工房、プラザ安曇野（1階東・2階）、名水百選井戸、わさび田広場）
・指定管理者：(株)薬師平リゾート（プラザ安曇野1階西）

【詳細事業内訳】
安曇野の里運営事業 21,195千円 安曇野の里改修事業 9,447千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	4,046	ビレッジ安曇野井水ポンプ修繕等				
12	委託料	17,570	指定管理委託料、遊歩道管理業務等				
13	使用料及び賃借料	3,625	施設用地借地料				
24	積立金	5,401	納付金、利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	221

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光施設担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	**0106140**	**ファインビュー室山運営事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**26,168**	**0**	**0**	**0**	**24,668**	**1,500**
前年度	23,253	0	0	0	23,253	0
増減額	2,915	0	0	0	1,415	1,500

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	三郷農林漁業体験実習館基金利子	1							
	19	三郷農林漁業体験実習館基金繰入金	5,607							
	21	農林漁業体験実習館利用料	19,060							24,668

【目的・効果】

【目的】

・ファインビュー室山の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

・施設の適正な維持管理を図ることができます。

・都市と農村の交流を促進することができます。

・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

・ファインビュー室山（H10・H12建築、鉄筋コンクリート2階建）

・指定管理者：㈱ファインビュー室山

【詳細事業内訳】

ファインビュー室山運営事業 1,500千円 ファインビュー室山改修事業 24,668千円

【一般財源増加理由】 株式会社ファインビュー室山の株式取得のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	4,607	ロスナイ換気扇修繕、脱衣所ロッカー修繕				
14	工事請負費	1,000	施設維持工事				
23	投資及び出資金	1,500	(株)ファインビュー室山株式				
24	積立金	19,061	納付金・利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	223

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光施設担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	**0106150**	**ほりで一ゆ～運営事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**90,143**	**0**	**0**	**0**	**84,260**	**5,883**
前年度	64,146	0	0	0	58,215	5,931
増減額	25,997	0	0	0	26,045	△ 48

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金観光開発基金利子	64							84,260
	19	堀金観光開発基金繰入金	30,226							
	21	ほりで一ゆ～施設利用料	53,970							

【目的・効果】
【目的】
・ほりで一ゆ～四季の郷ほか周辺施設の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。
【効果】
・施設の適正な維持管理を図ることができます。
・都市と農村の交流を促進することができます。
・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】
・ほりで一ゆ～四季の郷（H7・H12建築、鉄筋コンクリート4階建）、コテージ四季の郷（H8建築、木造2階建6棟）、パター・マレットゴルフ場、キャンプ場
・指定管理者：(株)ほりで一ゆ一

【詳細事業内訳】
ほりで一ゆ～運営事業 5,883千円 ほりで一ゆ～改修事業 84,260千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	3,000	施設小破修繕				
12	委託料	2,300	指定管理委託料				
13	使用料及び賃借料	3,583	施設用地借地料				
14	工事請負費	27,225	コージェネ発電装置更新工事、照明LED化工事				
24	積立金	54,035	納付金・利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	233

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光施設担当

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106232	長峰山森林体験交流センター事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,052	0	0	4,400	0	20,652
前年度	22,358	0	0	0	0	22,358
増減額	2,694	0	0	4,400	0	△ 1,706

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	長峰山施設改修事業（過疎債）	4,400							4,400

【目的・効果】

【目的】
・市の特徴的景観を活かし、市民の安らぎと創造の場として森林資源を統合的に活用するとともに、観光拠点施設として活用します。

【効果】
・森林体験施設を活用した森林体験や天体観測等により地域や都市との交流を促進します。
・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設を指定管理し、適正に管理運営します。
・天平の森広間及びコテージにエアコンを設置します。
・東部アウトドア拠点整備基本構想における施設の位置付けやあり方を踏まえ、施設の民間譲渡に関して再検討します。

【施設の概要】
・長峰山森林体験交流センター本館（H6建築、鉄筋コンクリート1階建）、研修棟（H13建築、鉄筋コンクリート1階建）コテージ6棟（H6建築、木造）
・指定管理者：（株）穂高カントリー

【詳細事業内訳】

長峰山森林体験交流センター事業 25,052千円 長峰山森林体験交流センター改修事業 0千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,992	薪ボイラー用薪購入、バンガロー修繕、駐車場外灯修繕				
11	役務費	39	長峰山頂トイレ建築関係手数料				
12	委託料	20,110	指定管理委託料、長峰山頂トイレ設計、除草・枯木伐採業務				
14	工事請負費	2,711	山頂ポンプ室避雷ユニット設置工事、天平の森トイレ様式化工事				
18	負担金補助及び交付金	200	水道料金負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	長峰山関係施設の整備	東部アウトドア拠点整備基本構想の取組方針に基づき、山頂の公衆トイレや天平の森のトイレの整備を行います。東山トレッキングや長峰山頂からの絶景を楽しむ方が増加しているため、利用者の利便性を向上を図ります。	11	役務費	39	
					12	委託料	2,496	
					14	工事請負費	2,350	
						計	4,885	
2								
						計		

予算書ページ	247

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光促進担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	**0107080**	**地域ブランド化構築事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**16,681**	**0**	**0**	**0**	**7**	**16,674**
前年度	14,330	0	0	0	6	14,324
増減額	2,351	0	0	0	1	2,350

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	天蚕振興基金利子	7							7

【目的・効果】

【目的】

・観光地としての知名度と質を高めるため、地域資源を活用しメディアなどの掲出機会につなげることで、市民や事業者の郷土愛・誇りの醸成や、地域資源の保全等に取り組み、安曇野ブランドイメージの向上を図ります。

【効果】

・観光地としての市の魅力度向上や、市内産品の商品価値が高まることにより、地域振興につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市の認知度向上のため、VIを活用したイメージ統一やロケ誘致・支援・情報発信等を展開します。
・安曇野やさいスイーツフェアや安曇野林檎ナポリタン等、安曇野の食の魅力を広く情報発信します。
・全国的にも稀な天蚕の活用推進や、振興団体である安曇野市天蚕振興会への支援を行います。
・安曇野市天蚕センターの運営と維持管理を指定管理者と協力して行います。
・安曇野ブランドの創出に取り組んでいる市民団体の支援を行います。

【施設の概要】

・安曇野市天蚕センター（S52～63建築、木造平屋建、鉄筋コンクリート造平屋建、鉄骨造平屋建）
・指定管理者：安曇野市天蚕振興会

【詳細事業内訳】

安曇野ブランド創出事業 4,550千円 天蚕振興事業 6,566千円 天蚕センター維持管理事業5,565千円

【一般財源増加理由】 市制20周年事業 フォトブック制作業務委託料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	60	ロケ時賄い等	18	負担金補助及び交付金	2,531	安曇野ブランド創出事業、天蚕振興事業補助金
08	旅費	740	先進地視察外	24	積立金	8	天蚕振興基金利子
10	需用費	230	照明機器修繕、施設小破修繕				
11	役務費	14	ブランド活動ボランティア保険				
12	委託料	6,434	フォトブック制作業務委託、天蚕商品開発等支援業務委託、指定管理委託料等				
13	使用料及び賃借料	10	飼育林等施設用地借地料				
15	原材料費	1,089	飼育林獣害防止電気柵等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		安曇野ブランド創出事業	ブランドづくり取り組む市民団体への支援や、安曇野ならではの食の魅力向上、ビジュアルアイデンティティの推進、ロケ支援などを実施し、ブランドの構築、認知度向上を図っていきます。	12	委託料	2,705	
					18	負担金補助及び交付金	801	
					08	旅費	740	
					10	需用費他	304	
						計	4,550	
2	ソフト		天蚕振興事業	首都圏等の服飾専門学生による、活用の難しかった「くず繭」等による商品開発や、繭の収量安定に向けて猿害に対応する電気柵の導入などを実施し、リブランディングに向けた取り組みを進めます。	12	委託料	3,729	
					18	負担金補助及び交付金	1,730	
					15	原材料費	1,089	
					13	使用料及び賃借料他	18	
						計	6,566	

予算書ページ	249

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光促進担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	戦略的な観光プロモーション
	事業	**0107090**	**観光イベント事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**15,807**	**0**	**0**	**0**	**4,000**	**11,807**
前年度	9,831	0	0	0	0	9,831
増減額	5,976	0	0	0	4,000	1,976

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	4,000							4,000
								（入湯税）	（8,766）	

【目的・効果】

【目的】

・魅力ある観光イベントを通じて来訪者の満足度の向上を図り交流人口の拡大を図ります。イベントを契機として安曇野を知り、風土や人と接することにより、安曇野に関心を持ってもらえるようにします。

【効果】

・イベントの開催を通じた交流人口拡大による地域経済の活性化を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・早春賦まつり、信州安曇野ロゲイニング、安曇野花火、安曇野神竹灯の各実行委員会を支援しイベントを開催するとともに、明科地域の賑わい創出のため開催している安曇野AppleHalloweenを地域一体となって開催します。また、安曇野花火は市制施行20周年を記念した花火を打ち上げます。各イベントとも安曇野ファンの拡大を目指し、連携の強化を図ります。

【詳細事業内訳】

観光イベント事業 15,807千円

【一般財源増加理由】 市制20周年記念にあわせた安曇野花火の事業費増に伴う補助金の増等

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	55	イベント参加者景品代				
08	旅費	68	打ち合わせ等出張旅費				
10	需用費	114	イベント事務消耗品、印刷費				
18	負担金補助及び交付金	15,570	観光イベント事業補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	安曇野Apple Halloween	明科地域の賑わい創出のため、地域一体となった組織を新たに立ち上げ、特色のある様々なイベントを開催することにより来訪者の周遊を促し、交流人口の拡大、地域活性化を目指します。	18	負担金補助及び交付金	2,000	
						計	2,000	
2								
						計		

予算書ページ	249

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光促進担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107100	受入体制整備事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	110,338	3,626	0	0	0	106,712
前年度	104,403	4,875	0	0	0	99,528
増減額	5,935	△ 1,249	0	0	0	7,184

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジ田交付金（地方創生推進タイプ）	3,626							3,626
								（入湯税）	（12,437）	

【目的・効果】

【目的】

・安曇野市へ来訪する観光客が快適に滞在できるよう、観光案内や二次交通等を充実させ受入体制を整備します。

・観光推進組織への支援を通じ、観光業等による地域経済の活性化を図り、事業者が自立していける観光地経営づくりを進めます。

・安曇野市観光協会や安曇野市商工会、安曇野市山岳観光推進実行委員会などの団体との連携による受入体制の充実や、地域資源を活かした着地型商品開発などを支援し、観光産業の活性化を図ります。

【効果】

・観光誘客により観光産業のほか、他産業へも経済効果を波及させ、地域の活性化が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・観光推進組織である安曇野市観光協会に対し、着地型商品造成や観光情報センター運営等を委託し、シェアサイクル事業などの運営支援を行います。

・地域の稼ぐ力を引き出すため、安曇野市観光協会・安曇野市商工会・事業者を主体とした観光地経営体制構築への支援や、自転車観光、リゾートテレワーク、アドベンチャーツーリズムなど各種ツーリズムを推進します。

・安曇野市山岳観光推進実行委員会の取り組みを通じ、「北アルプスパノラマ銀座」と低山も含めた山の魅力の発信や安全登山啓発を行います。

【詳細事業内訳】

来訪者受入環境整備事業 15,588千円 観光推進組織支援等事業 94,750千円

【一般財源増加理由】 市観光振興ビジョン推進のため観光協会委託料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	225	観光振興ビジョン推進委員会出席謝礼				
08	旅費	79	観光振興ビジョン推進委員費用弁償				
11	役務費	1,370	観光Wi-Fiフレッツ光回線費用等				
12	委託料	86,814	観光案内・情報発信等業務委託、観光総合アプリ保守業務等				
13	使用料及び賃借料	80	インターネット系用プリンター使用料				
18	負担金補助及び交付金	21,770	観光推進組織補助金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		来訪者受入環境整備事業	多機能な観光アプリを活用し、観光客の利便性向上、得られた顧客データを観光協会、商工会、観光事業者と共有することで、滞在時間の延長、消費単価向上を図る施策の展開を進めていきます。	12	委託料	8,814	
					18	負担金補助及び交付金	5,020	
					11	役務費	1,370	
					07	報償費他	384	
						計	15,588	
2	ソフト		観光推進組織支援等事業	安曇野市観光協会・商工会・事業者が主体となり、地域が一体となって事業者が自立していくことのできる観光地経営体制の構築を推進するとともに、シェアサイクル・エンジョイバス（周遊バス）などの環境再構築による、二次交通の整備を進めます。	12	委託料	78,000	
					18	負担金補助及び交付金	16,750	
						計	94,750	

予算書ページ	251

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光促進担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	戦略的な観光プロモーション
	事業	**0107110**	**安曇野ブランド情報発信事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**46,891**	**6,864**	**0**	**0**	**15,000**	**25,027**
前年度	58,807	6,864	0	0	30,000	21,943
増減額	△ 11,916	0	0	0	△ 15,000	3,084

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	第2世代交付金（地方創生　ソフト事業）	6,864							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	15,000							21,864
								（入湯税）	（11,159）	

【目的・効果】

【目的】

・観光地として「安曇野」「AZUMINO」が選ばれるよう、関係する市町村・事業者等と連携するとともに、地域資源を組み合わせ複数の媒体を活用することにより、安曇野の魅力を戦略的に情報発信します。

【効果】

・安曇野市への来訪を促すことで交流人口の拡大による地域経済の活性化や、安曇野ファンの獲得による関係人口創出にもつながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・旅行雑誌・新聞等への広告掲載や、JR駅でのデジタルサイネージ、インバウンド向けフリーペーパー等への観光情報掲載により安曇野市をPRします。
・WebやSNS、映像など複数媒体を組み合わせ、一貫した訴求力のあるプロモ―ション活動を展開し安曇野市の観光資源をPRします。
・観光地ブランド向上のため、アウトドアや滞在型観光を軸に観光の「質的転換」を図ります。
・FITへの対応や、メタバース等のデジタル技術の活用など、ターゲットやニーズに合わせた情報発信等に取り組みます。
・首都圏や友好都市、信州まつもと空港からの就航先に向けた情報発信や現地での観光PR活動を実施します。
・インバウンドなどの観光需要に対応するため、県や、周辺市町村と連携した観光情報の発信などに取り組み、来訪者の市内回遊性を高め、観光需要の取り込みを図ります。

【詳細事業内訳】

観光プロモーション事業 36,893千円 広域団体連携事業 9,998千円 アフターコロナ対策事業 0千円

【一般財源増加理由】 ふるさと寄附基金繰入金の充当が減少したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	850	観光PR記念品等	18	負担金補助及び交付金	10,148	広域連携団体負担金等
08	旅費	1,107	情報発信職員旅費等				
10	需用費	896	観光PR用品等				
11	役務費	5,660	情報発信広告費等				
12	委託料	27,926	観光プロモーション、観光DX促進事業等				
13	使用料及び賃借料	227	観光PRイベント時施設使用料等				
17	備品購入費	77	PR動画等保存用ハードディスク				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		観光プロモーション事業	メタバースや観光地アプリ、多言語ホームページによる観光DXを推進します。 また、大阪・関西万博を機としたFITへの情報発信や国内外に向けた教育旅行、企業研修向けプログラムの造成等により、インバウンドも含めた安曇野来訪につなげ、観光需要の創出を図ります。	12	委託料	27,926	
					11	役務費	5,660	
					08	旅費	1,107	
					10	需用費	896	
						計	35,589	
2								
						計		

予算書ページ	251

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光施設担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	**0107140**	**温泉活用施設事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**30,605**	**0**	**0**	**0**	**16,690**	**13,915**
前年度	17,045	0	0	0	8,890	8,155
増減額	13,560	0	0	0	7,800	5,760

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	林産物買受負担金	2,100							
	21	しゃくなげの湯外施設使用料	14,590							13,361
								（入湯税）	（3,329）	

【目的・効果】

【目的】

・貴重な資源である天然温泉を多くの人が利用できるよう、温泉施設の維持管理を行い、市民福祉の向上と交流人口の拡大により安曇野の魅力を高めます。

【効果】

・指定管理者と連携し、温泉施設の適正な維持管理を行うことにより、利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野しゃくなげの湯、湯多里山の神、八面大王足湯の適正な維持管理を行ない、来訪者の満足度向上を図ります。
・湯多里山の神のガスセパレータ修繕を行います。
・しゃくなげの湯のエアコン等修繕を行います。
・しゃくなげの湯薪ボイラーへの薪供給を行います。
・指定管理者との連携を密にして施設の有効活用及び市民サービスの向上に努めます。

【施設の概要】

・しゃくなげの湯（H28建築、鉄骨造地下1階平屋建）　指定管理者：㈱ユアーズ静岡
・湯多里山の神（H4建築、木造平屋建・一部鉄骨平屋建）　指定管理者：㈱芙蓉

【詳細事業内訳】

温泉施設経営管理等事業 30,605千円

【一般財源増加理由】 湯多里山の神工事費増のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	34	鉱山保安会議旅費				
10	需用費	8,370	足湯清掃用品、指定管理施設修繕、足湯光熱水費				
12	委託料	677	足湯管理業務委託料				
13	使用料及び賃借料	2,260	国有林林産物（温泉）買受代金、温泉公園駐車場借地料				
14	工事請負費	19,074	湯多里山の神可燃性ガス分離施設増築工事他				
18	負担金補助及び交付金	190	穂高山麓排水事業組合環境整備負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	253

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光施設担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	**0107150**	**潮沢廃線敷整備事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**8,792**	**0**	**0**	**0**	**0**	**8,792**
前年度	9,150	0	0	4,000	0	5,150
増減額	△ 358	0	0	△ 4,000	0	3,642

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・旧国鉄篠ノ井線をウォーキングコースとして活用し、明治時代の面影が色濃く残るレンガ造りのトンネルなど、当時の様子を楽しめるよう維持管理を行います。また、情報発信に努め来訪者の増加を図ります。

【効果】

・貴重な歴史的遺産をウォーキングコースとして活用することにより、来訪者の滞在時間延長が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・潮沢廃線敷の公衆便所等の維持管理により、受入れ環境を整え、来訪者の満足度の向上を図ります。

・三五山トンネル、漆久保トンネルの安全性確認のため、継続監視（定点観測）を行います。

・廃線敷の見どころスポットに案内看板を設置し、受入れ体制の強化を図ります。

【詳細事業内訳】

廃線敷施設維持点検管理事業 8,792千円

【一般財源増加理由】 廃線敷排水側溝の土砂撤去工事を実施するため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	350	廃線敷遊歩道整備謝礼等				
10	需用費	1,375	ウォーキングコース修繕、潮公衆便所他電気料、水道料、下水道料				
11	役務費	217	トイレ汲取り手数料				
12	委託料	2,190	三五山、漆久保トンネル継続監視業務、トイレ清掃業務委託料等				
13	使用料及び賃借料	143	仮設トイレ借上料				
14	工事請負費	4,473	廃線敷雨水排水工事、排水側溝土砂撤去工事、案内スポット看板設置工事等				
15	原材料費	44	廃線敷整備用砂利				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	253

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光施設担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107160	施設管理整備事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	250,288	19,940	0	108,200	8,457	113,691
前年度	219,307	19,900	0	97,000	8,556	93,851
増減額	30,981	40	0	11,200	△ 99	19,840

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	観光公園使用料	1	21	観光施設駐車場負担金	697				
	15	オーバーツーリズム等の未然防止・抑制による持続可能な	19,940	22	かじかの里公園改修事業（特例債）	108,200				136,597
	17	山岳環境整備基金利子	64							
	19	山岳環境整備基金繰入金	7,695					（入湯税）	（2,150）	

【目的・効果】

【目的】

・来訪者が観光施設を快適に利用できるよう、施設整備及び維持管理を行います。

【効果】

・観光施設を整備し管理することで、来訪者へ快適な旅行環境を提供し、安曇野市のイメージアップを図り、滞在型観光を推進し受入れ環境を整備することで、市内経済の活性化につなげます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・登山道整備のための費用を、北アルプス登山道等維持連絡協議会に負担金として支出します。
・登山口駐車場の混雑解消について、管理システムの構築などにより登山者の受け入れ環境の改善を図ります。
・光城山、長峰山の登山口駐車場を拡張することで、東山を活かした観光誘客を図ります。
・かじかの里公園の駐車スペースの拡張や遊具を更新することで、来訪者の満足度向上を図ります。
・指定管理者と協力し、かじかの里公園（キャンプ場）を周辺観光の拠点として活用を進めます。
・市有観光拠点及び公衆便所（仮設含む）の適正な維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

登山道等整備事業 75,604千円 観光施設公園管理事業 60,619千円 かじかの里公園改修事業 114,065千円

【一般財源増加理由】 有明荘特別会計繰出金の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,815	登山道等整備謝礼、光城山清掃謝礼	15	原材料費	817	駐車場整備用砕石、遊歩道等整備用砕石・丸太等
08	旅費	94	登山者カウンター設置	16	公有財産購入費	1,877	光城山駐車場用地
10	需用費	5,856	観光施設消耗品、施設小破修繕、光熱水費	17	備品購入費	1,408	施設管理用草刈機
11	役務費	4,268	浄化槽管理手数料、トイレ汲取り手数料、観光施設点検手数料、通信料	18	負担金補助及び交付金	8,591	北アルプス登山道等維持連絡協議会等負担金、穂高駐車場運営費補助
12	委託料	67,517	指定管理委託料、施設等清掃業務、登山口駐車場管理システム構築業務	24	積立金	65	山岳環境整備基金利子積立金
13	使用料及び賃借料	4,696	登山者駐車場・白鳥湖等トイレ借上料、観光施設用地借地料等	27	繰出金	26,350	有明荘特別会計繰出金
14	工事請負費	126,934	かじかの里公園建物等改修・遊具設置・駐車場整備工事、施設等維持工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		登山口駐車場管理システム構築業務	登山口駐車場の混雑の解消と登山客の受入環境を改善するため、登山口駐車場管理システムを構築することで、山岳観光分野での持続的な観光地づくりの実現を図ります。	10	需用費	351	
					11	役務費	1,711	
					12	委託料	39,886	
						計	41,948	
2	ハード		かじかの里公園改修事業	合併特例債を活用し、かじかの里公園の遊具や駐車場を整備することで、アウトドアの振興や地域の公園として、利用者の満足度と利便性の向上を図ります。	12	委託料	2,879	
					14	工事請負費	111,186	
						計	114,065	

予算書ページ	255

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光施設担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	**0107170**	**自然交流センター**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**4,167**	**0**	**0**	**0**	**0**	**4,167**
前年度	4,014	0	0	0	0	4,014
増減額	153	0	0	0	0	153

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・豊かな水環境に触れ、自然体験ができるよう施設の管理運営を行います。
【効果】
・当施設の利用により、身近な自然に親しみ、親水空間とのふれあいの機会を提供し、地域コミュニティの形成と観光拠点として交流人口の拡大が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・指定管理者により自然体験交流センター「せせらぎ」の良好な管理運営を行なうとともに、東部アウトドア拠点整備基本構想に基づき、観光施設としての新たな有効活用方法について検討します。
・建物外壁の修繕を行い、施設の健全化を図ります。

【施設の概要】
・自然体験交流センター（H16建築、木造平屋建）
・指定管理者：「せせらぎ」を愛する会

【詳細事業内訳】
自然交流センター「せせらぎ」の運営管理事業 4,167千円

【一般財源増加理由】 施設小破修繕の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	630	施設小破修繕、防犯カメラ・屋外照明修繕				
12	委託料	3,537	指定管理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	255

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部　スポーツ推進課　スポーツ推進担当

予算				総合計画		
	款	07	商工費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	アウトドア・スポーツを核としたまちづくり
	事業	**0107095**	**ハーフマラソン事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**44,007**	**0**	**0**	**0**	**39,400**	**4,607**
前年度	40,186	0	0	0	33,000	7,186
増減額	3,821	0	0	0	6,400	△ 2,579

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	3,000							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	30,000							39,400
	21	スポーツ振興くじ助成金	6,400							

【目的・効果】

【目的】

大会を通じて参加者、市民、来訪者が交流を深め、交流人口・関係人口の拡大を図りながら、スポーツによる地域振興につなげます。

【効果】

交流人口拡大による地域経済の活性化と、リピーターや安曇野ファンの増加につながります。

身近で大規模なイベントが行われることで、見るスポーツ、するスポーツに触れる機会となり、スポーツ参加人口の拡大させることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・スポーツイベントと観光イベントを融合した盛大なものとするため、関係機関と連携を密にして進めます。

・実行委員会組織や関係者が企画段階から積極的に関われるよう支援します。

・大会前日イベントを開催し滞在時間を長くさせることにより、観光客誘致、市内観光、宿泊など地域経済への効果を見込みます。

・20周年記念事業として、ランナー、ボランティア全員に記念ノベルティを配布します。また、20周年記念にちなみ、20の倍数の順位でフィニッシュしたランナーに対して安曇野市の特産物詰合せを贈呈します。

【詳細事業内訳】

ハーフマラソン事業 44,007千円

【一般財源増加理由】 市制施行20周年記念事業による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	59	視察旅費				
10	需用費	28	大会運営消耗品				
18	負担金補助及び交付金	43,920	事業補助金・前日イベント補助・記念事業補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		ハーフマラソン事業	大会前日にスポーツイベントを開催し、これまで日帰りしていた参加者へ宿泊、市内滞在を促すことができ、地域経済への効果をもたらすことができます。 本大会においては、市制施行20周年記念事業として盛り上げ、安曇野市のアピール、参加意欲の向上を図っていきます。	18	負担金補助及び交付金	43,920	
					10	需用費	28	
						計	43,948	
2								
						計		

予算書ページ	279

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部　スポーツ推進課　スポーツ推進担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	公園事業費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	**0108253**	**豊科南部総合公園管理運営事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**77,875**	**0**	**0**	**0**	**1,000**	**76,875**
前年度	77,831	0	0	0	1,000	76,831
増減額	44	0	0	0	0	44

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ネーミングライツ料	1,000							1,000

【目的・効果】
【目的】
・豊科南部総合公園（安曇野市総合体育館含む）の運営を指定管理者に委託し、適正かつ円滑に維持管理します。
・スケートボードひろばに移動式セクションを設置し、利用者増加を図ります。
【効果】
・公園管理を一元化することで、利便性の向上及び経費削減が図られます。
・指定管理者に委託することで、民間の経験やノウハウを活かした教室やイベント等の自主事業が実施でき、効果的・効率的な運営が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・指定管理による公園の維持管理
・移動式セクションの購入
・スケートボードひろばの点検

【詳細事業内訳】
豊科南部総合公園管理運営事業 77,875千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,650	リスク分担による施設修繕				
12	委託料	75,892	指定管理料、スケボーひろばセクション点検料				
17	備品購入費	333	スケボーひろば移動式セクション（フラットレール等）購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		豊科南部総合公園管理運営事業	公園施設全体を適正に管理し、市民のニーズに沿った運営を行います。 安心安全な施設として維持することで、市民サービスの向上とともに、経費の節減にも繋げていきます。	12	委託料	75,892	
					10	需用費	1,650	
					17	備品購入費	333	
						計	77,875	
2								
						計		

予算書ページ	373

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部　スポーツ推進課　スポーツ推進担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	保健体育総務費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	**0102324**	**自転車活用推進事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,901**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,901**
前年度	1,892	0	0	0	0	1,892
増減額	9	0	0	0	0	9

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・「自転車活用推進計画」の進捗状況等を協議し、市民の健康づくりや観光による地域の活性化など、自転車を活用したまちづくりを推進していきます。

【効果】

・協議会において、計画における各施策の課題など進捗状況を把握し意見等を聴取することで、効率的に改善策を見出し、各施策を一層深く推進していくことができます。

・サイクリングコースにおいて市民や観光客等が求めているニーズに合わせたコースに見直していくことで、市民の健康増進、観光振興の活性化に繋げます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・自転車活用推進協議会の開催
・サイクリングコースを活用したサイクリング教室の開催
・自転車の利用向上を目指したサイクリングイベントの開催
・サイクリングコースマップの安全確保のためのコース点検と広報周知の強化

【詳細事業内訳】

【一般財源増加理由】 サイクリング教室、イベントの開催による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	105	協議会出席謝礼				
08	旅費	236	全国シクロサミット、全国市区町村長の会年次総会				
10	需用費	230	サイクリングコースマップ増刷				
12	委託料	1,320	サイクリング教室、イベント等事業委託				
18	負担金補助及び交付金	10	全国市区町村長の会会費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		自転車活用推進事業	サイクリング教室やイベントを開催し、自転車の利用促進やサイクリングコースの認知度向上を図ります。 自転車を安心して楽しむことができる環境を整備していくことができます。	12	委託料	1,320	
					10	需用費	230	
						計	1,550	
2								
						計		

予算書ページ	375

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部　スポーツ推進課 スポーツ推進担当・国スポ・全障スポ推進室

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	保健体育総務費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	**0110440**	**社会体育総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**23,083**	**0**	**731**	**0**	**0**	**22,352**
前年度	16,334	0	0	0	0	16,334
増減額	6,749	0	731	0	0	6,018

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	競技施設整備費補助金	731							731

【目的・効果】

【目的】

暮らしのスタイルと世代の違いにふさわしいスポーツ参加促進のための機会を作ります。

【効果】

生涯を通してスポーツを楽しむことのできる環境を提供し、心身ともに健康的な生活を推進することができます。
各地域におけるスポーツ推進委員のスポーツ実技指導や公民館事業等への協力により地域でのスポーツ活動を支援します。
全国大会出場等の経済的支援をすることで、競技への熱意や技術的向上の意欲を高めることができます。
国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催を契機に、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツの裾野を広げる機会と捉え、開催に向けた市民や関係団体の気運を高めることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

①スポーツ推進委員がスポーツ推進課及び公民館事業（スポーツ教室・運動会等）の企画、指導、協力を行います。
②スポーツ推進審議会を開催し、スポーツ振興に関する事案を審議します。
③全国大会、国際大会の各種競技会等へ出場する選手に対し、激励金を交付します。
④市スポーツ協会及びスポーツ少年団の組織強化・スポーツ振興に対する支援や助言を行います。
⑤国民スポーツ大会開催に向け、実行委員会の設立、推進体制の整備、また競技施設の整備を行います。

【詳細事業内訳】

松本山雅ホームタウン事業 147千円 社会体育総務費 3,344千円　体育団体等支援事業 11,470千円　国民スポーツ大会実施運営事業費 8,122千円

【一般財源増加理由】 国民スポーツ大会競技会場施設整備による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,675	スポーツ推進委員、スポーツ推進審議会委員	18	負担金補助及び交付金	13,625	各種協議会負担金等・スポーツ協会、スポーツ少年団補助金
07	報償費	1,615	大会出場激励金・松本山雅ホームタウンデー景品				
08	旅費	92	補助金説明会、スポーツ推進委員研究協議会等				
10	需用費	178	事務用品他・賞状等印刷				
11	役務費	60	スポーツ推進委員傷害保険				
12	委託料	4,833	穂高総合体育館床下補強、空調工事設計業務委託				
13	使用料及び賃借料	5	有料駐車場使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		国民スポーツ大会実施運営事業費	2028年開催予定の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催に向け、実行委員会を設立し、推進体制を整備します。 安心・安全な大会開催を目指し、競技施設の整備を進めていきます。	12	委託料	4,752	
					18	負担金補助及び交付金	3,370	
						計	8,122	
2								
						計		

予算書ページ	375

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部　スポーツ推進課　スポーツ推進担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	保健体育総務費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	**0110445**	**スポーツ推進事業費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**17,650**	**0**	**0**	**0**	**954**	**16,696**
前年度	14,529	0	0	0	724	13,805
増減額	3,121	0	0	0	230	2,891

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	スポーツ教室参加料	954							954

【目的・効果】

【目的】

多様なライフスタイルに応じたスポーツ参加を促進し、生涯スポーツを通じた健康増進とコミュニティ形成を図ります。

【効果】

気軽にスポーツができる環境を提供することで、スポーツの楽しさを実感しながら心身の健康と活力を維持するこができます。
スポーツ交流を通して、仲間を増やすことのできる環境を整えることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

①ライフステージに応じたスポーツ教室を開催します。
②リバーアクティビティ体験を含んだ宿泊体験を行い、アウトドアスポーツの推進を図ります。
③「安曇野ジュニアスポーツ選手育成事業」を開催し、中学生バレーボール選手の育成や競技の活性化を図ります。
④幼児期・児童期の運動能力を身につけるコオーディネーショントレーニングの促進を図ります。
⑤アーバンスポーツフェスを開催し、新しいスポーツに触れ、スポーツ離れの改善、健康増進を図ります。
⑥市町村対抗駅伝、県縦断駅伝大会の支援を行います。
⑦市民がスポーツを通じて交流を深めることを目的に実行委員会を組織し、市民スポーツ祭を開催します。

【詳細事業内訳】

スポーツ教室等開催事業 17,650千円

【一般財源増加理由】「アーバンスポーツフェス」開催運営による増・「地域部活動」運営等委託料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	3,410	各種スポーツ教室講師謝礼・医師等労務謝礼他				
10	需用費	806	スポーツ教室開催に係る消耗品				
11	役務費	741	スポーツ教室参加者等に係る傷害保険・ホームゲームスポンサーキッズ撮影ボード				
12	委託料	10,143	スポーツ教室等業務委託				
18	負担金補助及び交付金	2,550	市町村対抗駅伝・県縦断駅伝・市民スポーツ祭				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		スポーツ教室等開催事業	宿泊と組み合わせたリバーアクティビティ体験会を開催し、アウトドアスポーツの推進を図ります。アーバンスポーツフェスを開催し、新たなスポーツを取り入れることで、若者のスポーツ離れの改善、健康増進に繋げていきます。	12	委託料	10,143	
					07	報償費	3,410	
					10	需用費	806	
						計	14,359	
2								
						計		

予算書ページ	377

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部　スポーツ推進課　スポーツ推進担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	保健体育施設費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	**0110450**	**社会体育施設管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**214,913**	**0**	**0**	**54,900**	**12,717**	**147,296**
前年度	252,874	0	0	100,200	15,514	137,160
増減額	△ 37,961	0	0	△ 45,300	△ 2,797	10,136

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	文化公園施設使用料	1,025	21	社会体育施設公衆電話料	1				
	14	学校施設使用料	3,213	22	体育施設照明取替工事（脱炭素債）	54,900				
	14	社会体育施設使用料	8,217							67,617
	21	社会体育施設自動販売機電気料	261							

【目的・効果】

【目的】

・利用者が安心安全かつ快適にスポーツができるよう、施設環境の整備及び維持管理を行います。

【効果】

・市民の健康維持を推進し、相互の仲間づくりなど地域の活性化も図ることができます。

・屋外体育施設の照明設備のLED化を計画的に進めることで、公共施設の長寿命化、経費の削減を図ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設維持管理に伴う修繕及び改修

・各施設予約管理及び利用調整

・指定管理業務委託（マレットゴルフ場、マウンテンバイクコース）

・屋外体育施設照明設備のLED化工事関連業務

・子供用マウンテンバイクの購入

【詳細事業内訳】

社会体育施設管理費　127,170千円 体育施設LED化事業 63,469千円　マウンテンバイクコース管理費 24,274千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,973	会計年度任用職員２人（受付管理事務・事務補助）	14	工事請負費	69,322	穂高総合体育館テニスコート照明器具取替工事、明科北部運動広場農地復旧工事
03	職員手当等	1,502	会計年度任用職員期末手当等	15	原材料費	578	施設整備用砂
08	旅費	75	会計年度任用職員通勤費	17	備品購入費	3,151	大型扇風機他
10	需用費	47,267	消耗品、光熱水費、施設及び物品修繕	18	負担金補助及び交付金	8	防火管理者協議会負担金
11	役務費	1,488	電話料、モップ交換、公用車点検及び保険料	21	補償補填及び賠償金	10	堀金総合運動場りんご園補償金
12	委託料	79,036	施設管理業務、施設予約システム保守、指定管理料、照明器具のLED化工事設計	22	償還金、利子及び割引料	10	施設使用料過年度還付金
13	使用料及び賃借料	8,446	体育施設用地借地料、重機借上	26	公課費	47	公用車自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		社会体育施設管理費	利用者が安心・安全にスポーツできるよう、各施設の維持管理を行います。 市民の健康増進、仲間づくりの場としての環境を提供することで、地域の活性化に繋げることができます。	12	委託料	53,133	
					10	需用費	46,640	
					14	工事請負費	9,218	
					13	使用料及び賃借料	8,146	
						計	117,137	
2	ハード	○	体育施設LED化事業	消費電力の削減に向け、当年度から計画的に屋外体育施設のLED化に向けた改修工事を行います。 温室効果ガス排出の削減や照明設備の長寿命化、経費削減を図ることができます。	14	工事請負費	60,104	
					12	委託料	3,365	
						計	63,469	

予算書ページ	379

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部　スポーツ推進課　スポーツ推進担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	保健体育施設費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	**0110457**	**社会体育施設整備費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**508**	**0**	**0**	**0**	**508**	**0**
前年度	487	0	0	0	487	0
増減額	21	0	0	0	21	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	公式スポーツ施設整備基金利子	508							508

【目的・効果】
【目的】
・スポーツ施設建設整備基金利息配分を積み立てます。
【効果】
・今後、スポーツ施設の大規模な整備事業において活用します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・建設整備基金として、基金利息配分を積み立てます。

【詳細事業内訳】
公式スポーツ施設整備基金積立金 508千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	508	公式スポーツ施設整備基金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

都市建設部

予算書ページ	259

コード	011001100
課・係等	都市建設部　建設整備課　建設政策担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	土木管理費		施策	道路整備の推進
	事業	**0108010**	**土木総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**214,133**	**2,000**	**0**	**0**	**31,317**	**180,816**
前年度	225,504	5,867	0	0	31,917	187,720
増減額	△ 11,371	△ 3,867	0	0	△ 600	△ 6,904

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	道路占用料	27,412	14	市道占用料督促手数料	1				
	14	道路占用料滞納繰越分	1	14	公共物占用料督促手数料	1				
	14	公共物占用料	3,900	15	国道19号明科駅前歩道整備事業用地事務委託	2,000				33,317
	14	公共物占用料滞納繰越分	1	21	その他雑入（都市建設部）	1				

【目的・効果】

【目的】

・社会資本ストックの的確な維持管理に努め、社会基盤の骨格となる幹線道路等の整備を推進します。

【効果】

・人、モノ、情報の交流が盛んになり、産業の振興、文化交流の促進、生活の利便性や災害時における安全性の向上が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・災害時における応急対応と復旧の担い手である市内建設業者の技術者を育成し、経営と雇用の安定を図るため、資格取得費用補助を行います。

・所管する公用車の維持管理、事務消耗品管理を行います。

【詳細事業内訳】

建設技術者等資格取得費補助金交付事業 1,300千円 土木総務費 212,833千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	115,873	一般職	18	負担金補助及び交付金	1,300	建設業技術者等資格取得補助金
03	職員手当等	55,852	職員諸手当	26	公課費	89	公用車自動車重量税
04	共済費	36,583	職員共済組合納付金				
10	需用費	3,307	事務用品、公用車修繕費及び燃料費				
11	役務費	643	公用車車検手数料、自賠責保険料				
13	使用料及び賃借料	436	自動車リース代				
17	備品購入費	50	デジタルカメラ購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		建設技術者等資格取得費補助金交付事業	建設業者が雇用する従業員の資格取得費用の1/2以内の額（上限10万円）を補助することで、建設業者の体制強化が図られ、経営の安定が期待されます。	18	負担金補助及び交付金	1,300	
						計	1,300	
2						計		

予算書ページ	261

コード	011001100
課・係等	都市建設部　建設整備課　建設政策担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	**0108040**	**道路橋梁総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**874**	**0**	**0**	**0**	**0**	**874**
前年度	993	0	0	0	0	993
増減額	△ 119	0	0	0	0	△ 119

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・関係市町村との同盟会活動により、本市道路網の骨格をなす国県道の整備促進を図ります。
【効果】
・国県道の整備促進が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・各種道路関係の同盟会要望活動等により事業を促進します。
　長野県道路整備期成同盟会
　地域高規格道路松本糸魚川連絡道路建設促進期成同盟会
　国道403号（千曲安曇野間）道路整備促進期成同盟会
　一般県道豊科大天井岳線須砂渡トンネル建設促進協議会　など

【詳細事業内訳】
道路関係同盟会事業 874千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	300	道路関係同盟会要望活動等旅費				
10	需用費	8	食糧費（協議会賄い）				
12	委託料	19	要望活動に伴うバス運行委託料				
13	使用料及び賃借料	6	有料道路通行料及び駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	541	道路関係同盟会等負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	265

コード	011001100
課・係等	都市建設部　建設整備課　建設政策担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	**0108090**	**県営新設改良事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**503,500**	**244,750**	**0**	**200,200**	**0**	**58,550**
前年度	416,450	203,500	0	166,450	0	46,500
増減額	87,050	41,250	0	33,750	0	12,050

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路改良費補助金	244,750							444,950
	22	県営新設改良事業（国土強靭化債）	200,200							

【目的・効果】
【目的】
・県が実施する市内危険箇所の防災工事を推進します。
・市内道路網の骨格をなす県道の整備を図ります。
【効果】
・県営事業により市内危険箇所の改善及び道路網の整備促進が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・急傾斜地崩壊対策、兼用側溝整備、道路改良事業の事業費を規程・協定に基づき一部負担します。
※地元負担金（長野県建設工事事務処理規程（昭和51年３月３日50監第590号）による。）
急傾斜地崩壊対策事業（5%、10%）
兼用側溝整備事業（50%）
黒沢川調節池整備事業に伴う道路改良事業（約60%）

【詳細事業内訳】
県営新設改良事業負担金 503,500千円

【一般財源増加理由】 黒沢川調節池整備に伴う市道改良負担金増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	503,500	県営新設改良事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		県営新設改良事業負担金	県が実施する黒沢川調節池整備工事と併せて市道改良（赤沢橋）を行うことにより、一体的・効率的に工事進捗が図られます。	18	負担金補助及び交付金	503,500	
						計	503,500	
2								
						計		

予算書ページ	265

コード	011001200
課・係等	都市建設部　建設整備課　建設整備担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	**0108100**	**市道新設改良事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**533,882**	**0**	**0**	**250,800**	**250,000**	**33,082**
前年度	592,382	0	0	259,100	190,000	143,282
増減額	△ 58,500	0	0	△ 8,300	60,000	△ 110,200

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	公共施設整備基金繰入金	250,000							
	22	市道新設改良事業（特例債）	250,800							500,800

【目的・効果】

【目的】

・安全・安心で円滑な交通や交流を促し、まちの魅力を高める道路整備を進めます。

【効果】

・地域間を結ぶ路線の整備により、地域間の連携強化が図られます。

・生活道路の整備により、「安全・安心」な生活環境が構築されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・生活道路の整備（継続：11路線、新規5路線）を進めます。

・幹線道路の整備（合併特例債事業2路線）を進めます。

【詳細事業内訳】

道路改良総務費 12,982千円　市道新設改良事業(市単独) 256,900千円　市道新設改良事業(合併特例債) 264,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,205	パートタイム会計年度任用職員報酬	14	工事請負費	409,700	道路改良工事（単独）
03	職員手当等	809	パートタイム会計年度任用職員諸手当	16	公有財産購入費	9,200	用地買収費
08	旅費	338	普通旅費	18	負担金補助及び交付金	345	研修会負担金
10	需用費	566	消耗品、物品修繕費	21	補償補填及び賠償金	54,000	物件移転補償費
11	役務費	425	通信費。測量機器検査手数料、CADソフト更新手数料				
12	委託料	54,974	事務事業委託料、設計監理委託料				
13	使用料及び賃借料	1,320	積算システム使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		市道新設改良事業(市単独)	各地区から提出された生活道路の改良や歩道整備などの要望路線について、地域の合意や優先度を判断し、順次整備を行います。	14	工事請負費	150,200	
					21	補償補填及び賠償金	50,500	
					12	委託料	47,000	
					16	公有財産購入費	9,200	
						計	256,900	
2	ハード		市道新設改良事業(合併特例債)	安曇野市道路整備推進計画に基づき、合併特例債を財源として幹線道路の拡幅改良や歩道など安全施設の整備を行います。	14	工事請負費	259,500	
					21	補償補填及び賠償金	3,500	
					12	委託料	1,000	
						計	264,000	

予算書ページ	267

コード	011001200
課・係等	都市建設部　建設整備課　建設整備担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	**0108110**	**社会資本整備総合交付金事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**593,400**	**297,820**	**0**	**246,400**	**0**	**49,180**
前年度	241,334	124,543	0	106,650	0	10,141
増減額	352,066	173,277	0	139,750	0	39,039

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路改良費補助金	297,820							544,220
	22	松糸アクセス道路事業（過疎債）	20,800							
	22	市道新設改良事業（特例債）	225,600							

【目的・効果】
【目的】
・安全・安心で円滑な交通や交流を促し、まちの魅力を高める道路整備を進めます。
【効果】
・幹線道路の整備により、「安全・安心」で円滑なネットワークが形成されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・幹線道路の整備（継続5路線・新規1路線）を進めます。

【詳細事業内訳】
市道新設改良事業(交付金) 520,900千円　市道新設改良事業(松糸道路関連) 67,500千円　市道新設改良事業（黒沢川調節池関連） 5,000千円

【一般財源増加理由】 事業進捗に伴う事業費の増額です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	3,000	不動産鑑定手数料				
12	委託料	53,000	設計監理委託料				
14	工事請負費	231,100	道路改良工事				
16	公有財産購入費	73,800	用地買収費				
21	補償補填及び賠償金	232,500	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		市道新設改良事業(交付金)	安曇野市道路整備推進計画に基づき、社会資本整備総合交付金や交通安全対策補助金を活用し、幹線道路の拡幅改良、歩道など安全施設の整備を行います。	14	工事請負費	231,100	
					21	補償補填及び賠償金	227,500	
					16	公有財産購入費	51,800	
					12	委託料他	10,500	
						計	520,900	
2	ハード		市道新設改良事業(松糸道路関連)	国道19号から松糸道路の(仮称)明科ICへのアクセス道路整備により、利便性や安全性が向上し、時間短縮や渋滞緩和、産業促進等の効果が期待されます。	12	委託料	44,000	
					16	公有財産購入費	22,000	
					11	役務費	1,500	
						計	67,500	

予算書ページ	267

コード	011001100
課・係等	都市建設部　建設整備課　建設政策担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	**0108230**	**国県事業推進費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**3,757**	**0**	**0**	**0**	**0**	**3,757**
前年度	3,331	133	0	0	0	3,198
増減額	426	△ 133	0	0	0	559

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】（国道19号明科駅前歩道整備事業、地域特性に配慮した警戒避難体制づくり）
・国県と地元の調整を行い、国県事業の円滑な推進を図ります。
・地域特性（区）に配慮した警戒避難体制の構築を図ります。
【効果】
・主要幹線道路である国県道の整備が進むことで、良質な道路ネットワークが形成されます。
・地域住民が主体となり、警戒避難体制を構築することで、地域特性に応じた自主避難体制が構築されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・国道19号明科駅前歩道整備事業の促進を図るため、国との委託契約による用地事務を行います。また、事業促進のため国へ要望活動を行います。
・地域特性に応じた自主避難体制づくりの支援を行います。（リーフレットの作成）

【詳細事業内訳】
国県事業推進事業 3,757千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員雇用経費増のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,259	会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	867	会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	498	国県事業用地交渉旅費				
10	需用費	125	警戒避難体制マップ印刷				
13	使用料及び賃借料	8	要望活動事業費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		自主避難体制づくり	地域住民が主体となって作成する自主避難計画の支援等を県と連携して行うことで、地域特性に応じた自主避難体制が構築されます。	10	需用費	125	
						計	125	
2	ハード		国道19号明科駅前歩道整備事業	国の委託による用地事務を行うことで、より円滑に用地取得が進められます。 また、要望活動を行うことにより、より一層の事業の進捗が図られます。	01	報酬	2,259	
					03	職員手当等	867	
					08	旅費	498	
					13	使用料及び賃借料	8	
						計	3,632	

予算書ページ	269

コード	011001100
課・係等	都市建設部　建設整備課　建設政策担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	河川費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進
	事業	**0108130**	**河川総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**148,620**	**0**	**0**	**145,600**	**0**	**3,020**
前年度	140,867	0	0	138,000	0	2,867
増減額	7,753	0	0	7,600	0	153

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	内水対策事業（緊自債）	145,600							145,600

【目的・効果】
【目的】
・関係市町村との同盟会活動により河川整備の促進を図ります。
・万水川流域の治水安全度向上を図ります。
【効果】
・市内河川の整備促進が図られます。
・万水川周辺地域の安全性向上が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・各種河川関係の同盟会要望活動等により事業を推進します。
・万水川内水対策に必要な用地補償や工事を実施します。

【詳細事業内訳】
河川関係同盟会事業 2,970千円 内水対策事業 145,650千円

【一般財源増加理由】コロナ過で縮小していた同盟会活動の再開による負担金の増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	288	河川関係同盟会要望活動等旅費				
12	委託料	5,000	測量調査委託費				
14	工事請負費	128,000	工事請負費				
16	公有財産購入費	1,300	用地取得費				
18	負担金補助及び交付金	2,682	河川関係同盟会負担金				
21	補償補填及び賠償金	11,350	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		内水対策事業	万水川下流の内水対策として排水路を整備します。樋門閉鎖時の内水を排水路により処理することで内水被害の軽減が図られます。 また、排水路整備後は黒沢川と万水川が接続され、流域での治水対策が強化されます。	14	工事請負費	128,000	
					21	補償補填及び賠償金	11,350	
					12	委託料	5,000	
					16	公有財産購入費	1,300	
						計	145,650	
2								
						計		

予算書ページ	269

コード	011001200
課・係等	都市建設部　建設整備課　建設整備担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	河川費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進
	事業	**0108150**	**河川改修事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**61,900**	**0**	**0**	**0**	**60,000**	**1,900**
前年度	54,800	0	0	0	20,000	34,800
増減額	7,100	0	0	0	40,000	△ 32,900

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	公共施設整備基金繰入金	60,000							60,000

【目的・効果】
【目的】
・台風や豪雨などによる河川の氾濫を防ぐため、河川改修を進めます。
【効果】
・河川改修により溢水や護岸決壊などを防止し、市民の生命と財産を守ると共に、地域の生活環境の整備が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・権田川と勝手沢の護岸改修工事を実施します。

【詳細事業内訳】
河川改修事業 61,900千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	1,100	設計監理委託料				
14	工事請負費	48,000	河川改修工事				
16	公有財産購入費	2,800	用地買収費				
21	補償補填及び賠償金	10,000	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		河川改修事業	準用河川と普通河川で護岸改修が必要な区間や洪水時に越水等の恐れがある区間を改修し、地域の安全性向上を図ります。	14	工事請負費	48,000	
					21	補償補填及び賠償金	10,000	
					16	公有財産購入費	2,800	
					12	委託料	1,100	
						計	61,900	
2								
						計		

予算書ページ	381

コード	011001200
課・係等	都市建設部　建設整備課　建設整備担当

予算				総合計画		
	款	11	災害復旧費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	土木施設災害復旧費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	01	土木施設災害復旧費		施策	砂防・治水事業の推進
	事業	**0111010**	**災害復旧事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,500**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,500**
前年度	7,500	0	0	0	0	7,500
増減額	△ 6,000	0	0	0	0	△ 6,000

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・台風や豪雨等により被災した公共土木施設の早期復旧を図ります。
【効果】
・公共土木施設を早期に機能回復する事により、地域の生活環境を維持します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・被災した道路や河川等施設の災害復旧工事を進めます。

【詳細事業内訳】
災害復旧事業 1,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	500	設計監理委託料				
14	工事請負費	1,000	災害復旧工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		災害復旧事業	自然災害により被災した公共土木施設の復旧をおこない、市民の安全・安心の向上を図ります。	14	工事請負費	1,000	
					12	委託料	500	
						計	1,500	
2								
						計		

予算書ページ	259

コード	011002200
課・係等	都市建設部　維持管理課　管理登記担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	土木管理費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	**0108020**	**地籍管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**29,906**	**0**	**0**	**0**	**288**	**29,618**
前年度	30,648	0	0	0	288	30,360
増減額	△ 742	0	0	0	0	△ 742

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公図写等発行手数料	288							288

【目的・効果】
【目的】
・国土調査法第21条第2項の規定に基づき、国土調査の成果である土地台帳及び地籍図（複図）を管理します。
【効果】
・土地台帳及び地籍図（複図）については、地籍管理システムを運用して市民への閲覧や提供を行い、窓口対応の効率化が図られています。また、本事業により更新する地籍情報は、本市GISシステムの基礎として利用されています。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・法務局から提供される異動通知書を基に、地籍管理システムでのデータ更新を業務委託により行います。
・市道及び水路等の新設・改良工事で取得した公共用地の登記事務を行います。
・道水路の官民境界立会申請に基づき、現地での確認事務を行います。

【詳細事業内訳】
土地台帳、公図管理事務 18,381千円 公共取得用地登記事務 11,525千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,496	会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	1,724	会計年度任用職員期末・勤勉手当				
08	旅費	206	会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	99	事務用品・現場作業消耗品				
12	委託料	23,381	地籍管理システム土地異動更新業務及び地図・地積等更正業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		土地台帳、公図管理事務	法務局から提供される土地異動通知（登記済通知書）による地籍管理システムのデータ更新を行い、地図情報システムの基礎データとして幅広く利用されます。	12	委託料	18,381	
						計	18,381	
2	ソフト		公共取得用地登記事務	公共事業等で取得した用地の登記手続きを速やかに行い公共用地として管理します。また境界立会依頼による官民境界確認や未登記事案などの解消を図ります。	01	報酬	4,496	
					12	委託料	5,000	
					03	職員手当等	1,724	
					08	旅費他	305	
						計	11,525	

予算書ページ	261

コード	011002100
課・係等	都市建設部　維持管理課　維持担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	土木管理費		施策	道路整備の推進
	事業	**0108030**	**建設機械管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,916**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,916**
前年度	2,206	0	0	0	0	2,206
増減額	△ 290	0	0	0	0	△ 290

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つため、点検・整備を行います。
【効果】
・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つことにより、日頃の道路維持作業を支障なく行うことができ、市道の安全性の確保や利便性の向上が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・道路維持作業車（5台）の車検・点検・修繕の実施と機械器具類の保守を行います。

【詳細事業内訳】
道路維持作業車整備事業 1,916千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,255	作業車消耗品、修繕費				
11	役務費	470	作業車手数料				
17	備品購入費	64	維持作業用備品				
26	公課費	127	作業車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	261

コード	011002200
課・係等	都市建設部　維持管理課　管理登記担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	**0108050**	**道路橋梁管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**23,816**	**0**	**0**	**0**	**903**	**22,913**
前年度	27,112	0	0	0	902	26,210
増減額	△ 3,296	0	0	0	1	△ 3,297

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	道路占用料	888							
	21	地図等交付代	15							903

【目的・効果】
【目的】
・道路台帳について、過年度工事に関わる箇所等の台帳更新業務を行います。
【効果】
・整備した道路台帳のデータは、道路行政の基礎的資料とするほか、市のホームページにおいて閲覧や印刷が可能です。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・道路台帳管理システムの図面データ及び調書の補正更新を業務委託により行います。
・道路・水路を適正に管理するための管理事務を行います。
・道路・水路の占用や自営工事等の申請について、許認可事務と占用料金徴収事務を行います。

【詳細事業内訳】
道路台帳加除事業 19,965千円 市道法定外公共物管理事務 3,851千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,109	会計年度任用職員				
03	職員手当等	809	会計年度任用職員期末・勤勉手当				
08	旅費	45	会計年度任用職員通勤費				
11	役務費	290	市道維持管理手数料				
12	委託料	19,965	道路台帳補正業務委託				
13	使用料及び賃借料	235	道路用地の借地料及び重機借上げ料				
15	原材料費	363	道路・水路補修用材料（既製品及び敷砂利）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		道路台帳加除事業	市道改良箇所や新規認定路線等の道路台帳データ更新を業務委託することで、道路管理や事業説明等の資料として広く活用されます。	12	委託料	19,965	
						計	19,965	

予算書ページ	263

コード	011002200
課・係等	都市建設部　維持管理課　管理登記担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	**0108060**	**道の駅維持管理**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**4,036**	**0**	**0**	**0**	**0**	**4,036**
前年度	34,176	0	0	0	20,000	14,176
増減額	△ 30,140	0	0	0	△ 20,000	△ 10,140

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・道の駅利用者の利便性の向上を図ります。
【効果】
・指定管理委託することで快適な休憩空間が提供されます。
・改修工事により、施設の長寿命化を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・道の駅施設と隣接する堀金物産センター・農産物加工施設の管理者である農事組合法人旬の味ほりがね物産センター組合に指定管理を委託します。
（令和7年3月1日に株式会社旬の味ほりがね物産センターへ組織変更されます。）

【詳細事業内訳】
道の駅管理事務 4,036千円 道の駅改修事業 0千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	4,036	道の駅指定管理委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		道の駅管理事務	指定管理委託することで施設利用者の利便性とサービス向上が図られます。 【指定管理期間：令和6年度～令和10年度】	12	委託料	4,036	
						計	4,036	
2								
						計		

予算書ページ	263

コード	011002100
課・係等	都市建設部　維持管理課　維持担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	**0108070**	**道路橋梁維持費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**374,174**	**0**	**0**	**60,000**	**250,000**	**64,174**
前年度	363,312	0	0	60,000	200,000	103,312
増減額	10,862	0	0	0	50,000	△ 39,138

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	道路復旧費原因者負担金	50,000							
	19	公共施設整備基金繰入金	200,000							
	22	道路橋梁維持事業（緊自債）	60,000							310,000

【目的・効果】
【目的】
・市道の通行に支障を及ぼさないよう維持管理を行います。
【効果】
・道路利用者に安全・安心な道路環境が提供されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・日常の道路パトロールのほか定期パトロールを月に4回行います。
・道路の路面、側溝等の維持修繕工事を行います。
・道路占用工事完了後の舗装本復旧工事を行います。
・道路の清掃、草刈り、街路樹管理、側溝清掃等の道路環境整備を行います。
・地区で行う道路整備活動に必要な原材料を支給します。

【詳細事業内訳】
道路維持総務費 15,525千円 道路橋梁維持事業 358,649千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,273	会計年度任用職員報酬	15	原材料費	3,277	道路補修用資材
03	職員手当等	2,633	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	189	研修会負担金
08	旅費	357	職員旅費、会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	6,339	消耗品、燃料費、道路付属施設電気料				
11	役務費	168	携帯電話通信料				
12	委託料	39,338	管理委託料、測量業務委託料、工事設計監理委託料				
14	工事請負費	314,600	道路維持修繕、占用路面復旧、緊急自然災害対策防止事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		道路橋梁維持事業	市道の通行に支障を及ぼさないよう、道路を良好な状態に保つための維持補修を行うことにより、道路利用者に安全・安心な道路環境が提供されます。	14	工事請負費	314,600	
					12	委託料	39,272	
					15	原材料費	3,277	
					10	需用費	1,500	
						計	358,649	
2								
						計		

予算書ページ	265

コード	011002100
課・係等	都市建設部　維持管理課　維持担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	**0108080**	**除雪対策費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**170,748**	**0**	**0**	**10,000**	**0**	**160,748**
前年度	161,568	0	0	9,800	0	151,768
増減額	9,180	0	0	200	0	8,980

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	除雪融雪事業（緊自債）	10,000							10,000

【目的・効果】
【目的】
・除雪計画に基づく、除融雪作業を行い、安全・安心な道路環境を提供します。
【効果】
・降雪や積雪による交通障害を防ぐことにより、市内の経済活動や市民生活の安定が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・除雪、融雪業務を委託します。
・除雪車両管理と法定点検、車両整備を行います。
・除雪業務で使用する除雪用タイヤドーザを配備します。
・地域に凍結防止剤の配布を行います。

【詳細事業内訳】
除雪融雪事業 170,748千円

【一般財源増加理由】 除雪車借上げ料、除融雪業務委託料の上昇による増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	28,422	凍結防止剤、燃料費、特殊消耗品、除雪車両修繕				
11	役務費	5,023	除雪車両点検費、保険料				
12	委託料	75,413	除融雪委託料、除融雪機械管理費				
13	使用料及び賃借料	49,032	除雪車借上料				
17	備品購入費	12,573	融雪散布機、除雪機械購入費				
26	公課費	285	除雪車両重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		除雪融雪事業	市道延長1,688kmのうち、除雪路線約877km、融雪剤散布路線105kmを指定し、除雪及び融雪剤散布を行い、積雪・凍結による交通障害を防止して、道路利用者の安全性を確保します。	12	委託料	75,413	
					13	使用料及び賃借料	49,032	
					10	需用費 他	33,730	
					17	備品購入費	12,573	
						計	170,748	
2								
						計		

予算書ページ	269

コード	011002100
課・係等	都市建設部　維持管理課　維持担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108111	社会資本整備総合交付金事業(修繕)			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	262,450	122,825	0	78,200	60,000	1,425
前年度	221,000	116,900	0	83,300	0	20,800
増減額	41,450	5,925	0	△ 5,100	60,000	△ 19,375

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路修繕費補助金	122,825							261,025
	19	公共施設整備基金繰入金	60,000							
	22	市道修繕事業（特例債）	78,200							

【目的・効果】

【目的】

・道路利用者が安全・安心に通行できる道路環境を提供するため、舗装維持管理計画・橋梁長寿命化修繕計画に基づき、傷んだ舗装及び橋梁の補修を行います。

・道路法施行令等に基づき、市が管理する橋梁の点検を行います。

【効果】

・老朽化した舗装、橋梁の補修工事を行うことにより、安全・安心な道路環境が提供されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国の交付金、補助金を活用し、計画に基づき舗装修繕及び橋梁修繕を行います。併せて、橋梁点検を行います。

・舗装修繕　堀金1441号線ほか2路線の補修工事を行います。

・橋梁修繕　堀金76号橋ほか2橋の補修工事を行います。

・202橋の橋梁定期点検を行います。

【詳細事業内訳】

道路橋梁修繕事業(交付金) 262,450千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	68,600	事務事業委託料、設計監理委託料				
14	工事請負費	193,850	舗装修繕工事、橋梁修繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		道路橋梁修繕事業(交付金)	橋梁点検により、施設ごとの状態を把握し、橋梁長寿命化修繕計画を更新します。舗装や橋梁に必要な補修を行うことにより、施設の長寿命化を図り、安全性を確保します。	14	工事請負費	193,850	
					12	委託料	68,600	
						計	262,450	
2								
						計		

予算書ページ	269

コード	011002100
課・係等	都市建設部　維持管理課　維持担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	03	交通安全施設費		施策	防犯・交通安全の推進
	事業	**0108120**	**交通安全施設整備費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**31,175**	**0**	**0**	**0**	**0**	**31,175**
前年度	30,100	0	0	0	0	30,100
増減額	1,075	0	0	0	0	1,075

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・交通安全施設を適切に設置・維持し、安全の確保を図ります。
【効果】
・安全で安心して利用できる道路環境が提供されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・交通安全施設の設置、維持補修を行います。
・施設損傷の修繕を行います。
・区画線等路面表示の整備を行います。

【詳細事業内訳】
交通安全施設整備事業 31,175千円

【一般財源増加理由】 施工単価の変動による工事費の増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,100	施設損傷による修繕				
14	工事請負費	29,075	交通安全施設の設置及び維持補修				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		交通安全施設整備事業	交通安全施設の設置、維持修繕を行うことにより、安全・安心な道路環境が提供されます。	14	工事請負費	29,075	
					10	需用費	2,100	
						計	31,175	
2								
						計		

予算書ページ	271

コード	011002200
課・係等	都市建設部　維持管理課　管理登記担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	河川費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進
	事業	**0108140**	**河川管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**6,531**	**0**	**0**	**0**	**606**	**5,925**
前年度	6,045	0	0	0	606	5,439
増減額	486	0	0	0	0	486

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	取水占用料	606							606

【目的・効果】
【目的】
・市内の準用河川等について、地元区や河川愛護会の協力を得て、河川環境の保全を図ります。

【効果】
・河川内の除草・清掃作業を通じて、地域の河川環境保全意識の高揚が期待されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地元区や河川愛護会の協力による河川の除草・清掃作業を行い、河川環境の保全に努めるほか、地域の河川愛護意識の向上を図ります。
・河川等の樹木の害虫駆除・剪定及び支障木等の伐採を行います。

【詳細事業内訳】
河川管理事務 6,531千円

【一般財源増加理由】 排水ポンプ車等設置に伴う経費の増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	998	水防作業等の消耗品、発電機等の燃料費及び点検補修				
11	役務費	653	各種排水作業用備品の点検及び河川清掃料				
12	委託料	4,477	害虫予防及び支障木の伐採、内水氾濫対応費				
17	備品購入費	363	排水作業用ホースの補助器具（排水圧力損失軽減器具）				
26	公課費	40	排水ポンプ車自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		河川管理事務	内水氾濫時の災害対応として排水作業に必要な物品を備えます。また、河川敷等に自生する支障木や倒木、剪定伐採や害虫駆除作業により河川環境を保全します。	12	委託料	4,477	
					10	需用費	998	
					11	役務費他	693	
					17	備品購入費	363	
						計	6,531	
2								
						計		

予算書ページ	271

コード	011002100
課・係等	都市建設部　維持管理課　維持担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	河川費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進
	事業	0108160	河川維持費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,307	0	0	0	0	19,307
前年度	17,830	0	0	0	0	17,830
増減額	1,477	0	0	0	0	1,477

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・災害に備えた河川環境維持を行います。
【効果】
・河川施設が保全され、出水時など災害への迅速な対応が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・河川構造物の維持管理を行います。
・河川の流下能力が損なわれないよう、除草や支障木の除間伐及び堆積土の排除を行います。
・水防倉庫と水防資機材の管理を行います。

【詳細事業内訳】
河川維持事業 17,758千円 水防倉庫施設管理事業 1,549千円

【一般財源増加理由】 河床整理箇所の増加よる工事費の増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,419	電気料、物品修繕				
12	委託料	8,677	管理委託料				
14	工事請負費	9,100	河川施設補修工事、河川環境維持工事				
15	原材料費	111	水防資材				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		河川維持事業	河川の流下能力が損なわれないよう、除草や支障木伐採及び堆積土砂の排除を行います。	14	工事請負費	9,100	
					12	委託料	8,475	
					10	需用費	183	
						計	17,758	
2	ソフト		水防倉庫施設管理事業	水防倉庫等の施設管理と水防資機材の充足を図り、出水などの災害に備えます。	10	需用費	1,236	
					12	委託料	202	
					15	原材料費	111	
						計	1,549	

予算書ページ	273

コード	011003100
課・係等	都市建設部　都市計画課 計画係・都市整備係

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	**0108180**	**都市計画総務費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**276,777**	**25,000**	**0**	**0**	**5,012**	**246,765**
前年度	269,040	15,000	0	0	30,012	224,028
増減額	7,737	10,000	0	0	△ 25,000	22,737

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	都市再生推進事業費補助金	25,000							
	19	森林環境譲与税基金繰入金	5,000							30,012
	21	都市計画図等交付代	12							

【目的・効果】

【目的】

・秩序ある土地利用を推進し、生活基盤や経済基盤等の整備を図りつつ、市の均衡ある発展と計画的なまちづくりを推進します。

【効果】

・豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守りつつ、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れたまちづくりが推進されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・都市計画基本図1/2500の修正に併せ、国の補助事業を活用して地物の3Dモデル化を行い、交通課題の見える化に活用します。
・質の高い道路網の構築を図るため、合理的で効果的な道路整備を推進することを目的とした「安曇野市道路整備推進計画」を改定します。
・市内約30か所において交通量調査を行い、道路整備推進計画の改定等に活かします。
・社会情勢や社会構造の変化に応じ、土地利用制度の見直しに向けて手続きを進めます。
・駅利用者の利便性向上を図るため、有明駅の駐輪場屋根設置工事を行います。

【詳細事業内訳】

都市計画総務費 241,033千円 土地利用制度 852千円 駅周辺整備事業（市単） 34,892千円

【一般財源増加理由】 5年毎に行っている都市計画基本図の修正及び道路整備推進計画の改定を行うための増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	518	都市計画審議会委員報酬、土地利用審議会委員報酬	11	役務費	22	駐輪場建築確認完了検査手数料
02	給料	91,208	一般職	12	委託料	72,193	都市計画基本図修正、道路整備推進計画改定、交通量調査、駐輪場屋根監理等
03	職員手当等	47,890	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	614	会議室借上料、土木積算システム使用料等
04	共済費	29,466	職員共済組合納付金	14	工事請負費	33,231	駐輪場屋根設置
07	報償費	120	制度評価委員会出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	535	都市施設協会等負担金、都市計画実務研修負担金等
08	旅費	695	職員旅費、都市計画審議会等委員費用弁償				
10	需用費	285	都市施設維持消耗品、事務用品費、法規等追録				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		都市計画総務費	都市計画基本図の修正に併せ、地物の3Dモデル化を進めます。また、道路整備推進計画を改定し合理的で効果的な道路整備を推進します。	02	給料	91,208	
					12	委託料	70,092	
					03	職員手当等	47,890	
					04	共済費他	31,843	
						計	241,033	
2	ソフト		土地利用制度	土地利用制度の運用を行い、適正かつ合理的な土地利用を推進します。また、社会情勢や社会構造の変化に応じ、土地利用制度の見直しに向けた手続きを進めます。	12	委託料	462	
					01	報酬	294	
					08	旅費	96	
						計	852	

予算書ページ	273

コード	011003200
課・係等	都市建設部　都市計画課　都市整備係

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	良質な住環境の整備
	事業	**0108213**	**明科駅前広場維持管理事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**4,081**	**0**	**0**	**0**	**3,000**	**1,081**
前年度	7,773	1,760	0	0	2,200	3,813
増減額	△ 3,692	△ 1,760	0	0	800	△ 2,732

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科駅前駐車場利用料	3,000							3,000

【目的・効果】
【目的】
・明科駅前広場の維持管理を行います。

【効果】
・駅等利用者の安全性や快適性、利便性が維持されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・コインパーキング、トイレ、スカイドーム等駅前施設の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】
明科駅前広場維持管理事業（市単） 4,081千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,055	消耗品、光熱水費等				
11	役務費	150	駅前駐車場警備回線、駐車場混雑確認システム通信費				
12	委託料	2,729	駅前広場清掃、駐車場警備、除雪				
15	原材料費	147	凍結防止剤				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	277

コード	011003200
課・係等	都市建設部　都市計画課　都市整備係

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	街路事業費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	0108211	都市再生整備計画事業（都市整備分）			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,718	0	0	25,000	0	718
前年度	22,599	0	0	21,000	0	1,599
増減額	3,119	0	0	4,000	0	△ 881

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	明科駅前周辺整備事業（過疎債）	25,000							25,000

【目的・効果】

【目的】

・国道19号明科駅前歩道整備事業に併せ、安曇野市の東の玄関口としての魅力向上を図るため、道路整備、街路灯整備を行います。

【効果】

・市街地道路の整備等により、市民の利便性が向上し、持続可能な都市が形成されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・過疎債を活用し、市道明科4145号線道路改良工事等を実施します。

【詳細事業内訳】

都市再生整備計画事業(明科駅周辺) 25,718千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
14	工事請負費	25,718	周辺道路整備、街路灯設置移設				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		都市再生整備計画事業(明科駅周辺)	市道明科4145号線の道路改良工事により、龍門渕公園やあやめ公園へのアクセスが向上するため、公園活用の推進が見込めます。	14	工事請負費	25,718	
						計	25,718	
2								
						計		

予算書ページ	279

コード	011003300
課・係等	都市建設部　都市計画課　公園緑地担当

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	03	公園事業費		施策	良質な住環境の整備
	事業	**0108220**	**都市公園等維持管理事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**368,605**	**48,000**	**0**	**153,500**	**52,403**	**114,702**
前年度	340,479	0	0	169,300	52,548	118,631
増減額	28,126	48,000	0	△ 15,800	△ 145	△ 3,929

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	碌山公園使用料	2,000	15	社会資本整備総合交付金（公園分）	48,000	21	講座参加料	15	253,903
	14	室山アグリパーク施設使用料	90	19	公共施設整備基金繰入金	50,000	22	都市公園事業（特例債）	153,500	
	14	都市公園使用料	70	21	常念ふれあい公園太陽光発電売電	4				
	14	都市公園占用料	223	21	碌山公園研成ホール雑入	1				

【目的・効果】

【目的】

・公園施設の計画的な更新や施設修繕、パトロールや遊具の点検を行い、市民が安全・安心に公園を利用できる環境を整備します。

・緑の基本計画に基づき緑地の保全と緑化を推進し、良好な都市環境の形成を図ります。

【効果】

・公園を良好に維持することにより、地域住民の憩い・交流・レクリエーションの場が広がり、また景観・防災面における機能が向上します。

・緑の基本計画を推進することで、市民の緑化意識の高揚が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・公園の清掃、除草、芝生管理等の作業をシルバー人材センターや専門業者に委託します。

・公園で美化運動を進める地元ボランティアや公園愛護会の活動を支援します。

・社会資本整備総合交付金や旧合併特例事業債を活用し、老朽化した公園施設の補修、更新、ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ化を進めます。

・緑に関する講座やイベントの開催、情報発信に努め、緑の基本計画に定めた緑化事業を推進します。

・令和9年度改定に向け、緑の基本計画の見直しを進めます。令和7年度は市民アンケート等を実施し、令和8年度に改定案を検討します。

・既存遊具の更新の際に、インクルーシブ遊具を設置します。

【詳細事業内訳】

公園総務費 128千円 都市公園管理事業 99,023千円 公園施設長寿命化事業 260,446千円 花のあるまちづくり推進事業 9,008千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	247	ハンギングバスケット講座、緑化コンテスト講師謝礼等	15	原材料費	110	公園維持用資材等
08	旅費	100	職員旅費、緑の基本計画推進委員費用弁償	17	備品購入費	220	防球ネット等
10	需用費	31,462	公園維持に係る消耗品、施設修繕費、光熱水費等	18	負担金補助及び交付金	3,303	公園愛護会交付金等
11	役務費	613	碌山公園研成ホール電話料、水質検査手数料等				
12	委託料	97,245	公園管理委託料、事務事業委託料等				
13	使用料及び賃借料	6,670	公園敷地借上料、重機借上料等				
14	工事請負費	228,635	公園施設長寿命化工事等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		公園施設長寿命化事業	公園施設長寿命化計画に基づき、引き続き公園施設や遊具の改修・更新工事を計画的に進めることで、市民が安全・安心に公園を利用できる環境を整備します。	14	工事請負費	228,635	
					12	委託料	19,876	
					10	需用費	11,800	
					11	役務費	135	
						計	260,446	
2	ソフト		花のあるまちづくり推進事業	花の苗などの支給や、各種講座を開催することで、緑に対する関心が高まり、市内の緑化推進に繋がります。また、緑豊かなまちづくりを総合的かつ計画的に進める為の指針である「安曇野市緑の基本計画」の改定を進めます。	12	委託料	6,032	
					10	需用費	2,657	
					07	報償費	247	
					08	旅費	72	
						計	9,008	

予算書ページ	281

コード	011003200
課・係等	都市建設部　都市計画課　都市整備係

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	04	都市下水路事業費		施策	良質な住環境の整備
	事業	**0108240**	**都市下水路維持管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**2,706**	**0**	**0**	**0**	**0**	**2,706**
前年度	5,368	0	0	0	0	5,368
増減額	△ 2,662	0	0	0	0	△ 2,662

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・都市施設である都市下水路及び潮雨水ポンプ場の維持管理を行います。

【効果】
・市街地において、適切な排水機能が確保されます。
・豪雨時に、潮雨水ポンプ場が適切に機能します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・豊科地域の成相・新田都市下水路については、草刈り、土砂排除等の維持管理を行います。
・穂高地域の町尻都市下水路については、末流部（放流先）の河床整理を行い、排水機能を維持します。
・潮雨水ポンプ場の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】
都市下水路維持管理費（市単独） 2,706千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	328	光熱費、修繕等				
12	委託料	1,586	年次点検、維持管理等				
14	工事請負費	792	河床整理工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	283

コード	011003200
課・係等	都市建設部　都市計画課　都市整備係

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	04	都市下水路事業費		施策	良質な住環境の整備
	事業	**0108250**	**市街地排水路改修事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**10,600**	**0**	**0**	**0**	**0**	**10,600**
前年度	10,600	0	0	0	0	10,600
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・用途地域内の水路改修や維持補修等を行うことで、住環境の維持を図ります。

【効果】
・住環境整備が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地元からの要望に対し、緊急度を加味して市街地排水路の改修や漏水補修等の維持管理を行います。
・穂高地域内の水路内に土砂が堆積していることから、計画的に浚渫を行います。

【詳細事業内訳】
市街地排水路改修事業（市単独） 10,600千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	4,000	水路浚渫				
14	工事請負費	6,500	維持工事				
15	原材料費	100	補修材支給				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	275

コード	011004100
課・係等	都市建設部　建築住宅課　建築景観係

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	暮らしと調和する景観の保全
	事業	**0108190**	**景観整備事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**19,022**	**3,635**	**0**	**0**	**302**	**15,085**
前年度	10,551	0	0	0	361	10,190
増減額	8,471	3,635	0	0	△ 59	4,895

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	屋外広告物許可手数料	302							
	15	景観改善推進事業補助金	3,635							3,937

【目的・効果】
【目的】
・景観条例、屋外広告物条例の適正な運用を行います。
・景観づくり住民協定の活動支援と住宅地の緑化推進を図ります。
【効果】
・良好な景観を形成することで、市民の暮らしの満足度や充実感の向上が期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・景観及び屋外広告物の手続きに関し、窓口において適切な案内と指導を行うとともに、景観及び屋外広告物パトロールを実施します。
・「緑のまちづくり事業」として記念樹（苗木）の配布及び生垣設置、ブロック塀撤去に対する補助を行います。
・景観づくり住民協定に対する支援として、活動・運営の補助を行います。
・景観計画（令和3年度改定）の中間見直しを行うとともに、景観条例改定の検討を行います。

【詳細事業内訳】
景観整備事業 10,643千円 景観育成団体支援事業 3,095千円 緑のまちづくり事業 5,284千円

【一般財源増加理由】 景観計画、景観条例の見直し業務の委託、景観審議会の回数増加と景観住民協定看板の撤去・移設・改修工事を行うための増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,769	景観審議会委員報酬、会計年度任用職員報酬	17	備品購入費	93	デジタルカメラ、ラベルライター
03	職員手当等	578	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	8,274	住民協定補助金、記念樹配布、生垣補助金
07	報償費	105	景観住民協定連絡会役員会謝礼				
08	旅費	117	景観審議会委員旅費				
10	需用費	69	事務用品				
12	委託料	7,579	環境フェアブース作製、景観条例・計画見直し業務委託				
14	工事請負費	438	協定看板撤去・移設・改修工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		緑のまちづくり事業	緑に囲まれた安らぎを感じる環境づくりのきっかけとして、記念樹の植栽や生垣の設置に対して支援します。緑化率向上につながり、さらに緑化に対する意識の向上が図られます。	18	負担金補助及び交付金	5,284	
						計	5,284	
2								
						計		

予算書ページ	275

コード	011004200
課・係等	都市建設部　建築住宅課　開発調整係

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	**0108200**	**土地利用調整事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**756**	**0**	**0**	**0**	**0**	**756**
前年度	719	0	0	0	0	719
増減額	37	0	0	0	0	37

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・秩序ある土地利用を推進し、生活基盤や経済基盤等の整備を図りつつ、市の均衡ある発展と計画的なまちづくりを推進します。

【効果】

・豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守りつつ、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れたまちづくりが推進されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市民や開発事業者に対し、土地利用制度や手続きについて説明を行います。

・係内で情報を共有することにより、土地利用制度の適正な運用を図ります。

【詳細事業内訳】

土地利用調整事業 756千円 拠点地域等住宅購入費助成事業 0千円

【一般財源増加理由】 研修会主催者による負担金の増額見直しに伴う増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	328	職員研修・視察研修旅費				
10	需用費	79	事務用品・参考図書				
13	使用料及び賃借料	59	窓口案内用パソコン賃借料				
18	負担金補助及び交付金	290	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	277

コード	011004300
課・係等	都市建設部　建築住宅課　住宅係

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	01	都市計画総務費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0108205	耐震改修促進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	48,714	24,140	12,070	0	0	12,504
前年度	27,656	13,640	6,820	0	0	7,196
増減額	21,058	10,500	5,250	0	0	5,308

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	住宅・建築物安全ストック形成事業補助金	24,140							36,210
	16	住宅・建築物耐震改修促進事業補助金	12,070							

【目的・効果】

【目的】

・昭和56年５月31日以前に建設された住宅・建築物の耐震診断の実施と、その結果に基づく耐震改修を促進します。

【効果】

・耐震性能の向上を図ることで、地震に伴う建物倒壊による重大な被害の未然防止が期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・対象建築物の所有者へダイレクトメールにより耐震対策に係る情報を提供して啓発します。
・耐震対策実施事業者に関する情報の市HP掲載等、県と連携して関連情報を発信します。
・昭和56年５月31日以前に建設された木造戸建住宅所有者の申し出により、市が耐震診断士を無料で派遣します。
・木造戸建住宅以外の建物については、耐震診断・耐震設計を実施する所有者に対して補助を行います。
・耐震診断の結果、耐震性能が低い住宅の耐震改修工事に対して補助を行います。
・耐震診断の結果、耐震性能が低い住宅の除却工事に対して補助を行います。

【詳細事業内訳】

住宅・建築物耐震改修促進事業 48,714千円

【一般財源増加理由】 耐震診断、耐震改修・除却工事に対する補助の申し込み件数増加に伴う増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	104	窓付き封筒（ダイレクトメール用）				
11	役務費	330	ダイレクトメール郵送料				
12	委託料	9,900	耐震診断業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	38,380	耐震改修・除却工事等補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		住宅・建築物耐震改修促進事業	対象住宅等の所有者に耐震化の重要性や補助制度の情報を提供し、耐震診断の実施を促します。診断結果に基づいて実施する耐震改修工事・除却工事に対して補助を行い、住宅等の耐震化を促進することで、地震に伴う建物倒壊による被害防止が期待されます。	18	負担金補助及び交付金	38,380	
					12	委託料	9,900	
					11	役務費	330	
					10	需用費	104	
						計	48,714	
2								
						計		

予算書ページ	283

コード	011004300
課・係等	都市建設部　建築住宅課　住宅係

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	住宅費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	住宅管理費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	**0108290**	**住宅管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**725,280**	**236,382**	**20,330**	**363,200**	**54,649**	**50,719**
前年度	466,774	134,373	57,867	59,800	53,709	161,025
増減額	258,506	102,009	△ 37,537	303,400	940	△ 110,306

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公営住宅使用料	51,377	14	公営住宅滞納督促手数料	1	21	太陽光発電売電等	31	
	14	公営住宅駐車場使用料	3,237	15	公営住宅等ストック総合改善事業補助金	228,211	21	市営住宅等一時使用料	1	
	14	公営住宅使用料滞納繰越分	1	15	公営住宅等整備事業補助金	8,171	22	公営住宅建設事業債	363,200	674,561
	14	公営住宅駐車場使用料滞納繰越分	1	16	アルプス団地生活雑排水処理施設除却費負担金	20,330				

【目的・効果】

【目的】

・市営住宅14団地を整備及び維持管理し、住宅に困窮する低額所得者に向けた賃貸住宅として運営します。

・中堅所得者向けの賃貸住宅として特定公共賃貸住宅2団地を管理・運営をします。

【効果】

・市営住宅を低廉な家賃で賃貸することで、住宅のセーフティーネットとして市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与します。

・より広い所得層に向け市民生活の安定と福祉の増進に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市営住宅（14団地285戸）及び特定公共賃貸住宅（2団地20戸）の入退去を管理するとともに、団地施設の維持管理を実施します。

・追分団地　E棟外壁・屋根改修工事を実施します。

・アルプス団地　路面本復旧工事を実施します。

・穂高団地　17～22号 35～40号（3棟12戸）改修工事、集会所改修工事を実施します。（債務負担行為 R6～R7）

・柏原団地　9～16号（2棟8戸）改修工事を実施します。

【詳細事業内訳】

公営住宅等維持管理事業 21,230千円 公営住宅等長寿命化事業 62,652千円 公営住宅整備事業 641,398千円

【一般財源増加理由】 [公営住宅等長寿命化事業]追分団地の改修規模増、[公営住宅整備事業]穂高団地の改修規模増・柏原団地の改修工事着手による増です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	12,776	住宅修繕費、冬季間電気料（凍結防止）、消耗品費				
11	役務費	924	遊具点検料、火災共済掛金、建築確認完了検査手数料				
12	委託料	39,755	用地測量、工事実施設計、監理、除草等作業他				
14	工事請負費	669,305	外壁・屋根改修（追分）、路面本復旧（アルプス）、リノベーション（穂高・柏原）他				
21	補償補填及び賠償金	2,520	移転補償費(穂高、柏原)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		公営住宅等長寿命化事業	外壁クラック補修や塗装修繕等の予防保全型の維持管理を実施することで、建物・設備の劣化による事故や機能停止を防止するとともに、耐久性等の向上や更新コストの削減、事業量の平準化を図ります。	14	工事請負費	57,475	
					12	委託料	5,177	
						計	62,652	
2	ハード		公営住宅整備事業	老朽化のため入居募集を停止している穂高・柏原団地については、長寿命化計画に基づいた改修(リノベーション)を進め住宅環境の改善を図ります。	14	工事請負費	607,948	
					12	委託料	30,895	
					21	補償補填及び賠償金	2,520	
					11	役務費	35	
						計	641,398	

上下水道部

予算書ページ	205

コード	011101100
課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当（上下水）

予算				総合計画		
	款	04	衛生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	上水道費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	上水道施設費		施策	上下水道の安定経営
	事業	**0104300**	**水道事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**59,362**	**0**	**0**	**0**	**0**	**59,362**
前年度	59,362	0	0	0	0	59,362
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
負担金補助及び交付金
【目的】旧豊科町で政策的に実施した水道事業の整備費用分を負担します。
【効果】原因者負担により水道事業経営の安定化を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
負担金補助及び交付金
下水道工事関連水道事業負担金　51,533,276円
光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金　7,827,876円

【詳細事業内訳】
水道事業負担金 59,362千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	59,362	下水道工事関連水道事業負担金 光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	283

コード	011101100
課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当（上下水）

予算				総合計画		
	款	08	土木費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	下水道事業費		施策	上下水道の安定経営
	事業	0108270	下水道事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,490,227	0	0	165,000	0	1,325,227
前年度	1,439,849	0	0	118,500	0	1,321,349
増減額	50,378	0	0	46,500	0	3,878

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	一般会計出資債（旧合併特例事業債）	165,000							165,000

【目的・効果】

1　投資及び出資金

【目的】市内で異なっている汚水処理や維持管理方法を統一する為、明科地域の下水道施設統廃合事業にかかる経費の4分の1を出資します。

【効果】下水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図ります。

2　繰出金

【目的】総務省が定める地方公営企業繰出金の繰出し及び生活保護受給者の下水道使用料の減免、特定地域生活排水事業、農業集落排水事業に係る繰出しを行います。

【効果】下水道処理施設・下水管路の整備と適切な維持管理により、公共用水域の水質保全を図ります。
下水道接続の促進による下水道事業経営の安定化に努め、快適な生活環境の持続を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

1　投資及び出資金

下水道施設統廃合事業　　165,000,000円

2　繰出金

下水道事業　　1,316,805,000円
生活保護受給者に対する下水道使用料の基本料金分　　2,147,000円
特定地域生活排水事業に係る維持管理費分　　1,013,000円
農業集落排事業に係る維持管理費分　　5,262,000円

【詳細事業内訳】

下水道施設統廃合事業 165,000千円　下水道事業繰出金 1,325,227千円

【一般財源増加理由】 農業集落排水事業に係る維持管理費分の繰出しが増加したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
23	投資及び出資金	165,000	下水道施設統廃合事業				
27	繰出金	1,325,227	下水道事業繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1						計		
2						計		

会計課

予算書ページ	87

コード	011201100
課・係等	会計管理者　会計課　出納係

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	04	会計管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102240**	**会計管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**48,347**	**0**	**0**	**0**	**1,301**	**47,046**
前年度	34,521	0	0	0	1,301	33,220
増減額	13,826	0	0	0	0	13,826

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	財務会計処理実費徴収	1,300							1,301
	21	会計雑入	1							

【目的・効果】
【目的】
・法令を遵守し、公金の適正な出納管理に努めます。
【効果】
・健全な財政運営のため、適正な公金の管理・運営を図ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・現金及び物品等の出納事務を行います。
・法令を遵守し、伝票等の審査事務を行います。
・決算書の調製を行います。
・基金等の管理、運用を行います。

増減理由
令和6年10月の口座振込手数料改定に伴い、手数料が増加となります。

【詳細事業内訳】
会計管理事務 48,347千円

【一般財源増加理由】 内国為替制度運営費導入に関わる振込手数料の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,460	窓口対応等会計年度任用職員	18	負担金補助及び交付金	110	NOMA研修負担金
03	職員手当等	809	窓口対応等会計年度任用職員	21	補償補填及び賠償金	10	欠損補填金
08	旅費	144	NOMA研修（会計事務研修）等				
10	需用費	3,991	消耗品、印刷製本費				
11	役務費	40,481	振込手数料、派出派遣手数料、各支所集配金手数料等				
12	委託料	121	メールシーラ保守				
13	使用料及び賃借料	221	データ伝送サービス				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

教育部(教育委員会)

予算書ページ	297

コード	011301100・011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部　学校教育課 教育総務係・教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110015**	**事務局費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**302,473**	**36**	**0**	**0**	**15,582**	**286,855**
前年度	273,253	1,361	0	0	8,192	263,700
増減額	29,220	△ 1,325	0	0	7,390	23,155

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域自殺対策強化事業補助金	36	21	入学準備貸付金	5,708				
	17	入学準備金貸付基金利子	173							
	19	入学準備金貸付基金繰入金	9,700							15,618
	21	入学準備貸付金滞納繰越金	1							

【目的・効果】

【目的】
・教育委員会事務局の事務事業を円滑に推進します。
・高校や大学等への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行います。

【効果】
・学校教育の充実、児童生徒の安全確保、学校・家庭・地域と連携した特色ある学校づくりが推進できます。
・未来を担う人材の育成が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事務局総務事務
・県大会以上の大会出場における補助金及び私立高等学校への運営補助金交付事務
・教育委員会に設置したセンターサーバーにより、各学校の情報共有、セキュリティの確保、高速化の推進
・GIGAスクール構想により構築したネットワーク環境を最適な状態で運用
・令和6年度からICT支援員を学校に配備して児童生徒や教員をサポート、ICTを活用した円滑な授業の実施
・学校図書館システム等の共通管理システムと学校ネットワークの一元管理
・児童生徒の安全対策として、熊よけ鈴の配布、学校安全マップの作成、学校安全連絡網メール配信システムの活用、安曇野市交通安全推進協議会通学路交通安全部会による通学路合同点検などの実施
・入学準備金貸付制度の広報やHPによる周知、貸付事務

【詳細事業内訳】

事務局費総務 211,231千円、入学準備金貸付事業15,604千円、学校システム管理事業 69,938千円、学校安全対策事業5,700千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員手当、ICT支援業務委託料、入学準備金貸付金の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	15,416	通学区域審議会、パートタイム会計年度任用職員	11	役務費	7,621	電話料、公用車車検手数料・自賠責保険料、害虫駆除手数料、ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ回線通信料他
02	給料	89,051	教育長、一般職員	12	委託料	48,743	入学通知作成、産業廃棄物処理、学校系ﾈｯﾄﾜｰｸ用機器保守、GIGAｽｸｰﾙｻﾎﾟｰﾄ業務、ICT支援員業務委託他
03	職員手当等	52,152	教育長、一般職員、パートタイム会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	17,950	センターサーバ・学校図書館システムリース料、GIGAスクール対応ソフトウェア、学校安全連絡網メール配信システム他
04	共済費	28,759	教育長、一般職員共済組合掛金	14	工事請負費	1,151	通学路標識設置工事
07	報償費	4,426	講演会等講師、就学相談員・調査員、通学路交通安全部会委員等謝礼	17	備品購入費	308	緊急地震速報受信装置（更新）
08	旅費	342	職員研修参加・講演会講師実費弁償、パートタイム会計年度任用職員通勤手当	18	負担金補助及び交付金	16,595	小中学校校長会等負担金、各種大会等出場補助金、私立高等学校運営補助金他
10	需用費	4,259	事務・学校安全対策用消耗品、公用車燃料、緊急無線通報システム・交通安全標識修繕、通学路安全マップ印刷他	20	貸付金他	15,700	20貸付金：入学準備金、24積立金：入学準備貸付基金・基金利子、26公課費：自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		入学準備金貸付事業	高校や大学への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸付けを無利子で行い、未来を担う人材の育成を図ります。	13	使用料及び賃借料	20	
					20	貸付金	9,700	
					24	積立金	5,884	
						計	15,604	
2	ソフト		学校システム管理事業	市内小中学校に関係するネットワークやセキュリティ等を一括管理することで、学校間の格差を無くし、ICT環境整備の効率化を図ります。また、ICT支援員を配備 することで、ICT活用に伴う児童生徒や教員のサポートにより、教員の負担軽減及び円滑な授業指導が期待できます。	11	役務費	5,455	
					12	委託料	47,569	
					13	使用料及び賃借料	16,914	
						計	69,938	

予算書ページ	297

コード	011301100
課・係等	教育部　学校教育課　教育総務係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	教育委員会費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110010**	**教育委員会費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,821**	**0**	**0**	**0**	**0**	**5,821**
前年度	11,086	0	0	0	0	11,086
増減額	△ 5,265	0	0	0	0	△ 5,265

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）に基づく教育委員会の活動に必要な経費を支出します。
【効果】
・学校等の教育機関の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱い、教職員の身分の取扱いに関する事務並びに学校給食、社会教育、学術及び文化に関する事務等を適正に管理・執行します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・教育委員４人の報酬等の支出
・定例・臨時教育委員会、総合教育会議の開催
・全国都市教育長協議会定期総会、関東甲信越静市町村教育委員会研修会総会等への参加
・長野県市町村教育委員会連絡協議会等への参加負担金の支出

【詳細事業内訳】
教育委員会費 5,821千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,322	教育委員委員報酬	18	負担金補助及び交付金	505	長野県都市教育委員会連絡協議会等所属団体の負担金等
07	報償費	81	外部評価者等の謝礼				
08	旅費	388	全国都市教育長協議会等への出席のための旅費				
10	需用費	433	印刷製本費、食糧費等				
11	役務費	39	弔電代等				
12	委託料	1,048	会議議事録作成委託料等				
13	使用料及び賃借料	5	会議出席に伴う駐車場料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	301

コード	011301200
課・係等	教育部　学校教育課　教育指導室

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110020**	**学校支援員配置事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**247,645**	**4,554**	**0**	**0**	**0**	**243,091**
前年度	219,646	3,582	0	0	0	216,064
増減額	27,999	972	0	0	0	27,027

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	小中学校看護師配置事業補助金	4,554							4,554

【目的・効果】

【目的】

・学校支援員を配置することにより、集団不適応や障がい児、配慮を要する児童生徒への支援や教科指導を充実させます。また、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が令和3年に施行され、学校設置者の責務として医療的ケアの必要な児童生徒に対して適切な支援を行うため、対象の児童生徒が在籍する学校に医療支援員を配置します。その他、必要に応じてスクールカウンセラー等の専門職を派遣し、安心した学校生活が送れるようにします。

【効果】

・教諭を補助的に支援することで、指導内容が広がるとともに、少人数による行き届いた指導・支援が可能となります。

・個々の児童生徒に応じた支援を行うことにより、安全で適切な教育が実現します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市費で配置する学校支援員（特別支援教育支援員、自立支援員、学力向上指導員）、医療支援員については、市内17校の学校長ヒアリングを実施し、配置を決定

・支援員のスキルアップを図るために研修会を実施

・スクールカウンセラーについては、県からの派遣のみでは対応できない学校に市から派遣し、カウンセリング等を実施

・小中学校の実情や要望により障がい児等指導相談員（専門職）を派遣し、教職員や保護者への支援・助言・相談を実施

・放課後学習室は、全小中学校で放課後に指導員を派遣し、学習を支援

・日本語学習支援は、外国籍等で日本語が不自由な児童生徒に対して支援員を派遣し、学習を支援

【詳細事業内訳】

学校支援員配置事業 247,645千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員報酬単価・諸手当の見直し、日本語学習支援時間の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	171,937	会計年度任用職員　報酬				
03	職員手当等	63,128	会計年度任用職員　諸手当（期末・勤勉）				
07	報償費	8,100	医師等労務謝礼（市スクールカウンセラー、障がい児等指導相談、放課後学習室、日本語学習支援事業）				
08	旅費	4,462	会計年度任用職員　交通費、市スクールカウンセラー等　実費弁償				
10	需用費	18	放課後学習室等　教材・消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	301

コード	011301200
課・係等	教育部　学校教育課　教育指導室

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110022**	**キャリアフェスティバル推進事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,223**	**0**	**0**	**0**	**0**	**5,223**
前年度	5,172	0	0	0	0	5,172
増減額	51	0	0	0	0	51

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・生徒が、地元安曇野市にある企業・職種などを知り、そこで働く大人の姿や考えにふれることで、自らの生き方・働く意味や意義を考える機会とするとともに、地域の大人との出会い、つながりを通じて郷土愛をもてるようにします。

【効果】

・安曇野で働く大人が何を思い、その仕事に就き、何に取り組んでいるのかを知る場、市内の同学年生徒と意見交流する場となります。

・安曇野市で働く人々や職業の観点から郷土を学ぶことで、ふるさとに愛着を持ち、生徒自身がこれからの生き方や働くことへの具体的なイメージを作るためのキャリア教育の機会の1つとすることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

「安曇野市中学生キャリアフェスティバル」の実施・運営

・市内中学1年生を対象に、安曇野市校長会と共催で実施

・実施にあたり、企画・運営の補助、会場設営業務等を委託

・生徒実行委員会と共に、当日の進行や感想集約など実施

・実施後は、生徒・教員・参加事業者にアンケートをとり、次年度以降の運営の参考とする

【詳細事業内訳】

キャリアフェスティバル推進事業 5,223千円

【一般財源増加理由】 委託費、需用費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	695	消耗品費、印刷製本費（生徒向け参加事業者紹介冊子）				
12	委託料	3,498	運営補助及び会場設営・撤収業務等委託、バス運行委託				
13	使用料及び賃借料	1,030	大型バス借上				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		キャリアフェスティバル推進事業	・市内にある企業や職種などを知り、そこで働く大人の姿や考えにふれることで、自らの生き方・働く意味を考える機会とします。地域の大人との出会い、交流を通して郷土愛をもてるようにします。 ・参加生徒が、これからの生き方や働くことへの具体的なイメージを持つための、キャリア教育の機会の1つとなることが期待できます。	12	委託料	3,498	
					13	使用料及び賃借料	1,030	
					10	需用費	695	
						計	5,223	
2								
						計		

予算書ページ	303

コード	011301400
課・係等	教育部　学校教育課　学校教育担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	家庭・地域との連携の推進
	事業	**0110025**	**コミュニティスクール事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,313**	**0**	**0**	**0**	**5,000**	**313**
前年度	4,804	0	0	0	3,000	1,804
増減額	509	0	0	0	2,000	△ 1,491

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	5,000							5,000

【目的・効果】

【目的】

・地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会」と学校と地域がともに行う「地域学校協働活動」を一体的に推進し、地域ぐるみで子どもたちの学びと成長を支えます。

【効果】

・学校運営協議会への保護者や地域住民の参画を進めることで、学校運営を改善することできます。
・学校・地域・家庭のつながりを強化し、地域学校協働活動に取り組むことで、自立した地域社会を活性化することができます。
・学校に対する多様な形態での支援により学校教育が充実し、郷土を誇り高く思う心豊かな人材の育成が期待できます。
・地域住民との協働により教職員の働き方改革になります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・学校運営協議会の運営支援（全17小中学校ごと、年2～3回開催）・・・委員出席謝礼、活動交付金の交付
・地域学校協働活動の充実
1）公民館を核とした地域学校協働活動ネットワークの体制づくり（生涯学習課）
2）地域学校協働本部連絡会の開催（生涯学習課）
3）地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）等の支援及び研修会の開催
・安曇野市コミュニティスクール事業の市民への制度周知

【詳細事業内訳】

コミュニティスクール事業 5,313千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,248	地域学校協働活動推進員活動報酬				
07	報償費	1,390	学校運営協議会委員出席謝礼他				
10	需用費	20	事務用品				
11	役務費	765	コミュニティスクール保険料				
18	負担金補助及び交付金	1,890	学校運営協議会交付金、補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	コミュニティスクール事業	学校登山に関係する任意団体が運営する小中学生の希望者への常念岳登山事業に対する補助。	18	負担金補助及び交付金	400	
						計	400	
2								
						計		

予算書ページ	303

コード	011301400
課・係等	教育部　学校教育課　学校教育担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110027**	**外国語指導助手配置事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**60,194**	**0**	**0**	**0**	**50,000**	**10,194**
前年度	57,184	0	0	0	50,000	7,184
増減額	3,010	0	0	0	0	3,010

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000							50,000

【目的・効果】
【目的】
・児童生徒の国際的視野の育成とコミュニケーション能力を養う学校教育を推進します。
【効果】
・児童生徒が外国語や外国の異文化に触れる機会、言語活動を通してコミュニケーションを図る能力や国際感覚の基盤を培うことができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・小中学校への外国語指導助手配置事業の実施
・英会話能力向上のための中学校で課外授業の実施
・英語を母国語とする海外在住者とのオンライン国際交流事業の実施

【詳細事業内訳】
外国語指導助手配置事業 60,194千円

【一般財源増加理由】 小学校オンライン国際交流事業実施委託料の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	143	授業用教材				
12	委託料	60,051	小中学校外国語指導助手派遣業務、中学校英語課外授業、小学校オンライン国際交流				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		外国語指導助手派遣業務	小中学校の外国語教育において、文部科学省が示す学習指導要領に基づき、言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成し、国際感覚の基盤を培うために、小中学校に外国語指導助手を派遣します。	10	需用費	143	
					12	委託料	56,483	
						計	56,626	
2	ソフト		小学校オンライン国際交流	小学校5年生のクラスで、英語を母国語とする者とインターネットを通して国際交流を行い、異なる言語や文化を持っていても英語を使用してコミュニケーションがとれることを体験することで、異なる文化への理解を深めるとともにその後の英語学習への意欲を高めます。	12	委託料	2,218	
						計	2,218	

予算書ページ	303

コード	011301200
課・係等	教育部　学校教育課　教育指導室

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110030**	**教育支援センター運営事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**26,140**	**0**	**0**	**0**	**0**	**26,140**
前年度	22,319	0	0	0	0	22,319
増減額	3,821	0	0	0	0	3,821

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・教育支援センター内適応指導教室は、不登校や不登校傾向の児童生徒に対して、個に応じた指導や支援を行い、児童生徒の社会的自立（自身が社会の一員として行動し、人との関わりの中で合意形成しながら生きること）に向けた支援を図ります。

・通室する児童生徒以外にも、自立支援コーディネーター（旧　不登校支援コーディネーター）によるアウトリーチ支援や教育施設連携促進コーディネーターによる民間施設等との連携支援、スクールソーシャルワーカーによる相談支援を行います。

【効果】

・不登校児童生徒の引きこもりの防止、活動の場・学習の場の保障、および学校との連携により、社会的自立を目指す力を養うことができます。

・教育支援センターを拠点に家庭訪問や民間施設等へ訪問し、関係機関と連携しながら多様な学びを提供できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

教育支援センター内適応指導教室の運営

・開室は原則として学校の登校日、長期休暇中は生活リズムを整えることを目的に、長期休暇の始まりと終わりに数日間特別に開室

・通室する児童生徒の支援、保護者や在籍校、関係者との支援会議等に出席

教育支援センターの機能強化

・自立支援コーディネーター、スクールソーシャルワーカー等によるアウトリーチ・相談支援を実施

フリースクール等民間施設との連携支援

・教育施設連携促進コーディネーターを配置し、民間施設等への定期訪問、子どもたちへ多様な学びが提供できるよう情報提供や支援の連携を実施

【詳細事業内訳】

教育支援センター運営事業 26,140千円

【一般財源増加理由】 報酬単価・諸手当の改訂、医師等労務謝礼（スクールソーシャルワーカー支援時間）・需用費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	14,547	会計年度任用職員　報酬				
03	職員手当等	4,280	会計年度任用職員　諸手当（期末・勤勉）				
07	報償費	5,922	医師等労務謝礼（スクールソーシャルワーカー、カウンセラー）、講師謝礼（活動）				
08	旅費	1,091	会計年度任用職員　交通費、スクールソーシャルワーカー等　実費弁償				
10	需用費	261	消耗品費、修繕費				
12	委託料	39	バス運行委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	305

コード	011301300
課・係等	教育部　学校教育課　学校庶務担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110035**	**学校バス運行事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**140,710**	**0**	**0**	**0**	**0**	**140,710**
前年度	136,081	0	0	0	0	136,081
増減額	4,629	0	0	0	0	4,629

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・スクールバス運行事業
小学校6校及び中学校2校において、遠距離通学となる児童生徒の交通手段として、一定の基準のもとでスクールバスを運行します。
・学校行事バス運行事業
小・中学校の社会見学やスキー教室などの学校行事の際に、一定の基準のもとで児童生徒の移動手段を確保します。
【効果】
・スクールバス運行事業
8校11路線のスクールバスを運行することで、遠距離通学児童生徒の安全を確保します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・スクールバス運行事業
市バスと業者バスを併用してスクールバスを運行します。

・学校行事バス運行事業
学校行事における児童生徒の送迎について、市所有バスの運行事務と民間バスの借上げ業務を行います。

【詳細事業内訳】
スクールバス運行事業 128,399千円 学校行事バス運行事業 12,311千円

【一般財源増加理由】 スクールバス運行単価値上げに伴う委託料の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,632	新型コロナウイルス対策消耗品、燃料費、修繕費				
11	役務費	150	車検等点検手数料、自賠責保険料				
12	委託料	131,296	スクールバス運行業務委託料				
13	使用料及び賃借料	7,600	学校行事バス借上げ料				
26	公課費	32	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	305

コード	011301400
課・係等	教育部　学校教育課　学校教育担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110070**	**学校保健事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**37,633**	**0**	**0**	**0**	**0**	**37,633**
前年度	37,628	0	0	0	0	37,628
増減額	5	0	0	0	0	5

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

学校保健安全法及び同法施行規則に基づき、毎年定期的に健康診断を実施することで、学校における児童生徒・教職員の健康保持推進と疾病を予防します。

翌年度の入学予定児に対して就学時健診を行い、就学に支障のある疾病の早期発見に努めるとともに、異常が認められたときには保護者に治療を促します。

【効果】

・教職員の健康診断及びカウンセリング事業、ストレスチェックの実施により、心身の健康状態の把握ができます。

・健康診断や保健指導を通じて、児童生徒の健康状態の把握や保健に関する知識や習慣を身につけさせることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・学校医による児童生徒の健康診断（内科、耳鼻科、歯科、眼科）、尿、心臓、血液検査の実施

・健診に必要な機器の点検整備・修繕、購入

・教職員の健康診断及びストレスチェック、必要に応じてカウンセリングの実施

・学校における施設の検査（飲料水やプールの水質検査、教室の化学物質の検査等）

【詳細事業内訳】

教職員健康推進事業 6,012千円 小学校保健指導事業費 20,545千円 中学校保健指導事業費 11,076千円

【一般財源増加理由】 手数料の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	14,744	学校管理医、小学校学校医、中学校学校医報酬他	17	備品購入費	187	保健指導備品（微風速計他）
07	報償費	2,610	就学時健康診断医師、歯科指導、養護教諭補助者謝礼他				
08	旅費	49	健康診断事務通勤費				
10	需用費	663	知能検査用紙、環境衛生用品、保健記録カード印刷、健診器具修繕他				
11	役務費	14,904	各種検査、ｵｰｼﾞｵﾒｰﾀ検査、水質検査手数料他				
12	委託料	4,470	教職員ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ・ｽﾄﾚｽﾁｪｯｸ事業、教職員健康診断、結核健康診断精密検査委託料				
13	使用料及び賃借料	6	心臓検診送迎用タクシー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	307

コード	011301300
課・係等	教育部　学校教育課　学校庶務担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	住宅管理費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110040**	**教職員住宅運営事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**3,012**	**0**	**0**	**0**	**3,012**	**0**
前年度	5,462	0	0	0	3,699	1,763
増減額	△ 2,450	0	0	0	△ 687	△ 1,763

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	教員住宅貸付料	3,000							
	21	その他雑入（学校教育課）	12							3,012

【目的・効果】

【目的】

・安曇野市立小・中学校に配属された教職員の赴任に要する住宅の維持・確保を図ります。

・老朽化し、賃貸に不適となった住宅の用途廃止・所管換えを行い、管理戸数の適正化を図ります。

【効果】

・教職員の勤務（居住）環境の充実を図ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・住宅の保守・点検・修繕。

・管理戸数の適正化事務。

【詳細事業内訳】

教職員住宅運営事業 3,012千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,552	管理用消耗品、住宅修繕、電気料				
11	役務費	330	給排水設備清掃				
12	委託料	680	排水設備清掃、消防用設備点検				
14	工事請負費	450	住宅営繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		教職員住宅運営事業	入居者及び施設全般の維持管理及び、入居希望者に貸付できるよう施設整備を行います。	10	需用費	1,552	
					12	委託料	680	
					14	工事請負費	450	
					11	役務費	330	
						計	3,012	
2								
						計		

予算書ページ	315

コード	011301100・011301300・01101400
課・係等	教育部　学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	学校管理費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110075**	**小学校総務管理費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**389,247**	**0**	**0**	**0**	**85**	**389,162**
前年度	400,785	1,558	0	0	86	399,141
増減額	△ 11,538	△ 1,558	0	0	△ 1	△ 9,979

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料（学校教育課）	80							
	21	その他雑入（学校教育課）	5							85

【目的・効果】

【目的】
・各小学校の円滑な運営管理を進めます。
・ICTを活用した情報教育を推進します。

【効果】
・児童が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
・各小学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
・情報機器（ICT）を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。
・教職員の事務処理に係る負担軽減を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・会計年度任用職員（学校事務、学校司書、庁務員等）の報酬、手当、旅費費用弁償（通勤費）の支払い
・学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等の開催
・学校運営管理事務
・感染症対策用品の購入
・学校で必要な備品購入
・教育用パソコン（1人1台端末）及び校務用パソコン、学習支援ソフトの維持更新事務
・ネットワークアセスメント（通信環境の分析）による通信ネットワークの適正化
・情報モラル教育の推進

【詳細事業内訳】

小学校総務管理費 212,457千円 豊科南小学校総務管理費 11,621千円 豊科北小学校総務管理費 12,205千円 豊科東小学校総務管理費 7,241千円 穂高南小学校総務管理費 11,399千円 穂高北小学校総務管理費 12,584千円 穂高西小学校総務管理費 11,362千円 三郷小学校総務管理費 15,695千円 堀金小学校総務管理費 9,110千円 明南小学校総務管理費 6,151千円 明北小学校総務管理費 4,735千円 小学校情報教育推進事業 74,687千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	69,459	ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ会計年度任用職員（学校事務、学校司書、庁務員、外国語教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ）	13	使用料及び賃借料	57,495	校務用パソコンリース、複合機賃貸借、学校用地、ｺﾋﾟｰ・タクシー使用料、教科書等ライセンス使用料
03	職員手当等	26,152	ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ会計年度任用職員期末手当	17	備品購入費	11,963	石油温風暖房機、机、椅子、草刈り機他
07	報償費	3,369	講演会講師等謝礼、卒業記念品	18	負担金補助及び交付金	10,386	外部団体、防火管理者協議会、学校災害共済、図書館司書研修会、土地改良区、校務支援システム負担金
08	旅費	1,945	ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ会計年度任用職員通勤費・費用弁償、指導員・講演会講師等費用弁償				
10	需用費	141,961	校務用消耗品燃料費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器消耗品費、情報機器等物品修繕費				
11	役務費	11,839	学校清掃、ﾓｯﾌﾟ・ﾏｯﾄ交換、電話料、切手代、ｸﾘｰﾆﾝｸ、はかり定期検査、講演料他				
12	委託料	54,678	ﾈｯﾄﾜｰｸ機器更新、学校警備、電気工作物保安管理、消防・防火設備等点検、ﾌﾟｰﾙ・地下ﾀﾝｸ点検、ｺﾞﾐ処理、樹木伐採・剪定				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		小学校情報教育推進事業	1人1台端末を導入したことにより学習活動の一層の充実を図り、新学習指導要領がめざす主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をしていきます。 情報機器の活用により、分かりやすい授業を展開することが出来るとともに、教員にとっても校務の効率化に繋がります。	10	需用費外	5,595	
					12	委託料	22,497	
					13	使用料及び賃借料	40,573	
					18	負担金補助及び交付金	5,822	
						計	74,487	
2								
						計		

予算書ページ	319

コード	011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部　学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110130**	**小学校教育振興費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**92,022**	**6,081**	**0**	**0**	**29,000**	**56,941**
前年度	102,305	4,305	0	0	0	98,000
増減額	△ 10,283	1,776	0	0	29,000	△ 41,059

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	特別支援教育就学奨励費補助金	4,852							
	15	理科教育設備整備費補助金	1,229							
	19	ふるさと寄付基金繰入金	29,000							35,081

【目的・効果】

【目的】
・各学校の円滑な教育振興事務を進めます。
・教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を行います。

【効果】
・教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備ができます。
・就学援助を行うことにより、円滑な義務教育が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・学力検査（小4～小6）や体力テスト（小5）、ハイパーQU検査（全学年）の実施
・体力向上、怪我をしにくい体づくりを目的としたコオ-ディネーショントレーニングの実施
・吹奏楽の楽器等の修理・購入
・各学校個別に必要とする教科用消耗品及び備品、図書購入費を計上

【詳細事業内訳】

小学校教育振興費 9,096千円 豊科南小学校教育振興費 3,860千円 豊科北小学校教育振興費 3,289千円 豊科東小学校教育振興費 1,939千円 穂高南小学校教育振興費 3,566千円 穂高北小学校教育振興費 3,505千円 穂高西小学校教育振興費 2,732千円 三郷小学校教育振興費 4,508千円 堀金小学校教育振興費 2,875千円 明南小学校教育振興費 2,020千円 明北小学校教育振興費 1,641千円 小学校就学援助事業 52,914千円 小学校教科用指導書等購入事業 77千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	16,921	教材用資料、楽器修繕費、職員図書、指導用教科書他				
11	役務費	4,890	標準学力検査、ハイパーQU検査、体力テスト				
12	委託料	495	コオーディネーショントレーニング普及事業委託				
13	使用料及び賃借料	24	Web使用料				
17	備品購入費	16,778	楽器、教科用備品、児童用図書				
19	扶助費	52,914	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	319

コード	011301200
課・係等	教育部　学校教育課　教育指導室

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110185**	**小学校通級指導教室事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,091**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,091**
前年度	920	0	0	0	0	920
増減額	171	0	0	0	0	171

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・学校教育法施行規則の平成18年の改正により、通常学級に在籍している言語障がい・学習障がい等の児童のうち、比較的軽度の障がいがある児童に対して、通常学級で指導を行いながら、取り出しによる通級指導を実施します。

【効果】

・言語障がい（ことばの教室）、学習障がい（LD）等（通称「まなびの教室」）通級指導教室を運営することで、個に応じた専門性の高い指導・支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個々の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校（学級）と家庭をつなぐ支援ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【施設概要　等】

・設置校：穂高北小学校（ことば2・まなび2、4教室）、三郷小学校（まなび2教室）（設置主体：県）

・サテライト教室：（まなび）豊科北小学校（週1.5日）【穂高北小教員1名兼務】、堀金小学校（週2日）【三郷小教員1名兼務】、（ことば）三郷小学校（週1日）【穂高北小教員1名兼務】

・ことばの教室職員体制：2名（県教員）

・まなびの教室職員体制：6名（県教員4名、市費補助指導員2名）

【事業概要】

・通級の可否を判断する運営委員会の開催

・グループソーシャルスキルトレーニング指導支援

・市費補助指導員への報酬の支払い

・各教室運営のための教材等整備

【詳細事業内訳】

小学校通級指導教室事業 1,091千円

【一般財源増加理由】 設置教室および利用児童増のため教材等消耗品費、指導環境整備に係る備品購入費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	214	会計年度任用職員（グループソーシャルスキルトレーニング指導補助員）　報酬				
08	旅費	13	会計年度任用職員　実費弁償				
10	需用費	507	指導用教材、教室運営用消耗品費				
11	役務費	11	電子書籍（指導用・参考図書）用手数料				
17	備品購入費	346	指導用・教室管理用備品購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	319

コード	011301300
課・係等	教育部　学校教育課　学校庶務担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110190**	**小学校施設維持修繕事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**52,492**	**0**	**0**	**0**	**10,000**	**42,492**
前年度	37,465	0	0	0	0	37,465
増減額	15,027	0	0	0	10,000	5,027

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	公共施設整備基金繰入金	10,000							10,000

【目的・効果】

【目的】

小学校10校の施設の修繕及び定期的な点検を実施し、施設の維持及び学校機能の維持を図ります。

【効果】

学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境の維持・確保することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・小学校10校の施設の修繕・改修工事の実施。
・安全点検の実施（漏水・遊具外）。
・豊科南小学校体育館床全面塗装工事。
・豊科東小学校北校舎外壁補修工事に伴う設計業務委託。
・穂高北小学校正面玄関棟漏水対策工事に伴う設計業務委託。

【詳細事業内訳】

小学校施設維持修繕事業 52,492千円

【一般財源増加理由】・豊科南小学校体育館床塗装修繕5,162千円　・豊科東小学校外壁補修工事設計業務委託1,114千円　・穂高北小学校正面玄関棟漏水対策工事設計業務2,750千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	22,584	管理用消耗品、施設修繕				
11	役務費	639	遊具点検				
12	委託料	9,282	除草作業（シルバー人材）、施設台帳整備、学校樹木緊急伐採				
13	使用料及び賃借料	1,573	スポットクーラー借上げ				
14	工事請負費	18,027	営繕工事				
17	備品購入費	387	管理備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	321

コード	011301300
課・係等	教育部　学校教育課　学校庶務担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110195**	**小学校施設改修事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**7,717**	**0**	**0**	**0**	**0**	**7,717**
前年度	658,498	177,338	0	468,700	0	12,460
増減額	△ 650,781	△ 177,338	0	△ 468,700	0	△ 4,743

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

小学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的に推進するとともに、学校施設の機能維持を図ります。

【効果】

・蛍光灯製造中止になることから、校内の蛍光灯をLED化するための調査及び設計を行い円滑に工事が行えるよう準備を進めます。

・学校施設は、児童・生徒の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【業務委託】

・空気中総繊維（アスベスト）調査（豊科南小学校）

・蛍光灯製造中止に伴うLED化工事のための調査及び設計

【詳細事業内訳】

小学校照明LED化事業 7,006千円 豊科南小学校施設改修事業 711千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	7,717	アスベスト調査、照明器具調査業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	小中学校照明器具調査業務	・小中学校に設置されている蛍光灯照明器具の全灯調査を行い、翌年以降の整備のための設計をすることができる。	12	設計管理委託料	7,006	
						計	7,006	
2								
						計		

予算書ページ	321

コード	011301100・011301300・01101400
課・係等	教育部　学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	学校管理費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110205**	**中学校総務管理費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**269,636**	**0**	**0**	**0**	**155**	**269,481**
前年度	254,068	1,228	0	0	145	252,695
増減額	15,568	△ 1,228	0	0	10	16,786

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料（学校教育課）	80							155
	21	その他雑入（学校教育課）	15							
	21	中学校公衆電話料	60							

【目的・効果】

【目的】
・各中学校の円滑な運営管理を進めます。
・ICTを活用した情報教育を推進します。
【効果】
・生徒が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
・各中学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
・情報機器（ICT）を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。
・教職員の事務処理に係る負担軽減を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・会計年度任用職員（学校事務、学校司書、庁務員）の報酬、手当、旅費費用弁償（通勤費）の支払い
・学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等の開催
・学校運営管理事務
・学校で必要な備品購入
・教育用パソコン（1人1台端末）及び校務用パソコン、学習支援ソフトの維持更新事務
・ネットワークアセスメント（通信環境の分析）による通信ネットワークの適正化
・情報モラル教育の推進

【詳細事業内訳】
中学校総務管理費 139,215千円 豊科南中学校総務管理費 8,012千円 豊科北中学校総務管理費 8,982千円 穂高東中学校総務管理費 11,204千円 穂高西中学校総務管理費 9,291千円 三郷中学校総務管理費 13,809千円 堀金中学校総務管理費 7,963千円 明科中学校総務管理費 7,246千円 中学校情報教育推進事業 63,914千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員手当、電子黒板リース料、ソフトウェア使用料の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	40,348	ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ会計年度任用職員（学校事務・学校司書・庁務員）	13	使用料及び賃借料	51,291	校務用パソコン・電子黒板リース、複合機賃貸借、登山宿泊料、学校用地、ｺﾋﾟｰ・タクシー使用料、ライセンス使用料
03	職員手当等	15,211	ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ会計年度任用職員期末手当	17	備品購入費	8,857	机、椅子、会議用テーブル、小型チェーンソー他
07	報償費	3,984	講演会講師等・学校登山付き添い謝礼、卒業記念品	18	負担金補助及び交付金	6,628	外部団体、校務支援システム負担金、防火管理者、学校災害共済、司書研修会
08	旅費	2,082	ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ会計年度任用職員通勤手当・費用弁償				
10	需用費	98,164	校務用消耗品、燃料費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器等修繕費他				
11	役務費	8,594	学校清掃、ﾓｯﾌﾟ・ﾏｯﾄ交換、電話料、切手代、ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ、はかり定期検査、学校登山保険料、講演料他				
12	委託料	34,477	ﾈｯﾄﾜｰｸ機器更新、学校警備、電気工作物保安管理、消防・防火設備等点検、ﾌﾟｰﾙ・地下ﾀﾝｸ点検、ｺﾞﾐ処理、樹木伐採・剪定、登山ｶﾞｲﾄﾞ他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		中学校情報教育推進事業	1人1台端末を導入したことにより学習活動の一層の充実を図り、新学習指導要領がめざす主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をしていきます。 情報機器の活用により、分かりやすい授業を展開することが出来るとともに、教員にとっても校務の効率化に繋がります。	10	需用費外	6,850	
					12	委託料	11,603	
					13	使用料及び賃借料	41,074	
					18	負担金補助金及び交付金	4,247	
						計	63,774	
2								
						計		

予算書ページ	325

コード	011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部　学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110245**	**中学校教育振興費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**92,165**	**4,152**	**1,125**	**0**	**29,000**	**86,888**
前年度	116,913	3,157	2,110	0	0	111,646
増減額	△ 24,748	995	△ 985	0	29,000	△ 24,758

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	要保護児童生徒援助費補助金	30	16	被災児童生徒就学等支援事業補助金	153				
	15	特別支援教育就学奨励費補助金	2,998	19	ふるさと寄付基金繰入金	29,000				34,277
	15	理科教育設備整備費補助金	1,124							
	16	中学校部活動指導員任用事業補助金	972							

【目的・効果】

【目的】

・各学校の円滑な教育振興事務を進めます。
・教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、就学援助を行います。
・休日部活動の地域移行により地域の実情に応じた持続可能で多様なスポーツ・文化芸術環境を整備し、体験機会を確保します。
・部活動の地域移行は、国の方針の改革推進期間は（令和5年度～令和7年度）の3年間であるが、長野県が示すガイドラインに基づき令和8年度末と目標修正し、中学校の休日部活動の地域移行を推進します。

【効果】

・教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備ができます。
・就学援助を行うことにより、円滑な義務教育が図られます。
・学校の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上及び生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができるようにします。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・学力検査（3学年のうち学校希望の2学年）や体力テスト（中2）、ハイパーQU検査（全学年）の実施
・吹奏楽の楽器等の修理・購入
・各学校個別に必要な教科用消耗品及び備品、図書の購入
・市内5地域ごとに地域の実情にあった休日部活動の移行について在り方を検討

【詳細事業内訳】

中学校教育振興費 7,486千円 豊科南中学校教育振興費 4,071千円 豊科北中学校教育振興費 4,227千円 穂高東中学校教育振興費 4,828千円 穂高西中学校教育振興費 4,355千円 三郷中学校教育振興費 5,118千円 堀金中学校教育振興費 3,437千円 明科中学校教育振興費 2,878千円 中学校就学援助事業 45,713千円 中学校教科用指導書等購入事業 55千円 地域部活動推進事業 9,997千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	3,536	部活動指導員報酬	19	扶助費	45,713	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費
7	報償費	5,913	部活動外部指導者謝礼、自主練習見守り支援謝礼、地域クラブ指導者謝礼、検討委員謝礼他				
8	旅費	252	部活動指導員通勤費				
10	需用費	19,356	教科用消耗品、職員図書、楽器修繕、教材用資料、地域部活動消耗品				
11	役務費	3,321	標準学力検査、ハイパーQU検査、体力テスト				
13	使用料及び賃借料	154	ソフトウェア使用料、楽器レンタル				
17	備品購入費	13,920	教科用備品、生徒用図書、楽器				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		地域部活動推進事業	休日部活動の地域移行により学校の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上及び生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術に継続して親しめるようにします。	1	報酬	3,536	
					7	報償費	5,913	
					8	旅費	252	
					10	需用費	296	
						計	9,997	
2								
						計		

予算書ページ	325

コード	011301200
課・係等	教育部　学校教育課　教育指導室

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110250**	**中学校通級指導教室事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**394**	**0**	**0**	**0**	**0**	**394**
前年度	331	0	0	0	0	331
増減額	63	0	0	0	0	63

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・学校教育法施行規則の平成18年の改正により、通常学級に在籍している学習障がい等の生徒のうち、比較的軽度の障がいがある生徒に対して、通常学級で指導を行いながら、取り出しによる通級指導を実施します。

【効果】

・学習障がい（LD）等通級指導教室（通称「まなびの教室」）を運営することで、個に応じた専門性の高い指導・支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個別の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校（学級）と家庭をつなぐ支援ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【施設概要　等】

・設置校：穂高東中学校（平成29・令和6年度）2教室、三郷中学校（令和4年度）1教室（設置主体：県）

・サテライト教室：豊科北中学校（週1日）・穂高西中学校（週1日）【穂高東中教員2名兼務】、堀金中学校（週1日）【三郷中教員1名兼務】

・まなびの教室職員体制：3名（県教員）

【事業概要】

・通級の可否を判断する運営委員会の開催

・サテライト教室の増設にあたり、教室環境等の整備と教室運営支援

・各教室運営のための教材等の整備

【詳細事業内訳】

中学校通級指導教室事業 394千円

【一般財源増加理由】 相談者、利用生徒の増に伴う教材等需用費、教室環境整備に係る備品購入費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	247	指導用教材、教室運営用消耗品費				
17	備品購入費	147	指導用教材、教室管理用備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	327

コード	011301300
課・係等	教育部　学校教育課　学校庶務担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110285**	**中学校施設維持修繕事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**51,580**	**0**	**0**	**0**	**10,000**	**41,580**
前年度	30,491	0	0	0	0	30,491
増減額	21,089	0	0	0	10,000	11,089

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	公共施設整備基金繰入金	10,000							10,000

【目的・効果】

【目的】

中学校7校の施設の修繕及び定期的な点検を実施し、施設の維持及び学校機能の維持を図ります。

【効果】

学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境の維持・確保することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・中学校7校の施設の修繕・改修工事の実施。
・豊科北中学校体育館床面が経年使用に伴い傷みがひどく、生徒や社会体育利用者が怪我をする可能性があるため、体育館床面全面塗装改修。
・明科中学校消防設備点検において是正指示となった、屋内消火栓設備改修工事。
・穂高西中学校老朽化した放送設備の全面改修。

【詳細事業内訳】

中学校施設維持修繕事業 51,580千円

【一般財源増加理由】・豊科北中学校体育館床改修工事7,331千円　・穂高西中学校放送設備改修工事4,950千円　・明科中学校屋内消火栓設備改修工事3,278千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	24,775	管理用消耗品、施設修繕				
12	委託料	4,113	除草作業（シルバー人材）、施設台帳整備、学校樹木緊急伐採				
13	使用料及び賃借料	1,276	スポットクーラー借上げ				
14	工事請負費	15,584	営繕工事				
17	備品購入費	5,832	管理儀品、校内放送機器				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	327

コード	011301300
課・係等	教育部　学校教育課　学校庶務担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110290**	**中学校施設改修事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,183**	**0**	**0**	**0**	**0**	**5,183**
前年度	16,921	0	0	0	0	16,921
増減額	△ 11,738	0	0	0	0	△ 11,738

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
中学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的に推進するとともに、学校施設の機能維持を図ります。
【効果】
・蛍光灯製造中止になることから、校内の蛍光灯をLED化するための調査及び設計を行い円滑に工事が行えるよう準備を進めます。
・学校施設は、児童・生徒の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【業務委託】
・蛍光灯製造中止に伴うLED化工事のための調査及び設計

【詳細事業内訳】
中学校照明LED化事業 5,183千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	5,183	照明器具調査業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	小中学校照明器具調査業務	・小中学校に設置されている蛍光灯照明器具の全灯調査を行い、翌年以降の整備のための設計をすることができる。	12	設計管理委託料	5,183	
						計	5,183	
2								
						計		

予算書ページ	307

コード	011305100
課・係等	教育部　学校給食課　学校給食担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110045**	**給食センター総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**788,001**	**73,884**	**0**	**0**	**458,454**	**255,663**
前年度	768,319	0	0	0	460,469	307,850
増減額	19,682	73,884	0	0	△ 2,015	△ 52,187

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）	73,884							
	21	学校給食費（現年度分）	458,453							532,338
	21	学校給食費（滞納繰越分）	1							

【目的・効果】

【目的】

・市内4ヶ所にある学校給食センター運営を円滑に実施します。

・令和4年度からの学校給食費会計公会計化に伴い、学校給食費管理システムを利用し、給食費管理事務の効率化を図ります。

【効果】

・人件費等学校給食の全体管理に係る事業費であり、地産地消等適正な食材の調達を実施し食育推進することで安全・安心でおいしい給食を提供します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・学校給食センター運営委員会の運営

・学校給食調理会計年度任用職員等の雇用管理

・学校給食費の管理・徴収

・食材費高騰のため、賄材料費予算の増加（児童・生徒の負担増額分は公費で負担）

【詳細事業内訳】

給食センター総務費 783,695千円 、学校給食費徴収事業 4,306千円

【一般財源増加理由】 食材費高騰により給食費の増額改定を行なったことによる賄い材料費が増額した（児童・生徒の給食費保護者負担分は引き続き据置きとし、公費負担額も増額した）

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	145,657	給食センター運営委員（7人）報酬、会計年度任用職員（給食調理員等：82人）報酬	11	役務費	377	システム回線料（基幹系回線使用料）
02	給料	21,660	一般職員給料（5人分）	12	委託料	830	給食献立ソフトカロリーメイク保守料他
03	職員手当等	67,839	一般職員諸手当、会計年度任用職員期末勤勉手当	17	備品購入費	262	徴収帳票折り機購入
04	共済費	6,997	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	2,286	給食管理システム共同利用負担金、学校栄養職員部会負担金ほか
07	報償費	112	献立作成、物資調達選定委員会謝礼	26	公課費	21	支払督促費用
08	旅費	4,295	会計年度任用職員（83人）通勤費他				
10	需用費	537,665	レトルトカレー購入、学校給食食材費（児童生徒・教職員等）、納入通知書等印刷代他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	309

コード	011305100
課・係等	教育部　学校給食課　学校給食担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110050**	**北部給食センター費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**73,455**	**0**	**0**	**0**	**10**	**73,445**
前年度	73,447	0	0	0	10	73,437
増減額	8	0	0	0	0	8

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	食用廃油売渡し収入	10							10

【目的・効果】
【目的】
所管する学校へ安全・安心な給食を提供できるように施設及び調理環境を整備します。
【効果】
・所管する5校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
[北部学校給食センター]
①対 象 校 ： 穂高南・北・西小学校、穂高東・西中学校
②施設用地： 安曇野市穂高9747番地（5,991.02㎡）
③施設概要： 鉄骨造 2階建て鉄板葺き　延床面積2,091.65㎡
④建 築 年 ： 平成24年1月31日竣工（4月稼働）
⑤調理規模： 最大3,500食／日（ 2,640食／日、5校：85クラス分）
⑥公用車等： 給食配送車：3台、軽貨物車：1台
⑦付帯設備： オール電化施設

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器等の保守点検業務委託。

【詳細事業内訳】
北部給食センター管理運営費 73,455千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	46,530	調理機器、洗浄機等消耗品、燃料費、光熱水費、施設器具等修繕費				
11	役務費	2,242	保菌検査手数料等				
12	委託料	19,554	機械設備、厨房機器等の保守管理委託料				
13	使用料及び賃借料	284	コピー機借上料及び使用料				
17	備品購入費	4,738	配送用コンテナ他購入				
26	公課費	107	配送車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	311

コード	011305100
課・係等	教育部　学校給食課　学校給食担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110055**	**堀金給食センター費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**40,742**	**0**	**0**	**0**	**2**	**40,740**
前年度	34,934	0	0	0	3	34,931
増減額	5,808	0	0	0	△ 1	5,809

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	食用廃油売渡し収入	2							2

【目的・効果】

目的

・所管する学校へ安全・安心な給食を提供できるように厨房機器、施設等の更新、及び配送車の購入を実施します。

効果

・更新することにより、所管する2校へ安全・安心でおいしい給食を提供ができるようになります。

・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

①対象校：堀金小学校・堀金中学校

②用　地：安曇野市堀金烏川3000番地（1680.20㎡）

③施設概要：鉄骨造平屋建て　延床面積752.16㎡

④建築年：平成17年3月23日（竣工）（4月稼働）

　厨房機器更新：令和6年（10月稼働）

⑤調理規模：最大1,100食　（750食/日、2校25ｸﾗｽ分）

⑥公用車等：配送コンテナ車：1台（配送業務は直営で実施）、軽貨物車：1台

・センター改修により一部停止していた、厨房機器等の保守点検等の業務委託について、再開するため。

【詳細事業内訳】

堀金給食センター管理運営費 40,742千円

【一般財源増加理由】需用費（燃料費）単価の高騰、改修工事により停止していた、委託業務再開等による増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	33,048	消耗品費、燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	1,510	通信運搬費、手数料（給食従事者保菌検査等）、公用車保険料、				
12	委託料	5,862	機械設備保守点検等管理委託料、鼠昆虫防除駆除業務委託料、ごみ処理等業務委託料				
13	使用料及び賃借料	248	コピー機等借上料、コピー機使用料				
26	公課費	74	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	311

コード	011305100
課・係等	教育部　学校給食課　学校給食担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110060**	**中部給食センター費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**94,822**	**0**	**0**	**0**	**69**	**94,753**
前年度	75,883	0	0	0	80	75,803
増減額	18,939	0	0	0	△ 11	18,950

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	60							69
	21	食用廃油売渡し収入	9							

【目的・効果】
【目的】
・所管する小・中学校6校へ安全・安心でおいしい給食を提供できるよう施設及び調理環境を整備します。
【効果】
・所管する小・中学校6校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
・食育の推進、地産地消の推進等を継続し、充実を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
①対 象 校：豊科北小、豊科東小、明北小、明南小、豊科北中、明科中（以上6校）
②施設用地：安曇野市豊科南穂高2661番地1（3,278㎡）
③施設概要：鉄骨造2階建て　延床面積1,951㎡
④建 築 年：平成19年8月1日 竣工（8月稼働）
⑤調理規模：最大3,000食／日（1,700食／日、6校：64クラス分）
⑥公用車等：給食配送車2台、軽自動車1台
⑦付帯設備：太陽光発電システム（90kw）

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、機械設備及び厨房機器・ボイラー等の保守点検業務を委託します。

【詳細事業内訳】
中部給食センター管理運営費 94,822千円

【一般財源増加理由】 原油価格等の高騰に伴う光熱水費の増、施設及び厨房機器等の老朽化に伴う修繕費と備品更新に伴う購入費の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	57,383	給食調理用等消耗品費、公用車燃料費、施設修繕費、電気料等光熱水費、厨房機器等修繕費ほか				
11	役務費	2,505	電話等通信費、食材運搬費、給食従事者保菌検査等手数料、自賠責保険料				
12	委託料	17,324	電気設備等保守点検業務委託料、給食配送業務等委託料				
13	使用料及び賃借料	737	コピー機等借上料、コピー機使用料、あずみ野テレビ回線使用料（インターネット回線使用料）				
17	備品購入費	16,797	野菜用スチームコンベクションオーブン・給食用運搬コンテナ更新				
26	公課費	76	配送車（エルフ）等重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	313

コード	011305100
課・係等	教育部　学校給食課　学校給食担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110065	南部給食センター費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	71,799	0	0	0	109	71,690
前年度	88,040	0	0	0	109	87,931
増減額	△ 16,241	0	0	0	0	△ 16,241

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	100							109
	21	食用廃油売渡し収入	9							

【目的・効果】
【目的】
・所管する学校へ安全・安心な給食を供給できるように施設及び環境を整備します。
【効果】
・所管する4校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
①対象校　豊科南小、三郷小、豊科南中、三郷中
②用地　　三郷明盛84番地2（2,508㎡）
③施設概要　鉄骨造平屋建一部2階建（1,793.05㎡）
④竣工年月日　平成19年7月25日竣工（8月稼働）
⑤調理規模　最大3,000食（2,640食/日、4校：79クラス）
⑥公用車等　配送コンテナ車3台　軽貨物車1台
⑦付帯施設　太陽光発電システム　90kw

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器・ボイラー等の保守点検業務委託。

【詳細事業内訳】
南部給食センター管理運営費 71,799千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	45,129	給食調理用等消耗品、公用車燃料、施設修繕費、電気料等光熱水費、厨房機器等修繕費他				
11	役務費	2,669	電話等通信費、食材運搬費、給食従事者保菌検討等手数料、自賠責保険				
12	委託料	21,862	電気設備等保守点検業務委託料、給食配送業務等委託料				
13	使用料及び賃借料	590	コピー機等借上料、コピー機使用料、あずみ野テレビ利用料				
17	備品購入費	1,438	牛乳保冷庫入替（三郷小）				
26	公課費	111	配送車他重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	313

コード	011305100
課・係等	教育部　学校給食課　学校給食担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	**0110067**	**給食センター改修事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**220**	**0**	**0**	**0**	**0**	**220**
前年度	363,623	0	0	345,400	0	18,223
増減額	△ 363,403	0	0	△ 345,400	0	△ 18,003

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

北部学校給食センターは稼働から13年が経過し、老朽化等による施設等の破損や支障が出ている箇所について、計画的に修繕し、今後予定する大規模改修に備える。

【効果】

児童・生徒に安全・安心でおいしい給食を今後も継続して提供できるようになります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

調理室下処理場床洗浄用温水栓設置、施設雨どい修繕

【詳細事業内訳】

北部給食センター設備更新事業 220千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	220	温水栓設置、雨どい修繕				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	331

コード	011302100
課・係等	教育部　生涯学習課　社会教育係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110305**	**社会教育総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**258,777**	**0**	**0**	**0**	**0**	**258,777**
前年度	247,663	0	0	0	0	247,663
増減額	11,114	0	0	0	0	11,114

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

第2次総合計画の基本方針「学び合い人と文化を育むまち」を図るため、安曇野市教育大綱（安曇野市の教育）並びに第2次安曇野市生涯学習推進計画などの個別計画に基づく施策を進める体制などを統括します。

【効果】

・市民や各種団体との連携・協力により生涯学習の推進体制を構築し、組織の充実・強化が図られます。

・第2次安曇野市生涯学習推進計画に基づく、生涯学習活動の展開が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・社会教育に係る統括的総務事務を行います。

・社会教育に関する諸計画について、社会教育委員が審議します。

・第2次生涯学習推進計画（平成30年度～令和9年度）の推進、取組状況の点検・評価を行います。

【詳細事業内訳】

社会教育総務事業 258,777千円

【一般財源増加理由】 職員給料、報酬、諸手当増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	15,397	社会教育指導員報酬、社会教育委員報酬	12	委託料	77	バス運転業務
02	給料	132,928	一般職員給与	13	使用料及び賃借料	10	駐車場代
03	職員手当等	68,151	職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	32	社会教育委員連絡協議会負担金、大会・研修会参加負担金
04	共済費	41,606	職員共済組合納付金				
07	報償費	107	公民館職員研修講師謝礼				
08	旅費	361	社会教育指導員交通費、大会・研修会等旅費				
10	需用費	108	事務消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		社会教育総務事業	第2次安曇野市生涯学習推進計画に基づき目標を定め、PDCAサイクルで進捗を管理することにより、生涯学習活動の展開と施策内容の改善が図られます。	01	報酬	15,397	
					02	給料	132,928	
					03	職員手当等	68,151	
					04	共済費　他	42,301	
						計	258,777	
2								
						計		

予算書ページ	333

コード	011302100
課・係等	教育部　生涯学習課　社会教育係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110308**	**生涯学習推進費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**4,124**	**0**	**217**	**0**	**0**	**3,907**
前年度	3,535	0	0	0	0	3,535
増減額	589	0	217	0	0	372

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	地域日本語教育推進補助金	217							217

【目的・効果】

【目的】

第2次安曇野市生涯学習推進計画に掲げる基本理念「ふるさと安曇野をまるごと学びの場にして生きる」の実現に向けて施策を展開します。

【効果】

・市民の学習要望に応じて学習機会の充実が図れます。

・学習成果を活かし、支え合い認め合う協働のまちづくりが推進できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

安曇野アカデミーや市民大学講座、学校開放講座を開催し、市民の学習機会の充実を図ります。

・地域の日本語教室を運営継続と、オンライン日本語教室の開始により、外国人住民への学習支援を行うとともに、日本語ボランティア講習会を開催して支援人材を育成します。

・地域の芸術文化協会など社会教育団体への補助金交付を行い、活動を支援します。

【詳細事業内訳】

生涯学習講座実施事業 2,481千円 社会教育団体支援事業 1,643千円

【一般財源増加理由】 オンライン日本語教室委託事業実施のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	642	各種講座講師謝礼				
10	需用費	348	教材、ポスター・チラシ印刷他				
11	役務費	76	傷害保険料				
12	委託料	1,415	日本語教室運営業務他				
18	負担金補助及び交付金	1,643	社会教育団体補助金（芸術文化協会・囲碁将棋大会他）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		生涯学習講座実施事業	市民大学講座で専門的な学問に、安曇野アカデミーで安曇野の歴史・文化に触れることで、学ぶ喜びとふるさとへの誇りと愛着を育みます。日本語教室（地域教室・オンライン教室）を開催し、外国籍住人に対し、学びとコミュニケーションの充実を図ります。	12	委託料	1,415	
					07	報償費	642	
					10	需用費	348	
					11	役務費	76	
						計	2,481	
2	ソフト		社会教育団体支援事業	補助金交付を通じて社会教育団体の活動を支援し、地域の芸術文化活動の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	1,643	
						計	1,643	

予算書ページ	351

コード	011302100
課・係等	教育部　生涯学習課　社会教育係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	03	人権教育推進費		施策	共生社会の実現
	事業	0110365	人権教育推進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,641	0	50	0	0	7,591
前年度	3,053	0	82	0	0	2,971
増減額	4,588	0	△ 32	0	0	4,620

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	人権教育促進事業補助金	50							50

【目的・効果】

【目的】
・安曇野市多様性を尊重し合う共生社会づくり計画で目指す「誰もが輝ける共生社会　安曇野」の実現のため、人権教育・啓発を推進します。
・公共施設再配置計画に基づき、人権教育集会所の廃止に伴う整備を行います。

【効果】
・地域の実情に応じた人権教育ができます。
・市民の人権意識の醸成を図ることができます。
・公共施設の整理により、効率化が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・人権教育推進委員、人権教育指導員の設置により人権教育の推進・振興に努めます。
・人権教育講演会及び研修会を開催し、人権意識の醸成を図ります。
・研究大会やスキルアップ講座等に参加し、人権問題への理解を深めます。
・企業人権教育推進協議会を運営し、指導者の育成と情報提供を行います。
・穂高人権教育集会所及び堀金人権教育集会所の令和8年度解体に向けた設計業務を進めます。

【詳細事業内訳】

人権教育推進事業 2,737千円 、人権集会所解体事業 4,904千円

【一般財源増加理由】 人権教育集会所解体に向けた調査・設計業務委託のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	2,564	人権教育推進委員・人権教育指導員会議出席謝礼、講演会・研修会講師謝礼他				
08	旅費	61	全国人権・同和教育研究大会旅費他				
10	需用費	46	研究大会資料代、人権教育集会所光熱水費他				
12	委託料	4,939	人権教育集会所アスベスト調査・解体設計業務他				
18	負担金補助及び交付金	31	全国人権・同和教育研究大会参加負担金他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		人権教育推進事業	人権教育推進委員・人権教育指導員合同会議及び各地域人権教育推進協議会において、各種事業を協議し、事業内容の充実を図るとともに、合わせて人権問題に対する理解を深めるための研修会を開催し、地域における人権教育の推進を図ります。	07	報償費	2,564	
					08	旅費	61	
					10	需用費	46	
					12	委託料　他	66	
						計	2,737	
2	ハード	○	人権集会所解体事業	穂高人権教育集会所・堀金人権教育集会所の令和8年度解体工事に向け、アスベスト調査・設計業務を行い、公共施設の整理・効率化を進めます。	12	委託料	4,904	
						計	4,904	

予算書ページ	353

コード	011302100
課・係等	教育部　生涯学習課　社会教育係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	04	青少年健全育成費		施策	協働によるまちづくり
	事業	**0110371**	**二十歳の集い実施事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,296**	**0**	**0**	**0**	**0**	**5,296**
前年度	4,921	0	0	0	0	4,921
増減額	375	0	0	0	0	375

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

二十歳になる若者を一堂に迎えて祝福するとともに、二十歳としての自覚と誇りをもって前進することを祈願して、二十歳の集いを挙行します。

【効果】

この祝典を通じて、特に社会参加と明るく豊かな社会づくりへの積極的な意識・態度を養う契機とします。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【名称】令和8年安曇野市二十歳の集い

【日時】令和8年1月11日（日）

【場所】安曇野市総合体育館（ANCアリーナ）

【概要】①記念式典

②写真撮影

③交流事業

【詳細事業内訳】

二十歳の集い実施事業 5,296千円

【一般財源増加理由】 二十歳の集い実行委員旅費の計上のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	219	二十歳の集い実行委員出席謝礼他				
08	旅費	486	二十歳の集い実行委員旅費費用弁償				
10	需用費	174	案内状、手提げ紙袋、ステージ飾り花他				
12	委託料	4,395	会場設営、記念写真撮影・記念冊子作成、警備他				
13	使用料及び賃借料	22	無線機借上				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		二十歳の集い実施事業	該当世代の公募による実行委員を中心に企画・制作・広報などを行い、自分たちで作り上げた「二十歳の集い」を挙行することにより、安曇野の若者たちが「大人」として社会参加をし、責任感、主体性の育成を図ります。	07	報償費	219	
					08	旅費	486	
					10	需用費	174	
					12	委託料　他	4,417	
						計	5,296	
2								
						計		

予算書ページ	357

コード	011302100
課・係等	教育部　生涯学習課　社会教育係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110380**	**中央公民館事業費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**78,946**	**0**	**0**	**0**	**0**	**78,946**
前年度	81,514	0	0	0	30,800	50,714
増減額	△ 2,568	0	0	0	△ 30,800	28,232

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

「安曇野市公民館の理念」の下、地域住民の交流と学習の場として時代に即した公民館運営を行い、市民の生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与します。

【効果】

・各種講座を開催し、市民の学習要望に応じることで、市民一人ひとりが生き生きと活動することができます。
・市民に最も身近な地区公民館を支援し、地域コミュニティの充実に寄与できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・公民館事業の企画実施について、公民館運営審議会が調査審議します。
・安曇野市公民館大会を開催し、公民館活動の発展を推進します。
・安曇野市公民館報を発行し、公民館活動を広く市民に周知します。
・安曇野市総合芸術展を開催し、芸術文化の推進を図ります。
・県、中信地区公民館運営協議会事業に参加し、公民館職員の資質向上に努めます。
・公民館活動推進功労者・地区公民館報の表彰を実施し、その功績を称えます。
・地区公民館の活動と建設に対し補助金を交付し、地区公民館を支援します。
・明科木戸公民館の擁壁補強工事を実施します。（6年度実施予定を7年度事業に変更）
・「生涯学習情報誌～Link」を発行し、市民が生涯学習に関する情報を一括して入手できるようにし、また、「Linkニュース」をYouTubeで発信することで、生涯学習への取り組みを喚起します。

【詳細事業内訳】

中央公民館事業 78,946千円

【一般財源増加理由】 明科木戸公民館擁壁補強工事を、6年度事業から7年度事業に変更したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	210	公民館運営審議会委員報酬	14	工事請負費	33,253	木戸公民館擁壁補強工事
07	報償費	2,756	公民館講座講師謝礼、公民館報編集委員謝礼、総合芸術展実行委員会出席謝礼他	18	負担金補助及び交付金	34,281	地区公民館活動補助金、地区公民館建設補助金、市民運動会交付金他
08	旅費	256	関東甲信越静公民館大会研究大会旅費	21	補償補填及び賠償金	2,500	擁壁補強工事足場工背後地補償費
10	需用費	2,871	公民館報・ポスター・チラシ印刷他				
11	役務費	30	筆耕料				
12	委託料	2,327	擁壁補強工事補償料設計単価・設計監理業務他				
13	使用料及び賃借料	462	公民館モバイルルーターレンタル料他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		地区公民館支援事業	地区公民館の活動補助金及び地区公民館建設補助金の交付により、地区の公民館活動の活性化と拠点整備を支援します。	18	負担金補助及び交付金	34,281	
						計	34,281	
2	ハード		木戸公民館擁壁補強工事	木戸公民館の擁壁補強工事を行い、施設の安全な維持を図ります。	12	委託料	2,324	
					14	工事請負費	33,253	
					21	補償金	2,500	
						計	38,077	

予算書ページ	359

コード	011302101
課・係等	教育部　生涯学習課　豊科生涯学習係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110385**	**豊科公民館管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**22,287**	**0**	**0**	**0**	**3,033**	**19,254**
前年度	21,902	0	0	0	2,373	19,529
増減額	385	0	0	0	660	△ 275

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	豊科公民館使用料	3,000							3,033
	21	豊科公民館雑入	33							

【目的・効果】
【目的】
・市民に最も身近な生涯学習の場として、使いやすく安全かつ快適な施設を提供します。
【効果】
・生涯学習の場を整備することで、市民の主体的な学びと実践、交流等が進み、住みよい地域社会の創造につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・施設の保守点検を行い、市民が安心して利用できる環境を整えます。
・備品を整備し市民の利用ニーズに応えます。
・公共施設予約システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。
・施設の保守点検、清掃、夜間休日の貸館等を業務委託し、より効果的、効率的な管理運営に努めます。

【詳細事業内訳】
豊科公民館施設管理運営事業費 22,287千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	640	ホールスタッフ（音響・照明）謝礼	26	公課費	9	公用車自動車重量税
10	需用費	5,731	管理消耗品、公用車燃料、灯油、光熱水費、建物小破修繕、物品修繕				
11	役務費	895	電話料、ピアノ保守点検・調律、清掃用モップ交換、公用車車検費用				
12	委託料	12,168	施設保守管理、貸館業務、駐車場管理、駐車場除雪				
13	使用料及び賃借料	1,571	コピー機借上料、コピー機使用料、駐車場借地料				
17	備品購入費	1,269	ホールステージ平台、展示パネル				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	361

コード	011302101
課・係等	教育部　生涯学習課　豊科生涯学習係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110390**	**豊科公民館事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**6,589**	**0**	**0**	**0**	**35**	**6,554**
前年度	6,355	0	0	0	66	6,289
増減額	234	0	0	0	△ 31	265

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	豊科公民館雑入	35							35

【目的・効果】

【目的】

・「安曇野市公民館の理念」に基づき、時代に即した運営を行います。
・市民の主体的な学びと実践を支援するとともに、地区公民館や団体等と連携・協働を深め、地域づくりを推進します。
・ホールの利活用を推進し、生涯学習と芸術文化の振興に寄与します。

【効果】

・公民館活動を通じて得られた世代や地域を超えたつながりは、地域力向上に寄与します。
・市民一人ひとりが地域づくりに参画することで、活力と魅力にあふれ、誰もが住んで良かったと思える地域社会を実現することができます。
・学びの成果を発表することは生活の励みや生きがいになり、豊かな市民生活の実現に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市民のニーズ、地域課題、生活課題に即した講座を開催し、市民の学びと実践（課題解決）を支援します。
・地区公民館や団体等と連携・協働し運動会、球技大会、文化祭などを開催し、交流親睦を深めます。
・ホールで市民参加型のコンサートなどを開催し、市民が芸術文化に親しむ機会、発表や交流の機会を創出します。

【詳細事業内訳】

豊科公民館事業 6,589千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員の報酬・諸手当増のため。体育大会等設営に係る物品借上料増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,546	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	711	体育大会・菊花展パイプテント等借上料
03	職員手当等	922	公民館長期末手当・勤勉手当				
07	報償費	1,306	文化祭・体育大会等協力者謝礼、文化祭・体育大会等参加記念品、公民館サポート委員出席謝礼				
08	旅費	30	公民館長通勤費、講座視察随行旅費				
10	需用費	573	事業用消耗品、体育大会競技用品、プログラム印刷				
11	役務費	216	公民館総合補償掛金、レンタルトイレ汲み取り手数料				
12	委託料	285	文化祭会場設営業務、バス運転業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	361

コード	011302102
課・係等	教育部　生涯学習課　穂高生涯学習係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110395**	**穂高公民館管理費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**36,202**	**0**	**0**	**0**	**1,140**	**35,062**
前年度	72,697	0	0	0	840	71,857
増減額	△ 36,495	0	0	0	300	△ 36,795

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高公民館使用料	960							
	21	穂高公民館雑入	180							1,140

【目的・効果】
【目的】
・多くの市民が利用する生涯学習の場として、利用者にとって使いやすく安全かつ快適に利用できるように維持管理を行います。
・市民が安心して利用できる施設として、更なる利用の促進を図ります。
【効果】
・穂高会館の一層の利活用を図り、教育・文化の振興に資することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・施設・備品等の点検及び更新を行い、市民が安心して利用できる環境整備を図ります。
・施設予約システムにより適正な受付・管理業務を行います。
・利用者の意向・要望に沿えるように運営及び情報提供を行います。
・館内清掃を業務委託し、施設を常に清潔な環境に保ちます。

【詳細事業内訳】
穂高公民館施設管理運営事業 36,202千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,109	事務補助員報酬	17	備品購入費	4,603	会議室机イス等更新
03	職員手当等	809	事務補助員期末手当	18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金
08	旅費	24	事務補助員通勤費	22	償還金、利子及び割引料	5	施設使用料還付金
10	需用費	13,928	事務消耗品、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費	26	公課費	18	公用車自動車重量税
11	役務費	1,036	電話料、法定点検手数料、公用車自賠責保険				
12	委託料	12,760	施設管理、事務事業				
13	使用料及び賃借料	906	コピー機借上料、使用料、駐車場借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	363

コード	011302102
課・係等	教育部　生涯学習課　穂高生涯学習係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110400**	**穂高公民館事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,410**	**0**	**0**	**0**	**92**	**5,318**
前年度	4,875	0	0	0	120	4,755
増減額	535	0	0	0	△ 28	563

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高公民館雑入	92							92

【目的・効果】

【目的】

・住民のニーズに応え、より参加しやすい生涯学習の機会を提供できるよう企画立案を行います。

・各種公民館講座、球技大会等開催をとおして、地域住民の健康づくりと、親睦・交流を図ることにより、子どもから高齢者まで生涯を通じて学び合える機会を提供します。

・生涯学習の成果発表の場および市民の交流の場として、文化祭、芸能祭等を開催します。

・実行委員、地域住民、地元高校生等が中心となり穂高納涼祭を開催し、世代を超えた交流と地域の絆づくりを目指します。

【効果】

・多くの市民が、公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・各種公民館講座、球技大会等の開催により子どもから高齢者まで生涯を通じて学びあえる機会を提供します。

・生涯学習の成果発表の場及び市民交流の場として文化祭、芸能祭及びスポーツ大会や穂高納涼祭を開催します。

・スポーツ推進委員と連携し、市民の意向を事業に反映させます。

・地区公民館役員会議を定期的に開催し、情報提供及び共有を図ります。

・地区公民館活動を活発化するための研修会・講習会を開催します。

【詳細事業内訳】

穂高公民館事業 5,410千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員の報酬・諸手当増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,546	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	39	スキー教室リフト料金
03	職員手当等	922	公民館長期末手当				
07	報償費	586	文化祭・球技大会謝礼、記念品				
08	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	469	事務用品、球技大会用品				
11	役務費	194	公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	603	文化祭運営・撤去委託料、バス運転業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	365

コード	011302103
課・係等	教育部　生涯学習課　三郷生涯学習係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110405**	**三郷公民館管理費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**12,846**	**0**	**0**	**0**	**778**	**12,068**
前年度	475,025	0	0	441,100	20,738	13,187
増減額	△ 462,179	0	0	△ 441,100	△ 19,960	△ 1,119

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	三郷公民館使用料	600							
	21	三郷公民館雑入	178							778

【目的・効果】

【目的】

〇多くの市民が利用する生涯学習の場として、安全かつ快適で利用者にとって使いやすい施設を提供します。

【効果】

〇生涯学習を支える環境が整備されることにより、市民の学習行動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・三郷公民館の周辺に複数の公共施設が在地しており、大人から子どもまで多くの市民が利用する生涯学習の拠点施設であるため、安全かつ使いやすい施設となるよう適正な維持管理を行います。

・施設・備品等の点検修理を行い、利用環境の維持に努めます。

・貸館及び管理事務（夜間・休日）を業務委託し、市民が利用しやすい環境を整えます。

・新公共施設予約システムを活用し、窓口業務の迅速化を図ります。

・館内清掃の業務委託により、常に清潔で衛生的な施設提供に努めます。

【詳細事業内訳】

三郷公民館施設管理運営事業 12,846千円

【一般財源増加理由】 三郷公民館長寿命化工事が完了したことによる減

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	502	公民館管理のための必要消耗品の購入、施設の修繕、LPガス料金　他				
11	役務費	186	電話料金、防火対象物点検、ピアノの調律				
12	委託料	7,110	施設管理清掃業務、エレベーター保守点検業務他				
13	使用料及び賃借料	2,795	公民館敷地借地料　他				
17	備品購入費	2,253	印刷機、コインコピー機、有孔ボード、冷蔵庫				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	365

コード	011302103
課・係等	教育部　生涯学習課　三郷生涯学習係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110410**	**三郷公民館事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**6,122**	**0**	**0**	**0**	**12**	**6,110**
前年度	5,829	0	0	0	52	5,777
増減額	293	0	0	0	△ 40	333

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	三郷公民館雑入	12							12

【目的・効果】
【目的】
〇地域住民が主体的に公民館事業の企画運営に関わり、積極的な参加を促すことにより、事業の多様化・活性化を図ります。
【効果】
〇多くの市民が公民館事業に参画することにより地域の繋がりが深まり、地区間交流の活発化も期待できます。
〇文化芸能祭・スポーツ大会等、学びの成果を発表する機会を提供することで、生活の励みや生きがい創出に結びつき、加えて健康増進や、さらなる学習意欲の向上が期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・市民運動会やスポーツ大会、公民館講座・教室の開講を通じ、地域住民の交流を図ります。
・生涯学習の成果を発表する場として「三郷祭」を冠する文化産業展、芸能発表会、ふれあいコンサート等を開催し、地域文化の振興を図ります。
・公民館サポート会議委員やスポーツ推進員と連携し、市民の意向や要望を公民館事業に反映させます。
・地区公民館役員会議を定期的に開催し、情報の提供と共有を図ります。
・地区公民館活動への支援を深めるため、研修会・講習会を開催します。

【詳細事業内訳】
三郷公民館事業 6,122千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員の報酬・諸手当の増。三郷祭会場設営業務委託料の増加のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,546	公民館長報酬				
03	職員手当等	922	公民館長の期末手当及び勤勉手当				
07	報償費	1,188	球技大会等運営協力謝礼、運動会景品、三郷祭協力員出席謝礼				
10	需用費	407	公民館事業消耗品、三郷祭プログラム印刷				
11	役務費	194	公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	755	三郷祭会場設営業務、バス運転業務				
13	使用料及び賃借料	110	三郷祭照明外借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	367

コード	011302104
課・係等	教育部　生涯学習課　堀金生涯学習係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110415**	**堀金公民館管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,818**	**0**	**0**	**0**	**1,524**	**4,294**
前年度	4,858	0	0	0	1,548	3,310
増減額	960	0	0	0	△ 24	984

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	堀金公民館使用料	1,464							1,524
	21	堀金公民館雑入	60							

【目的・効果】
【目的】
・生涯学習の場として公民館施設を維持管理し、運用・活用を推進します。
【効果】
・生涯学習環境の整備により、市民の学習活動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
【事業概要】
・公民館施設・備品の維持及び貸出の管理運営を行います。
・利用者に施設利用方法を周知し、適正な利用を促進します。
・施設利用システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。

【詳細事業内訳】
堀金公民館施設管理運営事業 5,818千円

【一般財源増加理由】 単価増による施設管理委託料、講堂の空調設備更新工事に係る実施設計業務委託計上による委託料の増加のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	972	施設管理用消耗品費、燃料費、施設補修費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	285	電話料、ピアノ調律外				
12	委託料	4,283	施設管理、講堂空調設備更新工事実施設計業務外				
13	使用料及び賃借料	278	印刷機・複合機借上料、複合機使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	367

コード	011302104
課・係等	教育部　生涯学習課　堀金生涯学習係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110420**	**堀金公民館事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,382**	**0**	**0**	**0**	**60**	**5,322**
前年度	4,923	0	0	0	60	4,863
増減額	459	0	0	0	0	459

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	堀金公民館雑入	60							60

【目的・効果】

【目的】

・地域づくりの拠点としての地区公民館を支援します。
・地域の文化・芸術の振興、生涯学習の推進を行います。
・スポーツを通じた健康長寿に寄与します。

【効果】

・多くの市民が公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。
・生涯学習・生涯スポーツの推進により、生きがいと更なる学習意欲が生まれます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

・地区公民館関係者研修会や役員会を開催し、地区公民館の支援、地域づくりの意識向上、連携活動を行います。
・文化祭・芸能祭などの発表の場、芸術鑑賞の場を設けます。
・地域の特色を生かした講座を開催します。
・地区公民館と連携し、運動会・みんなでスポーツin常念、堀金駅伝大会・冬期スポーツ大会を開催します。

【詳細事業内訳】

堀金公民館事業 5,382千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員の報酬・諸手当増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,624	公民館長報酬、会計年度任用職員時間外報酬				
03	職員手当等	922	公民館長期末・勤勉手当				
07	報償費	1,281	公民館講座講師謝礼、スポーツ大会協力者謝礼、文化祭外記念品、運動会景品外				
10	需用費	223	講座、スポーツ大会用消耗品外				
11	役務費	258	クリーニング代、公民館補償制度掛金				
12	委託料	74	バス運転委託料外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	369

コード	011302105
課・係等	教育部　生涯学習課　明科生涯学習係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110425**	**明科公民館管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**8,583**	**0**	**0**	**0**	**940**	**7,643**
前年度	4,234	0	0	0	947	3,287
増減額	4,349	0	0	0	△ 7	4,356

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	明科公民館使用料	800							
	21	明科公民館雑入	140							940

【目的・効果】

【 目 的 】

・多くの市民が利用する生涯学習の場として、利用者にとって使いやすく、安全で快適に利用できるよう維持管理を行います。
・市民に最も身近な地域の拠り所として、様々なサービスを提供し、情報発信の拠点となるよう心掛けます。

【 効 果 】

・公民館施設の環境整備を図ることにより、市民の生涯学習活動が活発化し、学びの成果が地域社会へ還元されます。
・情報発信の拠点となることにより、市内外からの多くの利用者や参加者が集まり、生涯学習活動の活発化が見込まれます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設利用方法を周知、徹底し、安全な施設管理を図ります。
・施設、備品等の点検や修理を行い、安心して利用できる環境を整備します。
・施設利用システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。
・利用者の要望や意向に添えるよう、施設案内及び情報提供を行います。
・利用者の使用報告書や要望などを参考にし、利用者が安全で快適に利用できるよう努めます。

【詳細事業内訳】

明科公民館施設管理運営事業 8,583千円

【一般財源増加理由】 高天井照明器具更新工事（LED化）による増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	689	施設修繕費、施設管理消耗品他				
11	役務費	397	調理実習室清掃手数料、電話料他				
12	委託料	3,126	施設管理委託料、印刷機等保守委託料他				
13	使用料及び賃借料	126	印刷機等借上料、複合機使用料				
14	工事請負費	4,070	高天井照明器具更新工事				
17	備品購入費	165	プロジェクター購入				
26	公課費	10	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	明科公民館施設管理運営事業	講堂及びホール吹抜部の高天井照明が、設置から10年を超えたため（寿命10年）更新工事を行うものです。	14	工事請負費	4,070	
						計	4,070	
2								
						計		

予算書ページ	369

コード	011302105
課・係等	教育部　生涯学習課　明科生涯学習係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110430**	**明科公民館事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**4,650**	**0**	**0**	**0**	**24**	**4,626**
前年度	4,546	0	0	0	40	4,506
増減額	104	0	0	0	△ 16	120

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科公民館雑入	24							24

【目的・効果】

【 目 的 】

・市民の交流と学習の場として、地域の課題に目を向け、時代に即した学習と交流の機会を創出し、地域の活性化を図ります。

・地域の伝統を活かした事業の継続に寄与し、事業内容や開催方法など市民の意向を取り入れ、時代に即した事業を展開します。

【 効 果 】

・多くの市民が主体的、積極的に公民館事業に参加することにより、地域のつながり〈絆〉や市民同士の交流が活発化し、地域教育力の向上が期待されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市民主体の地域づくり団体等との協働により、地域課題に目を向けた講座や学習会を企画、運営します。

・スポーツ大会等の企画、運営に、市民主体の実行委員会を組織し、長期的視点に立った事業運営を目指します。

【詳細事業内訳】

明科公民館事業 4,650千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員の報酬・諸手当増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,546	公民館長報酬				
03	職員手当等	922	公民館長期末手当				
07	報償費	558	文化祭、スポーツ大会他参加記念品費及び謝礼				
08	旅費	24	公民館長通勤費				
10	需用費	142	事務消耗品費、各種大会消耗品費				
11	役務費	194	公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	264	車両運行業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	333

コード	11303100
課・係等	教育部　文化課　文化振興担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	文化・芸術活動の推進
	事業	**0110310**	**文化振興費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**655,137**	**0**	**0**	**432,300**	**41,914**	**180,923**
前年度	603,627	0	0	436,200	14,309	153,118
増減額	51,510	0	0	△ 3,900	27,605	27,805

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	鐘の鳴る丘集会所使用料	41	19	名誉市民田淵行男顕彰基金繰入金	1,729	21	交流学習センター講座受講料	278	
	17	安曇野市文化振興基金利子、田淵行男顕彰基金利子	64	19	ちくに生きものみらい基金繰入金	1,259	21	髙橋節郎記念美術館電気料	2,964	
	19	ちくに生きものみらい基金利子	91	19	安曇野市文化振興基金繰入	15,408	22	豊科近代美術館大規模修繕工事（特例債）	427,900	474,214
	19	公共施設整備基金繰入金	20,000	21	美術館グッズ等販売	80	22	文化団体補助事業（過疎債）	4,400	

【目的・効果】

【目的】

・諸団体への補助、協働による事業実施などを通じて、市民が多様な文化芸術に親しむ機会を創出します。

・指定管理者との連携により美術館活動の活性化を図ります。

【効果】

・心豊かで潤いある市民生活を実現することができます。

・安曇野市の活力と魅力を高めることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・長野県と東京藝術大学と連携し市内で東京藝大の学生等が滞在し創作等を行います。また京都芸術大学と連携して市内でアートプロジェクト事業を行います。

・上記の芸術系大学との連携事業の拠点として穂高鐘の鳴る丘集会所を活用し同施設を運営するとともに、芸術家の創作活動や市民との交流事業をサポートします。

・諸団体と協働で音楽祭、薪能等を行うとともに、文化芸術を振興する事業に対し補助金を交付します。

・東京藝術大学音楽学部との連携による中学生への演奏指導を実施します。

・近隣美術館・博物館が連携し、学芸員の資質の向上を図り、単独の施設では担いきれない鑑賞の機会を創出します。ちくに生きものみらい基金を活用した小中学校の自然観察会の開催補助と美術館・博物館の利用促進を図ります。

・美術館・記念館等の指定管理（指定管理期間：令和6年4月1日～令和11年3月31日）
安曇野市豊科近代美術館・田淵行男記念館・飯沼飛行士記念館・安曇野市穂高陶芸会館・安曇野髙橋節郎記念美術館：公益財団法人安曇野文化財団

・施設の長寿命化を図るため計画的に施設の修繕を行います。（豊科近代美術館の大規模改修工事）

【詳細事業内訳】

芸術教育普及事業 14,557千円 文化芸術施設整備事業 33,155千円 豊科近代美術館大規模修繕工事事業 450,450千円 豊科近代美術館管理運営事業 43,800千円 田淵行男記念館管理運営事業 15,200千円 飯沼飛行士記念館管理運営事業 3,372千円 穂高陶芸会館管理運営事業 7,500千円 穂高鐘の鳴る丘集会所管理運営事業 14,794千円 文化団体補助事業 29,507千円 文化振興総務費 538千円 安曇野市文化振興基金積立 14,000千円 安曇野髙橋節郎記念美術館管理運営事業 28,264千円

【一般財源増加理由】 豊科近代美術館大規模修繕工事工事費の増加、同工事監理委託料の皆増、鐘の鳴る丘集会所運営管理事業の新設、豊科近代美術館運営再開による指定管理料の増加等

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,585	鐘の鳴る丘集会所職員報酬、博物館協議会・美術資料等選定委員会の委員報酬	13	使用料及び賃借料	2,311	講師の宿泊施設使用料、穂高鐘の鳴る丘集会所コピー機及び宿泊者布団借上料、飯沼飛行士記念館借地料等
03	職員手当等	798	鐘の鳴る丘集会所職員諸手当	14	工事請負費	462,704	豊科近代美術館大規模改修工事、指定管理施設改修・更新工事、鐘の鳴る丘集会所電話線引込工事
07	報償費	1,798	楽器演奏指導、能楽教室、コンサート出演、自然観察会講師等への謝礼等	17	備品購入費	3,645	鐘の鳴る丘集会所備品購入費、美術資料購入費
08	旅費	1,392	楽器演奏指導に係る職員旅費、及び演奏会審査員等に係る費用弁償、鐘の鳴る丘集会所職員に係る通勤手当	18	負担金補助及び交付金	33,001	安曇野文化財団運営、薪能、安曇野文化刊行、芸術系大学連携事業等補助金・負担金
10	需用費	11,733	髙橋節郎記念美術館の電気料、鐘の鳴る丘集会所消耗品及び光熱水費、指定管理施設の修繕料等	24	積立金	14,158	文化振興基金、ちくに生きものみらい基金・文化振興基金・田淵行男顕彰基金利子の積立
11	役務費	1,148	熊井啓監督作品講演会講師手配、指定管理施設の危機調整手数料、鐘の鳴る丘集会所雨樋清掃手数料等	26	公課費	9	公用車車検自動車重量税
12	委託料	118,855	美術館等指定管理委託料、豊科近代美術館大規模改修工事監理委託料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		穂高鐘の鳴る丘集会所管理運営事業	令和6年度に改修した穂高鐘の鳴る丘集会所を、美術系大学との連携事業や、芸術文化振興事業の拠点として活用します。創作活動のための施設の貸し出しも行い、市民に文化芸術への関心を高めてもらう機会を創出します。	10	需用費	4,320	
					01	備品購入費	3,350	
					01	報酬	3,455	
					07	委託料他	3,669	
						計	14,794	
2	ハード		豊科近代美術館大規模修繕工事事業	豊科近代美術館の大規模改修工事を行います。計画に基づく施設の長寿命化及び市の基幹美術館の整備を図ります。	14	工事請負費	432,300	
					12	委託料	18,150	
						計	450,450	

予算書ページ	337

コード	011303300
課・係等	教育部　文化課　博物館担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	**0110320**	**郷土博物館費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**48,675**	**0**	**0**	**0**	**471**	**48,204**
前年度	281,772	0	0	222,800	10,471	48,501
増減額	△ 233,097	0	0	△ 222,800	△ 10,000	△ 297

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	郷土博物館等使用料	210							471
	19	ちくに生きものみらい基金繰入金	171							
	21	郷土博物館刊行物等頒布代	50							
	21	郷土博物館雑入	40							

【目的・効果】

【目的】

郷土の自然、歴史、民俗及び文化に関する知識の向上と文化の発展に寄与するため、資料の展示並びに収集及び保管を行います。

所在地：豊科4289番地8

開館年：昭和54年

『安曇野市新市立博物館構想』の一部見直しを行い、将来の安曇野市立博物館のあり方を検討します。『新市立博物館構想』や博物館施設をより多くの市民に知ってもらうため、コンパクト展示等を実施します。

【効果】

安曇野市の魅力を市内外に発信し、郷土に対する市民の関心を高めることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

令和6年度に引き続き、『新市立博物館構想』の実現に向けて、新市立博物館整備方針検討委員会にて、基幹博物館及び付属施設の整備・統廃合について検討します。

戦後80年記念事業として、豊科郷土博物館夏季企画展「日中戦争、太平洋戦争下の安曇野の人々」を開催します。

【詳細事業内訳】

豊科郷土博物館等施設運営管理事業 38,892千円 豊科郷土博物館教育普及事業 4,801千円 新市立博物館準備事業 4,982千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	16,931	博物館職員報酬、資料整理のための短期雇用職員報酬	13	使用料及び賃借料	1,875	複合機等借上料・使用料、借地料
03	職員手当等	5,955	博物館職員諸手当	14	工事請負費	4,095	豊科郷土博物館排煙窓工事等
07	報償費	684	講座・講演会講師等謝礼、新市立博物館構想検討会議出席謝礼	17	備品購入費	920	会議用机、簡易物置等
08	旅費	964	博物館職員通勤費	18	負担金補助及び交付金	66	日本博物館協会等会費
10	需用費	5,579	光熱水費、収蔵資料整理用消耗品	26	公課費	9	自動車重量税
11	役務費	921	通信運搬費				
12	委託料	10,676	施設管理委託料、新市立博物館整備費用等調査業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		新市立博物館準備事業	平成27年度に策定された『安曇野市新市立博物館構想』について、安曇野市新市立博物館整備方針検討委員会にて再検討します。『新市立博物館構想』や博物館・資料館をより多くの市民に知ってもらうため、コンパクト展示を実施します。	12	委託料	4,306
					10	需用費	286
					07	報償費	203
					08	旅費他	187
						計	4,982
2	ソフト	○	戦後80年記念事業	市制施行20周年及び戦後80年記念事業として、豊科郷土博物館夏季企画展「日中戦争、太平洋戦争下の安曇野の人々」を開催します。	12	委託料	714
					11	役務費	33
					8	旅費	31
					7	報償費	30
						計	808

予算書ページ	341

コード	011303200
課・係等	教育部　文化課　文化財保護係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	**0110325**	**文化財資料センター費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**6,551**	**0**	**0**	**0**	**0**	**6,551**
前年度	5,261	0	0	0	0	5,261
増減額	1,290	0	0	0	0	1,290

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

文化財保護係が所管する埋蔵文化財資料等の整理をします。また博物館担当所管の博物館等施設に展示及び保存する資料の収集、整理等を行います。豊科郷土博物館・文書館等と連携して学芸活動を補完する役割を担います。所在地：安曇野市穂高5836番地　開館年：平成24年　建設年：昭和58年

【効果】

出土遺物や収蔵資料の整理等は地道な作業ですが、適切な保存と活用に向けて資料の収集、整理を進めています。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

埋蔵文化財調査に伴う遺物整理作業を実施します。

博物館等施設の資料整理を行います。

【詳細事業内訳】

文化財資料センター施設運営管理事業 6,551千円

【一般財源増加理由】 2階会議室で常時整理作業をできるようにエアコンの設置工事をするため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,109	パートタイム会計年度任用職員	14	工事請負費	847	2階会議室エアコン設置
03	職員手当等	809	パートタイム会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,356	事務用品、管理用品、燃料費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	212	電話料ほか				
12	委託料	503	施設管理（警備、消防設備点検、下水洗浄）				
13	使用料及び賃借料	664	複合機等リース料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		文化財資料センター施設運営管理事業	埋蔵文化財包蔵地での発掘調査により得られた資料の保存活用が図られるよう整理作業を行います。	01	報酬	2,109	
					10	需用費	1,356	
					14	工事請負費	847	
						その他	2,239	
						計	6,551	
2								
						計		

予算書ページ	341

コード	011303300
課・係等	教育部　文化課　博物館担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	**0110335**	**貞享義民記念館事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**23,104**	**0**	**0**	**0**	**336**	**22,768**
前年度	20,328	0	0	0	336	19,992
増減額	2,776	0	0	0	0	2,776

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	貞享義民記念館使用料	246							
	21	義民館刊行物等頒布代	70							
	21	義民館雑入	20							336

【目的・効果】

【目的】貞享義民の業績にかかわる資料の収集、保存、展示及び調査研究を通じて、郷土の歴史や義民の顕彰、人権尊重の精神を広く啓発し、講座及び学習会等の教育普及活動を行います。
所在地：三郷明盛3209番地
開館年：平成4年
【効果】義民の精神を伝え、市民の人権学習の場とすることができます。安曇野市南部における文化拠点の一つとして、市民に発表の機会と多様な芸術文化に接する機会を提供します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

貞享義民の業績にかかわる資料及び人権学習に関する企画展や講座等を行います。市民の発表の機会と多様な芸術文化に接する機会として公募企画展を開催します。

【詳細事業内訳】

貞享義民記念館施設運営管理事業 22,149千円 貞享義民記念館教育普及事業 955千円

【一般財源増加理由】会計年度任用職員の報酬単価の増額や物価の高騰による光熱水費及び委託料等の増加、シアターエアコン設置工事費の計上による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,144	貞享義民記念館職員報酬	13	使用料及び賃借料	2,186	義民公園敷地借地料、複合機借上料・使用料
03	職員手当等	2,740	貞享義民記念館職員諸手当	14	工事請負費	1,096	シアターエアコン設置工事
07	報償費	208	講座講師謝礼	15	原材料費	20	苗木
08	旅費	301	貞享義民記念館職員通勤費	17	備品購入費	355	大判プリンター等
10	需用費	4,116	光熱水費、管理・展示用消耗品	18	負担金補助及び交付金	35	日本博物館協会等会費
11	役務費	235	通信運搬費、講座参加者等保険料				
12	委託料	4,668	施設管理委託料、可燃ゴミ収集運搬業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		貞享義民記念館施設運営管理事業	来館者に「貞享義民物語」の上映を行うシアターのエアコンが故障したため、新たに設置する工事を行い、快適に鑑賞できる環境を整えます。	01	報酬	7,144	
					12	委託料	4,594	
					14	工事請負費	1,096	
					10	需用費他	9,315	
						計	22,149	
2								
						計		

予算書ページ	343

コード	011303100
課・係等	教育部　文化課　文化振興担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110340**	**交流学習センター等管理費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**109,599**	**0**	**0**	**0**	**15,045**	**94,554**
前年度	269,321	0	0	164,100	7,962	97,259
増減額	△ 159,722	0	0	△ 164,100	7,083	△ 2,705

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高交流学習センター使用料	2,280	21	明科子どもと大人の交流学習施設利用料	1,858				
	14	三郷交流学習センター使用料	60	21	豊科交流学習センター施設利用料	10,361				
	14	学習館使用料	420							15,045
	21	その他教育費雑入（交流学習センター等）	66							

【目的・効果】

【目的】

市民に「交流の場」「学習の場」「発表の場」として活発に利用されるよう、図書館を核とした複合施設である交流学習施設の適正かつ円滑な管理運営(施設管理、貸館事業)を行ないます。

【効果】

展覧会やコンサート等、個人や団体による文化芸術活動を支援します。有償ボランティアである音響照明スタッフやレセプショニストを配置し、市民主導で文化芸術の企画・運営が行える体制づくりを進め、市民の文化芸術活動が受容・鑑賞するだけでなく、創作や発表へと発展することで利用者相互の交流を深め、自己実現を図ることが出来ます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設及び備品等の点検を行い、市民が安心して利用できる環境整備を図ります。
・館内清掃を業務委託し、施設を常に清潔な環境に保ちます。
・夜間、職員休暇等の貸館事務等の業務を委託します。
・豊科交流学習センターの指定管理　指定管理者：公益財団法人安曇野文化財団（指定管理機関：令和6年4月1日～令和11年3月31日）

【詳細事業内訳】

交流学習センター等管理費 98,399千円 豊科交流学習センター管理運営事業 11,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,805	会計年度任用職員　3施設3人分　報酬	13	使用料及び賃借料	1,608	複合機、印刷機、他
03	職員手当等	2,598	会計年度任用職員　3施設3人分　期末・勤勉手当	14	工事請負費	3,478	施設改修・更新工事（防火シャッター、間仕切壁、他）
07	報償費	1,611	音響照明スタッフ、レセプショニスト　謝礼	17	備品購入費	2,560	施設備品（スポットライト、インクジェットプリンター、他）
08	旅費	152	会計年度任用職員　3施設3人分　通勤費	18	負担金補助及び交付金	20	防火管理者協会費（3施設）、他
10	需用費	42,534	消耗品、公用車燃料、施設修繕、光熱水費、物品修繕	26	公課費	7	公用車重量税
11	役務費	2,597	電話料、通信料、ピアノ調律、マット交換、他				
12	委託料	45,629	施設管理保守、夜間・休日管理業務、除雪、指定管理委託料、他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		豊科交流学習センター管理運営事業	豊科交流学習センターの貸館、施設管理業務を安曇野文化財団に指定管理委託します。豊科交流学習センターと豊科近代美術館がつながっている利点を生かし、運営の効率化を図ります。	12	委託料	11,200	
						計	11,200	
2						計		

予算書ページ	345

コード	011303200
課・係等	教育部　文化課　文化財保護係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	文化財保護費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	**0110355**	**文化財保護費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**17,709**	**1,222**	**0**	**0**	**300**	**16,187**
前年度	17,377	5,155	0	0	300	11,922
増減額	332	△ 3,933	0	0	0	4,265

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	文化芸術振興費補助金	1,222							1,522
	21	地域伝統芸能等保存事業助成金	300							

【目的・効果】
安曇野市内にある文化財の保全を図り、公開へ向けた周辺整備と市民へ向けた啓発活動を推進します。そのため、令和5年度から3ケ年かけて国庫補助事業を活用し取り組んできました安曇野市文化財保存活用地域計画を策定します。
また、地域史の解明と文化財の保全を図るため、文化財の調査、記録保存を進めます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
◎文化財保全事業
・安曇野市文化財保存活用地域計画策定支援業務委託
・文化財保全、保存管理に係る補助事業
　市指定有形文化財保存修理及び保存管理事業
　市指定無形民俗文化財保存伝承事業
・穂高古墳群B-1号墳（通称ぢいが塚）の保護環境整備事業
◎地域史研究と文化財保存・活用
・安曇野の建造物調査（信州大学工学部連係）

【詳細事業内訳】
文化財保護事業事務 3,650千円 文化財保全事業 13,426千円 地域史研究と文化財保存・活用 633千円

【一般財源増加理由】穂高古墳群B-1号墳（通称ぢいが塚）の保護環境整備事業のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,285	文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画委員、パートタイム会計年度任用職員	14	工事請負費	4,482	穂高古墳群B-1号墳保護環境整備
03	職員手当等	809	パートタイム会計年度任用職員手当	18	負担金補助及び交付金	3,437	市有形文化財修理、無形民俗文化財保存伝承、文化財防火設備設置、文化財防災設備保守点検ほか
07	報償費	829	文化財専門者相談、文化財調査員、指定文化財公開謝礼、文化財調査、原稿執筆ほか				
08	旅費	620	文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画委員、文化財調査官、職員旅費ほか				
10	需用費	2,042	文化財管理用品、調査用消耗品、事務用品、燃料費、物品修繕ほか				
11	役務費	19	公用車点検				
12	委託料	3,186	文化財保存活用地域計画策定支援業務委託、建造物等文化財調査ほか				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		文化財保全事業	市内にある文化財等の今後の保存・活用について、国庫補助を活用して令和5年度から3ケ年かけて（令和7年度は最終年度）文化財保存活用地域計画を策定します。当該計画を策定することにより、文化財の保護等の計画的な施策展開及び予算執行が可能となります。また、保存だけでなく観光文化資源として文化財の活用・整備が期待できます。	14	工事請負費	4,482	
					18	負担金補助及び交付金	3,437	
					12	委託料	2,686	
						その他	2,821	
						計	13,426	
2								
						計		

予算書ページ	347

コード	011303300
課・係等	教育部　文化課　博物館担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	文化財保護費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	**0110357**	**文書館費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**40,645**	**2,758**	**0**	**0**	**103**	**37,784**
前年度	33,283	0	0	0	103	33,180
増減額	7,362	2,758	0	0	0	4,604

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	市内遺跡補助金	2,758							
	21	文書館刊行物等頒布代	100							
	21	文書館雑入	3							2,861

【目的・効果】

【目的】
・文書館　重要文書等を収集し、適切に保存・公開します。
・臼井吉見文学館　「安曇野」の名称を広く全国に知らしめた小説『安曇野』の作者・臼井吉見を顕彰します。
・安曇野市誌編さん　旧町村誌の刊行以後に得られた新たな知見や資料の発見にも光を当て、新たな安曇野の歴史・民俗・自然についてまとめます。

【効果】
・文書館　市や市民の諸活動や歴史的事実を現在及び将来の市民に対して説明する責任を果たすことができます。
・臼井吉見文学館　臼井吉見や小説『安曇野』に登場する先人たちについて学ぶことで、郷土の近代の歴史を広く知ることができます。
・安曇野市誌編さん　新たな発見や知見を市民に還元し、安曇野市という広い地域の姿を描くことで、郷土への関心を高め、市民の一体感を醸成する

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

文書館では、歴史的若しくは文化的価値を有する公文書等の受入れ、地域資料の収集を行います。
受入れた資料は分類、整理、撮影、データベース化を行い、利用者の閲覧等の用に供します。
また教育普及事業の一環として、企画展示、講演会等を開催します。
市誌編さんのための調査・執筆を行います。またブックレットの刊行等により、市誌編さんの活動をPRします。

【詳細事業内訳】

臼井吉見文学館管理運営事業 793千円 文書館施設運営管理事業 23,223千円 市誌編さん事業 12,489千円 文書館教育普及事業 4,140千円

【一般財源増加理由】 市誌編さん事業において、考古資料編執筆のため、市内遺跡の現況測量を業務委託することによる増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	10,749	文書館職員報酬	13	使用料及び賃借料	561	複合機借上料・使用料
03	職員手当等	4,107	文書館職員諸手当	17	備品購入費	300	図書・資料購入費
07	報償費	5,155	講座講師謝礼、市誌編さん委員会等出席謝礼、調査・執筆謝礼	18	負担金補助及び交付金	72	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会等会費
08	旅費	1,742	文書館職員通勤費				
10	需用費	3,545	光熱水費、収蔵資料整理用消耗品				
11	役務費	318	通信運搬費				
12	委託料	14,096	遺跡現況測量業務委託料、施設管理委託料、文書管理検索システム保守委託料、ブックレット作成業務委託料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		市誌編さん事業	『安曇野市誌』民俗資料編、考古資料編及び自然編刊行に向けた調査及び執筆を行います。 考古資料編編さんにあたり、市内遺跡の現況測量を実施します。	12	委託料	8,635	
					07	報償費	3,015	
					08	旅費	749	
					10	需用費他	90	
						計	12,489	
2	ソフト	○	戦後80年記念事業	市制施行20周年及び戦後80年記念事業として、文書館後期企画展「手記　80年の時を超えて」を開催します。 令和6年度に「清澤洌文庫」（清澤洌関係資料）が文化財指定されたことを記念して、講演会を開催します。	12	委託料	139	
					07	報償費	90	
					08	旅費	26	
						計	255	

予算書ページ	351

コード	011303200
課・係等	教育部　文化課　文化財保護係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	文化財保護費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	**0110360**	**埋蔵文化財発掘調査事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**28,381**	**0**	**0**	**0**	**15,175**	**13,206**
前年度	31,614	0	0	0	19,246	12,368
増減額	△ 3,233	0	0	0	△ 4,071	838

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	埋蔵文化財発掘調査委託料	15,175							15,175

【目的・効果】
文化財保護法に基づき埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等に対して保護措置（発掘調査、試掘、確認調査、工事立会等）を行います。
文化財保護法に基づき過年度の発掘調査記録（図面、遺物）を整理し、報告書を作成します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・市内遺跡の発掘（矢原遺跡群中在地遺跡）・試掘（個人住宅等）、及び過去に調査した遺跡の発掘報告書を作成します。

【詳細事業内訳】
埋蔵文化財保護事業 28,381千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	11,830	パートタイム会計年度任用職員（遺跡調査整理学芸員、遺跡発掘調査作業員、整理作業員）	13	使用料及び賃借料	3,001	発掘調査用機材・試掘調査用機材借上げ
03	職員手当等	2,611	パートタイム会計年度任用職員手当	14	工事請負費	4,939	発掘調査時の安全対策及び電気設備工事、埋め戻し工事
07	報償費	30	専門者相談	15	原材料費	42	埋め戻し用砕石
08	旅費	438	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,093	発掘調査及び整理作業用品、燃料費、光熱水費、報告書作成、物品修繕費				
11	役務費	98	発掘調査時のし尿汲み取り、発掘調査作業員労働保険、備品保険				
12	委託料	3,299	出土遺物保存処理・分析				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財包蔵地内での開発行為について、文化財保護法に基づき保護対策を開発事業主と協議します。今年度は、矢原遺跡群中在地遺跡での発掘調査を予定しております。発掘調査に係る費用は事業主負担をお願いしています。その他過去の発掘調査により得られた資料を活用できるように整理を進めます。	01	報酬	11,830	
					14	工事請負費	4,939	
					12	委託料	3,299	
						その他	8,313	
						計	28,381	
2								
						計		

予算書ページ	371

コード	011303400
課・係等	教育部　文化課　図書館係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	06	図書館費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	**0110435**	**図書館費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**199,903**	**0**	**0**	**0**	**27,970**	**171,933**
前年度	187,439	0	0	0	26,870	160,569
増減額	12,464	0	0	0	1,100	11,364

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市町村振興協会交付金	27,850							27,970
	21	図書カード再発行手数料	18							
	21	図書館コピー使用料等	100							
	21	図書館相互貸借送料	2							

【目的・効果】

【目的】

多様化する市民の「学び」に応え、「本と人、人と人の出会いの広場」となる図書館を目指します。

【効果】

市民へ新鮮な資料や最新の情報を提供し、さまざまな「学び」の場としての図書館サービスの充実等により、自ら学び挑戦する心を育み、学んだ知識や技術が地域社会に活かされる環境づくりに寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

・市図書館資料収集要綱により、市民の「学び」に幅広く役立つ図書資料の収集を進めます。
・市民のさまざまな「学び」の場になるよう読書活動推進のための研修会、読書月間（週間）、講演会、講座、おはなし会等を開催するとともに、SDGsの周知と推進に係るイベントを企画します。
・図書館利用や読書をするのに障がいのある方々へ、利用がしやすいよう環境整備や資料提供及びサービスの充実を図ります。
・市民の調査・研究を支援するためのレファレンス（相談・調査）サービスを充実させるとともに、職員の専門知識や新しい技術の習得に努めます。
・ホームページや市広報、X（エックス）、市公式LINEによる情報発信に努めるとともに、「おでかけ図書館」として市のイベントに積極的に参加し図書館活動の周知を図ります。
・市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」の登録と利用促進に努めます。
・リニューアルから15年目となる豊科図書館の記念イベントを企画します。

【詳細事業内訳】

図書館総務費 124千円 図書館管理運営費 167,423千円 図書館資料収集事業 28,102千円 図書館サービス事業 4,254千円

【一般財源増加理由】 ・会計年度任用職員報酬改定及び中央図書館エレベーター修理に伴う増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	91,741	パートタイム会計年度任用職員（館長・司書）、図書館協議会委員報酬	13	使用料及び賃借料	22,735	図書館システムリース料、書誌データ使用料、データベース使用料他
03	職員手当等	35,395	パートタイム会計年度任用職員諸手当	17	備品購入費	19,806	図書、学校調べ学習用図書、図書館用備品他
07	報償費	2,651	講演会講師謝礼、障がい者朗読謝礼、ブックスタート他	18	負担金補助及び交付金	422	「市町村と県による協働電子図書館」負担金、県図書館協会、講座受講料
08	旅費	2,668	職員出張旅費、パートタイム会計年度任用職員通勤費	26	公課費	9	公用車重量税
10	需用費	12,365	図書館整備用品、講座用消耗品、ICタグ、新聞・雑誌購入他				
11	役務費	1,850	電話料、クリーニング、配達料他				
12	委託料	10,261	エレベーター保守、配本業務、図書館システム保守、マーク他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		図書館資料収集事業	市民の「学び」に幅広く役立つ図書資料の収集、整理、提供、保存に努めます。特に、学校の調べ学習に必要な図書及び、郷土資料の充実を図ります。また、市町村と県による協働電子図書館を利用していただくため、学校と連携し登録を進めます。	17	備品購入費	19,300
					10	需用費	7,418
					12	委託料	1,031
					18	負担金補助及び交付金	353
						計	28,102
2	ソフト		図書館サービス事業	おはなし会、講演会、図書館講座や上映会など、市民ニーズに合ったイベントを企画します。また、図書館来館できない方や読書が困難な方へのサービス提供に努めます。	07	報償費	2,647
					13	使用料及び賃借料	707
					10	需用費	505
					11	役務費	356
						計	4,215

予算書ページ	143

コード	011306300
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　子ども家庭相談担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	**0103060**	**児童発達支援事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**20,952**	**2,668**	**0**	**0**	**0**	**18,284**
前年度	24,434	1,833	0	0	0	22,601
増減額	△ 3,482	835	0	0	0	△ 4,317

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	児童虐待防止対策等総合支援事業国庫補助金	2,668							2,668

【目的・効果】

【目的】

専門職を配置する事により、発達に心配のある子ども及び保護者のかかえる課題に早期に対応し、発達支援に必要な事業を実施します。関係機関と連携して、成長段階に応じた支援をすることにより、生活能力の向上と自立を目指します。

【効果】

・相談体制の強化により、保護者や関係機関等への適切な支援につなげます。
・早期療育や検査体制を確保することにより、生活における二次障害を予防します。
・将来の自立した生活基盤の確保ができるようにしていきます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

発達に心配のある子ども及び保護者や関係機関に対し、相談や教室、検査、療育支援事業や学習会などの事業の実施をします。また、乳児期からの切れ目ない支援を目指すとともに、安心して生活できるよう、個々の状況に応じて18歳以降の次のライフステージにつなげ、関係部署、関係機関と連携を強化していきます。

1）早期発見、早期支援のための個別相談（運動、言語、発達全体等）
2）こども園・小中学校等への巡回相談
3）遊びの教室、ペアレントトレーニングなどの療育支援事業
4）発達・知能検査の実施（新版K式、WISC等）
5）保護者向けの学習会の実施

【詳細事業内訳】

児童発達支援事業 20,952千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	10,800	保育士、作業療法士、子ども相談員、公認心理師報酬等	26	公課費	5	自動車重量税
3	職員手当等	3,906	保育士、作業療法士、子ども相談員、公認心理師手当				
7	報償費	4,173	相談事業、療育支援事業等における医師等労務謝礼や講師謝礼				
8	旅費	393	会計年度任用職員通勤費、研修会旅費				
10	需用費	1,212	発達検査用品、教室用消耗品、公用車燃料費・修繕費等				
11	役務費	358	電話料、公用車点検等				
18	負担金補助及び交付金	105	研修会参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		子育て支援事業（発達検査・知能検査）	検査が必要な子どもに対して実施し、発達の特性や発達水準、得意なことや不得意なことを知ることにより、日常生活や園や学校等での支援に生かします。	1	報酬	2,525	
					3	職員手当等	840	
					10	需用費	222	
					8	旅費他	225	
						計	3,812	
2								
						計		

予算書ページ	145

コード	011306300
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　子ども家庭相談担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	**0103085**	**ひきこもり対応推進事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**7,847**	**3,923**	**0**	**0**	**0**	**3,924**
前年度	8,886	3,460	0	0	0	5,426
増減額	△ 1,039	463	0	0	0	△ 1,502

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	ひきこもり対策推進事業補助金	3,923							3,923

【目的・効果】

【目的】

・ひきこもり者の自立を支援し、本人及び家族の福祉の増進を図ります。
・ひきこもりについて地域社会の理解を深めます。

【効果】

・ひきこもり者やその家族に対して、専門的な支援を継続して提供できます。
・ひきこもり者への理解が進むことで、ひきこもり者及びその家族の心理的負担が軽減できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・ひきこもり担当保健師による相談支援を実施します。
・NPO法人への委託による相談窓口の設置、居場所設置、訪問支援を実施します。
・家族交流会を実施します。
・ひきこもりに関する講演会を開催します。
・ひきこもり支援を行う関係機関との連携を行います。

【詳細事業内訳】

ひきこもり対応推進事業 7,847千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,917	ひきこもり担当保健師　報酬				
03	職員手当等	673	ひきこもり担当保健師　期末・勤勉手当				
07	報償費	50	ひきこもり講演会講師謝礼				
08	旅費	20	ひきこもり担当保健師　通勤費				
12	委託料	5,187	NPO法人へひきこもり対応推進業務を委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		ひきこもり対応推進事業	・ひきこもり担当保健師による相談支援事業を実施します。 ・NPO法人への委託による相談窓口の設置、居場所設置、訪問支援を実施します。 ・家族交流会を実施します。 ・ひきこもりに関する講演会を開催します。 ・ひきこもり支援を行う関係機関との連携を行います。	12	委託料	5,187	
					01	報酬	1,917	
					03	職員手当等	673	
					07	報償費他	70	
						計	7,847	
2								
						計		

予算書ページ	145

コード	011306300
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　子ども家庭相談担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	**0103100**	**母子福祉事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**9,803**	**4,655**	**1,385**	**0**	**1**	**3,762**
前年度	9,835	4,173	1,385	0	1	4,276
増減額	△ 32	482	0	0	0	△ 514

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	母子生活支援施設等入所者負担金	1							
	15	児童入所施設措置費等国庫負担金	2,770							6,041
	15	困難な問題を抱える女性支援推進等事業費国庫補助金	1,885							
	16	児童入所施設措置費等県費負担金	1,385							

【目的・効果】

【目的】
・配偶者などからの暴力による被害者の安全確保を行います。
・配偶者などからの暴力被害の防止を行います。
・ひとり親家庭や困難な問題を抱える女性への相談支援の充実を行います。

【効果】
・継続的な相談支援は配偶者などからの暴力による被害の防止に効果があります。
・配偶者などからの暴力を受けた被害者の安全確保が図られます。
・ひとり親家庭や困難な問題を抱える女性の課題解決への支援となります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・配偶者などからの暴力による被害者への相談支援及び緊急時の避難施設の維持管理を行います。
・配偶者などからの暴力による被害を受けた母子の施設入所措置を行います。
・ひとり親家庭や困難な問題を抱える女性への相談支援を行います。
・関係職員が研修会などへ参加します。

【詳細事業内訳】

女性保護事業 9,803千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,705	女性相談員報酬				
03	職員手当等	966	女性相談員期末勤勉手当				
08	旅費	472	研修会参加旅費、女性相談員通勤費				
10	需用費	48	避難施設修繕費、避難施設光熱水費他				
18	負担金補助及び交付金	6	協議会負担金				
19	扶助費	5,606	母子生活支援施設、助産施設措置費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		女性保護事業	・配偶者間暴力などについて相談支援業務を実施し、被害の防止や被害者の安全確保を行います。 ・困難な問題を抱える女性への支援を実施し、相談者の福祉の増進を図ります。	19	扶助費	5,606	
					01	報酬	2,705	
					03	職員手当等	966	
					08	旅費他	526	
						計	9,803	
2								
						計		

予算書ページ	155

コード	011306100
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　子ども子育て政策係

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	**0103230**	**児童福祉総務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**2,374,698**	**1,587,697**	**186,024**	**0**	**25,130**	**575,847**
前年度	1,896,366	1,043,047	210,036	0	25,164	618,119
増減額	478,332	544,650	△ 24,012	0	△ 34	△ 42,272

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	児童扶養手当国庫負担金	87,277	15	母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金	4,597	16	子ども子育て支援交付金	7,068	
	15	児童扶養手当国庫負担金前年度精算分	1	15	子ども子育て支援交付金	17,153	16	児童福祉施設入所負担金判定委託金	6	
	15	児童手当国庫負担金	1,478,668	16	児童手当県費負担金	173,547	19	ふるさと寄附基金繰入金	25,000	1,798,851
	15	児童手当国庫負担金前年度精算分	1	16	こどもの生活・学習支援事業補助金	5,403	21	児童手当返還金他	130	

【目的・効果】

【目的】
・ファミリーサポートセンター事業に対する登録会員の増加及び子育て世代の利用向上を図ります。　・母子保健と児童福祉の一体的な相談体制を構築し児童虐待の未然防止を図ります。
・社会保障制度に基づく児童手当、児童扶養手当と単独事業の子育て応援手当の支給を実施します。　・子ども・子育て会議で各事業の取り組み状況等の確認及び把握を行います。
・地域資源を活かした特色ある「あづみの自然保育」の取組の理解促進を図ります。

【効果】
・会員に登録し、地域の相互援助活動に参加することで、協働のまちづくりに参画することができます。　・児童虐待及び要保護児童の早期発見が可能です。
・相談者に寄り添った家庭児童相談を行うことができます。　・法令等で定められた各種手当を支給することにより経済的負担の軽減を図ることができます。
・計画で策定された方針や施策に基づき、市が主導となって様々な子育て支援サービスの提供ができます。
・安曇野ならではの保育環境を市内外に向けて効果的に情報発信し、充実した保育サービスの認知度の高まりが期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・ファミリーサポートセンター事業の利用促進を図ります。
・要保護児童対策地域協議会を活用した関係機関との密接な連携による児童虐待対応を実施します。
・市内外に向け、効果的な「あづみの自然保育」の情報発信を定期的に実施します。
・法令等による各種手当の支給事務を行います。

【詳細事業内訳】

児童福祉総務費 208,614千円 家庭児童相談事業 19,651千円 子育て給付総務費 6,509千円 児童手当給付事業 1,826,260千円 児童扶養手当給付事業 261,970千円 母子家庭等対策総合支援事業 6,130千円 子育て応援手当給付事業 26,135千円 こどもの生活・学習支援事業 7,204千円 ファミリーサポート事業 12,188千円 あづみの自然保育ブランディング事業 37千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	15,940	家庭児童相談員及び事務補助者報酬	11	役務費	1,000	広告料、公用車点検料他
02	給料	111,455	一般職員給与	12	委託料	16,150	子育て世帯訪問支援事業、ショートステイ事業、ファミリーサポート事業他
03	職員手当等	63,002	職員諸手当及び会計年度任用職員手当	13	使用料及び賃借料	72	コピー機使用料他
04	共済費	38,339	職員共済組合給付金	18	負担金補助及び交付金	111	研修会・協議会負担金
07	報償費	144	子ども・子育て会議出席謝礼等	19	扶助費	2,125,866	児童手当、児童扶養手当、子育て応援手当、高等職業訓練促進給付金他
08	旅費	809	研修会参加費、会計年度任用職員通勤費	26	公課費	69	自動車重量税
10	需用費	1,741	事務用品など消耗品、各種手当通知用封筒他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		家庭児童相談事業	○こども家庭センターを設置し、母子保健相談と児童相談の一体的な相談支援を実施し、相談者に寄り添った支援を行うとともに児童虐待の防止を行います。 ○在宅での養育を支援するため、子育てショートステイ事業、養育支援訪問事業、子育て世帯訪問支援事業を実施します。	01	報酬	11,045	
					03	職員手当等	4,067	
					12	委託料	2,552	
					10	需用費他	1,987	
						計	19,651	
2	ソフト		ファミリーサポート事業	○ひとり親や低所得者にも低価で利用してもらうため、利用料金の1／2を助成し利用者の増加を図ります。 ○会員間の交流の機会を増やし、子育て世代の日頃の悩みや友達づくりの場を提供し、孤立させない環境づくりをします。 ○妊娠届出時や定期受診等で案内パンフレットを配布し、サービス内容を広く周知することで利用者の増加を図ります。	12	委託料	11,948	
					19	扶助費	240	
						計	12,188	

予算書ページ	157

コード	011306100
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　子ども子育て政策係

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	**0103240**	**児童遊園管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**4,677**	**0**	**0**	**0**	**0**	**4,677**
前年度	3,946	0	0	0	0	3,946
増減額	731	0	0	0	0	731

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・地域住民と協議しながら、遊具の修繕、更新・撤去を行い、安全・安心に利用できる児童遊園を提供します。
【効果】
・安全な遊びの場を提供することで、子どもの身体的、精神的、社会的発達を促します。
・幅広い利用者が集い、世代間交流できる場を提供することにより、地域コミュニティの醸成が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地区住民からの依頼及び巡回点検により、必要な遊具等の修繕、更新・撤去を進めます。

【詳細事業内訳】
小規模公園整備事業 4,677千円

【一般財源増加理由】 定期的な修繕、更新・撤去により、遊具の安全性を保つため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	856	小規模遊園遊具修繕				
14	工事請負費	3,821	小規模遊園遊具更新・撤去工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		小規模公園整備事業	地区からの要望により、利用状況などを判断し、遊具の修繕、更新・撤去を行います。 また、安全点検により遊具の修繕、更新・撤去を行い、利用者の安全確保に努めます。	14	工事請負費	3,821	
					10	需用費	856	
						計	4,677	
2								
						計		

予算書ページ	157

コード	011306100
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　子ども子育て政策係

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	**0103280**	**児童クラブ整備事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**16,244**	**0**	**0**	**0**	**15,000**	**1,244**
前年度	58,670	0	0	0	40,000	18,670
増減額	△ 42,426	0	0	0	△ 25,000	△ 17,426

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	15,000							15,000

【目的・効果】

【目的】

・就労等の事情により保護者等が放課後家庭にいない小学校児童の保護及び健全育成を目的に、6年生までの受け入れ可能な学校等の既存施設改修を行います。

【効果】

・児童に放課後等の安全な居場所を提供することで保護者も安心して就労につくことができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・三郷小学校…工事監理業務、教室等改修工事

【詳細事業内訳】

三郷小児童クラブ整備事業 16,244千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	767	設計・管理業務				
14	工事請負費	15,477	教室改修工事（三郷小）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		三郷小児童クラブ整備事業	○三郷小学校家庭課被服室を児童クラブ室へ改修を行うための監理委託、改修工事（カーペット敷、庇設置等）を行います。 ○教室の改修により、児童の移動に関する安全が確保されます。	14	工事請負費	15,477	
					12	委託料	767	
						計	16,244	
2								
						計		

予算書ページ	157

コード	011306100
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　子ども子育て政策係

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	**0103285**	**地域子育て支援拠点事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,500**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,500**
前年度	1,500	0	0	0	0	1,500
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

子育て中の親子に居場所を提供する事業者を支援します。

【効果】

子育て中の親子が気軽に集える環境を整え、養育者の育児に係る負担軽減及び子どもの健やかな育ちに繋がります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

市内に拠点を有する事業者に500千円を上限に、運営に係る経費を補助します。（3年間）

【詳細事業内訳】

地域子育て支援拠点事業 1,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,500	運営補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		地域子育て支援拠点事業	子育て中の親子が気軽に集える居場所を提供する事業者に、運営に係る補助を行うことで、利用者が安定して施設を利用することが可能となり、子育て親子の相互交流や相談先として、養育者の心身の負担軽減などが図れます。	18	負担金補助及び交付金	1,500	
						計	1,500	
2								
						計		

予算書ページ	157

コード	011306400
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　児童青少年係

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	児童館費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	**0103260**	**児童館運営費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**407,288**	**53,283**	**53,283**	**0**	**38,058**	**262,664**
前年度	371,569	33,997	33,997	0	34,056	269,519
増減額	35,719	19,286	19,286	0	4,002	△ 6,855

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	児童クラブ負担金	38,057							144,624
	13	児童クラブ負担金滞納繰越分	1							
	15	子ども子育て支援交付金	53,283							
	16	子ども子育て支援交付金	53,283							

【目的・効果】

【目的】

・児童館と児童クラブの事業により、子育て支援を進めるとともに放課後の児童の安全・安心な居場所を提供します。

【効果】

・児童館事業として子育て支援事業を広く展開することにより、子どもの健全な発達と子育て世代の交流や子育て不安の解消を図ります。

・児童クラブの開設により児童の保護及び健全育成を図り、保護者が安心して働ける環境をつくります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内9児童館を指定管理制度により運営します。

・新たに豊科東小学校の児童クラブで6年生までの受入拡大を行います。

【詳細事業内訳】

児童館維持管理事業 10,103千円 児童館運営事業（民間委託事業） 397,185千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,343	児童館雨樋修繕、カーテン・カーテンレール取替修繕他各種修繕				
12	委託料	390,096	児童館指定管理委託料、児童館樹木剪定、児童クラブシステム				
13	使用料及び賃借料	1,240	スポットエアコンレンタル、借地料				
14	工事請負費	2,376	児童館エアコン増設工事、プレールーム遮光フィルム設置工事				
17	備品購入費	2,303	児童クラブ用ロッカー、シューズボックス				
18	負担金補助及び交付金	8,900	民間児童クラブ補助金				
22	償還金、利子及び割引料	30	児童クラブ過年度負担金還付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		児童館運営事業（民間委託事業）	指定管理者により児童館・児童クラブの管理運営を行います。子どもたちに健全な遊びや、安心できる安全な居場所を提供するとともに、子育てに関する相談事業等を実施して地域での子育て支援を行います。	12	委託料	388,255	
					18	負担金補助及び交付金	8,900	
					22	償還金、利子及び割引料	30	
						計	397,185	
2								
						計		

予算書ページ	159

コード	011306400
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　児童青少年係

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	児童館費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	**0103270**	**児童館整備事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**204,120**	**10,605**	**10,605**	**163,300**	**0**	**19,610**
前年度	220,332	34,806	34,806	116,800	20,000	13,920
増減額	△ 16,212	△ 24,201	△ 24,201	46,500	△ 20,000	5,690

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	次世代育成支援対策施設整備交付金（国）	10,605							
	16	次世代育成支援対策施設整備交付金（県）	10,605							
	22	児童館建設事業（こども債）	163,300							184,510

【目的・効果】

【目的】

・児童の健全な遊び場の提供と子育て支援の充実のため、老朽化した豊科中央児童館を建て替え、利用者の利便性を高めます。《R7．９月しゅん工予定》

【効果】

児童館が地域に根ざした子育て支援の拠点となり、使いやすく頼りにできる施設として利用者の増加が見込まれます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・前年度から建築工事をおこなっている豊科中央児童館は、R7.9月に工事が終了し、11月に開館予定です。

【詳細事業内訳】

豊科児童館整備事業 204,120千円

【一般財源増加理由】 豊科中央児童館建築工事実施

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	231	豊科中央児童館建築確認完了検査、適合判定等				
12	委託料	5,472	豊科中央児童館建築工事監理、しゅん工式業務委託				
14	工事請負費	198,417	豊科中央児童館建築工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		豊科児童館整備事業	令和6年度から引き続き、豊科中央児童館の建替え工事を行います。市内でも利用者の多い児童館を整備することで、多くの利用者がより安心して快適に過ごせる環境が期待できます。	14	工事請負費	198,417	
					12	委託料	5,472	
					11	役務費	231	
						計	204,120	
2								
						計		

予算書ページ	307

コード	011306300
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　子ども家庭相談担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	教育総務費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	事務局費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	0110031	教育相談事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,631	0	0	0	0	5,631
前年度	4,788	0	0	0	0	4,788
増減額	843	0	0	0	0	843

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・児童生徒や保護者からの子育てや学校生活など教育全般に関する相談に応じ、相談者の抱える問題の解決に寄与します。

【効果】

・相談者に寄り添った相談の場を継続して提供することで、児童生徒の健全な育成につながります。

・子育てや教育にかかわる様々な相談に対して、専門的な助言を行うことができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

教育相談室の運営

・教育に関する見識と経験を有する教育相談員が、児童・生徒及びその保護者に対して、面接、電話等により不登校やいじめなど学校生活などに関する相談を行います。

【詳細事業内訳】

教育相談事業 5,631千円

【一般財源増加理由】 教育相談員（会計年度任用職員）の報酬額及び手当額が増加したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,518	教育相談員報酬				
03	職員手当等	966	教育相談員期末勤勉手当				
07	報償費	1,998	教育相談員謝礼				
08	旅費	86	教育相談員通勤費				
10	需用費	63	教育相談室消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		教育相談事業	教育相談員を配置し、不登校など学校生活に関する相談を面談や電話にて実施します。児童生徒、保護者の抱える問題解決に貢献します。	01	報酬	2,518	
					07	報償費	1,998	
					03	職員手当等	966	
					08	旅費他	149	
						計	5,631	
2								
						計		

予算書ページ	353

コード	011306400
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　児童青少年係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	青少年健全育成費		施策	家庭・地域との連携の推進
	事業	**0110370**	**青少年健全育成費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**218,504**	**0**	**0**	**186,100**	**736**	**31,668**
前年度	90,674	0	0	61,800	851	28,023
増減額	127,830	0	0	124,300	△ 115	3,645

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	青少年育成基金利子	1							
	21	参加者負担金	735							
	22	洞合公園整備事業（特例債）	186,100							186,836

【目的・効果】

【目的】
・地域ぐるみで青少年の健全な育成に取り組み、人間性豊かな子どもを育てていきます。
・互いの特性を生かしながら友好都市との連携・交流を深め、多様なプログラムにより文化交流と人材育成を推進します。
・里山の豊かな自然環境を保全するため、黒沢洞合自然公園を拡張します。

【効果】
・様々な体験学習を通し、集団での活動や世代間交流を進めることで、多様な考え方に触れ、互いの価値観を認め合うことができます。
・地域の人々とふれあう中で、人との接し方や人間関係を学んでいくことができます。
・青少年同士の交流を通して、息の長い人的交流が期待できるとともに、様々な経験を通しての人材育成に寄与します。
・公園整備を行い希少な動植物の保全と身近にふれあう環境が整います。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・青少年健全育成の推進を図るため、街頭巡回や啓発などの青少年センター事業を実施します。
・子どもの創造性の発揮、コミュニケーション能力の向上、共同作業の楽しさを知ること、自分自身の新たな発見につなげることを目的に体験型の講座を開催します。
・市内の子ども達が一堂に会し、日頃行っている活動を自由な発想で発表、展示する機会として子ども文化祭を開催します。
・地区子ども会育成会と連携し、地域で行われる行事の手法や技術の講習会を行うことにより、人間性豊かな子どもやリーダーの育成を図ります。
・地区子ども会育成会の活発な活動を支援するため、補助金を交付します。
・友好都市青少年交流を実施し友情の輪を広げ、互いの地域を知る機会とします。（福岡市東区／神奈川県真鶴町／江戸川区花火大会への親子招待／武蔵野市親子交流ツアー）
・黒沢洞合自然公園拡張に向けた設計と拡張工事を進めます。

【詳細事業内訳】

児童青少年総務費 3,027千円　青少年育成環境整備事務 1,184千円　青少年体験事業 4,913千円　子ども会育成会支援事務 9,878千円　黒沢洞合自然公園整備事業 199,502千円

【一般財源増加理由】 黒沢洞合自然公園拡張工事の着工による増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,218	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	3,290	黒沢洞合自然公園生物保護会バス借上、交流事業宿泊施設等会場使用料
03	職員手当等	809	会計年度任用職員諸手当	14	工事請負費	183,461	黒沢洞合自然公園拡張工事費
07	報償費	1,931	青少年センター運営委員出席謝礼、交流事業土産、子ども会育成会総会他出席謝礼	15	原材料費	1,340	黒沢洞合自然公園案内サイン作成資材
08	旅費	150	会計年度任用職員通勤費、交流事業職員旅費	18	負担金補助及び交付金	8,992	黒沢洞合自然公園水道給水加入分担金、青少年健全育成諸団体補助、子ども会育成会補助
10	需用費	1,787	体験講座等材料費、交流事業消耗品・食糧費、子ども会だより印刷	24	積立金	1	青少年育成基金利子
11	役務費	418	黒沢洞合自然公園整備省エネ適合判定審査手数料、体験活動他保険料				
12	委託料	14,107	黒沢洞合自然公園建築工事監理、水生生物保護会委託事業、交流事業他バス運行、親子プログラミング教室				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		黒沢洞合自然公園整備事業	黒沢洞合自然公園の整備（監理・拡張工事等）により、豊かな自然環境の保全と、市民がより身近に自然に触れ合える環境を整えます。	14	工事請負費	183,461	
					12	委託料	13,395	
					15	原材料費	1,340	
					13	使用料及び賃借料他	1,306	
						計	199,502	
2								
						計		

予算書ページ	357

コード	011306400
課・係等	教育部　子ども家庭支援課　児童青少年係

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	青少年健全育成費		施策	家庭・地域との連携の推進
	事業	**0110375**	**放課後・家庭教育推進費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**11,256**	**0**	**5,340**	**0**	**0**	**5,916**
前年度	11,057	0	5,372	0	0	5,685
増減額	199	0	△ 32	0	0	231

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	放課後こどもプラン補助金	5,340							5,340

【目的・効果】

【目的】

・地域ぐるみで青少年の健全な育成に取り組み、人間性豊かな子どもを育てていきます。

【効果】

・学校施設を活用することで、放課後の子どもたちの安全・安心で健やかな遊び場や居場所を提供できます。

・異年齢間での遊びや活動、地域住民との交流を図ることで、心豊かなたくましい子どもを育てることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・小学生を対象として、放課後の安全・安心な居場所づくりと異世代・異年齢の交流による様々な体験や集団遊びの場を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てるために、放課後子ども教室を開催します。

【詳細事業内訳】

放課後子ども教室実施事業 11,256千円

【一般財源増加理由】 放課後子ども教室サポーター、コーディネーターの増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	9,816	放課後子ども教室スタッフ謝礼、放課後子どもプラン運営委員会外出席謝礼				
10	需用費	531	放課後子ども教室用教材、消耗品				
11	役務費	909	放課後子ども教室連絡用携帯電話料、傷害・賠償保険料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		放課後子ども教室実施事業	市内小学校で、放課後の児童の安全・安心な居場所づくりと、異世代・異年齢間での様々な体験や集団遊びの場所を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てます。	07	報償費	9,816	
					11	役務費	909	
					10	需用費	531	
						計	11,256	
2								
						計		

予算書ページ	159

コード	011307100
課・係等	教育部　こども園幼稚園課　　保育幼稚園担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	**0103290**	**公立認定こども園整備費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,210,247**	**0**	**0**	**1,115,900**	**0**	**94,347**
前年度	621,879	0	0	589,100	0	32,779
増減額	588,368	0	0	526,800	0	61,568

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	保育所建設事業（特例債）	550,700							1,115,900
	22	保育所建設事業（施設整備事業債）	430,000							
	22	保育所施設整備事業（こども債）	135,200							

【目的・効果】

【目的】

・子どもを安心して育てることができる体制整備を図るため、老朽化・狭隘化が進んでいる園舎を新築・改修し、充実した教育・保育を提供できるよう、保育環境の改善に努めます。

【効果】

・保育の質の維持・向上に向けた施設整備を行うことで、教育・保育環境、耐震性能、防犯性能等が確保され、子どもを安心して保育することができる環境が整います。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・三郷東部　工事監理業務、新園舎建設工事、旧園舎解体工事等

・豊科　工事監理業務、大規模改修工事等

【詳細事業内訳】

三郷東部認定こども園建設事業 1,059,921千円 豊科認定こども園改修事業 150,326千円

【一般財源増加理由】 三郷東部建設事業費及び豊科認定こども園改修費の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	12,137	保育・厨房用消耗品				
11	役務費	957	建築確認完了検査、物品移設等				
12	委託料	32,381	旧園舎用地測量、廃棄物収集運搬処分、工事監理等				
14	工事請負費	1,141,248	園舎建築・改修工事、旧園舎解体工事、園庭整備工事等				
17	備品購入費	23,524	保育・厨房用備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		三郷東部認定こども園建設事業	老朽化した旧耐震基準の現園舎を移転新築し、安全・安心な保育環境を確保します。（事業期間：令和4年度～令和7年度）	10	需用費	12,137	
					12	委託料	27,145	
					14	工事請負費	996,158	
					17	備品購入費他	24,481	
						計	1,059,921	
2								
						計		

予算書ページ	161

コード	011307100
課・係等	教育部　こども園幼稚園課　　保育幼稚園担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	**0103300**	**保育企画費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**955,086**	**410,100**	**236,548**	**0**	**10,710**	**297,728**
前年度	833,241	346,769	201,811	0	9,951	274,710
増減額	121,845	63,331	34,737	0	759	23,018

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	保育児童保育料	3,120	16	子どものための教育保育給付費負担金他	194,728	16	保育士加配支援事業補助金	14,400	657,358
	15	子どものための教育保育給付費負担金他	389,455	16	子育てのための施設等利用給付費負担金	3,629	16	子どものための教育・保育給付費地方単独費用補助金	3,894	
	15	子育てのための施設等利用給付費負担金	7,259	16	子ども子育て支援交付金	13,386	16	保育料軽減事業補助金他	2,096	
	15	子ども子育て支援交付金	13,386	16	子育て支援総合助成金	4,415	21	一時的保育料他	7,590	

【目的・効果】

【目的】

・子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育の給付及び地域子ども・子育て支援事業を実施します。
・認可外保育施設を支援し、認可外保育施設を利用する児童の処遇向上を図ります。
・多子世帯及び低所世帯に対する経済的負担を軽減します。

【効果】

・幼児期の良質な教育・保育が保護者の選択に基づき、多様な事業者から受けられるほか、多子世帯及び低所得世帯に対する経済的負担の軽減や多様な保育サービス等の提供により、子育て環境の充実が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・子ども・子育て支援法に基づき、子どものための教育・保育給付及び子育てのための施設等利用給付を行います。（施設型給付費又は地域型保育給付費、施設等利用費の給付）
・地域子ども・子育て支援事業を行います。（延長保育事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業等の実施）
・認可外保育施設等に対して、補助金を交付します。
・多子世帯及び低所得世帯の保育料を軽減します。

【詳細事業内訳】

保育総務費 18,872千円 子どものための教育・保育給付費 811,623千円 病児・病後児保育事業 17,458千円 一時預かり事業 35,078千円 私立保育所等延長保育事業 12,234千円 実費徴収補足給付事業 303千円 私立保育所等特別保育事業 42,612千円 保育料軽減事業 4,164千円 認可外保育施設支援事業 12,742千円

【一般財源増加理由】 国が定める公定価格上昇による給付費及び多子・低所得世帯に対する保育料軽減の拡充による補助金の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	30,470	会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	878,127	子どものための教育・保育給付費負担金、認可外保育施設児童処遇向上事業補助金等
03	職員手当等	11,681	会計年度任用職員諸手当	19	扶助費	14,518	子育てのための施設等利用給付費
07	報償費	14	入園等支援委員会出席謝礼	22	償還金、利子及び割引料	1	過年度還付金
08	旅費	675	会計年度任用職員通勤費	26	公課費	31	公用車重量税
10	需用費	1,901	事務用消耗品費、公用車燃料費、保育ガイド等印刷製本費、公用車修繕				
11	役務費	311	公用車車検等手数料・自賠責保険料、園児団体傷害保険料等				
12	委託料	17,357	病児・病後児保育事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		子どものための教育・保育給付費	私立の認定こども園、地域型保育施設等の利用に対しては教育・保育給付、認可外保育施設等の利用に対しては施設等利用給付を行うことにより、子どもの健やかな成長を支援します。	18	負担金補助及び交付金	797,105	
					19	扶助費	14,518	
						計	811,623	
2								
						計		

予算書ページ	163

コード	011307100
課・係等	教育部　こども園幼稚園課　　保育幼稚園担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	**0103310**	**認定こども園管理費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**2,212,571**	**224**	**34,114**	**161,500**	**128,239**	**1,888,494**
前年度	1,967,665	0	15,207	81,100	111,643	1,759,715
増減額	244,906	224	18,907	80,400	16,596	128,779

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	保育児童保育料他	103,274	15	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業補助金	224	16	保育施設等園庭芝生化導入補助金	2,495	324,077
	13	突発長時間保育料他	956	16	電源立地地域対策交付金	10,896	19	ふるさと寄附基金繰入金	20,000	
	13	他市町村保育児童保育料	4,000	16	教育支援体制整備事業補助金	34	21	西穂高認定こども園太陽光発電売電	1	
	14	保育料督促手数料	8	16	保育料軽減事業補助金	20,689	22	園庭芝生化事業（こども債）	161,500	

【目的・効果】

【目的】

・公立認定こども園の適切な管理・運営と保育環境の整備を行い、乳幼児期の健やかな発達を保障するとともに、地域の保育ニーズに応じた子育て支援の充実を図ります。

・信州型自然保育の基本理念に基づき、自然保育を積極的に取り入れ、好奇心、感動、感受性等の発達を促し、子ども一人ひとりの可能性を広げる保育を行います。

【効果】

・発達段階に応じた質の高い教育・保育の充実及び子育て支援体制の拡充が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設及び設備の点検及び修繕を行い、適切に維持管理するとともに、園長、主任保育士及び保育士に対して、保育を実践するために必要な研修を開催し、質を高めながら幼児期の教育・保育を提供します。

・多様な保育ニーズへの対応等、市が抱える課題の解決を図るため、民間の活力を借りながら、幼児期の教育・保育環境の充実と持続可能な体制を整えます。

【詳細事業内訳】

公立認定こども園管理費 1,782,859千円 園庭芝生化事業 188,849千円 公立認定こども園保育業務委託事業 111,129千円 豊科認定こども園管理他17園 129,734千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員報酬及び園庭芝生化事業の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	746,271	園医・会計年度任用職員報酬	11	役務費	14,982	電話料、機器調整手数料等
02	給料	356,676	職員（保育士）給料	12	委託料	175,957	園庭芝生化設計、芝生維持管理、消防設備点検、ごみ収集運搬処理、トイレ清掃等
03	職員手当等	455,930	職員（保育士）・会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	10,524	コピー機等借上料、園用地借地料等
04	共済費	108,757	職員（保育士）共済組合納付金	14	工事請負費	185,242	施設改修、園庭芝生化工事
07	報償費	12,685	研修会等講師謝礼、保育協力員謝礼等	17	備品購入費	4,275	保育用備品
08	旅費	16,348	会計年度任用職員通勤費、研修会旅費、職員自家用車公務使用等	18	負担金補助及び交付金	1,500	職員研修等負担金、災害共済給付等
10	需用費	123,382	保育用消耗品費、施設・物品修繕費、光熱水費等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		園庭芝生化事業	園庭を芝生化し、快適な保育環境を作り出すと同時に、遊びの多様化による運動量の増加等、教育・保育の質の向上を目指します。（令和7年度：豊科、豊科南部、南穂高、たつみ、堀金）	12	委託料	15,137	
					14	工事請負費	173,712	
						計	188,849	
2	ソフト		公立認定こども園保育業務委託事業	明科北・三郷西部認定こども園の保育業務を民間委託し、多様な保育ニーズに対応したサービスの提供と豊かな地域資源を活用した自然保育を展開します。	07	報償費	42	
					12	委託料	111,087	
						計	111,129	

予算書ページ	167

コード	011307100
課・係等	教育部　こども園幼稚園課　　保育幼稚園担当

予算				総合計画		
	款	03	民生費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	**0103320**	**認定こども園給食運営費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**456,566**	**0**	**11,892**	**0**	**92,236**	**352,438**
前年度	412,893	0	0	0	94,517	318,376
増減額	43,673	0	11,892	0	△ 2,281	34,062

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	保育児童保育料	62,316							
	16	子ども・子育て応援市町村交付金	11,892							104,128
	21	認定こども園職員給食代	29,892							
	21	認定こども園廃油売却代金	28							

【目的・効果】

【目的】
・園児の年齢、身体の発育状況等に沿った給食を提供します。
・調理業務、施設内の衛生管理及び維持管理を行います。

【効果】
・給食を通して、園児が自身の体や食べ物に関心を持つことができます。
・園児の健やかな育ちを支えることができます。
・安全・安心な給食を提供することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・給食調理業務委託を以下の区分に分け、業者へ委託します。
　Aグループ　西穂高・北穂高・穂高
　Bグループ　有明の森・有明あおぞら・堀金（穂高幼稚園）
　Cグループ　三郷東部・三郷西部・三郷南部・三郷北部
　Dグループ　豊科・豊科南部・たつみ・アルプス
　Eグループ　南穂高・上川手・明科南・明科北
・食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
・職員保菌検査、ノロウィルス検査等の実施
・厨房用機器の点検・整備
・アレルギー対応食の提供
・対象となる民間の保育施設に対して、給食材料費の補助を行います。

【詳細事業内訳】

公立認定こども園給食運営費 451,778千円 保育事業所給食材料費負担軽減対策事業 4,788千円

【一般財源増加理由】 給食調理業務の委託契約更新（R7-R11）による増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	213,525	給食用消耗品費、施設・物品修繕費、給食材料費				
11	役務費	3,583	保菌検査、厨房機器点検等				
12	委託料	230,267	給食調理業務、消毒・駆除業務等				
17	備品購入費	4,395	給食用備品				
18	負担金補助及び交付金	4,796	給食材料費補助金、職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		価値創出「安曇野の日」給食提供事業	安曇野産食材を活用した給食を園児に提供します。食べ物を大切にする気持ちを育み、SDGsの取組みにも繋げていきます。	10	需用費	1,738	
						計	1,738	
2								
						計		

予算書ページ	327

コード	011307100
課・係等	教育部　こども園幼稚園課　　保育幼稚園担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	幼稚園費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	幼稚園費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	**0110295**	**穂高幼稚園運営費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**121,737**	**0**	**0**	**27,900**	**51**	**93,786**
前年度	94,324	0	0	0	29	94,295
増減額	27,413	0	0	27,900	22	△ 509

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	幼稚園預かり保育料	50							
	21	幼稚園預かり保育料滞納繰越金	1							
	22	幼稚園施設整備事業（こども債）	27,900							27,951

【目的・効果】

【目的】

・幼児期の発達の特性に照らして、幼児の自発的な活動としての遊びを助長するため、公立幼稚園を適切に管理・運営することにより、教育環境の充実を図ります。

【効果】

・園児に発達段階に応じた質の高い幼児教育を提供することができ、安全な環境の中で成長に必要な幼児期の基礎を培うことができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・学校教育法に基づき、基準に適したクラス編成、職員配置及び施設管理を行い、幼稚園教育要領に則って適切な幼児教育を提供します。

・加配教諭等を配置し、個々の児童の発達状況に応じて必要な支援を行います。

【詳細事業内訳】

穂高幼稚園運営費 121,737千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	35,660	園医・会計年度任用職員報酬	11	役務費	814	電話料、飲料水水質検査手数料等
02	給料	16,140	職員（幼稚園教諭）給料	12	委託料	5,205	改修工事監理、消防設備点検、ごみ収集運搬処理、トイレ清掃等
03	職員手当等	18,370	職員（幼稚園教諭）・会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	170	コピー機借上・使用料等
04	共済費	4,930	職員（幼稚園教諭）共済組合納付金	14	工事請負費	32,164	施設改修工事
07	報償費	1,289	研修会等講師謝礼、保育協力員謝礼	17	備品購入費	707	幼稚園用備品
08	旅費	1,311	会計年度任用職員通勤費、研修会旅費、職員自家用車公務使用	18	負担金補助及び交付金	140	職員研修等負担金、災害共済給付等
10	需用費	4,837	幼稚園用消耗品費、施設・物品修繕費、光熱水費等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		穂高幼稚園運営費	経年劣化に伴うプール、屋根等の改修工事行い、安心・安全な幼児教育環境を確保します。	14	工事請負費	32,164	
						計	32,164	
2						計		

予算書ページ	329

コード	011307100
課・係等	教育部　こども園幼稚園課　　保育幼稚園担当

予算				総合計画		
	款	10	教育費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	幼稚園費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	幼稚園費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	**0110300**	**穂高幼稚園給食運営費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**14,629**	**0**	**312**	**0**	**3,712**	**10,605**
前年度	13,854	0	0	0	3,824	10,030
増減額	775	0	312	0	△ 112	575

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	子ども・子育て応援市町村交付金	312							
	21	幼稚園給食費	2,790							4,024
	21	幼稚園職員給食代	921							
	21	幼稚園廃油売却代金	1							

【目的・効果】
【目的】
・園児の年齢、身体の発育状況等に沿った給食を提供します。
・調理業務、施設内の衛生管理及び維持管理を行います。
【効果】
・給食を通して、園児が自身の体や食べ物に関心を持つことができます。
・園児の健やかな育ちを支えることができます。
・安全・安心な給食を提供することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・給食調理業務を業者へ委託します。
　Bグループ　穂高幼稚園（有明の森・有明あおぞら・堀金）
・食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
・食品微生物検査、ノロウィルス検査等の実施
・厨房用機器の点検・整備
・アレルギー対応食の提供

【詳細事業内訳】
穂高幼稚園給食運営費 14,629千円

【一般財源増加理由】 給食調理業務の委託契約更新（R7-R11）による増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	6,758	給食用消耗品費、施設・物品修繕費、給食材料費				
11	役務費	154	食品検査、厨房機器点検				
12	委託料	7,717	給食調理業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		価値創出「安曇野の日」給食提供事業	安曇野産食材を活用した給食を園児に提供します。食べ物を大切にする気持ちを育み、SDGsの取組みにも繋げていきます。	10	需用費	64	
						計	64	
2								
						計		

監査委員事務局

予算書ページ	127

コード	011500000
課・係等	監査委員事務局

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	06	監査委員費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	監査委員費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102640**	**監査委員事務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**26,710**	**0**	**0**	**0**	**30**	**26,680**
前年度	27,854	0	0	0	30	27,824
増減額	△ 1,144	0	0	0	0	△ 1,144

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	監査委員事務局雑入	30							30

【目的・効果】

【目的】
行財政運営の健全性と透明性の確保に寄与し、もって住民の福祉の増進と市政への信頼確保に資することです。
【効果】
監査を実施することにより、市の行財政運営が公正で合理的かつ効果的に実施されているか、また予算の執行、事業の経営が適正に効果的で効率的かつ経済的に行われているかを検証することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・年間の監査計画を策定し、その後各監査の実施計画の作成を行い監査を実施します。
・全国都市監査委員会総会や各種研修会等に参加し、知識の取得と意識向上を図ります。

【詳細事業内訳】
監査委員事務費 26,710千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,956	監査委員報酬				
02	給料	12,302	職員給料				
03	職員手当等	6,723	職員諸手当				
04	共済費	3,805	職員共済組合納付金				
08	旅費	639	全国都市監査委員会総会、東海地区事務研究会、三地区共催都市監査事務研修会				
10	需用費	177	月刊図書（地方財務）、エイナーファイル、フラットファイル他				
18	負担金補助及び交付金	108	全国都市監査委員会負担金、東海地区都市監査委員会負担金、研修会負担金他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

選挙管理委員会事務局

予算書ページ	119

コード	011600000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	選挙管理委員会費		施策	協働によるまちづくり
	事業	**0102500**	**選挙管理委員会事務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**17,556**	**0**	**1**	**0**	**0**	**17,555**
前年度	16,728	0	1	0	0	16,727
増減額	828	0	0	0	0	828

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	在外選挙人名簿登録事務委託費	1							1

【目的・効果】

【目的】
公正、公平、中立な選挙執行を確保するため、各種選挙人名簿の調製等の選挙管理委員会事務を行います。
【効果】
各種選挙の執行にあたり、正確な事務執行を行うことができます。また、委員及び職員が研修会へ参加することにより、選挙制度の情勢などについて新たな見識を得ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

1　選挙管理委員　：　4人
　任　期：令和3年12月22日～令和7年12月21日
2　選挙管理委員会事務
　選挙管理委員会定例会（月1回）及び臨時会（必要に応じ）の開催
3　選挙人名簿の調製
　選挙人名簿（定時登録年4回・選挙時登録）及び在外選挙人名簿の調製
4　総会、研修会への参加
　全国選挙管理委員会連合会北信越支部・長野県選挙管理委員会連合会・長野県19市選挙管理委員会連合会・中信四市選挙管理委員会が開催する総会、研修会への参加

【詳細事業内訳】
選挙管理委員会事務費 17,556千円

【一般財源増加理由】 任期満了に伴う選挙管理委員の交代に伴う経費の増、選挙管理委員会連合会北信越支部総会出席に伴う旅費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,016	選挙管理委員報酬				
02	給料	8,153					
03	職員手当等	4,342					
04	共済費	2,498					
08	旅費	252	出張旅費				
10	需用費	109	事務消耗品、選挙管理委員参考図書外				
18	負担金補助及び交付金	186	選挙管理委員会連合会外負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	119

コード	011600000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	02	明るい選挙推進費		施策	協働によるまちづくり
	事業	**0102510**	**明るい選挙推進事業**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**706**	**0**	**0**	**0**	**0**	**706**
前年度	738	0	0	0	0	738
増減額	△ 32	0	0	0	0	△ 32

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】
有権者が主権者としての自覚を持ち、自ら進んで投票に参加し、公明かつ適正で、政治に私たちの意思が正しく反映される選挙が行われるよう主権者教育・常時啓発を行います。
【効果】
主権者教育・啓発活動を通じ、政治や選挙、候補者に関心を持ってもらうことにより政治意識の向上、投票率の向上を図ることができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

1　啓発活動を推進するため、市明るい選挙推進協議会の開催、県主催の明るい選挙推進県大会等へ参加します。
2　選挙に関心を持ってもらう主権者教育の一環として、明るい選挙啓発ポスターを小・中学校、高等学校より募集し、市選考を経て県審査、中央（全国）審査へ出品します。併せて優秀作品の展示、ホームページへの掲出を行います。
3　中信四市合同で新有権者に向けた啓発活動を行います。
4　高校等での主権者教育に取り組みます。

【詳細事業内訳】
明るい選挙推進事業 706千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
7	報償費	633	中信四市（松本・塩尻・大町・安曇野）合同啓発事業記念品、啓発ポスター参加賞、啓発活動出席謝礼				
10	需用費	73	新有権者・二十歳の集い用啓発パンフ、参考図書外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	121

コード	011600000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	03	参議院議員選挙費		施策	協働によるまちづくり
	事業	**1120100**	**参議院議員選挙費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**63,154**	**0**	**63,154**	**0**	**0**	**0**
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	63,154	0	63,154	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	参議院議員選挙委託金	63,154							63,154

【目的・効果】

【目的】
任期満了に伴う参議院議員通常選挙の執行管理
【効果】
正確な事務執行を行うことで、投開票結果を報告することができる。また、選挙啓発により明るい選挙を推進することができる。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

任期満了に伴う参議院議員通常選挙執行管理
期日前投票及び当日投票所の設営準備・運営、開票所の設営準備・運営、公営ポスター掲示板の保守等を行う。
1　任期　　6年
2　任期満了日　　令和7年7月28日
3　執行予定日　　任期満了日前30日以内、ただし参議院開会中又は参議院閉会から23日以内にかかる場合は、閉会から24日以後30日以内
　　公示日（前回：令和元年7月4日）
　　期日前投票（前回：令和元年7月5日から7月20日（16日間））
　　投開票日（前回：令和元年7月21日）
4　執行内容　　①選挙区選出議員
　　②比例代表選出議員

【詳細事業内訳】
参議院議員選挙費 63,154千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	11,219	投票管理者・職務代理者・投票立会人・開票管理者・開票立会人報酬、期日前投票事務職員外	13	使用料及び賃借料	2,046	投票所借上料・開票所物品リース・投票箱送致用タクシー使用料外
03	職員手当等	22,302	職員時間外勤務手当・期日前投票事務外	17	備品購入費	3,575	計数機
07	報償費	100	ポスター掲示場設置謝礼				
08	旅費	219	期日前投票事務・不在者投票事務通勤手当外				
10	需用費	2,544	事務消耗品・選挙啓発物品・投票事務従事者食糧費・選挙事務機器修繕外				
11	役務費	4,780	入場券等郵送料・選挙事務機器点検手数料外				
12	委託料	16,369	ポスター掲示場設置保守撤去業務・選挙事務電算業務・選挙公報配布業務委託外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	122

コード	011600000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	04	市長・市議会議員選挙費		施策	協働によるまちづくり
	事業	**0110515**	**市長・市議会議員選挙費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**109,080**	**0**	**0**	**0**	**0**	**109,080**
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	109,080	0	0	0	0	109,080

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】
任期満了に伴う安曇野市長及び安曇野市議会議員選挙の執行管理。
【効果】
正確な選挙長事務を進めることができます。また、選挙啓発により明るい選挙を推進することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

任期満了による安曇野市長及び安曇野市議会議員選挙の執行管理
選挙の告示により、立候補届出の受理、被選挙権資格の確認等選挙長事務を行います。
立候補者が定数を超えた場合は投票を行い、開票、選挙会において当選人を決定し、当選証書を付与します。

1　任　　期　4年
2　任期満了日　令和7年10月22日
3　執行予定日　任期満了日前30日以内
4　定　　数　安曇野市長　1人、安曇野市議会議員　22人

【詳細事業内訳】
市長・市議会議員選挙費 109,080千円

【一般財源増加理由】 安曇野市長選挙・安曇野市議会議員一般選挙執行年のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	8,886	投票管理者・投票管理者職務代理者・投票立会人・開票管理者・開票立会人報酬外	13	使用料及び賃借料	2,476	投票所借上料・開票所物品リース・投票箱送致用タクシー使用料外
03	職員手当等	21,089	職員時間外勤務手当・期日前投票事務外	17	備品購入費	52	電子地図
07	報償費	100	ポスター掲示場設置謝礼	18	負担金補助及び交付金	19,989	選挙公営
08	旅費	135	期日前投票事務・不在者投票事務通勤手当外				
10	需用費	5,504	事務消耗品・選挙啓発物品・投票事務従事者食糧費・選挙公報等印刷・選挙事務機器修繕外				
11	役務費	12,084	入場券等郵送料・選挙事務機器点検手数料外				
12	委託料	38,765	ポスター掲示場設置保守撤去業務・選挙事務電算業務・選挙公報配布業務委託外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

農業委員会事務局

予算書ページ	209

コード	011700000
課・係等	農業委員会事務局

予算				総合計画		
	款	06	農林水産業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	農業委員会費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	**0106010**	**農業委員会費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**86,610**	**510**	**15,652**	**0**	**468**	**69,980**
前年度	86,896	540	15,292	0	438	70,626
増減額	△ 286	△ 30	360	0	30	△ 646

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国有農地管理事務委託金	510	21	農業者年金事務費	320	21	農業投資価格評定謝金	8	16,630
	16	農業費負担金	9,054	21	農地売買支援事業交付金	74	21	その他雑入（農業委員会事務局）	5	
	16	機構集積支援事業費補助金	54	21	農業者年金目標達成交付金	60				
	16	農地利用最適化交付金	6,544	21	農地転用許可表示板	1				

【目的・効果】

【目的】

・優良農地の確保や効率的利用の実現に向け、農地の保全と有効利用の促進を図ります。
・農地法その他の法令により、農地利用関係の調整を通じて、農地利用の適正化を図ります。
・農業者年金への加入促進により、農業者の生涯所得の充実を図り、農業を職業として選択しうる魅力あるものとします。

【効果】

・農地利用最適化による担い手等への農地集積や遊休農地等の解消等を進めることにより、限りある農地の保全と有効利用が図られます。
・農業者年金へ加入することにより、「老後生活の安心と安定」が確保され、長期にわたり農業生産活動に従事することが可能となります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・農地法に基づく業務の適正な運用（農地法第3条・第4条・第5条等の申請書類の受付・審査、農業委員会定例総会（毎月1回）による審議、県への進達及び許可事務）を行います。
・農地台帳整備、標準作業料金決定、賃借料情報の提供を行います。
・農地の有効利用と遊休農地等の対策として、農地の売買・貸借情報の提供を行います。
・農地流動化促進のため、農地の有効利用と中核担い手農家への農地集積を支援します。
・農地パトロールによる遊休農地等の解消及び意向調査を実施します。
・地域計画と農地中間管理事業を活用した担い手等への農地の集積・集約化の促進を図ります。
・地域計画策定後も農業委員会が中心となって農地の利用関係の調整、計画の見直しに係る協議の場への参加や目標地図（素案）の作成を行います。
・関係部署と連携して農業委員が首都圏における就農相談会に出席し、相談に応じることで新たな農業者の確保を図ります。
・農業者年金の加入促進を図ります。

【詳細事業内訳】

農業委員会事業 86,610千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	35,841	農業委員・農地利用最適化推進委員報酬外	11	役務費	876	タブレット端末通信費外
02	給料	22,357	職員給料	12	委託料	1,538	農地台帳更新データ作成業務委託外
03	職員手当等	13,287	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	339	窓口用パソコンリース外
04	共済費	7,563	職員共済組合納付金	17	備品購入費	47	タブレット端末購入
07	報償費	299	農作業労賃・機械作業料金改定会議出席謝礼外	18	負担金補助及び交付金	1,705	農業会議負担金外
08	旅費	1,051	研修会出席職員旅費外				
10	需用費	1,707	農業委員会だより印刷・事務用品外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

公平委員会事務局

予算書ページ	129

コード	011800000
課・係等	公平委員会事務局

予算				総合計画		
	款	02	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	07	公平委員会費		目標	みんなでともにつくるまち
	目	01	公平委員会費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	**0102650**	**公平委員会事務費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**602**	**0**	**0**	**0**	**0**	**602**
前年度	524	0	0	0	0	524
増減額	78	0	0	0	0	78

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・地方公務員法第7条第4項の規定に基づき設置された公平委員会を運営します。
【効果】
・不利益処分に関する審査請求制度の実効性を確保します。
・措置要求制度の実効性を確保します。
・職員の苦情処理の実効性を確保します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・年1回以上、委員会を開催します。
・各種研修会、総会へ参加し、他自治体における審査請求、措置要求に関する取り扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います。

【詳細事業内訳】
公平委員会事務費 602千円

【一般財源増加理由】 令和7年度全国公平委員会連合会北信越支部総会・研究会の県外開催による旅費の増（令和6年度は岡谷市開催）

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	209	公平委員報酬				
08	旅費	314	委員研修旅費226千円　職員随行旅費88千円				
10	需用費	3	消耗品費				
11	役務費	2	弔電等電報代				
18	負担金補助及び交付金	74	全国公平委員会連合会負担金28千円、北信越支部公平委員会連合会総会・研究会出席負担金他46千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		公平委員会事務費	他自治体における審査請求、措置要求に関する取扱い事例の情報取集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います。	08	旅費	314	
					01	報酬	209	
					18	負担金補助及び交付金	74	
					10	需用費他	5	
						計	602	
2								
						計		

国民健康保険特別会計

予算書ページ	15

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般管理費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100010**	**一般管理費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**32,763**	**1**	**0**	**0**	**32,762**	**0**
前年度	29,689	1	0	0	29,688	0
増減額	3,074	0	0	0	3,074	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	社会保険・税番号制度システム整備費補助金	1							
	06	事務費分	32,762							32,763

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事務事業の経費です。
【効果】
・事務経費が確保されていることにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】
一般管理費 32,763千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	10,727	会計年度任用職員報酬（5名分）	17	備品購入費	2,568	PC購入費
03	職員手当等	4,041	会計年度任用職員報酬（5名分）	18	負担金補助及び交付金	788	オンライン資格確認等システム運営負担金
08	旅費	396	職員出張旅費、会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	727	事務執行に伴う消耗品類購入　保険証等の発送に伴う封筒等印刷				
11	役務費	9,617	電算共同処理手数料（国保連合会）、国保情報集約システム運用手数料（国保連合会）				
12	委託料	3,865	資格確認書等封入封緘業務委託　療養費の支給に係る調査業務委託				
13	使用料及び賃借料	34	有料道路使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	15

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	連合会負担金		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100020**	**連合会負担金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**3,392**	**0**	**0**	**0**	**3,392**	**0**
前年度	3,500	0	0	0	3,500	0
増減額	△ 108	0	0	0	△ 108	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分	3,392							3,392

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業の安定的な運営です。
【効果】
・負担金支払により、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上求められる負担金額を予算執行します。

【詳細事業内訳】
連合会負担金 3,392千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	3,392	国保連合会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	17

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	賦課徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	賦課徴収費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100040**	**賦課徴収費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**11,228**	**0**	**0**	**0**	**11,228**	**0**
前年度	9,675	0	0	0	9,675	0
増減額	1,553	0	0	0	1,553	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	200							
	04	特別調整交付金分	0							11,228
	06	事務費分	11,028							

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業の賦課業務を安定的に運営するための事務経費です。
【効果】
・運営経費があることにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事務運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】
賦課徴収費 11,228千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	60	徴収事務等研修会				
10	需用費	1,180	賦課徴収事務用品、更正通知用封筒等印刷				
11	役務費	5	預金照会手数料				
12	委託料	9,910	電算システム業務委託				
18	負担金補助及び交付金	73	徴収事務等研修会参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	17

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	運営協議会費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	運営協議会費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100050**	**運営協議会費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**364**	**0**	**0**	**0**	**364**	**0**
前年度	364	0	0	0	364	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分	364							364

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険法及び市国保条例により義務付けられている国保運営協議会を運営するための事務経費です。
【効果】
・国保事業を審議する会であり、国保事業の推進ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上求められる諸費用を予算執行します。

【詳細事業内訳】
運営協議会費 364千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	276	運営協議会、委員研修会出席報酬				
10	需用費	82	国保新聞購読料				
13	使用料及び賃借料	6	有料道路使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	19

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	趣旨普及費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	趣旨普及費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100060**	**趣旨普及費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**160**	**0**	**0**	**0**	**160**	**0**
前年度	66	0	0	0	66	0
増減額	94	0	0	0	94	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分	160							160

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業の啓発用事務経費です。
【効果】
・制度説明用パンフレットがあることにより、国保制度の説明や案内が市民に対して簡潔にできます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・保険証や高齢受給者証の一斉更新時及び窓口での説明に必要なパンフレット等の整備を行います。

【詳細事業内訳】
趣旨普及費 160千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	160	啓発用パンフレット購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	19

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者療養給付費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100071**	**一般被保険者療養給付費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**5,800,000**	**0**	**5,800,000**	**0**	**0**	**0**
前年度	5,800,000	0	5,800,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	5,800,000							5,800,000

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営です。
【効果】
・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払を滞ることなくできます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】
一般被保険者療養給付費 5,800,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	5,800,000	一般被保険者療養給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	19

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	一般被保険者療養費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100091**	**一般被保険者療養費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**52,000**	**0**	**52,000**	**0**	**0**	**0**
前年度	52,000	0	52,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	52,000							52,000

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞りなくできます。
・被保険者が医療機関等へ直接10割分を支払った場合において、審査の後、被保険者へ自己負担相当額を除いた金額の支払ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・毎月、国保連合会から請求される医療費及び国保連合会で審査され支給決定を受けた療養費について、遅滞なく支払を行います。

【詳細事業内訳】
一般被保険者療養費 52,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	52,000	一般被保険者療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	19

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	05	審査支払手数料		施策	健康づくりの推進
	事業	1100111	審査支払手数料			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,000	0	23,000	0	0	0
前年度	23,000	0	23,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	23,000							23,000

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・国保連合会で審査を行うことにより、医療費請求審査が円滑にできます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】
審査支払手数料 23,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	23,000	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	19

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	高額療養費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者高額療養費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100121**	**一般被保険者高額療養費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**937,000**	**0**	**937,000**	**0**	**0**	**0**
前年度	937,000	0	937,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	937,000							937,000

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなくできます。
・被保険者からの申請により、高額療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払をします。
・毎月、被保険者から申請のあった高額療養費の支給申請について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】
一般被保険者高額療養費 937,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	937,000	一般被保険者高額療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	21

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	高額療養費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	一般被保険者高額介護合算療養費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100135**	**一般被保険者高額介護合算療養費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,200**	**0**	**1,200**	**0**	**0**	**0**
前年度	1,200	0	1,200	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	1,200							1,200

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・被保険者からの申請により高額介護合算療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・毎月、被保険者から申請のあった高額介護合算療養費の支給申請について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】
一般被保険者高額介護合算療養費 1,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	一般被保険者高額介護合算療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1						計		
2						計		

予算書ページ	21

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	移送費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者移送費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100141**	**一般被保険者移送費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**250**	**0**	**250**	**0**	**0**	**0**
前年度	250	0	250	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	250							250

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・被保険者からの申請により移送費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・被保険者からの支給申請について、遅滞なく支払います。

【詳細事業内訳】
一般被保険者移送費 250千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	250	一般被保険者移送費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	21

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	出産育児諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	出産育児一時金		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100161**	**出産育児一時金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**22,500**	**0**	**0**	**0**	**15,000**	**7,500**
前年度	25,000	0	0	0	16,667	8,333
増減額	△ 2,500	0	0	0	△ 1,667	△ 833

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	出産育児一時金等	15,000							15,000

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業の出産給付における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・国保被保険者の出産費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・国保連合会からの請求や被保険者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】
出産育児一時金 22,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	22,500	出産育児一時金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	21

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	出産育児諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	審査支払手数料		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100162**	**審査支払手数料**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**10**	**0**	**0**	**0**	**0**	**10**
前年度	11	0	0	0	0	11
増減額	△ 1	0	0	0	0	△ 1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・国保連合会経由で処理を行うことにより、円滑な支払いができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】
審査支払手数料 10千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	10	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	23

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	葬祭諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	葬祭費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100171	葬祭費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,800	0	0	0	0	4,800
前年度	5,400	0	0	0	0	5,400
増減額	△ 600	0	0	0	0	△ 600

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業の葬祭給付における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・葬祭費用の一部として給付するため、葬祭執行者が負担する葬祭費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・葬祭執行者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】
葬祭費 4,800千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	4,800	葬祭費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	23

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	06	精神諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	精神給付金		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100181**	**精神給付金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**21,000**	**0**	**0**	**0**	**0**	**21,000**
前年度	21,000	0	0	0	0	21,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・精神通院医療に該当する国保被保険者の通院費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・国保連合会からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】
精神給付金 21,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	21,000	精神給付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	23

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	07	傷病手当諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	傷病手当金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100182	傷病手当金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	1	0	0	0
前年度	100	0	100	0	0	0
増減額	△ 99	0	△ 99	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	特別調整交付金分	1							1

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業の傷病手当金給付における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・傷病手当金の給付を行うことで、被保険者が安心して休暇等を取得することでき、新型コロナ感染症の流行防止につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・被保険者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】
傷病手当金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1	傷病手当金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	23

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	03	国民健康保険事業費納付金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	医療給付費分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者医療給付費分		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100371**	**一般被保険者医療給付費分**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,482,293**	**0**	**51,712**	**0**	**482,544**	**948,037**
前年度	1,434,957	0	60,118	0	451,418	923,421
増減額	47,336	0	△ 8,406	0	31,126	24,616

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	43,711	06	保険基盤安定事業（保険者支援分）	101,100	06	基金繰入金	170,500	
	04	特別調整交付金分	8,000	06	未就学児均等割保険税繰入金	2,375				
	04	財政安定化基金交付金	1	06	産前産後保険税繰入金	832				534,256
	06	保険基盤安定事業（保険税軽減分）	174,300	06	財政安定化支援事業	33,437				

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】
一般被保険者医療給付費分 1,482,293千円

【一般財源増加理由】 納付金算定額の増加と県支出金の減少によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,482,293	一般被保険者医療給付費分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	25

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	03	国民健康保険事業費納付金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	後期高齢者支援金等分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者後期高齢者支援金等分		施策	健康づくりの推進
	事業	1100391	一般被保険者後期高齢者支援金等分			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	601,409	0	0	0	195,918	405,491
前年度	625,391	0	0	0	161,931	463,460
増減額	△ 23,982	0	0	0	33,987	△ 57,969

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業（保険税軽減分）	76,000	06	基金繰入金	74,300				
	06	保険基盤安定事業（保険者支援分）	44,000							195,918
	06	未就学児均等割保険税繰入金	1,118							
	06	産前産後保険税繰入金	500							

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】
一般被保険者後期高齢者支援金等分 601,409千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	601,409	一般被保険者後期高齢者支援金等分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	25

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	03	国民健康保険事業費納付金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	介護納付金分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護納付金分		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100411**	**介護納付金分**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**209,727**	**0**	**0**	**0**	**65,800**	**143,927**
前年度	211,878	0	0	0	55,800	156,078
増減額	△ 2,151	0	0	0	10,000	△ 12,151

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業（保険税軽減分）	25,700							
	06	保険基盤安定事業（保険者支援分）	14,900							
	06	基金繰入金	25,200							65,800

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】
介護納付金分 209,727千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	209,727	介護納付金分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	27

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	04	保健事業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健事業費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100250**	**保健事業費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**18,078**	**0**	**12,985**	**0**	**5,093**	**0**
前年度	17,222	0	12,413	0	4,809	0
増減額	856	0	572	0	284	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	5,543	08	高額療養費貸付金収入（過年度分）	10				
	04	県繰入金（2号分）	7,442							18,078
	06	事務費分	3,093							
	08	高額療養費貸付金収入（現年度分）	1,990							

【目的・効果】

【目的】

・保険者努力支援制度に基づく市町村国保保険者の取組評価項目である被保険者の健康保持増進や医療費適正化事業を実施します。

【効果】

・健康ポイント制度(ポイント付与)により継続健診受診率向上や健康意識の高まりが期待でき、医療費適正化に資する事業実施により、健康寿命の延伸や国保財政運営の健全化に繋がります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・医療費通知および後発医薬品(ジェネリック医薬品)差額通知を発送します。
・レセプト内容の点検事務を委託し効率的・効果的な国保財政運営に努めます。
・医療機関への重複頻回受診者、重複多剤投与者を抽出し、保健師が個別に訪問指導等を行います。
・ポイント対象の健(検)診を受診した国保加入者に健康ポイントを付与し、保健センターで行う健(検)診、農産物直売所、市役所喫茶等で利用可能な割引券を通知します。
・高額療養費の受給見込者に対し、受給までの間の必要資金を貸付ます。

【詳細事業内訳】

保健事業費 14,529千円　健康ポイント事業 3,549千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,467	パートタイム会計年度任用職員報酬（保健事業事務・医療費適正化保健指導保健師）	27	繰出金	500	健診無料券繰出
03	職員手当等	1,291	パートタイム会計年度任用職員諸手当（保健事業事務・医療費適正化保健指導保健師）				
08	旅費	146	パートタイム会計年度任用職員通勤費（保健事業事務・医療費適正化保健指導保健師）				
10	需用費	431	健康づくり事業消耗品費、ポイント券等印刷				
11	役務費	7,443	医療費通知および後発医薬品差額通知に係る作成手数料・郵送料、レセプト点検手数料				
18	負担金補助及び交付金	2,800	ポイント割引券				
20	貸付金	2,000	高額療養費貸付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		保健事業費	医療費通知および後発医薬品差額通知の送付、レセプト点検、重複頻回受診者等への保健師による個別訪問指導などの保健事業を実施することで、医療費適正化に努めます。	11	役務費	7,443	
					01	報酬ほか	4,904	
					20	貸付金	2,000	
					10	需用費	182	
						計	14,529	
2	ソフト		健康ポイント事業	健(検)診受診者に健康ポイントを付与することで、健康意識の高揚や健診継続受診に繋がり、「健診受診率向上」「個人インセンティブの提供」等保険者努力支援における取組評価項目の加点に繋がります。	18	負担金	2,800	
					27	繰出金	500	
					10	需用費	249	
						計	3,549	

予算書ページ	27

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	04	保健事業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	特定健康診査等事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	特定健康診査等事業費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100249**	**特定健康診査等事業費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**157,641**	**0**	**42,259**	**0**	**15,355**	**100,027**
前年度	165,646	0	40,542	0	13,841	111,263
増減額	△ 8,005	0	1,717	0	1,514	△ 11,236

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	特定健康診査等負担金	29,068	08	特定健診等個人負担金	1,650				
	04	保険者努力支援分	10,441							
	04	県繰入金（2号分）	2,750							57,614
	06	事務費分	13,705							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険保健事業実施計画(特定健康診査等実施計画含む)により、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための保健指導を必要とする者を抽出する健診(特定健診等)を行い、保健指導介入を行います。

【効果】

・健診結果と生活習慣の関係を理解し、生活習慣の改善等を自ら選択し実践することで、生活習慣病(高血圧・高脂血・糖尿病等)の発症・重症化を予防し、健康寿命の延伸や国保医療給付費等社会保障費の適正化に繋がります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病の発症予防のための保健指導を必要とする者を抽出するため、特定健診を継続実施します。

・若い世代から健診への意識を高めるため、30歳以上（集団）を対象に特定健診を実施します。また、40～50歳代が特定健診を受診しやすくなるよう、土日の特定健診を実施します。

・継続および新規の健診受診者の増加と健診受診率向上のため個別に受診勧奨を実施します。

・健診受診率向上と必要な者への保健指導のため、健診未受診者から事業主健診結果および医療受診結果の情報提供を受けるよう努めます。

・受診率向上のため、特定健診集団健診受診者の大腸がん検診（2日検便法）の同日受診を受付けます。

【詳細事業内訳】

特定健康診査等事業費 157,641千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,383	パートタイム会計年度任用職員報酬（集団健診・保健指導）	27	繰出金	1,416	国保ヘルスアップ事業分繰出
03	職員手当等	1,104	パートタイム会計年度任用職員諸手当				
07	報償費	1,807	保健指導謝礼				
08	旅費	80	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,978	消耗品費（情報提供用ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ・保健指導教材）、通知用封筒印刷費、実施報告書印刷				
12	委託料	145,873	事務委託（健診票等作成・データ管理・未受診者対策ほか）、健診医務委託				
18	負担金補助及び交付金	2,000	精密健康診断補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		特定健康診査等事業費	安曇野市国民健康保険第3期保健事業実施計画(第4期特定健康診査等実施計画含む)に基づく特定健診等を実施し、抽出した対象者に医療専門職(保健師・管理栄養士等)が特定保健指導等を行います。法定報告および健診等データにより評価し、生活習慣病の発症・重症化を予防します。	12	委託料	145,873	
					01	報酬ほか	6,374	
					10	需用費ほか	3,394	
					18	負担金補助及び交付金	2,000	
						計	157,641	
2								
						計		

予算書ページ	29

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	05	積立金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	基金積立金		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100261**	**基金積立金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**2,000**	**0**	**0**	**0**	**0**	**2,000**
前年度	2,000	0	0	0	0	2,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に、取崩しての運営が可能となります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上必要な額を積立てます。

【詳細事業内訳】
基金積立金 2,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	2,000	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	29

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	05	積立金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	基金積立金利子		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100266**	**基金積立金利子**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**750**	**0**	**0**	**0**	**749**	**1**
前年度	968	0	0	0	967	1
増減額	△ 218	0	0	0	△ 218	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	05	基金積立金利子	749							749

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に取崩しての運営が可能となります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・会計課から示された額を積立てます。

【詳細事業内訳】
基金積立金利子 750千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	750	基金積立金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	31

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	06	公債費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	公債費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一時借入金利子		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100275**	**一時借入金利子**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1**
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・一時借入があった場合、円滑に支払ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・支払が必要となった場合、随時支払います。

【詳細事業内訳】
一時借入金利子 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	31

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	07	諸支出金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者保険税還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100281**	**一般被保険者保険税還付金**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**6,000**	**0**	**0**	**0**	**0**	**6,000**
前年度	6,000	0	0	0	0	6,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。
【効果】
・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

【詳細事業内訳】
一般被保険者保険税還付金 6,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	6,000	還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	31

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	07	諸支出金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	退職被保険者等保険税還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100291**	**退職被保険者等保険税還付金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**30**	**0**	**0**	**0**	**0**	**30**
前年度	30	0	0	0	0	30
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。
【効果】
・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

【詳細事業内訳】
退職被保険者等保険税還付金 30千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	30	還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	31

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	07	諸支出金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	一般被保険者還付加算金		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100301**	**一般被保険者還付加算金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**80**	**0**	**0**	**0**	**0**	**80**
前年度	80	0	0	0	0	80
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。
【効果】
・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地方税法第17条の4の規定に基づいて計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払います。

【詳細事業内訳】
一般被保険者還付加算金 80千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	80	還付加算金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	31

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	07	諸支出金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	04	退職被保険者等還付加算金		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100311**	**退職被保険者等還付加算金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**3**	**0**	**0**	**0**	**0**	**3**
前年度	3	0	0	0	0	3
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。
【効果】
・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地方税法第17条の4の規定に基づいて計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払います。

【詳細事業内訳】
退職被保険者等還付加算金 3千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	3	還付加算金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	31

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	07	諸支出金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	05	保険給付費等交付金償還金		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100315**	**保険給付費等交付金償還金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1**	**0**	**0**	**0**	**1**	**0**
前年度	1	0	0	0	1	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	療養給付費等返還金	1							1

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します
【効果】
・前年度交付金が超過していた場合に、速やかに返還対応が可能となります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
前年度の精算により超過交付となった場合、随時執行できます。

【詳細事業内訳】
保険給付費等交付金償還金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	保険給付費等交付金償還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	31

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	07	諸支出金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	06	一般被保険者返納金還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100361**	**一般被保険者返納金還付金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**35**	**0**	**0**	**0**	**0**	**35**
前年度	35	0	0	0	0	35
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能となります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・被保険者から返還請求があった場合に随時執行します。

【詳細事業内訳】
一般被保険者返納金還付金 35千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	35	一般被保険者返納金還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	33

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	08	予備費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	予備費		施策	健康づくりの推進
	事業	**1100340**	**予備費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**3,765**	**0**	**0**	**0**	**0**	**3,765**
前年度	5,591	0	0	0	0	5,591
増減額	△ 1,826	0	0	0	0	△ 1,826

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。
【効果】
・急な支払増に対応できるため支払業務が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事業運営上必要が生じた場合は随時執行します。

【詳細事業内訳】
予備費 3,765千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	3,765	財源が不足した歳出科目への充用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

後期高齢者医療特別会計

予算書ページ	13

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般管理費		施策	健康づくりの推進
	事業	2600010	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19	0	0	0	19	0
前年度	18	0	0	0	18	0
増減額	1	0	0	0	1	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	事務費繰入金	19							19

【目的・効果】
【目的】
・後期高齢者医療保険事務事業の経費として必要です。
【効果】
・事務費を確保することにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事務事業を執行する上で、必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】
一般管理費 19千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	19	後期高齢医療保険事務を執行する上で、必要となる事務的経費を計上します。				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	13

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	徴収費		施策	健康づくりの推進
	事業	**2600030**	**徴収費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**7,931**	**0**	**0**	**0**	**7,931**	**0**
前年度	7,090	0	0	0	7,090	0
増減額	841	0	0	0	841	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	10							
	03	事務費繰入金	7,921							7,931

【目的・効果】
【目的】
・後期高齢者医療保険料収納事務として必要な経費を計上するために必要です。
【効果】
・収納事務の円滑な執行が可能となります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・事務運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】
徴収費 7,931千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	446	後期高齢者医療保険料収納事務として必要な経費を計上する。				
12	委託料	7,485	後期高齢者医療保険料収納事務として必要な経費を計上する。				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	13

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	02	後期高齢者医療広域連合納付金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	後期高齢者医療広域連合納付金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	後期高齢者医療広域連合納付金		施策	健康づくりの推進
	事業	**2600070**	**広域連合納付金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,694,692**	**0**	**0**	**0**	**371,653**	**1,323,039**
前年度	1,629,026	0	0	0	362,259	1,266,767
増減額	65,666	0	0	0	9,394	56,272

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	事務費繰入金	48,536							371,653
	03	保険基盤安定繰入金	323,117							

【目的・効果】
【目的】
・保険者である長野県後期高齢者医療広域連合へ、法令に基づく負担金を支払うために必要です。
【効果】
・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、制度も持続可能な保険制度として維持されています。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・財源を確保し、請求に基づき市町村負担金を広域連合納付金として、保険者へ支払います。
・保険料納付金：毎月の保険料徴収額を長野県後期高齢者医療広域連合へ支払います。
・保険基盤安定納付金：長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。（年6回：5月・7月・9月・11月・1月・3月）
・事務費負担金：長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。（年4回：5月・8月・12月・3月）

【詳細事業内訳】
広域連合納付金 1,694,692千円

【一般財源増加理由】 広域連合事務費負担金、保険料納付金の増加です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,694,692	保険者である長野県後期高齢者医療広域連合へ、法令に基づく負担金を支払うために計上する。				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	15

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	03	諸支出金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保険料還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	**2600080**	**保険料還付金**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,000**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,000**
前年度	700	0	0	0	0	700
増減額	300	0	0	0	0	300

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務に対応するために必要です。
【効果】
・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務が速やかに遂行できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・納入された後期高齢者医療保険料について、過誤納となった場合に速やかに還付していきます。
・死亡による減額更正で過誤納金が発生した場合は、長野県後期高齢者医療広域連合が定めた様式を遺族へ窓口で渡し、相続人及び還付する口座を指定してもらいます。

【詳細事業内訳】
保険料還付金 1,000千円

【一般財源増加理由】 過去の実績からの推計です

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1,000	過年度に遡及して過誤納となった保険料の還付をするために計上する。				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	15

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	03	諸支出金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	還付加算金		施策	健康づくりの推進
	事業	**2600085**	**還付加算金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**20**	**0**	**0**	**0**	**0**	**20**
前年度	20	0	0	0	0	20
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・過誤納となった保険料について、還付加算金が発生した場合に支出します。
【効果】
・過誤納となった保険料の還付金と併せて還付加算金の支払いも可能となり、迅速な対応ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地方自治法第231条の3の規定に基づいて計算を行い、保険料の還付口座へ保険料とともに支払います。

【詳細事業内訳】
還付加算金 20千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	20	過誤納となった保険料について、還付加算金が発生した場合のため計上する。				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	15

コード	010703100
課・係等	保健医療部　国保年金課　国保年金担当

予算				総合計画		
	款	04	予備費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	予備費		施策	健康づくりの推進
	事業	**2600150**	**予備費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,022**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,022**
前年度	1,111	0	0	0	0	1,111
増減額	△ 89	0	0	0	0	△ 89

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・後期高齢者医療における安定的な運営のために必要です。
【効果】
・緊急に対応しなければならない事項について、迅速な対応が可能になります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・予算額を上回る支払いを緊急的に行う必要が生じたときに、対応が可能になります。

【詳細事業内訳】
予備費 1,022千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	1,022	財源が不足した歳出科目への充用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

介護保険特別会計

予算書ページ	17

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般管理費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100010**	**一般管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**17,517**	**1**	**0**	**0**	**17,516**	**0**
前年度	17,016	1	0	0	17,015	0
増減額	501	0	0	0	501	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護保険審査支払等システム改修経費補助金	1							
	08	事務費繰入金	17,516							17,517

【目的・効果】
【目的】
・介護保険運営のための総務一般管理費です。（介護保険等運営協議会委員報酬等、賦課徴収以外の経費）
【効果】
・介護保険事業の円滑な運営を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・安曇野市高齢者福祉福祉計画及び第9期介護保険事業計画に沿って地域包括ケアシステムを推進します。
・介護保険制度改正に伴う事務対応を行います。
・令和8年度に策定する安曇野市高齢者福祉計画及び第10期介護保険事業計画の基礎調査（高齢者実態調査）を実施します。

【詳細事業内訳】
介護保険総務費（特別会計によるもの） 15,136千円 介護保険事業計画策定業務 2,381千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	294	介護保険等運営協議会委員報酬（介護保険関連サービス候補事業者選定部会委員報酬含む）	18	負担金補助及び交付金	420	職員研修参加負担金、介護職員初任者研修受講補助
08	旅費	34	出張研修職員旅費				
10	需用費	1,277	事務用品、限度額認定証等封筒印刷、高齢者実態調査の調査票、封筒印刷				
11	役務費	13,425	介護保険証、高額介護通知、介護保険料算定通知等、高齢者実態調査の調査票等の郵送料				
12	委託料	1,217	負担割合証一斉送付時封入事務委託				
13	使用料及び賃借料	495	介護事業所台帳管理システム利用料				
17	備品購入費	355	国保連合会へのデータ伝送用パソコン購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	17

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	賦課徴収費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100020**	**賦課徴収事務費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**7,465**	**0**	**0**	**0**	**7,465**	**0**
前年度	5,421	0	0	0	5,421	0
増減額	2,044	0	0	0	2,044	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	1							
	08	事務費繰入金	7,462							7,465
	09	事務費繰越金	1							
	10	延滞金	1							

【目的・効果】

・介護保険事業の運営財源として、介護保険第1号被保険者（65歳以上）から介護保険料を徴収します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・介護保険第1号被保険者へ納入通知書（納付書）等を発送します。
・適正な事務処理を学ぶため、徴収、相続（納付義務承継）等の研修へ参加します。

【詳細事業内訳】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,743	事務用品、システム標準化後新様式用紙代、封筒等印刷				
12	委託料	5,464	介護保険料業務委託				
18	負担金補助及び交付金	258	特別徴収情報経由事務負担金、研修参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	19

コード	010503300
課・係等	福祉部　高齢者介護課　認定調査係

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	介護認定審査会費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	認定調査費等		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100030**	**認定調査費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**103,847**	**0**	**0**	**0**	**103,847**	**0**
前年度	92,053	0	0	0	92,053	0
増減額	11,794	0	0	0	11,794	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	103,846							103,847
	10	雑入	1							

【目的・効果】

・要支援・要介護状態の者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、必要な時に必要な介護サービスを受けることができるよう、認定調査を実施します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・介護保険法及び厚生労働省令で定められた事項について、申請者を訪問して調査を行い、調査結果を介護認定審査会へ諮ります。

【詳細事業内訳】

介護認定調査事務 103,847千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	30,522	会計年度任用職員（認定調査員11名、一般事務2名）	18	負担金補助及び交付金	23,218	松本広域連合介護認定費負担金
03	職員手当等	11,539	会計年度任用職員の諸手当				
08	旅費	1,108	会計年度任用職員の通勤費用				
10	需用費	1,622	消耗品、公用車燃料代、封筒作成、リーフレット作成				
11	役務費	24,420	主治医意見書作成手数料				
12	委託料	6,776	認定調査委託				
13	使用料及び賃借料	4,642	認定審査会システムリース料、公用車リース料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	21

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	介護サービス等諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護サービス等諸費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100070**	**介護サービス等諸費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**9,126,651**	**2,074,962**	**1,311,027**	**0**	**3,805,504**	**1,935,158**
前年度	9,007,158	2,046,780	1,294,876	0	3,721,227	1,944,275
増減額	119,493	28,182	16,151	0	84,277	△ 9,117

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	1,655,135	04	介護給付費交付金過年度分	1	08	低所得者保険料軽減繰入金	76,624	
	03	介護給付費負担金過年度分	1	05	介護給付費負担金現年度分	1,311,026	08	介護保険支払準備基金繰入金	123,851	
	03	現年度分調整交付金	419,826	05	介護給付費負担金 過年度分	1	10	第3者納付金	1	7,191,493
	04	介護給付費交付金現年度分	2,464,195	08	介護給付費繰入金	1,140,831	10	返納金	1	

【目的・効果】
【目的】
・介護サービス給付費の支払いを行います。
【効果】
・介護保険サービスが実施されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・要支援・要介護認定者の増加により、令和6年度実績見込み給付費よりも増加が見込まれます。
・介護サービス提供事業者は、提供したサービスに係る費用のうち利用者負担分を除いて国民健康保険団体連合会に請求し、連合会が審査します。
・審査後、連合会が市に請求し、市が支払後、連合会が介護サービス提供事業所に支払います。

【詳細事業内訳】
介護サービス等諸費 9,126,651千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	9,126,651	居宅サービス、施設サービス、地域密着型サービス				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	21

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	その他諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	審査支払手数料		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100080**	**審査支払手数料**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**9,124**	**2,073**	**1,310**	**0**	**3,605**	**2,136**
前年度	8,970	2,039	1,290	0	3,543	2,098
増減額	154	34	20	0	62	38

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	1,654	08	介護給付費繰入金	1,141				
	03	現年度分調整交付金	419							6,988
	04	介護給付費交付金現年度分	2,464							
	05	介護給付費負担金現年度分	1,310							

【目的・効果】
【目的】
・介護保険給付費等の適正な審査支払いを実施するために国保連合会を介した給付費の支払いを行います。
【効果】
・給付費支払の事務が煩雑になることを防止し、適正な給付事務が行えます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・審査、支払い業務等を国民健康保険団体連合会へ委託し、手数料を支払います。（審査手数料58円/件）

【詳細事業内訳】
審査支払手数料 9,124千円

【一般財源増加理由】 要支援・要介護認定者の増加により、サービス受給者が増えたことによる審査支払件数の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	9,124	国保連審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	23

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算				総合計画		
	款	02	保険給付費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	高額介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	高額介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100090**	**高額介護・予防サービス費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**194,730**	**44,273**	**27,973**	**0**	**76,918**	**45,566**
前年度	185,817	42,225	26,713	0	73,398	43,481
増減額	8,913	2,048	1,260	0	3,520	2,085

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	35,315	08	介護給付費繰入金	24,341				
	03	現年度分調整交付金	8,958							149,164
	04	介護給付費交付金現年度分	52,577							
	05	介護給付費負担金現年度分	27,973							

【目的・効果】
【目的】
・介護保険サービス利用者の1割（2割、3割）の自己負担額が、1カ月で所得状況に応じた一定額を超えた場合に、超過分を払い戻します。
【効果】
・介護費用が高額になることによるサービス利用が困難になることを防止します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・要介護・要支援者の1か月の利用者負担額が高額になり上限額を超えた場合、超えた部分を高額介護サービス費、高額介護予防サービス費として支給します。
・福祉用具購入費、住宅改修費の自己負担額や食費、居住費、日常生活費などは対象外です。
・同一世帯に複数の利用者がいる場合は、世帯合計額で算定します。
・介護保険サービスを利用後、国民保険団体連合会で審査後、対象者には市より申請書を送付します。2回目以降は、初回の申出口座に自動で振込みます。
・生活保護受給者は、国民健康保険団体連合会から直接福祉事務所に、生活保護受給者以外は申請者の指定した口座に振込みます。

【詳細事業内訳】
高額介護・予防サービス費 194,730千円

【一般財源増加理由】 新型コロナ5類移行後のサービス利用の傾向から増加を見込むものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	194,730	高額介護・予防サービス費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	23

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	特定入所者介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	特定入所者介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100095**	**特定入所者介護・予防サービス費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**181,671**	**41,303**	**26,097**	**0**	**71,760**	**42,511**
前年度	178,379	40,534	25,644	0	70,459	41,742
増減額	3,292	769	453	0	1,301	769

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	32,946	08	介護給付費繰入金	22,709				
	03	現年度分調整交付金	8,357							139,160
	04	介護給付費交付金現年度分	49,051							
	05	介護給付費負担金現年度分	26,097							

【目的・効果】
【目的】
・施設利用者のうち一定の資格要件を満たした低所得者について食費、居住費の自己負担額が限度額を超えた場合、超過分を保険者が施設に支払います。
【効果】
・低所得者の介護サービス利用の負担を軽減します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・資格要件は、利用者負担段階※1に応じた本人の預貯金等の総額が500万円～1,000万円（夫婦は1,500万円～2,000万円）以下、かつ非課税世帯（別居の配偶者も含む）となります。
※1　利用者負担段階とは被保険者の資格状況又は収入額により段階を定めるものです。
（第1段階：生活保護受給者、老齢福祉年金受給者、第2段階：収入額※2※3が80万円以下、第3段階①：収入額が80万円以上120万円以下、②120万円以上）
※2　収入額：その他の合計所得金額（公的年金等に係る雑所得を除く）、課税年金収入額、非課税年金収入額の総額
※3　段階区分は、令和7年8月より第2段階：80.9万円以下、第3段階①：80.9万円以上120万円以下となります。

【詳細事業内訳】
特定入所者介護・予防サービス費 181,671千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	181,671	負担限度額超過給付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	23

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	05	高額医療合算介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	高額医療合算介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100096**	**高額医療合算介護・予防サービス費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**29,267**	**6,654**	**4,204**	**0**	**11,560**	**6,849**
前年度	25,332	5,756	3,641	0	10,006	5,929
増減額	3,935	898	563	0	1,554	920

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	5,308	08	介護給付費繰入金	3,658				
	03	現年度分調整交付金	1,346							22,418
	04	介護給付費交付金現年度分	7,902							
	05	介護給付費負担金現年度分	4,204							

【目的・効果】
【目的】
・世帯内で1年間（8月1日～翌7月31日）の医療及び介護両制度における自己負担が著しく高額となった場合に、一定の上限額を超える部分に対し給付を行います。
【効果】
・高額利用者の負担が軽減されます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・2月に該当になると思われる方に勧奨通知を発送し、申請に従って給付を行います。4月、5月に、給付が集中します。
・世帯内の同一の医療保険加入者は、8月から翌年7月の1年間の医療保険と介護保険の自己負担額の合計が基準額を超えた場合に、超えた分を支給します。
・基準日は算定期間の末日（7/31）となります。
・算定基準額は、世帯員の年齢構成や所得区分で異なります。
・申請書は、後期高齢者医療制度加入者は後期高齢者医療広域連合から、国民健康保険加入者は市国保年金課から勧奨通知が発送され、受付は市国保年金課で行います。
・申請書が提出されたら、国民健康保険団体連合会で医療分、介護分の審査を行った後、介護分について市から申請書の指定した口座に支払います。

【詳細事業内訳】
高額医療合算介護・予防サービス費 29,267千円

【一般財源増加理由】 新型コロナ5類移行後のサービス利用の傾向から増加を見込むものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	29,267	合算負担限度額超過給付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	25

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	介護予防事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般介護予防事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100102**	**一般介護予防事業費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**25,006**	**6,249**	**3,125**	**0**	**9,875**	**5,757**
前年度	25,620	6,403	3,202	0	10,119	5,896
増減額	△ 614	△ 154	△ 77	0	△ 244	△ 139

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	1,249	08	地域支援事業繰入金（新総合事業）	3,125				
	03	地域支援交付金（新総合事業）	5,000							19,249
	04	支払基金支援交付金現年度分	6,750							
	05	地域支援県交付金（新総合事業）	3,125							

【目的・効果】

【目的】

・高齢者が要介護状態になる前段階から予防を行い、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、高齢者の健康づくり、介護予防を推進します。

【効果】

・高齢者が介護予防に関する正しい知識をもつこと、事業に参加することで、自らの生活の中で介護予防に取り組むことができます。
・高齢者が介護予防事業を活用し、地域における介護予防の推進を図ることができます。
・介護予防事業を進めることで、健康寿命の延伸と社会保障費の安定的な運営が図られます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・歯科医療機関と連携し、個別シニア歯科健診を実施します。
・KDB（国保データベース）から抽出した市の健診未受診者等の高齢者を訪問し、実態把握をします。
・産官学民連携したフレイル予防、口腔機能の向上、栄養改善、認知症予防等となる介護予防教室を開催します。
・介護予防教室終了後の自主グループの立ち上げ支援を行うとともに、地域の通いの場を支援し、介護予防の地域づくりを進めます。
・通いの場における専門職によるフレイル予防の健康教育や健康相談など、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を行います。

【詳細事業内訳】

介護予防普及啓発事業 13,858千円 地域介護予防活動支援事業 11,148千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,699	会計年度任用職員報酬、時間外手当	13	使用料及び賃借料	396	介護予防動画配信使用料
03	職員手当等	987	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	9,331	専門職研修負担金
07	報償費	2,943	教室・通いの場等の講師の謝礼、各種介護予防教室労務謝礼				
08	旅費	187	会計年度任用職員通勤費、研修会参加旅費				
10	需用費	384	各種介護予防教室、広報活動等各種事業のための消耗品及びシニア歯科健診事業印刷製本費				
11	役務費	9	実態把握看護師保険料				
12	委託料	8,070	各種介護予防教室、シニア歯科健診委託料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		介護予防普及啓発事業	シニア歯科健診及び健診、医療につながっていない高齢者の実態把握により、介護予防事業へ早期につなげます。各種介護予防教室を実施するとともに、自宅等において介護予防に取り組める環境を整備し、フレイル予防を推進します。	12	委託料	8,070	
					01	報酬	2,699	
					07	報償費	1,095	
					03	職員手当等、他	1,994	
						計	13,858	
2	ソフト		地域介護予防活動支援事業	地区で自主的に介護予防活動に取り組むことができるよう体操講師等を派遣し、立ち上げを支援するとともに、継続的発展的に活動ができるよう、アクティブシニアがんばろう事業補助金を実施し、地域で介護予防を推進します。	18	負担金補助及び交付金	9,300	
					07	報償費	1,848	
						計	11,148	

予算書ページ	27

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100106**	**包括的・継続的ケアマネジメント支援事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**93,405**	**35,960**	**17,980**	**0**	**17,980**	**21,485**
前年度	111,042	42,751	21,375	0	22,012	24,904
増減額	△ 17,637	△ 6,791	△ 3,395	0	△ 4,032	△ 3,419

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金（新総合事業以外）	35,960							71,920
	05	地域支援県交付金（新総合事業以外）	17,980							
	08	地域支援事業繰入金（新総合事業以外）	17,980							

【目的・効果】

【目的】

・3か所の地域包括支援センターが包括的支援事業を実施し、高齢者ができる限り地域で自立した生活を営めるよう支援体制を強化します。

【効果】

・「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」を行います。
・4つの業務により、高齢者が要支援・要介護状態になることを防ぎ、住み慣れた地域でその人らしい自立した生活を営むことができます。
・在宅医療・介護連携や認知症施策の推進、地域ケア会議の充実等に関する取り組みにより、地域包括ケアを推進し支援体制の充実を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・令和7年度から市内3か所の地域包括支援センターを委託で運営します。
・豊科・明科地域を担当する中部地域包括支援センターを本庁舎内に設置します。
・穂高地域を担当する北部地域包括支援センターを穂高支所内に設置します。
・三郷・堀金地域を担当する南部地域包括支援センターを三郷支所内に設置します。
・「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」を実施します。
・高齢者介護課と3包括が連携を図り、地域ケア個別会議、在宅医療・介護連携、認知症事業等に取り組みます。
・地域包括支援センターの適切・公正・中立な運営を確保するために、地域包括支援センターの運営を協議する会議を開催します。

【詳細事業内訳】

地域包括支援センター運営事業 93,405千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	37	主任介護支援専門員法定外研修等講師謝礼				
08	旅費	20	介護支援専門員研修会等講師交通費				
10	需用費	225	事務用品、参考図書、制度啓発パンフレット				
12	委託料	91,873	地域包括支援センター業務委託料（中部・北部・南部包括）				
13	使用料及び賃借料	971	パソコン・プリンター借上料（中部・北部・南部包括）				
18	負担金補助及び交付金	279	地域包括支援センター職員基礎研修				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	27

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	任意事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100107**	**任意事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**13,145**	**5,058**	**2,527**	**0**	**2,527**	**3,033**
前年度	13,363	5,141	2,569	0	2,569	3,084
増減額	△ 218	△ 83	△ 42	0	△ 42	△ 51

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金（新総合事業以外）	5,058							
	05	地域支援県交付金（新総合事業以外）	2,527							10,112
	08	地域支援事業繰入金（新総合事業以外）	2,527							

【目的・効果】

【目的】
- 高齢者が、住み慣れた地域で安心な生活を継続できるよう介護保険事業の運営の安定化を図ります。
- 被保険者及び要介護認定者を介護する者に対して、必要な支援を行います。

【効果】
- 高齢者が住み慣れた地域で可能な限り在宅生活が継続できます。
- 成年後見制度を活用することで、認知症等により判断力の低下した高齢者の権利が擁護できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
- 家族介護者を支援するため介護用品購入助成券（助成品目、8品目）を非課税世帯の対象者に交付します。
- 重度要介護認定を受けた高齢者を、1年以上介護保険サービスを利用せず介護する者に介護慰労金を支給します。
- 認知症に関する理解を深め、認知症者と家族を支えていくために認知症サポーター養成講座を実施します。
- 介護保険サービスを利用する予定がない人で住宅改修のみ実施したい場合、住宅改修のための理由書の作成支援を行います。
- 受給者が真に必要とするサービスを過不足なく提供できるよう、外部講師によるケアプラン点検を実施します。
- 介護サービス相談員を介護保険施設に派遣し、利用者の相談に応じ、サービス事業者との橋渡しを行います。
- 外部の専門職を含めた多職種によるケアプラン検証会議を開催し、受給者の意向や状態に合った訪問介護サービスの提供につなげます。

【詳細事業内訳】
介護給付等費用適正化事業 367千円 家族介護支援事業 9,377千円 成年後見制度利用支援事業 1,160千円 福祉用具・住宅改修支援事業 20千円 認知症サポーター等養成事業 300千円 介護サービス相談員派遣事業 1,921千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,833	ケアプラン点検講師謝礼、ケアプラン検証会議謝礼、認知症サポーター養成講座講師謝礼、介護サービス相談員謝礼				
08	旅費	280	介護サービス相談員研修旅費				
10	需用費	222	認知症サポーター養成講座テキスト、ケアプラン点検消耗品、介護サービス相談員手帳購入				
11	役務費	74	成年後見市長申立に要する費用、ケアプラン点検連絡に係る費用、介護サービス相談員保険料				
18	負担金補助及び交付金	222	介護サービス相談員研修負担金				
19	扶助費	10,514	家族介護用品購入助成、家族介護慰労金、住宅改修理由書作成、成年後見に係る後見人報酬				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		家族介護支援事業	要介護4以上の人を介護している非課税世帯の家族の負担軽減のために、家庭介護者慰労金事業、家族介護用品購入助成事業を実施します。	19	扶助費	9,377	
						計	9,377	
2	ソフト		介護サービス相談員派遣事業	介護サービスの質の向上を図るため、介護サービス相談員を施設等へ派遣し、介護サービスを利用する高齢者や家族からの介護サービスに不安、疑問等に応じます。	07	報償費	1,386	
					08	旅費	280	
					18	負担金補助及び交付金	222	
					11	役務費他	33	
						計	1,921	

予算書ページ	29

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100112**	**在宅医療・介護連携推進事業費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**700**	**269**	**134**	**0**	**134**	**163**
前年度	1,420	546	273	0	273	328
増減額	△ 720	△ 277	△ 139	0	△ 139	△ 165

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金（新総合事業以外）	269							
	05	地域支援県交付金（新総合事業以外）	134							537
	08	地域支援事業繰入金（新総合事業以外）	134							

【目的・効果】
【目的】
・医療と介護を必要とする状態の高齢者が、自分らしい暮らしを人生の最期まで継続することができるよう、切れ目のない医療と介護の提供体制を構築します。
・看取りや認知症への対応を強化した在宅医療と介護の連携体制を構築します。
【効果】
・医療・介護関係者と協力し、課題の分析と対応策の検討、研修、啓発活動等により、在宅医療・介護連携の推進が期待できます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・市医師会へ業務委託し、地域の医療・介護関係者とともに、多職種連携の研修会を実施します。
・在宅医療・介護連携の窓口を市に設置し、関係者からの相談に応じます。
・リビングウィル（事前指示書）の発行及びその運用に向けて、市民、関係者に向けて、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の普及啓発をします。

【詳細事業内訳】
在宅医療・介護連携推進事業費 700千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	49	ACP等関係者向け研修会講師謝礼				
08	旅費	38	在宅医療・介護連携研修会旅費				
10	需用費	413	介護保険・高齢者サービスガイドブック増刷印刷製本費				
12	委託料	200	在宅医療・介護連携推進事業委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	29

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100113**	**生活支援体制整備事業費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**9,170**	**3,530**	**1,765**	**0**	**1,765**	**2,110**
前年度	7,516	2,893	1,446	0	1,446	1,731
増減額	1,654	637	319	0	319	379

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金（新総合事業以外）	3,530							7,060
	05	地域支援県交付金（新総合事業以外）	1,765							
	08	地域支援事業繰入金（新総合事業以外）	1,765							

【目的・効果】

【目的】

・高齢者の生きがい・介護予防につながる社会参加を進め、世代を超えて地域住民がともに支え合う地域づくりを進めます。

【効果】

・高齢者の社会参加を促進することで、健康寿命の延伸を図ります。

・支え合いによる生活支援を充実することで、介護保険によらない生活支援サービスを創出します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業者への委託により、市内5地域に生活支援コーディネーターを配置し、地域ごとに協議体を組織して事業を推進します。

・通いの場・生活支援サービスガイドブックを活用し、地域の高齢者が、介護予防の活動等に参加するように勧奨します。

・認知症高齢者等の見守りを広げる、地域見守り活動を推進します。

・介護予防に対する理解や生活支援の取組を広げ、新たな担い手や参加者を増やすために地域支え合い推進フォーラムを実施します。

【詳細事業内訳】

生活支援体制整備事業費 9,170千円

【一般財源増加理由】	生活支援体制整備事業業務委託料と生活支援ガイドブックの更新に伴う印刷製本費の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	77	支え合い推進フォーラム講師謝礼等				
08	旅費	84	生活支援体制整備研修旅費、研修会講師交通費				
10	需用費	831	ガイドブック印刷製本、研修会消耗品				
12	委託料	8,174	生活支援コーディネーター等事業委託料				
18	負担金補助及び交付金	4	研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	生活支援体制整備事業費	多様なサービス・活動を地域に実装するために、地域での活動に取り組む民間企業と地域住民の協働・連携のもとで行う「官民連携推進事業（いきいき大楽）」を穂高地域で実施します。	12	委託料	8,174	
					10	需用費	831	
					08	旅費	84	
					07	報償費他	81	
						計	9,170	
2								
						計		

予算書ページ	29

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100114**	**認知症総合支援事業費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,392**	**535**	**267**	**0**	**267**	**323**
前年度	1,250	481	239	0	239	291
増減額	142	54	28	0	28	32

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金（新総合事業以外）	535							
	05	地域支援県交付金（新総合事業以外）	267							
	08	地域支援事業繰入金（新総合事業以外）	267							1,069

【目的・効果】

【目的】

・認知症になっても地域で安心してできるだけ長く暮らせるよう、認知症の本人とその家族の視点に立った「共生」と「予防」の認知症施策を推進します。

【効果】

・住み慣れた地域で安心した生活が継続できるようになります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・3か所の地域包括支援センターに配置された認知症地域支援推進員を中心に、認知症の方や家族の相談支援・関係者の連携支援を行います。
・認知症初期集中支援チームにより、認知症が疑われる未治療の人等に対し、自宅訪問等を行い、早期診断、早期対応に向けた支援を行います。
・認知症の方やその家族等の集いの場でもある「認知症カフェ」運営に対して、補助金を交付します。
・認知症ガイドブックを活用し、市民に対し認知症への理解や各種相談窓口を周知します。
・世界アルツハイマーデーなどの機会を捉え、認知症に関するイベント等を実施し、認知症への正しい理解についての普及啓発に取り組みます。
・見守りシール交付事業を通じ、認知症高齢者の安全の確保、家族介護者等の精神的負担の軽減を図ります。

【詳細事業内訳】

認知症総合支援事業 451千円 認知症地域支援・ケア向上事業 941千円

【一般財源増加理由】 認知症施策の充実のため、講演会、講座開催のための講師謝礼の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	200	認知症初期集中支援チーム専門医訪問、会議出席謝礼				
07	報償費	163	認知症講演会、講座講師謝礼				
08	旅費	179	認知症初期集中支援チーム研修旅費、認知症地域支援推進委員研修旅費等				
10	需用費	261	オレンジキャンペーン、見守りシール等消耗品				
18	負担金補助及び交付金	589	認知症地域支援専門員研修・認知症初期集中支援チーム員研修負担金、認知症カフェ運営費補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		認知症総合支援事業	認知症が疑われる人や治療につながっていない人等に対して、認知症初期集中支援チームにより早期診断、早期対応に向けた支援を行います。	01	報酬	200	
					18	負担金補助及び交付金	200	
					08	旅費	34	
					10	需用費	17	
						計	451	
2	ソフト		認知症地域支援・ケア向上事業	認知症地域支援推進員により認知症カフェの支援も含め、認知症の方や家族の相談支援・関係者の連携支援を行います。市政20周年にあわせて認知症希望大使の講演会を実施し、認知症への正しい理解と認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを進めます。	18	負担金補助及び交付金	389	
					10	需用費	244	
					07	報償費	163	
					08	旅費	145	
						計	941	

予算書ページ	31

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100116**	**地域ケア会議推進事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**245**	**94**	**47**	**0**	**47**	**57**
前年度	176	67	33	0	33	43
増減額	69	27	14	0	14	14

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金（新総合事業以外）	94							188
	05	地域支援県交付金（新総合事業以外）	47							
	08	地域支援事業繰入金（新総合事業以外）	47							

【目的・効果】
【目的】
・医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」を推進します。
・保健、医療、福祉サービス及び地域の社会資源を総合的に調整し、安曇野市地域包括ケアシステムの推進を図ります。
【効果】
・高齢者が住み慣れた地域で生活するための地域包括支援体制を充実します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地域包括ケア体制構築推進のための会議を開催します。
・自立支援・介護予防の観点を踏まえ、多職種協働による自立支援型個別ケア会議を開催します。

【詳細事業内訳】
地域ケア会議推進事業 245千円

【一般財源増加理由】 自立支援型個別ケア会議の定例化により報償費を増加するものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	215	地域ケア個別会議の医師等労務謝礼、地域包括ケア推進会議の出席謝礼				
08	旅費	30	地域ケア会議研修旅費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	31

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100119**	**地域包括ケア総務費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**25,868**	**9,959**	**4,979**	**0**	**4,979**	**5,951**
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	25,868	9,959	4,979	0	4,979	5,951

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金（新総合事業以外）	9,959							19,917
	05	地域支援県交付金（新総合事業以外）	4,979							
	08	地域支援事業繰入金（新総合事業以外）	4,979							

【目的・効果】
【目的】
・地域包括支援センター業務委託に伴い、包括への後方支援及び基幹機能の強化のため、地域包括ケアを推進するコーディネーターを配置します。
【効果】
・事業の中核を担うコーディネーターの配置により、相互の事業を理解した上で、連動した効率的・効果的な事業の実施をします。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・認知症地域支援推進員（オレンジコーディネーター）を1名配置します。
・在宅医療コーディネーターを1名配置します。
・生活支援コーディネーター（第1層）を1名配置します。

【詳細事業内訳】
地域包括ケア総務費 25,868千円

【一般財源増加理由】 地域包括支援センター委託に伴い、集約される専門職等の人件費について、独立した事業を新設したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	12,370	一般職給料				
03	職員手当等	7,741	一般職諸手当				
04	共済費	3,992	一般職職員共済組合納付金、公務災害負担金				
18	負担金補助及び交付金	1,765	一般職退職手当負担金、職員互助会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	在宅医療コーディネーターの配置	在宅医療・介護連携に係る体制整備を推進していくコーディネーターが多職種の連携推進や人材育成を図ります。	02	給料	4,123	
					03	職員手当等	2,580	
					04	共済費	1,330	
					18	負担金補助金及び交付金	588	
						計	8,621	
2								
						計		

予算書ページ	31

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100104**	**介護予防ケアマネジメント事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**29,780**	**7,445**	**3,722**	**0**	**11,762**	**6,851**
前年度	19,053	4,762	2,381	0	7,525	4,385
増減額	10,727	2,683	1,341	0	4,237	2,466

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	1,489	08	地域支援事業繰入金（新総合事業）	3,722				
	03	地域支援交付金（新総合事業）	5,956							22,929
	04	支払基金支援交付金現年度分	8,040							
	05	地域支援県交付金（新総合事業）	3,722							

【目的・効果】
【目的】
・地域包括支援センターでは、要支援1、2と事業対象者の自立に向けて、適切な介護予防ケアマネジメントを行います。
【効果】
・総合事業対象者の状況・環境を考慮し、自立に向けたプラン作成により、地域で安心して暮らすことができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・要支援1、2及び事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行い、適切なサービスが確保できるよう、関係機関との連携を図ります。
・委託する3つの地域包括支援センターが総合事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行った際、国保連を通じて支払われるケアプラン作成費を負担します。
・サービスC（短期集中予防サービス）単独利用のケアマネジメント費は、直接地域包括支援センターに委託費として支払います。

【詳細事業内訳】
介護予防ケアマネジメント事業 29,780千円

【一般財源増加理由】 中部地域包括支援センターの委託に伴い、負担金の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	755	介護予防ケアマネメント業務（サービスC単独委託料）				
18	負担金補助及び交付金	29,025	介護予防マネジメント業務（総合事業：委託包括ケアプラン作成費）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	31

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100105**	**介護予防生活支援サービス事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**346,057**	**97,692**	**43,256**	**0**	**136,690**	**68,419**
前年度	331,647	94,200	41,455	0	130,999	64,993
増減額	14,410	3,492	1,801	0	5,691	3,426

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	17,302	04	支払基金支援交付金現年度分	93,434				
	03	地域支援交付金（新総合事業）	69,211	05	地域支援県交付金（新総合事業）	43,256				277,638
	03	保険者機能強化推進交付金	1,179	08	地域支援事業繰入金（新総合事業）	43,256				
	03	介護保険保険者努力支援交付金	10,000							

【目的・効果】
【目的】
・要支援1、2及び事業対象者が利用する訪問型サービス及び通所型サービスは、市が中心となり、地域の実情に応じた多様なサービスを提供します。
・多様なサービスを提供することで、介護予防と日常生活支援の取組を強化します。
【効果】
・要支援1、2及び事業対象者が、介護予防と日常生活を支援する適正なサービスを受けられます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・指定事業者による第1号訪問事業、第1号通所事業を実施し、サービスに係る負担金を指定事業所へ国保連を通じて支払います。
・事業所への業務委託により「通所型サービスC（運動器の機能向上プログラム）」を実施します。
・歯科衛生士、管理栄養士、理学療法士を自宅へ派遣する「訪問型サービスC（運動、口腔等の機能向上プログラム）」を実施します。
・総合事業の担い手を確保するために、総合事業サービスA（人員基準を緩和した生活援助サービス）従事者研修を実施します。

【詳細事業内訳】
第1号訪問事業 80,510千円 第1号通所事業 265,547千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展に伴い、当該事業の対象者増により事業費の増加を見込むものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	459	訪問型サービスC専門職労務謝礼、サービスA従事者研修講師謝礼				
08	旅費	8	サービスA従事者研修講師交通費				
12	委託料	2,139	通所型サービスC事業委託料				
18	負担金補助及び交付金	343,451	相当サービス、サービスAに係る国保連支払負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		第1号訪問事業	「訪問介護相当サービス」、「訪問型サービスA」により、ホームヘルパー等による自立のための身体介護・生活援助サービスを提供します。保健、医療専門職による「訪問型サービスC」を実施します。	18	負担金補助及び交付金	80,043	
					07	報償費	459	
					08	旅費	8	
						計	80,510	
2	ソフト		第1号通所事業	「通所介護相当サービス」、「通所型サービスA」により、通所介護施設等で、入浴や食事の介助など日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練等のサービスを提供します。保健、医療専門職による「通所型サービスC」を実施します。	18	負担金補助及び交付金	263,408	
					12	委託料	2,139	
						計	265,547	

予算書ページ	33

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	その他諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	審査支払手数料等		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100082**	**高額介護予防サービス費相当事業**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,850**	**462**	**231**	**0**	**730**	**427**
前年度	1,310	327	163	0	516	304
増減額	540	135	68	0	214	123

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	92	08	地域支援事業繰入金（新総合事業）	231				1,423
	03	地域支援交付金（新総合事業）	370							
	04	支払基金支援交付金現年度分	499							
	05	地域支援県交付金（新総合事業）	231							

【目的・効果】
【目的】
・総合事業サービス利用者の所得に応じて、1割、2割、3割の自己負担額が1カ月で一定額を超えた場合に月額上限額超過分を利用者申請に基づき支給します。
【効果】
・利用者の経済的負担の軽減を図ります。
・総合事業サービス利用料が高額になることにより、サービス利用が困難になることを防止します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
総合事業サービス利用者の所得に応じた月額上限額超過分を利用者申請に基づき支給します。

【詳細事業内訳】
高額介護予防サービス費相当事業 1,850千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展に伴い、当該事業の対象者増による事業費の増加を見込むものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,850	高額介護予防サービス相当事業、高額合算相当事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	33

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	03	地域支援事業		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	04	その他諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	審査支払手数料等		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100117**	**地域支援事業審査支払手数料**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,276**	**318**	**159**	**0**	**503**	**296**
前年度	1,201	300	150	0	474	277
増減額	75	18	9	0	29	19

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	63	08	地域支援事業繰入金（新総合事業）	159				
	03	地域支援交付金（新総合事業）	255							980
	04	支払基金支援交付金現年度分	344							
	05	地域支援県交付金（新総合事業）	159							

【目的・効果】
【目的】
・介護予防・日常生活支援総合事業等の適正な審査支払いを実施するために国保連合会を介した給付費の支払いを行います。
【効果】
・審査支払に関する事務の適正化と軽減が図れます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・審査、支払い業務等を国民健康保険団体連合会へ委託し、手数料を支払います。（1件あたり58円）

【詳細事業内訳】
審査支払手数料 1,276千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展に伴い、対象者増により事業費の増加を見込むものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	1,276	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	35

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	04	介護サービス事業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	介護予防支援事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護予防支援事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100108**	**介護サービス事業費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**73**	**0**	**0**	**0**	**73**	**0**
前年度	22,843	0	0	0	22,843	0
増減額	△ 22,770	0	0	0	△ 22,770	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	介護予防サービス計画費収入	73							73

【目的・効果】
・R6年度まで直営で運営していた中央地域包括支援センターが居宅介護支援事業所へ一部委託した指定介護予防支援業務（※）の費用です。
（※）要支援1または要支援2の認定者に対するケアプラン作成に係る一連の業務。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・過年度分に実施した中央地域包括支援センターの指定介護介護予防支援業務の委託事業者への月遅れ請求を支払います。

【詳細事業内訳】
介護サービス事業費 73千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	73	介護予防支援業務（予防給付：中央包括ケアプラン作成委託料、過年度分）				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	35

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	05	保健福祉事業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	保健福祉事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健福祉事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100118**	**保健福祉事業費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**8,821**	**8,821**	**0**	**0**	**0**	**0**
前年度	8,710	8,710	0	0	0	0
増減額	111	111	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	保険者機能強化推進交付金	8,821							8,821

【目的・効果】
【目的】
・要介護認定者を現に介護する者の支援のために必要な事業、被保険者が要介護状態等となることを予防するために必要な事業を行います。
【効果】
・健康長寿のまちづくりに向けて高齢者の社会参加を進めるとともに、家族介護支援を充実し、在宅生活をできるだけ継続できるよう支援します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地域が主体の高齢者への生活支援事業・介護予防事業等の整備、促進を図るため、補助事業を実施します。
・要介護3以上の人を介護している世帯に対して、家族の経済的負担の軽減のために介護用品助成事業を実施します。

【詳細事業内訳】
支え合い事業体制整備事業 1,200千円 介護用品支給事業 7,621千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	371	助成券印刷、送信用封筒				
12	委託料	14	助成券封入業務委託				
18	負担金補助及び交付金	1,200	支え合い整備事業補助金				
19	扶助費	7,236	介護用品購入助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		支え合い事業体制整備事業	認知症カフェ、高齢者サロン、地域支え合い活動などの生活支援サービスの事業を始めたい団体に対し、備品購入等の立ち上げを支援します。	18	負担金補助及び交付金	1,200	
						計	1,200	
2	ソフト		介護用品支給事業	要介護3以上の人を在宅で介護している家族の経済的負担軽減のために、家族介護用品購入助成事業を実施します。	19	扶助費	7,236	
					10	需用費	371	
					12	委託料	14	
						計	7,621	

予算書ページ	35

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算				総合計画		
	款	06	基金積立金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	基金積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護保険支払準備基金積立金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100110**	**介護保険支払準備基金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**2,116**	**0**	**0**	**0**	**2,114**	**2**
前年度	1,786	0	0	0	1,784	2
増減額	330	0	0	0	330	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	07	支払準備基金利子	2,114							2,114

【目的・効果】
【目的】
・保険給付に充てるため、介護保険支払準備基金への積立をします。
【効果】
・安定した介護保険会計の運用を行います。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・予算においては、利子分を見込んだものです。

【詳細事業内訳】
介護保険支払準備基金積立金 2,116千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	2,116	介護保険支払準備基金及び基金利子積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	37

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算				総合計画		
	款	07	公債費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	公債費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	利子		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100120**	**一時借入金利子**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**100**	**0**	**0**	**0**	**100**	**0**
前年度	100	0	0	0	100	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	99							
	10	介護保険会計歳計現金利子	1							100

【目的・効果】
【目的】
・介護保険給付費支払いに際し、国・県等の負担金の歳入の遅れから一時的に金融機関からの借入を受けた場合の利息です。
【効果】
・安定した介護保険会計の運用を行います。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・必要に応じて実施します。

【詳細事業内訳】
一時借入金利子 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	100	一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	37

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算				総合計画		
	款	08	諸支出金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100140**	**第1号被保険者保険料還付金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,426**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1,426**
前年度	1,549	0	0	0	0	1,549
増減額	△ 123	0	0	0	0	△ 123

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
・所得段階の変更や被保険者資格の喪失（死亡・転出等）に伴う介護保険料（過年度分）を還付します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・所得段階の変更や被保険者資格の喪失（死亡・転出等）に伴う介護保険料（過年度分）を還付します。

【詳細事業内訳】
第1号被保険者保険料還付金 1,426千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1,426	保険料還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	37

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算				総合計画		
	款	08	諸支出金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100141**	**償還金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1**
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・県・国及び支払基金交付金等の交付超過分について、返還が翌年度に繰越すためのものです。
【効果】
・本年度中に返還額が確定する前年度等の交付金等の交付超過額について適切な処理ができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・令和6年度の給付支払終了後、交付金額等を算出し、超過分ごと令和7年度に繰り越し返還します。

【詳細事業内訳】
償還金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	国庫負担金等償還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	37

コード	010503400
課・係等	福祉部　高齢者介護課　包括支援担当

予算				総合計画		
	款	08	諸支出金		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100142**	**地域支援事業返還金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
・地域支援事業国庫・県費交付金は翌年度精算となるため、前年度の返還金が生じた場合の費用です。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・令和6年度事業実績に伴う交付金確定により、超過交付分について令和7年度返還します。

【詳細事業内訳】
地域支援事業返還金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	地域支援事業交付金返還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	37

コード	010503200
課・係等	福祉部　高齢者介護課　介護保険担当

予算				総合計画		
	款	09	予備費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	予備費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	**3100150**	**予備費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**50**	**0**	**0**	**0**	**50**	**0**
前年度	50	0	0	0	50	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	50							
										50

【目的・効果】
・事務費において突発的な内容等、補正に間に合わない場合の予備費です。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・必要に応じて実施します。

【詳細事業内訳】
予備費 50千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	50	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

上川手山林財産区特別会計

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**5100020**	**一般管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**1,531**	**0**	**0**	**0**	**28**	**1,503**
前年度	1,527	0	0	0	24	1,503
増減額	4	0	0	0	4	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	基金利子	28							28

【目的・効果】
【目的】
・上川手山林財産区の森林面積170haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。
・1000人サクラプロジェクトに参加します。

【詳細事業内訳】
一般管理費 1,531千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	147	管理会出席等報酬	24	積立金	719	基金積立金
07	報償費	252	会議出席謝礼				
08	旅費	139	視察研修旅費				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	78	事務用品等購入費				
11	役務費	11	郵送料、傷害保険				
12	委託料	175	マイクロバス運転委託料、倒木処理等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	02	事業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	造林費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**5100040**	**造林費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**200**	**0**	**0**	**0**	**2**	**198**
前年度	200	0	0	0	2	198
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	立木売払収入	1							
	03	木材販売代金収入	1							2

【目的・効果】
【目的】
・森林面積170haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・森林造成事業による負担金。

【詳細事業内訳】
造林費 200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	200	森林整備負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	13

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	03	予備費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**5100050**	**予備費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**100**	**0**	**0**	**0**	**0**	**100**
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・森林面積170haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・上川手山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】
予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	100	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

北の沢山林財産区特別会計

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**5200010**	**一般管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**691**	**0**	**0**	**0**	**221**	**470**
前年度	690	0	0	0	220	470
増減額	1	0	0	0	1	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	基金利子	21							221
	03	北の沢山林財産区基金繰入金	200							

【目的・効果】

【目的】

・森林面積335haの財産管理を行います。

・水源林分収造林に伴う植林、保育、間伐等の施業について、管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。

・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

・水源林造林協議会等に係る事業に参加します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 691千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬（7人）	24	積立金	302	基金積立金
07	報償費	73	現地踏査等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	86	事務用品、現地踏査用具等				
11	役務費	23	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	倒木処理等				
18	負担金補助及び交付金	38	水源林造林協議会等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	02	予備費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**5200040**	**予備費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**100**	**0**	**0**	**0**	**0**	**100**
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・森林面積335haの財産管理を行います。
・水源林分収造林に伴う植林、保育、間伐等の施業について、管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・北の沢山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】
予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	100	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

有明山林財産区特別会計

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**5300010**	**一般管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**674**	**0**	**0**	**0**	**63**	**611**
前年度	671	0	0	0	60	611
増減額	3	0	0	0	3	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	63							63

【目的・効果】
【目的】
・森林面積314haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】
一般管理費 674千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬（7人）				
07	報償費	63	現地踏査等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	86	事務用品、現地踏査用具等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	倒木処理等				
24	積立金	334	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	02	予備費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**5300030**	**予備費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**100**	**0**	**0**	**0**	**0**	**100**
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・森林面積314haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・有明山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】
予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	100	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

富士尾沢山林財産区特別会計

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**5400010**	**一般管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**551**	**0**	**0**	**0**	**7**	**544**
前年度	550	0	0	0	6	544
増減額	1	0	0	0	1	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	7							7

【目的・効果】
【目的】
・森林面積119haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】
一般管理費 551千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬（7人）				
07	報償費	63	現地踏査等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	86	事務用品、現地踏査用具等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	倒木処理等				
24	積立金	211	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	02	予備費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**5400030**	**予備費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**150**	**0**	**0**	**0**	**0**	**150**
前年度	150	0	0	0	0	150
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・森林面積119haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・富士尾沢山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】
予備費 150千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	150	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

穂高山林財産区特別会計

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	01	総務費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**5500010**	**一般管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**631**	**0**	**0**	**0**	**6**	**625**
前年度	630	0	0	0	5	625
増減額	1	0	0	0	1	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	6							6

【目的・効果】
【目的】
・森林面積2haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】
一般管理費 631千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬（7人）				
07	報償費	63	現地踏査等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	86	事務用品、現地踏査用具等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	220	倒木処理等				
24	積立金	181	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

予算書ページ	11

コード	010802200
課・係等	農林部　耕地林務課　林務担当

予算				総合計画		
	款	02	予備費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	**5500030**	**予備費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**100**	**0**	**0**	**0**	**0**	**100**
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・森林面積2haの財産管理を行います。
・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】
・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・穂高山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】
予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	100	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

産業団地造成事業特別会計

予算書ページ	11

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部　商工労政課　商工労政担当

予算				総合計画		
	款	01	産業団地事業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	産業団地事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	産業団地事業費		施策	商工業の振興
	事業	**6100010**	**産業団地建設事業費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**2,243**	**0**	**0**	**0**	**2,243**	**0**
前年度	5,185	0	0	0	5,185	0
増減額	△ 2,942	0	0	0	△ 2,942	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	一般会計繰入金	2,242							2,243
	03	前年度繰越金	1							

【目的・効果】
【目的】
・市内に開発可能な事業用地が少ないことが課題となっていることから、産業団地の建設を進めていきます。
【効果】
・新たな産業用地の造成による企業誘致により、就業先を確保し、雇用を促進し経済の活性化を図ります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・地域未来投資促進法を活用した開発を行うことで、地域経済を牽引する優良企業の立地と市内経済の活性化を目指します。
・市内7箇所の工業団地等の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】
産業団地建設総務費 2,243千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	76	事務用品、施設修繕費				
12	委託料	537	産業団地緑地管理				
14	工事請負費	1,595	産業団地雨水排水機能改善等工事等				
18	負担金補助及び交付金	35	屋外広告物設置負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計		
2								
						計		

有明荘特別会計

予算書ページ	13

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部　観光課　観光施設担当

予算				総合計画		
	款	01	施設事業費		将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす　共生の街　安曇野
	項	01	施設事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	施設事業費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	**7100001**	**有明荘施設管理費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	**29,971**	**0**	**0**	**0**	**29,970**	**1**
前年度	17,991	0	0	0	17,990	1
増減額	11,980	0	0	0	11,980	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	一般会計繰入金	26,350							
	02	有明荘施設使用料	3,620							29,970

【目的・効果】

【目的】

・市内を訪れる観光客や登山客の受入環境を適切に維持整備し、快適な宿泊環境を提供することで、交流人口の拡大と山岳観光振興を図ると共に、日帰り入浴施設として市民福祉の向上を図ります。

【効果】

・有明荘の適切な維持管理と施設整備により施設の性能改善を行うことで、来訪者の増加と滞在時間の延長につながります。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・指定管理者と連携して、施設の維持管理を行います。

・施設内照明器具のLED化を進め、老朽化による漏電・故障等の未然防止、使用電力量の削減、電球等の取替コストの減少を図ります。

・施設民間譲渡の方針に基づき、必要な用地測量業務等の手続きを進め、公共施設再配置計画を推進します。

【施設の概要】

・安曇野市有明荘（S50・H6建築、鉄骨造2階建）

・指定管理者：㈱燕山荘

【詳細事業内訳】

有明荘運営管理事業 29,971千円 有明荘耐震補強事業 0千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,227	公用車燃料、施設小破修繕	29	予備費	500	予備費
11	役務費	192	電話料、公用車点検費用				
12	委託料	1,666	沢水ろ過システム設置工事設計監理業務				
13	使用料及び賃借料	2,043	国有林林産物（温泉）買受代金、施設用地借地料				
14	工事請負費	23,308	沢水ろ過システム設置工事				
15	原材料費	28	駐車場整備用砕石				
26	公課費	7	公用車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	沢水ろ過システム設置工事	有明荘で使用する飲料水は沢水を使用しているため、ろ過システムを設置することで施設に安全な飲料水を供給することができます。	12	委託料	1,666	
					14	工事請負費	21,681	
						計	23,347	
2								
						計		